

# 道南地域主要水系調査書

(鷓川・その他)

平成 5 年 3 月

国土庁土地局  
国土調査課

## 序 文

水は、古来から多くの文明をはぐくみ、人々の生活と深く係わっており、河や湖は生活用水・農業用水として、さらには重要な交通路として利用されてきました。反面、水との闘いも古くから続けられ、各地に水を治めるための多くの施設が築かれています。明治以降は、工業用水や、エネルギー源としても利用されるようになり、近代日本を支えてきました。

今後も、水は生活水準の向上、先端技術産業の発展、農業生産力の向上等のためには、欠かせない資源の一つであり、新たな水資源の開発も必要です。また、各地の豪雨災害に見られるように、都市化の進展に伴い、多くの人的災害が発生する危険性も増大しており、防災面からも治水対策が急がれています。

これらの各種施設を計画・実施するためには、水文状況や水の利用実態を的確に把握する必要があります。しかし、これらに関する資料は、各種対策の計画・実施機関で個別に保管され、必ずしも十分に利活用されているとは言えません。このため、国土調査法に基づく水調査の一環として、昭和28年以来、各地域に於ける流域概要、治水及び利水施設の状況、水文、水質に係る各種資料を統一的な基準に基づき収集整理し、「主要水系調査書」及び「5万分の1利水現況図」として取りまとめています。

このたび、北海道南部地域主要水系調査書及び利水現況図を刊行するに当たり、本成果が各種施策の基礎資料として広く利用され、関係各位に役立つことができれば幸いです。

終わりに、本調査の実施に当たって、御協力を頂きました関係機関及び関係各位に対し深く感謝の意を表する次第です。

平成5年3月

国土庁土地局長

鎮 西 迪 雄

# 総 目 次

(1) 収録資料の概要 .....	1
(2) 利水現況図の概要 .....	3
(3) 鵠川流域の概要 .....	7
(4) 沙流川流域の概要 .....	27
(5) 尻別川流域の概要 .....	47
(6) 後志利別川流域の概要 .....	73
(7) 資 料 編 .....	99
I 降水量資料 .....	103
II 水位流量資料 .....	119
III 地下水位資料 .....	145
IV 水質資料 .....	151
V 取水口排水口資料 .....	167
VI 主要井戸資料 .....	203
VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料 .....	211
VIII 工場用水使用状況資料 .....	227
IX ダム資料 .....	231
X 溜池資料 .....	235
XI 下水道資料 .....	239
XII 漁業権資料 .....	243

## (1) 収集資料の概要

本調査書に収集した諸資料は、主としてつぎの諸調査項目について収集、編集した。

### I) 降水量調査

降水量観測所は、気象庁（札幌管区気象台、函館海洋気象台、室蘭・旭川地方気象台）の資料に基づき降水量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記降水観測所のうち、原則として恒常的な長期観測資料があるものについて、降水観測所月別降水量年表に整理し取りまとめた。

### II) 水位・流量資料

水位・流量観測所は、北海道開発局（函館・室蘭・小樽開発建設部）、王子製紙株式会社、北海道電力(株)の資料をもとに水位・流量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水位・流量観測所のうち、原則として10年以上の長期観測資料があるものについて、流量観測所年別流況表に整理し取りまとめた。

### III) 地下水位資料

地下水位観測井戸は、北海道開発局（旭川開発建設部）の資料をもとに、地下水位観測井戸総括表、一覧表に整理し取りまとめた。また最近5年間の観測記録を、地下水位観測記録年表に整理し取りまとめた。

### IV) 水質資料

水質調査地点は、北海道開発局（函館・室蘭・小樽開発建設部）、北海道環境対策課の資料をもとに、水質観測地点総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

### V) 取水口・排水口資料

農業用取水口及び排水口は、かんがい面積10haまたは常時取水・排水量 0.5m<sup>3</sup>/sec以上のものについて、北海道開発局（函館・室蘭・小樽開発建設部）、北海道庁（小樽土木現業所）、各市町村の資料をもとにかんがい面積別、取水方法別、排水方法別の総括表、農業用取水口一覧表、農業用排水口一覧表に整理し取りまとめた。

水道用取水口は、各市町村の資料をもとに、取水方法別総括表、水道用取水口一覧表に整理し取りまとめた。

工業用取水口及び排水口は、北海道開発局（小樽開発建設部）、北海道庁（小樽土木業所）、各市町村の資料をもとに、取水方法別、排水方法別の総括表、工業用取水口一覧表、工業用排水口一覧表に整理し取りまとめた。

### VI) 主要井戸資料

主要井戸は、北海道開発局（小樽開発建設部）、各市町村等の資料をもとに工業用井戸、水道用井戸、多目的及びその他の井戸の用途別に分類整理し、用途別、市町村別の総括表、一覧表に

整理し取りまとめた。

#### Ⅶ) 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

水道法に基づく各種の水道は、計画給水人口 100人以上について、各市町村の資料をもとに上水道、簡易水道、専用水道の各事業別に分類整理し、水道用水総括表、上水道、簡易水道及び専用水道地区一覧表に整理し取りまとめた。また、最近5年間の水質検査結果を、水道用水の水質検査表に整理し、取りまとめた。

#### Ⅷ) 工業用水使用状況資料

工業用水使用状況は、北海道庁（函館・室蘭・小樽土木現業所）の資料をもとに、工場用水使用状況総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

#### Ⅸ) ダム資料

ダムは堰堤部の高さ15m以上のものについて、北海道庁（企画振興部土地水対策課）等の資料をもとに、ダム総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

#### Ⅹ) 溜池資料

溜池は、有効貯水量10,000m<sup>3</sup>以上のものについて各市町村等の資料をもとに、溜池総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

#### Ⅺ) 下水道資料

下水道は、公共下水道及び流域下水道について各市町村の資料をもとに、下水道一覧表に整理し取りまとめた。

#### Ⅻ) 河川横断の堰・門資料

河川横断の堰・門は、調査地域内の（Ⅴ）、（Ⅸ）及び（Ⅹ）に該当しない洪水防止、水位調節等を目的とする河川横断施設について、北海道庁（函館・室蘭・小樽土木現業所）等の資料をもとに一覧表を作成した。

#### Ⅼ) 漁業権資料

北海道庁（後志・檜山・日高支庁）の資料をもとに、漁業法に基づく漁業権一覧表に整理し取りまとめた。

## (2) 利水現況図の概要

### 1. 利水現況図

この地図は国土庁が関係機関の協力の下に作成した資料図（収集した資料を整理した図面）をもとに、空中写真を併用して、国土地理院で編集図化した。この地図には水利用の現況を総括的に表示しており、河川、湖沼、流域界、農業、工業、水道、発電用などの取水・排水施設や受益地区の分布、あわせて水利用と関係の深い各種観測施設及び保安林の区域、土地利用なども図示した。

本地域の利水現況図は5万分の1四六判4面、四六判裁判2面からなっている。

### 2. 利水現況図の表示事項

この図は9色刷りで、次の事項を表示した。

- (1) 河川、湖沼
- (2) 用排水路等
- (3) 取水・排水施設  
ダム、樋門・樋管、ポンプ場、集水埋渠、堰
- (4) 井戸  
深井戸、浅井戸
- (5) 利水関連施設  
浄水場、下水処理場、水力発電所
- (6) 受益地区等  
用水・水道・下水道受益地区
- (7) 治山治水関連施設及びその区域等  
水門、保安林
- (8) 土地利用  
水田
- (9) 観測施設及び観測定点
- (10) 水系流域界
- (11) 行政界  
支庁界、市郡界、町村界

### 3. 各事項別表示の基準

次の基準に従って表示した。

#### (1) 河川、湖沼

河川法の適要される一級河川と二級河川を区別して表示し、準用河川・普通河川はその他の河川で表示した。

湖沼、貯水池、溜池は5万分の1地形図により表示した。

貯水池の計画湛水面は、水涯線を破線で示した。

#### (2) 用水路及び水管

農業用用水、上水道、下水道、工業、水力発電、多目的の水路及び水管については目的別に色分けで表示した。農業用水路は幹線を表示した。

水路、水管は地上と地下との区分をしなかった。着工中のものは、共通の記号で目的別に色を変えて表示した。

#### (3) 取水・排水施設

各施設とも目的別に色分けで表示し該当河川の略号及び対照番号を付記した。ダムは堤高15m以上を表示し、有効貯水量が50万 $\text{m}^3$ 以上のものについては貯水量を付記した。また取水堰その他の取・排水施設は農業用は受益面積10ha以上、または常時取水・排水量が $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上、その他の目的のものはすべて表示した。

取水堰は長さ100m以上を実長で、密接して並列する場合は適宜編集し図示した。

集水埋渠200m以上を実長で示した。

樋門・樋管、ポンプ場、自然取水・排水は、取・排水量により3段階（ $3\text{m}^3/\text{sec}$ 以上、 $3\text{m}^3/\text{sec}\sim 1\text{m}^3/\text{sec}$ 未満）に分けて表示し、 $1\text{m}^3/\text{sec}$ 以上の施設については、取水・排水量を付記した。

#### (4) 井戸

目的別に色分けし、深井戸と浅井戸を区別（その基準は深度30m）して表示した。

揚水量により、次の3段階に分けて表示し、番号を付記し揚水量 $500\text{m}^3/\text{day}$ 以上の井戸については揚水量も付記した。

$2,000\text{m}^3/\text{day}$ 以上、 $2,000\text{m}^3/\text{day}$ 以上～ $500\text{m}^3/\text{day}$ 未満

#### (5) 利水関連施設

浄水場は目的別に色分けされた用水路の色と同じとし、用水路をつなぐようにした。下水処理場には、流域下水道、公共下水道の処理場を含め、下水道をつなぐようにした。計画中・工事中のものを別に表示した。

#### (6) 受益地区等

上水道、簡易水道、専用水道、下水道の受益地区を目的別に色分けで表示した。下水道受益

地区は、流域下水、公共下水の受益地区を示し、工事中の下水処理受益地区や下水道の完成を  
まって受益地区となる予定地は、計画中の区域として表示した。受益地区は5 ha以上を表示し、  
対照番号を付した。

#### (7) 治山治水関連施設及び区域等

保安林は、国有林のもの与其他のものを分けて表示した。また、目的区分として水源かん  
養、土砂流出防備、その他に分けて表示した。

#### (8) 土地利用

水田は5万分の1地形図の植生現況により表示した。

#### (9) 観測施設及び観測地点

各種観測施設を自記と普通に分けて表示し対照番号、名称、所属を付記した。施設はないが  
常時観測している地点も同様に表示した。

#### (10) 水系流域界

水系毎に第1次支川、第2支川、第3支川の順に最小面積おおむね15km<sup>2</sup>を目途に流域界を分  
割し、流域面積の大小により次の3段階に分けて表示した。

600km<sup>2</sup>以上、600km<sup>2</sup>以上～200km<sup>2</sup>、200km<sup>2</sup>～15km<sup>2</sup>

流域界で囲まれた内部に、河川名と流域面積を表示した。

#### (11) 行政界

行政界と水系流域界、その他の界線が一致する場合は、行政界を基図に合わせ、水系流域界  
及びその他の界線は微量の白部をあけて僅かに転移して表示した。

### 4. その他

#### (1) 目的別色分け

図の理解を容易にするため、水の利用目的や関係別に記号類を次のような色に統一した。

農業用水関係	緑
農業排水関係	青
工業用水関係	赤
水道関係	橙
多目的	紫
治山・治水関係	茶
観測施設、行政界	黒
河川、湖沼	紫・青

#### (2) 調査書対照番号

次のものには、調査書と対照できる番号を付した。



① 取水・排水施設

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、目的別の一連とし、水系順、本川より支川へ、下流より上流へ付することを原則とした。

(イ) ダム

対照番号は全水系を通した一連番号を付した。またダムの名称を書き入れた。

(ロ) 自然取水・排水、樋門・樋管、ポンプ場、堰、集水埋渠

水系名のアルファベットと水系別の一連の対照番号の組み合わせにより表示した。

(例) 鶴川 M,

② 井戸

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、深井戸、浅井戸の区別がなく、目的別、市町村別に一連とした。

③ 上水道・簡易水道受益地区

地区番号を受益地区の中央に、目的別の色で書いた。上水道は〔 〕、簡易水道は( )、専用水道は〔専〕と書いた。対照番号は、上水道、簡易水道及び専用水道に分けた。順序は市町村のコード番号順に従い、一連とした。

④ 観測施設

種類別に一連の対照番号とし、所属を示す頭文字を( )内に書いた。所属を示す記号は次のとおりである。

北海道開発局 (開) 北海道庁 (道)  
気象庁 (気) 市町村 (市) (町) (村)  
北海道電力 (電)

(3) その他の注記

(2)のほか、次のものに注記した。

- ① 支庁名、都市名、町村名
- ② 一級河川名、二級河川名、その他の主な河川
- ③ 主な用水路名
- ④ 流域面積

(4) 編集に使用した資料

編集は主として国土地理院の5万分の1地形図上に所要事項を記入した資料図及び所定の様式に基づき調査し収集した資料によって行った。水田は5万分の1により図化した。

図はおおむね平成4年3月の状態を表した。

### (3) 鵠川流域の概要

北海道開発局室蘭開発建設部

治水課長 任 田 正 猛



# 目 次

1. 概 要 .....	10
(1) 概 況 .....	10
(2) 鵲川の名称の由来 .....	10
(3) 流域のあゆみ .....	10
2. 流域の特性と現況 .....	11
(1) 流域の概況 .....	11
(2) 地 形 .....	11
(3) 地 質 .....	12
(4) 気 象 .....	14
(5) 水文特性 .....	15
(6) 水 質 .....	16
(7) 植 生 .....	18
(8) 哺 乳 類 .....	19
(9) 鳥 類 .....	19
(10) 魚 類 .....	19
(11) 昆 虫 類 .....	20
(12) 両性・は虫類 .....	20
3. 流域の社会条件 .....	21
(1) 面積及び人口 .....	21
(2) 土地利用 .....	21
(3) 産 業 .....	23
4. 洪水記録 .....	24
5. 治 水 .....	25
(1) 河川計画 .....	25
(2) 河川工事 .....	25

# 1. 概要

## (1) 概況

鶴川流域は、北海道胆振支庁の東端部及び上川支庁の南端部を占め南北方向に細長い形状である。気候は、太平洋側西部気候区に属し標高差が大きいことから上流部と下流部で大きく変化する。

平均気温は、4.4～6.6℃、降水量は860～1,070mmで山間部に多く、また冬は、山間部を除いて積雪量の少ない地域である。

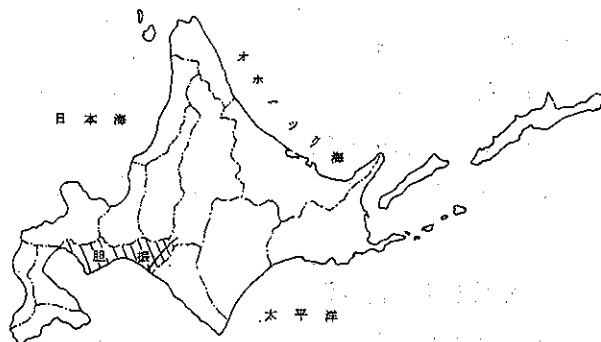


図-1 位置図

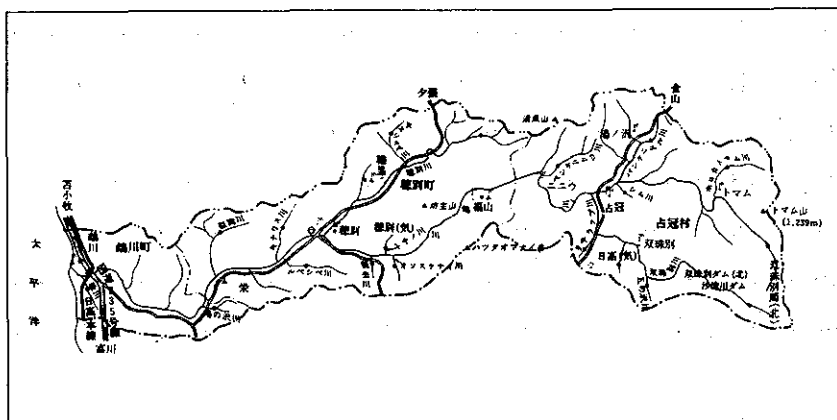


図-2 鶴川流域図

## (2) 鶴川の名称の由来

名前の由来は、「ムッカ・ベツ」から出たもので、海の上げ潮のため砂で河口がふさがる川なので、ふさがる川（ムッカ・ベツ）と名付けられたものである。

鶴川に住む古老の話では、並んで流れている鶴川は、流れが穏やかであることから「女の川」、もう一方の沙流川はたくましく流れる様子から「男の川」、そして二つ揃って「夫婦川」であるとも言われています。

## (3) 流域のあゆみ

鶴川の流域と人との関わりは、考古学的な遺跡の発掘によって相当古い時代からアイヌの人々が定住していただろうと想像され、明治時代まで完全な形で残されていた地名が全部アイヌ

語で統一されていることから、長い歳月の間純粋な一族によって、文化が維持されていたと思われる。

一方和人と流域とのかかわりは1669年（寛文9年）交易場鶴川場所が設置されており、1858年（安政5年）には松浦武四郎が穂別に泊りこの地区を詳細に調査している。和人の入地は、河口に位置する鶴川が早く1800年（寛政12年）に北辺警備と蝦夷地経営を兼ね、八王子千人同心原新助が同心50人と牛四頭を伴い入植している。上流に向かう程入地は遅く、穂別が1800年代の後半、占冠が1900年代に入っている。

以後入地者も徐々に増加し、漁業、農林業、鉱業などの開発が進み、現在の鶴川・穂別・占冠などの集落が形成され、地域の行政・経済の中心として発展した。

しかし、昭和30年代後半から産業構造の変革により、鉱業・林業が衰退して人口の流出が続くなかで追い打ちを掛けるように、この地区の基幹産業である農業において減反政策がとられ、過疎化の一途をたどり流域の人口は、昭和60年国勢調査で16,192人となっている。

産業別就業人口は第1次産業32%、第2次産業27%、第3次産業41%の構成比にあり、離農による第1次産業の減少、卸、小売業及びサービス業を全体とする第3次産業が増加している。

このように流域は、産業の停滞やそれに伴う青年層の流出、急速な人口の高齢化など多くの課題が提起されており、21世紀に向けて地域の自立と活性化をはかる施策が図られている。

## 2. 流域の特性と現況

### (1) 流域の概況

鶴川は、全国一級河川第4位（平成2年）の清澄河川であり、日高山脈の狩振岳（標高1,323m）に源を発し、占冠村中央市街地の盆地にてパンケシュル川、双珠別川等の支川と合流し、赤岩青巖峽の峽谷を曲流した後、穂別市街に至り、日高山脈西方の夕張山地から南下する穂別川と合流し、流域に発達した沖積低地間を曲流蛇行を繰り返しながら鶴川町にて太平洋に注いでいる。

幹川流路延長は135kmで全国109水系では29番目の河川であり、流域面積は1,270km<sup>2</sup>である。

鶴川流域は胆振市庁の鶴川町、穂別町と上川支庁の占冠村の計2町1村の行政区域にまたがっている。

### (2) 地形

鶴川流域は、北海道の胴体部の南西端にあたり、石狩勇払低地帯の南東部に位置する。

上流部の占冠村流域は日高山脈の北端部にあたり、占冠山地と呼ばれる山地であり支庁界の山稜の一部に大起伏山地がみられる他は中小起伏山地からなる。この山地内部には細長い屈曲した谷底平野が連続し、山麓に沿って周水河作用による緩斜面が発達する。この山地内の双珠別丘陵区域は大起伏丘陵で、一部はこれを開析して谷底平野を形成している。

中下流部の穂別町流域はその大半が勇払山地に含まれる。これは夕張山地の一部であり、地形的には地区外の北方へ連続している。この地域は一部に大・中起伏山地がみられるが大部分は小起伏山地をなしており、高度もあまり高くない。これに続く鶴川町流域は勇払山地の西南方に位置する勇払丘陵が大半を占めている。大起伏丘陵が大部分であるが、これらを囲んで小起伏丘陵が分布している。

河口付近の下流域は勇払低地と呼ばれる低地であり、一部は台地状をなし胆振台地や勇払南部台地と呼ばれる地域の一角を占めている。

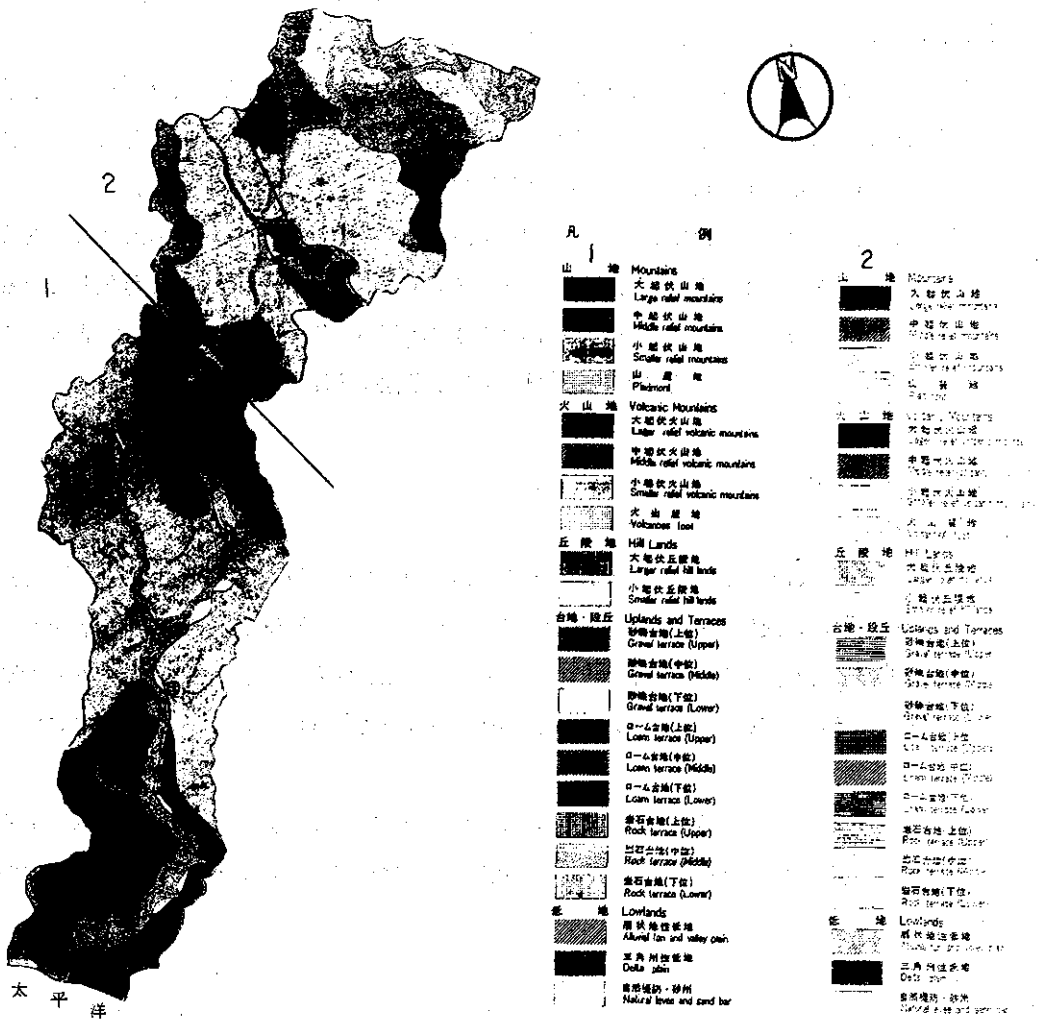


図-3 地形分類図

(3) 地 質

流域の地質は最上流部に日高山脈を中心に発達する日高変成帯が分布する。この変成帯には片麻岩、結晶片岩、ホルンフェルス等の変成岩や花崗岩、はんれい岩類等の深成岩が含まれる。

この変成帯の西側には衝上断層を境にして日高累層群が変成帯とはほぼ平行に分布する。日高累層群は粘板岩（一部チャートや砂岩を含む）と輝緑岩質岩に分けられる。

流域の上流部では白亜紀のエゾ層群が分布する。泥岩を主体とする地層で軟岩であるため開析の進んだ山地を形成している。

上・中流部では神居古潭帯が分布する。神居古潭帯は日高累層群、輝緑岩質岩、蛇紋岩等で形成されており、このうち蛇紋岩は脆弱で地すべりや斜面崩壊を起しやすい。

中・下流部には白亜紀～新第三紀の堆積岩類が分布している。この堆積岩類は比較的軟質であり、起伏の少ない山地を形成する。

これらの地層の走向は上流域で南北方向、中下流域では北西-南東方向を示し、多くの断層や褶曲を繰り返しながらも、一連の帯状配列を示している。

谷底平野や中下流部の低平地には第四紀の段丘堆積物、現河床堆積物が分布し、河口部では三角州堆積物や海浜砂層が分布している。

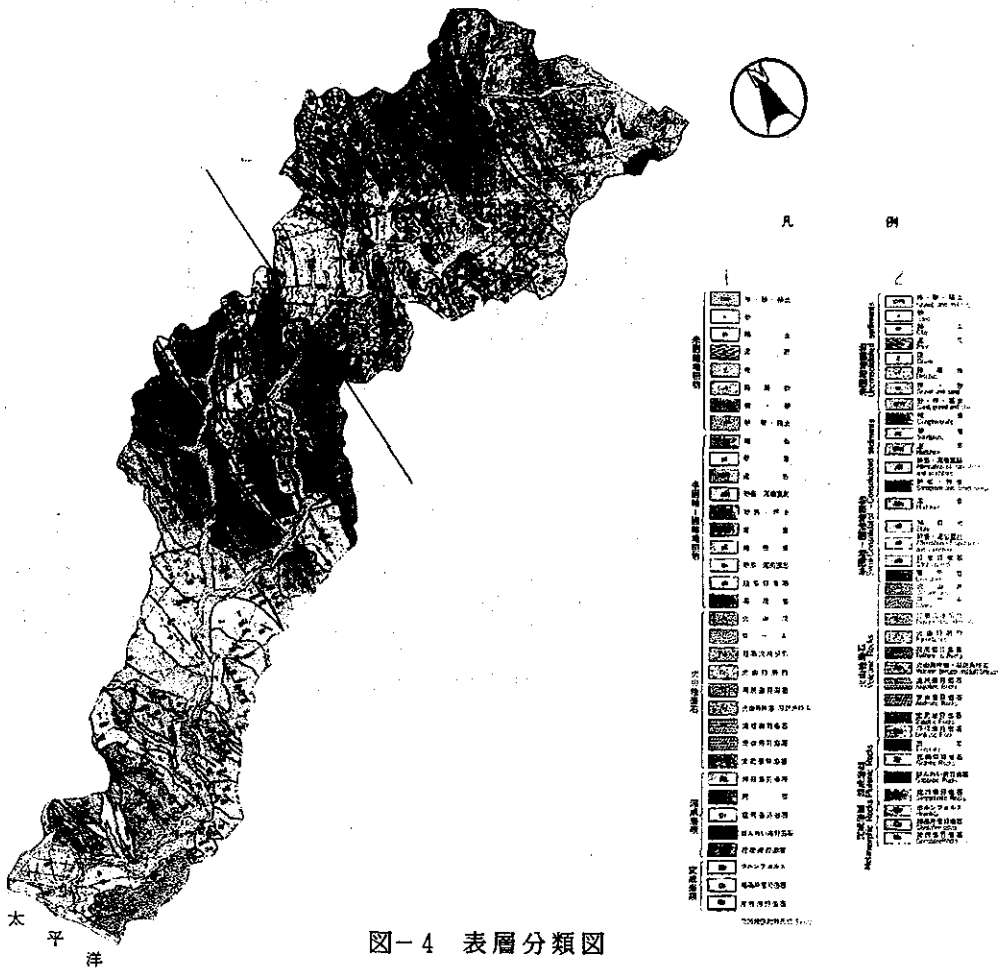


図-4 表層分類図



(4) 気象

鶴川流域の気象は、太平洋側西部気候区（表日本型）に属する。この特徴は、梅雨性降水域とも呼ばれ、梅雨前線が北上して本州方面の梅雨が明けたあと、北海道付近に停滞して活発となり、南方からの湿った空気による気層の不安定に伴う大雨があったりする。南北に細長い形状を示す本流域は、標高差も大きいことから上流部と下流部では気候は大きく変化する。海岸部（鶴川町）の夏は沿岸を南下する親潮の影響で、あまり昇温せず海霧を伴う冷涼な日が続く。冬期は雪も少なく12月に入って田園風景が見られたりする。上流の占冠では積雪も多く、気温も厳寒期には $-20^{\circ}\text{C}$ を超えることもめずらしくない。

平均気温は、鶴川で  $6.6^{\circ}\text{C}$  であるが内陸に入るにしたがって低下し占冠で  $4.4^{\circ}\text{C}$  である。降水量は年間  $864\sim 1071\text{mm}$  で、時期的には7月～9月に多い。

また降雪は、山間部を除いて少なく北海道にあっては、積雪による支障は比較的少ない地域である。

海岸近くは、春から夏にかけて海霧の発生があり、日照を阻害することが多いといわれている。

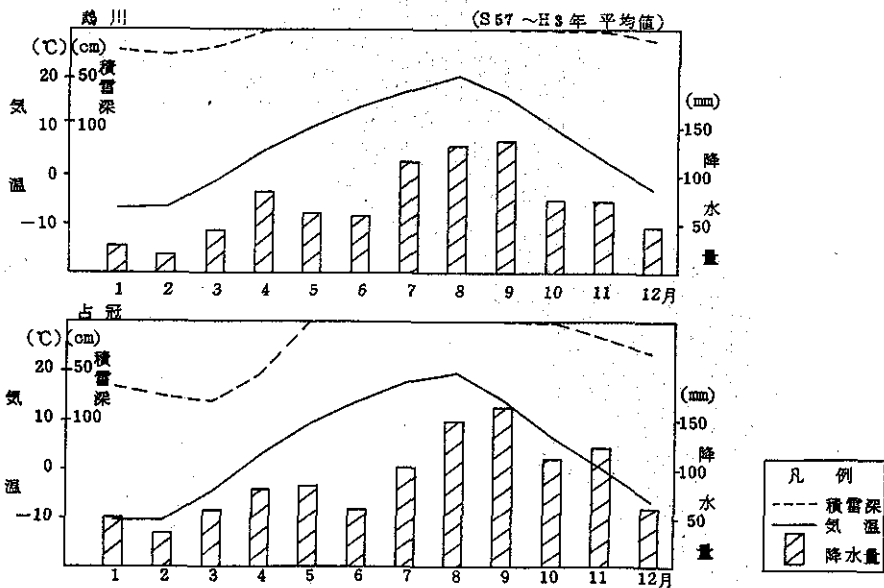


図-5 月別降水量・気温・積雪深図

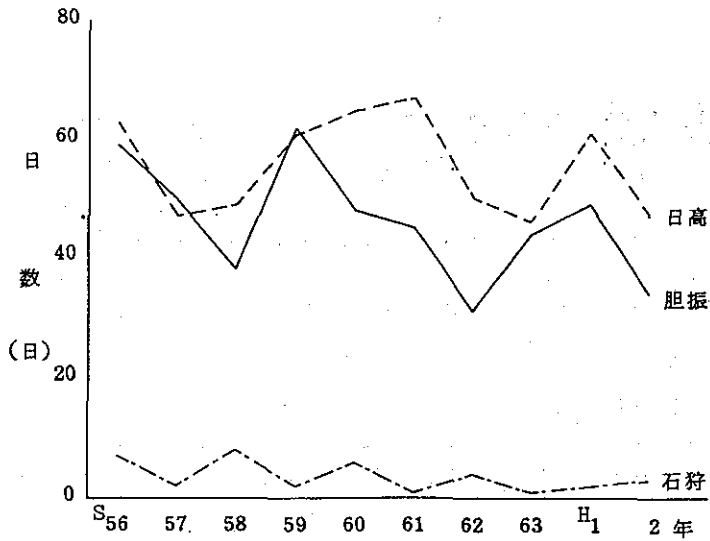


図-6 年間霧発生日数

(5) 水文特性

鶴川水系は、北海道では比較的降雨の少ない地域である。

春の降水量は少なく乾燥期を呈するのに反して夏の終りから秋にかけて天気は崩れ、全般的に雨が多い。年平均降水量は、鶴川、占冠でそれぞれ 860mm, 1,070mm程度である。月別では、8月9月が最も多くなっている。

鶴川地点における年間流出量は、昭和56年～平成2年までの10カ年平均で10.7億 $m^3$ /年（流出高 871mm）となっている。一方、融雪期（4～5月）の平均流出量は 3.8億 $m^3$ （流出高 313mm）で流況は良く年間流出量の約36%である。

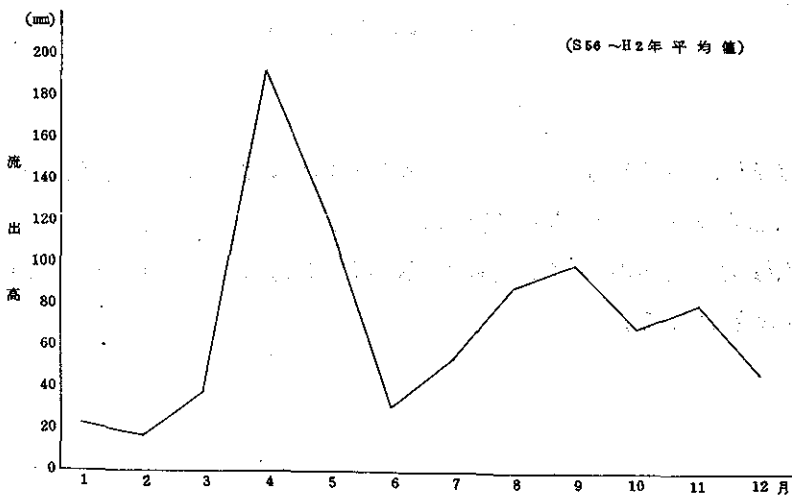


図-7 鶴川観測所流出高 (月平均値)

表-1 流況表

鵜川観測所

	最大流量 ( $m^3/s$ )	豊水流量 ( $m^3/s$ )	平水流量 ( $m^3/s$ )	低水流量 ( $m^3/s$ )	濁水流量 ( $m^3/s$ )	最小流量 ( $m^3/s$ )	平均流量 ( $m^3/s$ )	年総量 ( $10^6 m^3$ )	流出高 (mm)
S56	1562.26	60.07	23.72	14.15	7.50	4.82	55.52	1750.88	1426
57	569.38	39.66	20.13	9.58	2.73	1.66	38.35	1209.41	985
58	326.80	22.32	16.18	10.64	6.54	3.59	23.36	736.71	600
59	132.66	19.91	9.99	6.79	3.64	1.31	17.07	539.74	440
60	518.08	29.85	10.88	7.04	3.77	2.94	26.97	850.64	693
61	430.56	33.74	16.64	9.41	6.64	5.51	31.68	999.12	814
62	731.01	36.62	15.95	10.17	4.08	1.03	35.63	1123.78	915
63	302.30	29.70	16.87	8.72	3.30	2.54	27.80	876.73	714
H 1	531.16	41.92	29.84	10.88	5.02	3.44	42.42	1337.81	1089
2	775.58	43.98	24.88	11.52	5.86	3.68	40.11	1264.94	1030

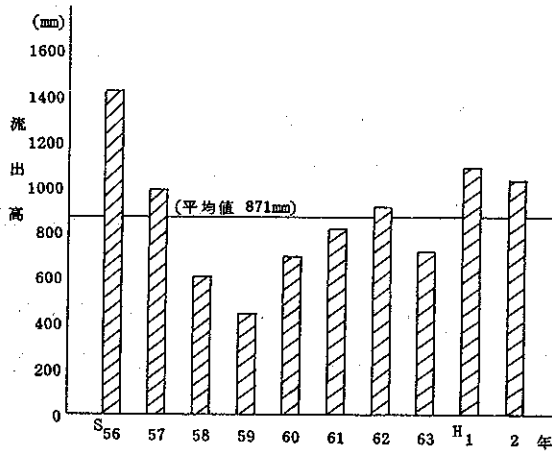


図-8 鵜川観測所流出高

(6) 水質

全般に流域内には主要汚濁源が少なく、平成2年度調査結果では、BOD値  $0.6mg/l$  となっており、全国一級河川で第4位の清澄な河川である。

観測地点毎の10ヶ年平均BOD75%値は、鵜川橋  $0.8mg/l$ 、穂別  $0.7mg/l$  でいずれも環境基準値を満足している。

類型指定年月：昭和47年4月

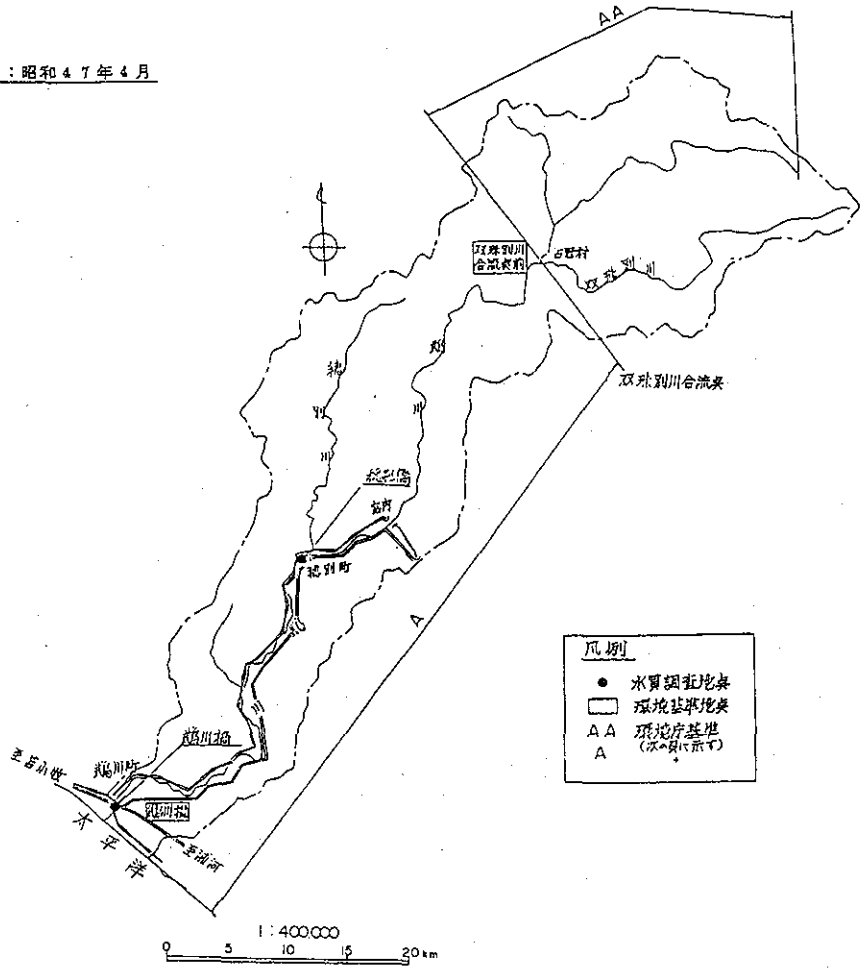


図-9 鷓川水系の水質保全に関する環境基準

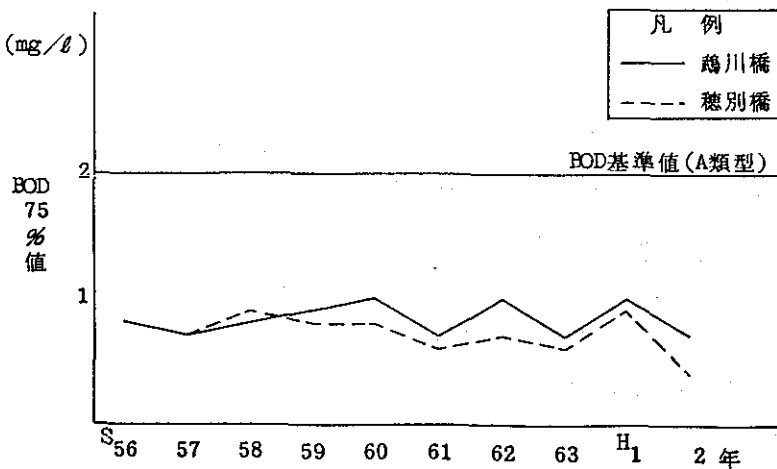


図-10 水質経年変化図

表-2 鶴川橋地点の水質（年平均値）

	S56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2
pH	7.6	7.7	7.8	7.7	7.7	7.6	7.6	7.6	7.7	7.6
BOD (mg/ℓ)	(0.8) 0.8	(0.7) 0.7	(0.8) 0.6	(0.9) 0.8	(1.0) 0.9	(0.7) 0.7	(1.0) 0.8	(0.7) 0.6	(1.0) 0.8	(0.7) 0.6
COD (mg/ℓ)	7.3	2.2	2.3	2.6	2.9	2.8	3.0	3.0	2.7	2.9
SS (mg/ℓ)	151	11	10	13	22	28	26	15	7	21
DO (mg/ℓ)	11.5	10.9	11.6	11.6	11.4	11.6	11.3	11.6	11.5	11.1
大腸菌群数 (MPN/100ml)	$9.2 \times 10^2$	$5.5 \times 10^2$	$2.4 \times 10^2$	$4.2 \times 10^2$	$1.3 \times 10^2$	$1.5 \times 10^2$	$1.2 \times 10^2$	$1.1 \times 10^2$	$4.1 \times 10^2$	$2.3 \times 10^2$
流量 (m <sup>3</sup> /s)	43.38	25.56	20.55	18.68	24.67	25.32	25.65	22.63	23.52	34.09

( ) はBOD75%値

### (7) 植 生

鶴川流域は森林帯区分上、ブナを欠くものの冷温帯に属している。また植物相の上では本州北部との共通種が北海道のなかでも多い地域である。

鶴川流域でもっとも標高の高いのは、支流の双珠別川の源流部の標高約 1,300mで、高山植生は山頂部にハイマツ低木林がみられる程度で、面積は小さい。

標高約 1,000m以上は亜高山帯上部のダケカンバ林となっている。

山地帯上部から亜高山帯にかけては針葉樹が多く、山地帯上部ではトドマツとミズナラ、シナノキが混生する下部針広混交林が、亜高山帯にはエゾマツとダケカンバが混生する上部針広混交林が分布しており、その間にエゾマツ、トドマツを主体にアカエゾマツをともなう針葉樹林がみられる。

標高約 500m以下の地域では、自然林としては広葉樹林のエゾイタヤ・シナノキ林となっており、エゾイタヤ、シナノキのほか、ミズナラ、ハウチワカエデ、ヤマモミジ、オオヤマザクラなど多くの広葉樹からなるが、穂別付近より下流側の山地では、ミズナラを主体にコナラ、シラカンバなどをともなう二次林の方が一般的である。またカラマツ人工林も広く、大半が壮齢林である。

山地部の谷筋では、ハルニレ林やヤチダモ林がみられる。

海岸沿いの段丘上や段丘斜面にはカシワ林がみられる。

河川沿いの低地では、森林としては河川の氾濫原にヤナギ低木林が認められる以外、少ない。低地の大半は農耕地となっており、上流部の占冠付近では牧草地が広いが、中、下流域で低地が水田、段丘上は牧草地として利用されている。

河口部は、大半が裸地となっている。

### (8) 哺乳類

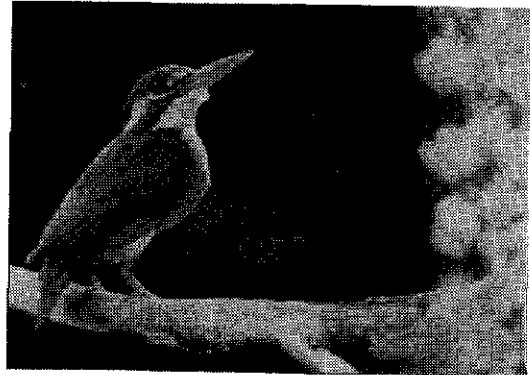
鶴川流域は、全流域の約9割を森林が占めており、非常に自然環境は恵まれている。このため流域の動物相は非常に豊富である。

鶴川流域に生息する哺乳類は、ヒグマ、エゾシカ、キタキツネ、エゾタヌキ、エゾイタチ、エゾユキウサギ、エゾリス、エゾシマリス、エゾモモンガ、エゾクロテン、エゾヤチネズミ、エゾアカネズミなどである。

このうちエゾシカはほぼ全域にわたって分布しており、北海道のうちでも特に生息数の多い地域の一つである。ヒグマは穂別、占冠を中心に生息しており、繁殖地域も数多い。キタキツネはほぼ全域にわたって見られ、固体数も相当数にのぼっていると考えられる。エゾタヌキは穂別、鶴川を中心に分布している。

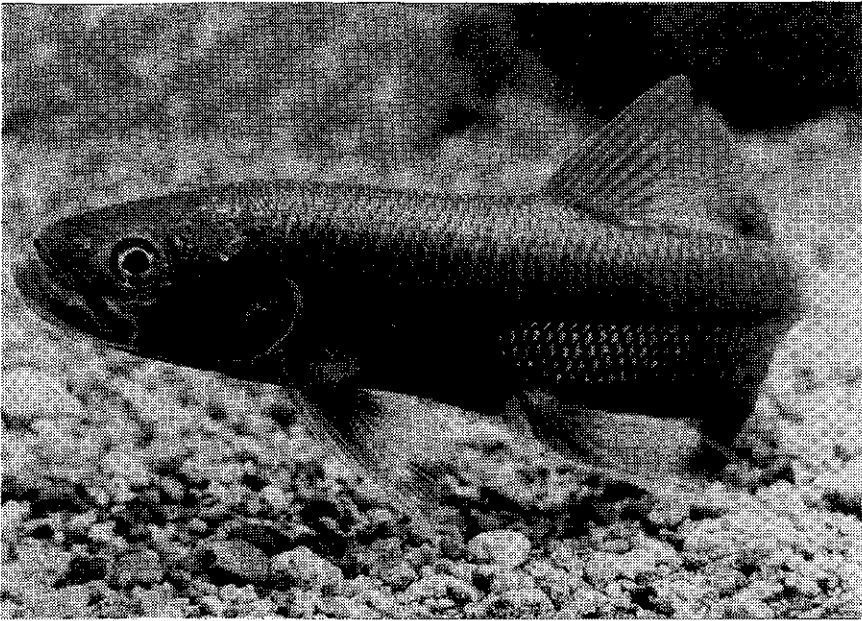
### (9) 鳥類

鶴川流域は豊かな森林地帯に恵まれており、アケガラ、ヤマゲラ、コゲラ、キビタキ、キバシリ、ヒガラ、キクイタダキなどの鳥類の生息には好適の環境である。また国の天然記念物に指定されているクマガラも確認されている。さらに農耕地周辺にはキジバト、カッコウ、ノビタキ、コウライキジ、カワラヒワ、アオサギなどの姿も見られる。一方鶴川河口域には北海道随一といわれる干潟が発達しており、キョウジョシギ、トウネン、ハマシギ、シロチドリ、メダイチドリなどの30種以上のシギ、チドリ類の集団飛来地となっている。またカモ類、アイサ類、アジサシ類、カモメ類なども数多く見られ、河口周辺で100種ほどの野鳥が観察されている。



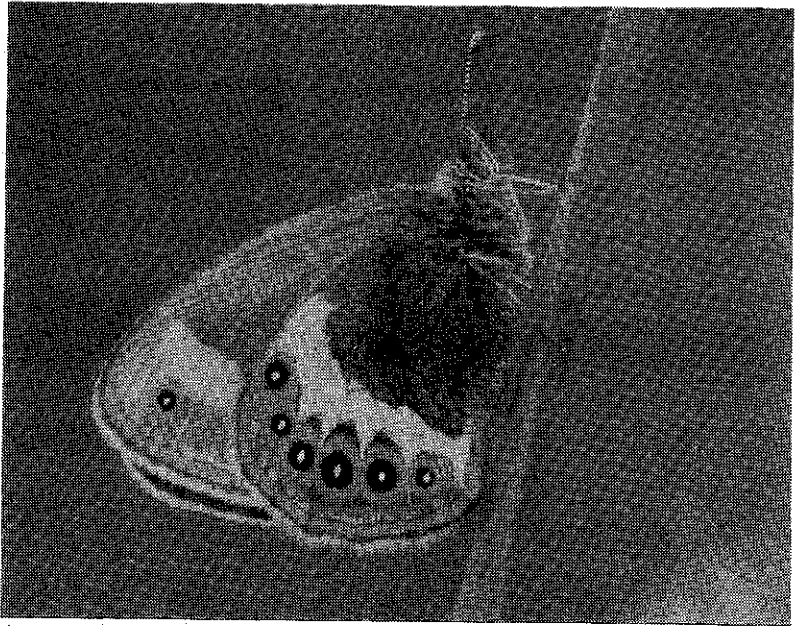
### (10) 魚類

鶴川水系に生息する魚類はサケ、マス、シシャモ、アカハラ、コイ、フナ、ヤチウグイ、フクドジョウ、ハナカジカ、ヤツメウナギ、ヒブナなどである。上流部には溪流性のヤマメ、アメマス、オショロコマなどが見られる。このうち鶴川名産のシシャモはワカサギ科に属し、昔からアイヌの人々にとって貴重な食糧であり、このため不漁は飢餓を意味した。従ってアイヌの人々はカムイノミを行ってシシャモの遡上を祈ったりして感謝を表した程である。元来、シシャモの接岸はまことに穏やかで、急に厚群になって遡上する。遡上時期は10月下旬から11月上旬で僅か2、3日で漁期は終わってしまう。北海道では鶴川のほか八雲の遊楽部川、沙流川、十勝川、釧路川などに産卵のため遡上する。



#### (1) 昆虫類

鶴川流域には天然記念物に指定されている昆虫類は現在のところ存在しない。環境庁の調査による重要な昆虫としては鱗翅目のシロオビヒメヒカゲで、環境庁の選定基準としてはBとなっている。これは分布



域が国内若干の地域に限定されている種というものであり、穂別町に生息するといわれている。

#### (2) 両性・爬虫類

両性・爬虫類では道内各地に普遍的に生息するもので、エゾアカガエル、ニホンアマガエル、シマヘビ、アオダイショウ、エゾサンショウウオなどが確認されている。

### 3. 流域の社会条件

#### (1) 面積及び人口

流域内は、鶴川町、穂別町、占冠村の2町1村で構成され、面積は165.7km<sup>2</sup>・546.5km<sup>2</sup>・571.3km<sup>2</sup>である（流域外面積含む）。

昭和40年以降の人口の推移は逐次漸減の傾向を示し、昭和60年の国勢調査では、昭和40年（22,059人）の26.7%減にあたる16,165人となっている。この傾向も昭和50年以降鈍化しほぼ横ばいに推移している。

行政単位でみると、鶴川町が流域内人口（昭和60年）の56.3%にあたる9,099人、穂別町30.7% 4,969人、占冠村2,097人が占めるが鶴川町でほぼ横ばい、穂別町で減少、占冠村においては、昭和55年まで減少傾向にあったものがリゾート開発により昭和60年では増加に転じている。

表-3 鶴川流域人口の推移

町村名	年次	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
鶴川町		9,633人	9,043人	9,193人	9,316人	9,099人
穂別町		9,120	6,511	5,658	5,275	4,969
占冠村		3,306	2,848	1,804	1,601	2,097
流域内人口		22,059	18,402	16,655	16,192	16,165

資料：国勢調査

#### (2) 土地利用

鶴川流域の土地利用状況は、山林85.8%、農耕地5.2%、牧場1.2%、原野2.4%、宅地0.4%、雑種地等で5.0%を占めている。特徴としては、流域の地形条件を反映して山林の占める割合が極めて高いことで、特に上流部の占冠村では、94.0%、穂別町で88.3%を占めている。農耕地は中下流域の鶴川本流沿いの平地部に広く分布しており、特に鶴川町、穂別町は、胆振管内を代表する稲作地帯となっている。



表-4 地目別土地利用現況

(単位:千ha)

区分	地目	総面積	田	畑	宅地	山林	池沼	牧場	原野	雑種地	その他
穂川町		165.75	28.47	10.17	3.03	82.60	0.01	9.72	5.39	5.53	20.83
穂別町		548.85	10.43	6.89	1.43	484.65	0.12	5.29	5.26	1.16	33.63
占冠村		571.14	1.70	8.62	0.49	536.62	0.28	0.57	19.67	1.35	1.83
合計		1,285.74	40.60	25.68	4.95	1,130.87	0.41	15.58	30.32	8.04	56.29
構成比(%)		100.0	3.2	2.0	0.4	85.8	0.0	1.2	2.4	0.6	4.4

資料:北海道市町村勢要覧 昭和60年

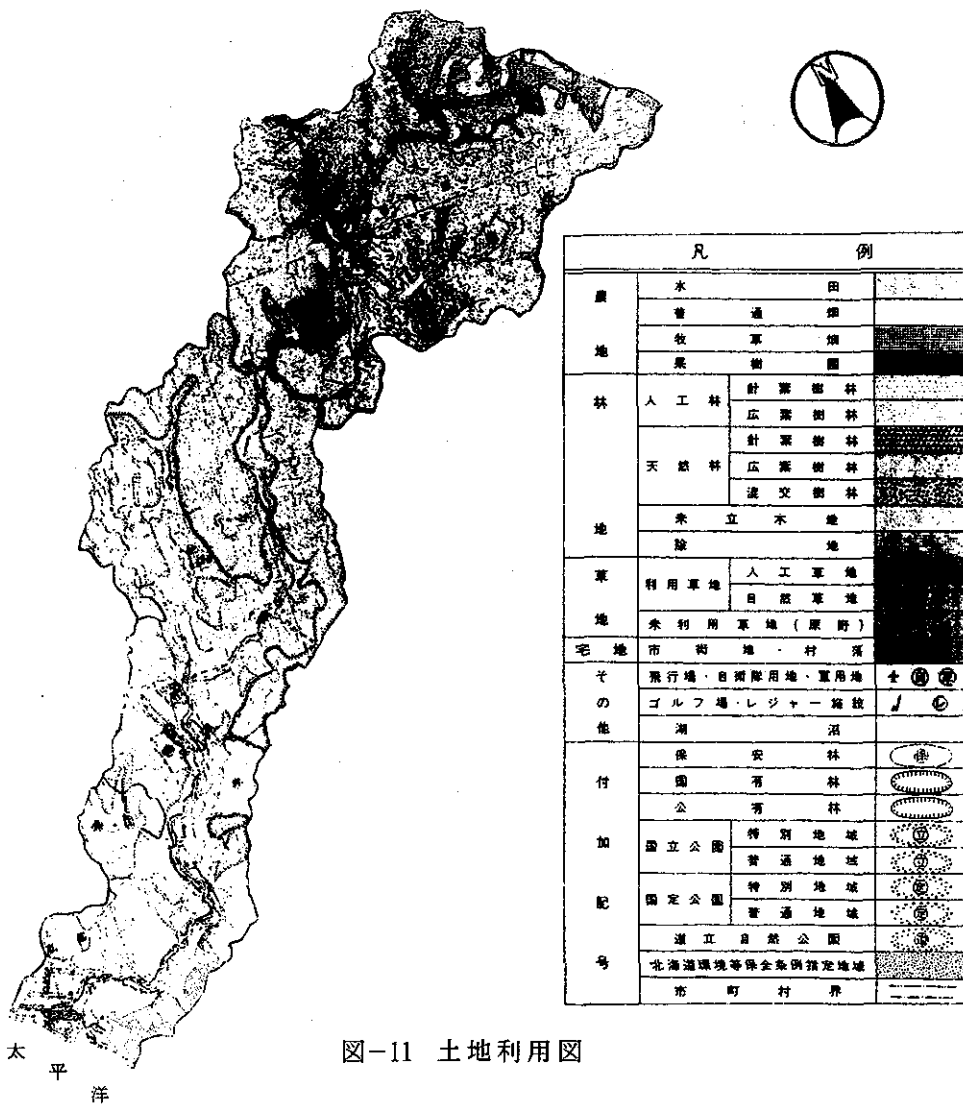


図-11 土地利用図

(3) 産 業

流域の産業は、鶴川町の農漁業、穂別町の農林業、占冠村の観光産業を基幹産業として発展している。産業就業者の推移は、第1次産業が後退し、第2次産業及び第3次産業へと比重が移行している。

特に第1次産業の減少は、全国的な傾向でもある農林業就業者の減少によるところが大きい。第2次産業は、穂別町の炭鉱閉山により鉱業部門の衰退をみるものの、建設業、製造業を中心に増加の傾向を示している。第3次産業は、卸、小売業、サービス業を中心に年々増加している。

なお、昭和55年の就業構造は、第1次産業で33.6%、2,855人、第2次産業で29.2%、2,459人、第3次産業で37.2%、3,144人となっている。

生産額の推移は、農業生産額では、鶴川町、穂別町を中心に昭和60年で106億600万円と（昭和55年の2.1倍）、林業では、年々減額しているが、穂別町、占冠村を中心に29億6,800万（同0.9倍）、鶴川町を中心とする工業は、林業と同様に減額しており、総体で47億2,500万円（同0.9倍）である。

また、鶴川町における漁業生産額では、2億に8,800万円で、昭和55年とほぼ同等である。

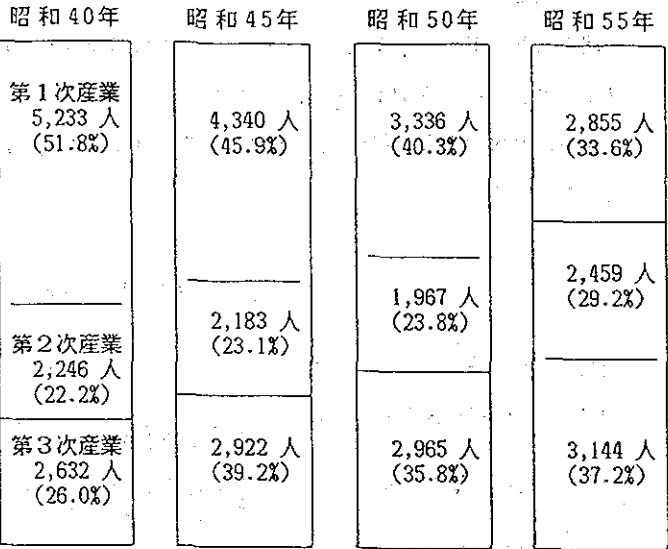


図-12 産業3部門別就業者数の推移

表-5 生産額の推移

(単位: 百万円)

	農 業			林 業 (栗材)			漁 業			工 業		
	S55	60	60/55	S55	60	60/55	S55	60	60/55	S55	60	60/55
鶴川町	3,216	7,065	2.4	112	96	0.9	291	288	1.0	4,042	3,537	0.9
穂別町	1,380	2,483	1.8	1,389	1,194	0.9	-	-	-	287	437	1.5
占冠村	416	458	1.1	1,934	1,705	0.9	-	-	-	1,096	751	0.7
合 計	5,012	10,006	2.1	3,435	2,968	0.9	291	288	1.0	5,385	4,725	0.9

資料) 農 業: 北海道農林水産統計  
 林 業: 「国勢の推移」建設省庁  
 町役場林務課提供  
 (S50) 林業 鶴川町・穂別町  
 漁 業: 建設省庁  
 工 業: 工業統計例集

#### 4. 洪水記録

鵜川において、出水をもたらすのは、台風直撃された場合と、前線が台風接近により刺激されて活発となり、集中豪雨をもたらす場合である。

鵜川の洪水の大きな特徴は、鵜川の流域形状からも明らかなようにピークの到達期間が早く、尖った波形である。

表-6 鵜川流域における洪水記録一覧

西暦	水書年月日	記事
1962	昭和37年8月3～4日	台風9号は3日午後本道に接近し、東西に伸びる前線上に強雨が降り始めた。
1966	昭和41年7月20～21日	本道は大きな低気圧部の中にあつた。本道上空は不安定となり日高地方を中心に雷雨が発生した。
1966	昭和41年8月17～19日	8月中旬後半から前線が北海道付近に停滞し、本道は一部を除き継続的に局地的豪雨に見舞われた。
1970	昭和45年10月25～26日	25日～26日にかけて本道の北部と南部を通過した低気圧の影響を受け、道北及び日高地方を中心に雨が降った。
1973	昭和48年8月	18日後半より19日にかけて、本道付近は台風10号を含む大きな気圧の谷に入り、全道的に雨が続いた。また、22日低気圧の接近により局地的な集中豪雨となった。
1975	昭和50年8月20日	台風5号は本州南海上を北上し、19日朝、温帯低気圧に変わり向きを変え本道に接近し、瞬雨は胆振・日高一帯に100mmを越えた。
1975	昭和50年8月24日	台風6号が北上して北海道付近に停滞していた前線と結び付き、台風自体と前線が一緒になって各地で記録的な大雨をもたらした。
1981	昭和56年8月3～6日	オホーツク海より南下した前線及び北上する台風12号の影響により、3日後半から降り出した雨は胆振・日高地方に断続的に降り、鵜川水系鵜川観測所で降り始めてからの雨量は298.5mmに達した。

#### 昭和56年8月洪水

8月3日夜半より降り出した雨は、5日には豪雨となりその影響で鵜川水系の各観測所は警戒水位を越えた。穂別では56.14mと警戒水位を0.64m越えその継続時間も23時間に達した。鵜川では最高水位4.79mを記録し警戒水位の継続時間も24時間を越えた。

被害状況は、鵜川町では死者1名、家屋全壊1戸、床上12戸、床下77戸、非住家被害3戸、田畑流失46.4ha、同冠水1,402ha、土木被害は河川18箇所、道路13箇所、橋梁2箇所であり、その他の被害を含め総被害額は19億16,087千円である。また穂別町は家屋床上2戸、床下6戸、田畑流失43ha、同冠水326.5ha、土木被害は河川40箇所、道路82箇所、総被害額は16億85,141千円である。

## 5. 治水

### (1) 河川計画

鶴川流域は、明治31年9月、大正11年8月など記録に残る大洪水のほか、毎年の融雪出など幾多の洪水に見舞われたが、鶴川の計画的な治水事業は第2期拓殖計画により、昭和2年から振興事業費による応急的な護岸の施工及び維持修繕の実施からである。その後、昭和9年に河川法準用河川として認定され部分的な捷水路工事と護岸工事が実施され、また地域住民による鶴川河川保護組合が結成され、障害木除去などの作業が行なわれていた。

本格的な改修工事は、昭和22年、23年の連続出水を契機として昭和24年の仁湾沢合流により河口に至る27.5km間の直轄改修工事が着手されてからである。北海道開発法が制定された昭和25年には、計画高水量を鶴川基準地点で3,600m<sup>3</sup>/sとした鶴川改修計画を策定した。また昭和36、37年の連続災害により、河川改修の重要性がクローズアップされ、直轄区間の延長、新規地区の増設などの改修計画の改訂が検討され、昭和38年には鶴川改修総体計画を策定し、中流部の有明、旭岡及び生田地区の築堤を追加計上した。

更に、昭和42年には河川法の改正に伴い鶴川は一級河川に昇格した。

なお、鶴川町、穂別町の公園緑地整備計画に合わせ、昭和52年には鶴川環境整備事業、昭和59年には穂別環境整備事業として低水路護岸高水敷整理に着手している。

表-7 現行指定区間外区間（大臣管理区間）

河川名	自	至	区間延長	摘要
鶴川	海	左岸 北海道勇払郡穂別町 字穂別467番地先 右岸 同 町 同字142番地1地先	KP 0/0~4/42 km	穂別川の合流点

### (2) 河川工事

昭和25年に策定された鶴川改修計画に基づき、昭和27年北海道開発法第1次5カ年計画の中で鶴川下流市街部の安全を確保する為、豊城、宮戸、汐見などの鶴川市街上下流の堤防を築設した。また、昭和35年度以降は治水10ヶ年計画により、上流仁和地区の築堤に着手した。

また昭和36、37年の連続災害を契機に、中流部の築堤に着手し、昭和50年以降は、穂別、ルベシベ等上流部の築堤に着手するなど治水安全度は着実に伸展している。

又、水衝部の低水路護岸工事と、低水路と堤防の近接カ所等の高水護岸工事を継続的に施工しており、現在継続施工中である。さらに近年は、環境に配慮した護岸工事も実施している。



#### (4) 沙流川流域の概要

北海道開発局室蘭開発建設部

治水課長 任 田 正 猛



# 目 次

1. 概 要 .....	30
(1) 概 況 .....	30
(2) 沙流川の名称の由来 .....	30
(3) 流域のあゆみ .....	30
2. 流域の特性と現況 .....	31
(1) 流域の概況 .....	31
(2) 地 形 .....	31
(3) 地 質 .....	33
(4) 気 象 .....	34
(5) 水文特性 .....	35
(6) 水 質 .....	37
(7) 植 生 .....	38
(8) 哺乳類 .....	39
(9) 鳥 類 .....	39
(10) 魚 類 .....	40
(11) 昆虫類 .....	40
(12) 両性・は虫類 .....	41
3. 流域の社会条件 .....	41
(1) 面積及び人口 .....	41
(2) 土地利用 .....	41
(3) 産 業 .....	43
4. 洪水記録 .....	44
5. 治 水 .....	45
(1) 河川計画 .....	45
(2) 河川工事 .....	45



# 1. 概要

## (1) 概況

沙流川流域は、北海道日高支庁の最西端に位置し細長い形状である。気候は、太平洋側西部気候区に属し、標高差が大きいことから上流部と下流部で気候は大きく変化する。

平均気温は、6.0～6.8℃、降水量は800～1,200mmで山間部に多く、また冬は、山間部を除いて積雪量の少ない地域である。

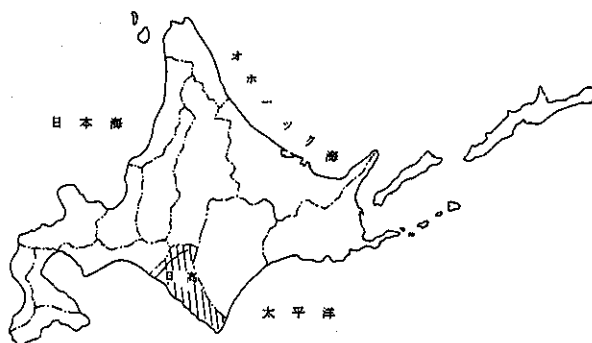


図-1 位置図

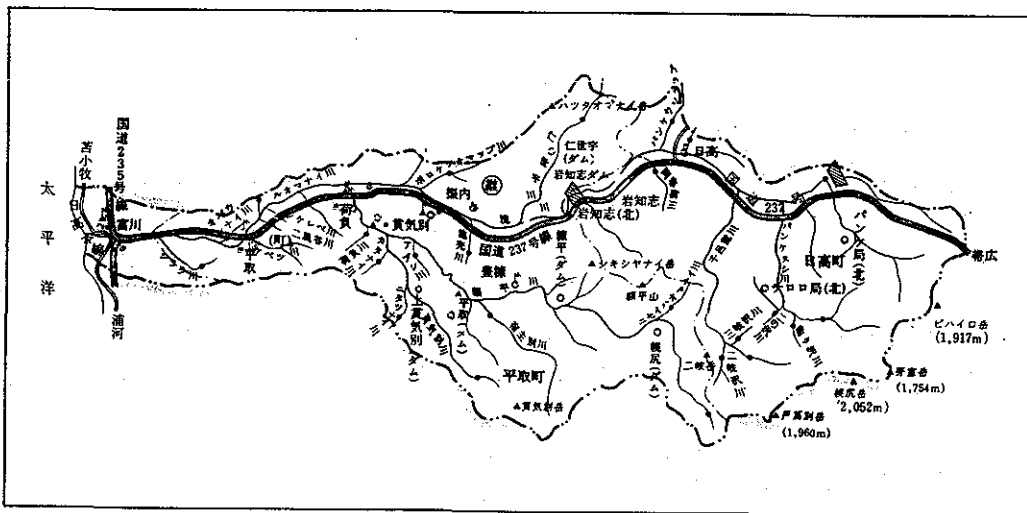


図-2 沙流川流域図

## (2) 沙流川の名称の由来

サル川は、その原名を「シシリムカ」といって「満潮毎に集まる砂が多くて、その河口がふさがって高台になっている」という意味であるが、この流域一帯は、カヤが多く、ことに川口の富川は、昔サルフトリ（佐留太）といい、また郡制時代に以上のような関係から、門別村、日高村を含んで「沙流郡」といったことなどから自然に「沙流川」といわれるようになった。

## (3) 流域のあゆみ

沙流川の流域には150余りの遺跡、チャシ・コツ（砦/跡）があり、最も古いものは縄文時代にさかのぼり、人跡印したものは今から6500年前と言われ、300年以前から「サル・ウン・

クル」〔葦原（に）／住む／人々〕一族の舞台となっていた。アイヌ民族の伝統文化としてはアイヌ古式舞踊、ユーカラ、チプサンケまつりなど今日の流域社会に深く結びついている。

和人の往来と定住を促したのは、松前藩の場所制度により慶長年間（1604～1614年）に開設されていたと推察される沙流場所の設置で、この場所制度は交易を目的とした。和人は米、酒、タバコ、金物など、アイヌはシカ皮、クマ皮、サケなどを主要交易品としていた。当時アイヌは236戸1,013人が住んでいたとされている。和人の本格的な定着は明治初期の拓殖政策による農業開発移住団の入地を契機に農地開発が推進されてからである。以後、農林漁業の適地として開発が進み入地者も徐々に増加し、現在の門別、平取、日高の基礎となる集落が形成され発展してきた。

しかし、昭和30年代後半の産業構造の変革により、農林漁業を中心とする一次産業の人口の流出が続き、流域の人口は昭和30年代の38,272人をピークに漸減の傾向を示し、昭和60年国勢調査で26,034人となっている。産業人口は、第1次産業34%、第2次産業21%、第3次産業45%の構成比であり、離農による第1次産業の減少、卸、小売業及びサービス業を全体とする第3次産業が増加している。

このように基幹産業であった農林漁業が停滞する中で、現在、農用地の拡大造成、総合観光開発の推進、地場産業の育成、生活環境の整備など21世紀に向けた地域の自立と活性化方策が図られている。

## 2. 流域の特性と現況

### (1) 流域の概況

沙流川は、全国一級河川第三位（昭和63年）の清澄河川であり、日高山脈の日勝峠付近に源を發し、ほぼ南西方向に流下している。途中、芽室岳（1,745m）、ルベシベ岳（1,740m）、チロロ岳（1,880m）、ピハイロ岳（1,917m）等に源を發するウェンガル川、パンケヌシ川、パンケヌシ川、千呂露川等と合流し日高町に至る。さらに戸蔭別岳（1,960m）、幌尻岳（2,052m）に源を發する額平川等の支川と合流し、平取町を経て門別町富川にて太平洋に注いでいる。

幹川流路延長は全国109水系のうち49番目に当たる104kmであり、流域面積は1,350km<sup>2</sup>である。

流域内市町村は日高支庁の日高町、平取町、門別町の3町にまたがっている。

### (2) 地形

流域の周辺は、東側では日高山脈の2000m級の山稜部が連なるのに対して、北や西側では1,000m級の分水嶺となっている。流域の形状はほぼ北東に伸び、流域平均巾が約13kmと比較的細長く、特に額平川より下流では約6kmと細長い形状を示している。

流域の最上流部は新第三紀から第四紀にかけての日高山脈上昇期に形成された標高 600m以上の大起伏山地で山腹斜面は急峻な満壮年期地形を示す。東側の標高 1,600m以上の山腹には氷河によるカール地形が発達しており、最も有名な幌尻岳の七ツ沼カールも流域内に含まれている。

上流部は標高 200～600m程度の中小起伏山地であり、河川沿いでは段丘堆積物による砂礫台地が分布する。

中流部は標高 200～400m程度の中小起伏山地であり、段丘もよく発達した晩壮年期地形を示している。

下流部は標高 100m以下であり、段丘も発達している。平取町本町から下流部は沖積平野が発達しており、晩壮年期～老年期的地形を示している。

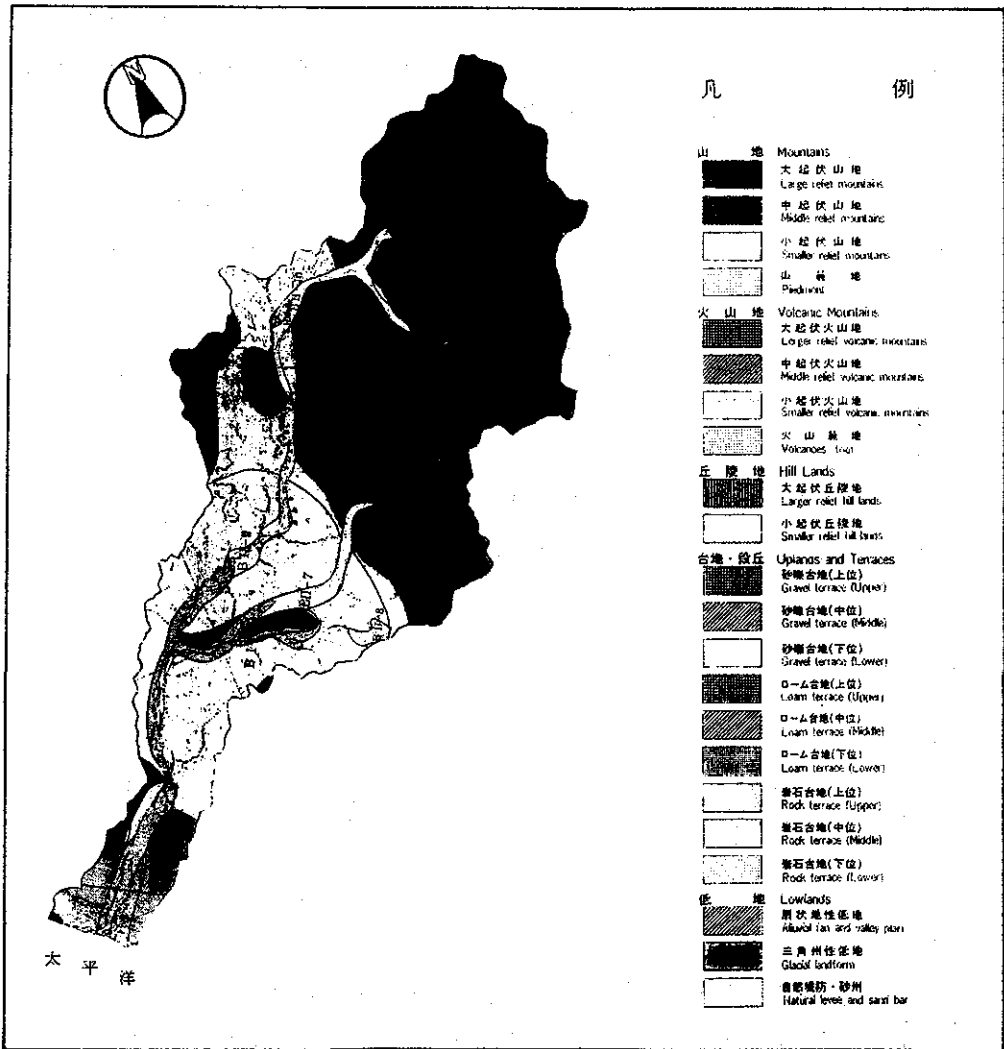


図-3 地形分類図

### (3) 地質

流域の地質は上流から下流に向い、日高変成帯、日高非変成帯、白亜系向斜帯、神居古潭帯、白亜系～第三系褶曲帯が分布している。

これらの走向は上流域では南北方向、中下流域では北西－南東方向であり、多くの断層や褶曲を含んでいるが、一連の帯状配列を形成し、隣接する鶴川流域に連続している。

最上流部の日高変成帯は日高山脈の主体を形成するものであり、片麻岩や結晶片岩等の変成岩類と花崗岩やはんれい岩質岩等の深成岩から形成されている。変成帯の西側では衝上断層を境にして日高非変成帯が分布する。これは粘板岩を主体とする日高累層群と輝緑岩質岩より構成されている。

上流部の白亜系向斜帯は泥岩を主体とした堆積岩であり、より上流の地質に比べて軟質であることから、開析の進んだ地形を形成している。

上・中流部の神居古潭帯は日高累層群、輝岩質岩、蛇紋岩等で構成されている。この神居古潭帯の蛇紋岩は日本最大であり、全般に脆弱であり、地すべりや山腹崩壊を起こし易い。

中・下流部には白亜系～第三系褶曲帯が分布する。礫岩・砂岩・泥岩等から構成され、比較的軟質であるため起伏の少ない山地を形成している。

河川周辺の低平地には第四紀の段丘堆積物が比較的良好に発達しており、中下流域では現河床堆積物、火山灰、海浜砂等が分布している。

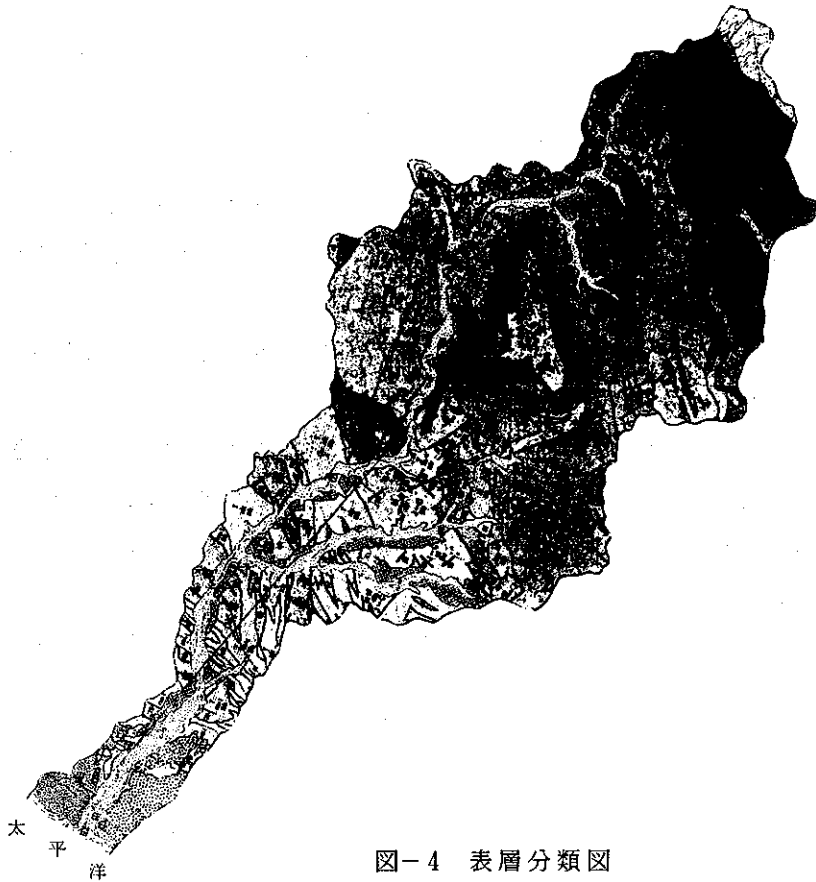


図-4 表層分類図

#### (4) 気象

沙流川流域は、太平洋側西部気候区（表日本型）に属し、太平洋岸から内陸へ約80kmの南北方向にやや細長い形状の地域である。

海岸部（門別町）の夏は、沿岸を南下する親潮の影響で、あまり昇温せず海霧を伴う冷涼な日が続く。また冬は、シベリア大陸からの影響が弱いため積雪量の少ない比較的穏やかな気候となり、晴天の日が多い。

海岸部より内陸部（中下流部の平取町、上流部の日高町）に移行するにつれ、海霧の影響が次第に減少し夏期は晴天日数も多く気温も上昇するが、逆に冬期は、海岸部に比べ内陸部に移行する程、気温が低く積雪量も多くなる。

平均気温は、日高門別 6.8℃であるが内陸に入るにしたがって標高が高くなるため低下し日高で 6.0℃である。降水量は年間800 ~ 1,200mmで山間部に多く、流域全体としては、日高山間部を除いて少なく北海道にあっては、積雪による支障は比較的少ない地域である。

海岸近くは、春から夏にかけて海霧の発生があり、日照を阻害することが多いといわれる。

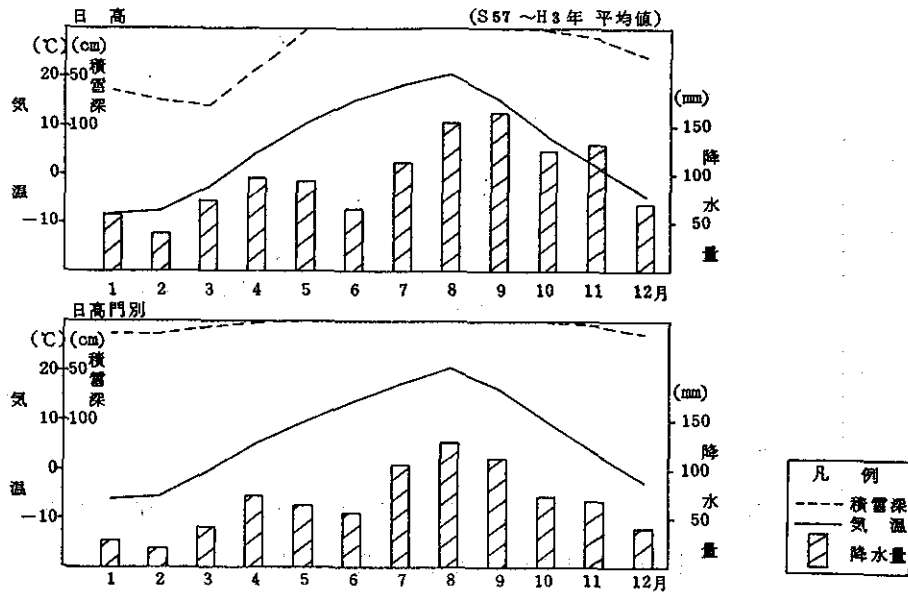


図-5 月別降水量・気温・積雪深図

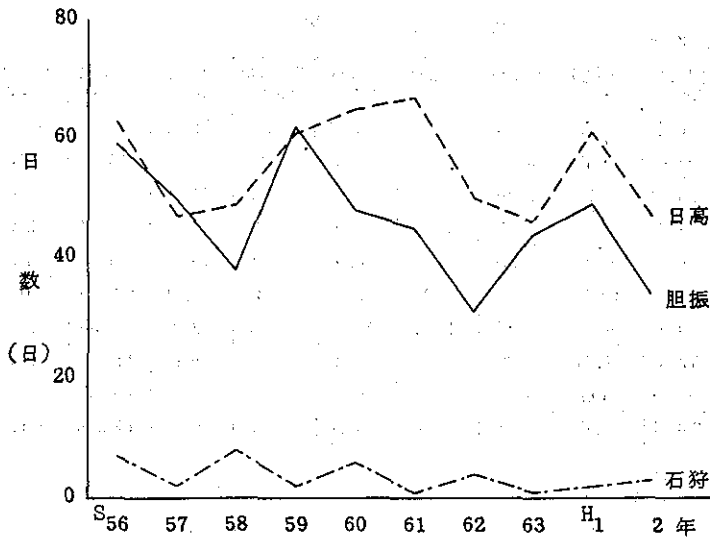


図-6 年間霧発生日数

(5) 水文特性

沙流川水系は、北海道では比較的降雨の少ない地域である。

春の降水量は少なく乾燥期を呈するのに反して夏の終りから秋にかけて天気は崩れ全般的に雨が多い。年平均降水量は、門別、日高でそれぞれ 810mm、1,180mm程度である。月別では、8月、9月が最も多くなっている。

富川地点における年間流出量は、昭和56年～平成2年までの10カ年平均で14.6億 $m^3$ /年（流

出高 1,103mm) になっている。一方融雪期の流出量は 4.9 億 m<sup>3</sup> で年間流出量の約 34% である。

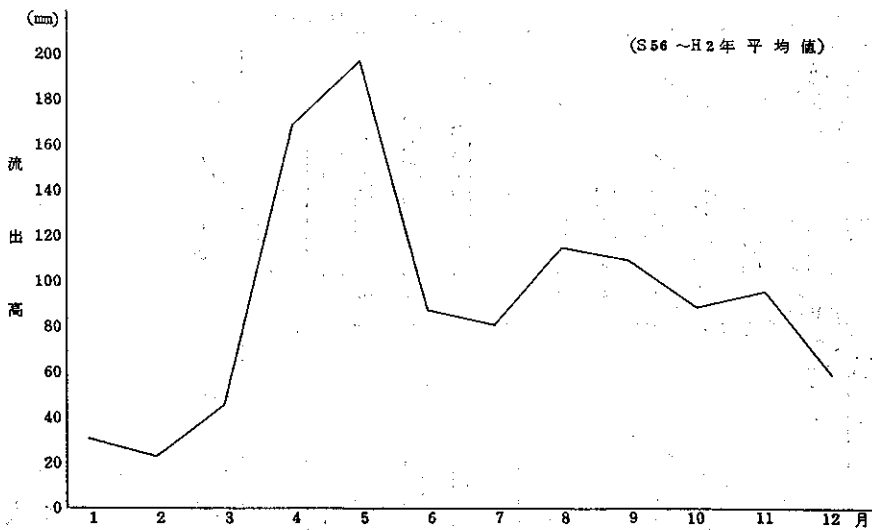


図-7 富川観測所流出高(月平均値)

表-1 流況表

富川観測所

	最大流量 (m <sup>3</sup> /s)	豊水流量 (m <sup>3</sup> /s)	平水流量 (m <sup>3</sup> /s)	低水流量 (m <sup>3</sup> /s)	渇水流量 (m <sup>3</sup> /s)	最小流量 (m <sup>3</sup> /s)	平均流量 (m <sup>3</sup> /s)	年総量 (10 <sup>6</sup> m <sup>3</sup> )	流出高 (mm)
S56	1358.46	81.62	40.20	20.81	8.12	4.16	69.34	2186.71	1653
57	704.41	58.46	33.19	18.20	11.18	5.29	51.77	1632.62	1234
58	381.84	40.27	26.01	17.99	12.51	5.21	34.94	1098.90	831
59	266.82	32.04	18.87	12.80	8.96	5.29	24.84	785.49	594
60	383.65	45.83	23.84	12.63	8.16	3.76	36.81	1160.73	877
61	460.16	50.90	26.27	17.14	9.26	4.36	45.60	1438.11	1087
62	754.59	62.80	29.90	19.84	10.57	4.06	52.49	1655.41	1251
63	338.59	46.79	24.38	17.32	11.66	6.79	39.14	1237.74	936
H 1	766.78	69.09	40.76	22.01	9.62	6.75	56.74	1789.36	1352
2	794.01	60.33	35.79	21.46	10.14	6.02	50.91	1605.59	1214

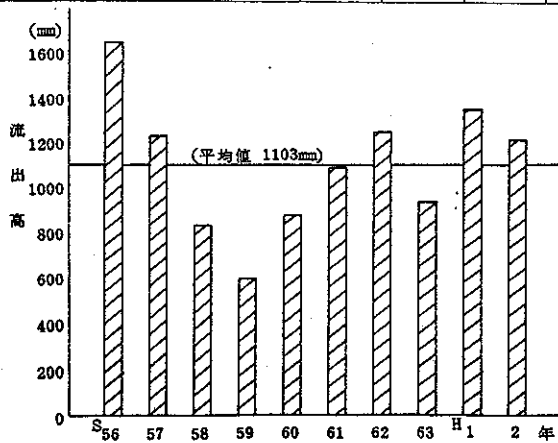


図-8 富川観測所流出高

(6) 水質

全般に流域内には主要汚濁源が少なく、昭和63年度調査結果ではBOD値  $0.5\text{mg}/\ell$  となっており、全国一級河川で第3位の清澄な河川である。

観測地点毎の10ヶ年平均BOD75%値は、沙流川橋  $0.8\text{mg}/\ell$ 、平取  $0.7\text{mg}/\ell$ 、長知内橋  $0.7\text{mg}/\ell$  といずれも環境基準値を満足している。

類型指定年月：昭和47年4月

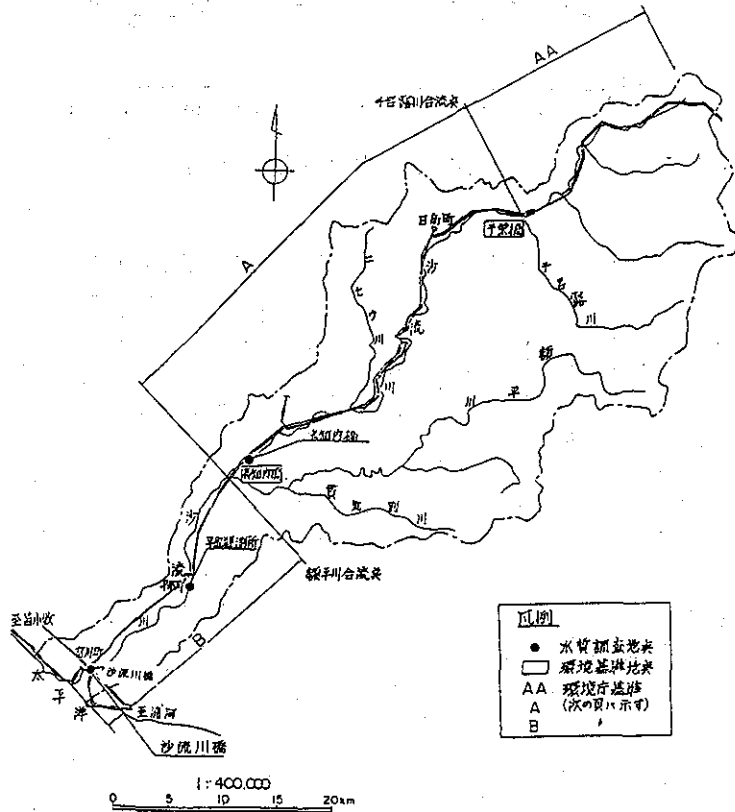


図-9 沙流川水系の水質保全に関する環境基準



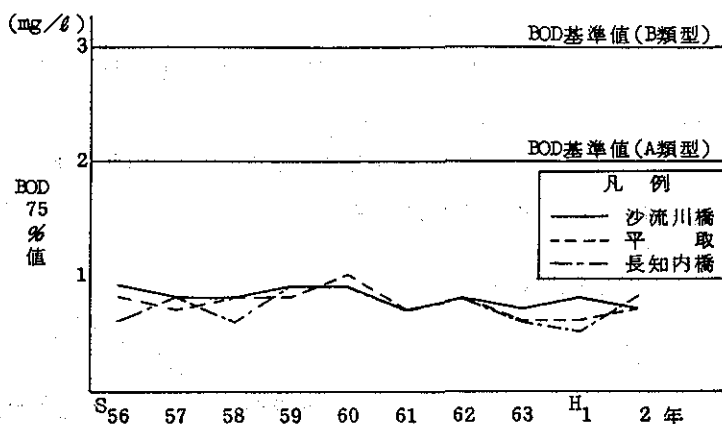


図-10 水質経年変化図

表-2 沙流川橋地点の水質 (年平均値)

	S56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2
pH	7.6	7.8	7.8	7.7	7.6	7.7	7.6	7.7	7.8	7.6
BOD (mg/l)	(0.9) 0.7	(0.8) 0.7	(0.8) 0.6	(0.9) 0.7	(0.9) 0.8	(0.7) 0.7	(0.8) 0.6	(0.7) 0.5	(0.8) 0.6	(0.7) 0.7
COD (mg/l)	6.0	2.0	1.6	1.8	1.9	2.1	2.2	2.5	2.0	2.5
SS (mg/l)	96	28	10	8	18	15	21	12	8	21
DO (mg/l)	11.9	11.2	12.0	11.7	11.5	12.0	11.6	12.0	11.8	11.4
大腸菌群数 (MPN/100ml)	$1.2 \times 10^7$	$1.1 \times 10^7$	$4.5 \times 10^6$	$5.5 \times 10^6$	$5.5 \times 10^6$	$8.3 \times 10^7$	$8.9 \times 10^6$	$6.2 \times 10^6$	$2.5 \times 10^6$	$2.2 \times 10^6$
流量 (m <sup>3</sup> /s)	51.80	38.18	32.63	20.01	33.16	32.25	38.80	32.11	35.73	46.96

( ) は BOD75% 値

### (7) 植生

沙流川流域は森林帯区分上、ブナを欠くものの冷温帯に属している。また植物相の上では本州北部との共通種が北海道のなかでも多い地域である。

沙流川は日高山脈北部を源としていることから、流域の植生は、低地帯から、高山帯まで広い範囲にわたっている。

ほぼ標高 500m 以上は亜高山帯、高山帯に属し、自然植生に広く占められている。亜高山帯は針葉樹林のエゾマツ・トドマツ林、上部針広混交林のエゾマツ・ダケカンバ林に覆われ、日高山脈の十勝側と異なり、針葉樹が優勢で、とくに日勝峠付近には国指定の天然記念物の「沙流川源流原始林」がある。以上の森林の上部にはダケカンバ林が位置し、日高山脈の稜線部にはハイマツ低木林がみられる。

標高約 500m 以下は山地帯にあたり、山地丘陵地は森林に覆われており、自然林としてはエ

ゾイタヤ・シナノキ林がみられる。エゾイタヤ・シナノキのほか、ミズナラ、ハウチワカエデ、ヤマモミジ、オオヤマザクラなど多くの広葉樹からなるが、下流部の低地に近いところでは、シラカンバあるいはミズナラ、コナラ主体の二次林となっている場合の方が多い。また人工林も広く、おもにカラマツが植栽されており、壮齢林に達している。一部には伐採によって生じたササ草原もみられる。海岸付近の段丘上や斜面にはカシワ林が認められる。山間の谷筋には、ハルニレ林、ヤチダモ林が低地沿いに延びている。

沙流川沿いの低地では、自然林としては川沿いの急斜面に断片的にエゾイタヤ・シナノキ林がみられる程度で、森林としては河川の氾濫原にヤナギ低木林が広くみられる。低地はほとんど農耕地となっており、上流部では牧草地、畑地として、下流部では低地が水田、段丘上は牧草地として利用されている。

河口部は一部にヨシ主体の低層湿原がみられるが、大半は裸地となっている。

#### (8) 哺乳類

沙流川流域は、多様な自然環境を有する日高山系に属し、動物相は極めて豊富である。

生息する哺乳類は、ヒグマ、キタキツネ、エゾタヌキ、エゾイタチ、エゾシカ、エゾノウサギ、エゾリス、シマリスなどが居る。

貴重種としては、エゾクロテン、ナキウサギなどが生息して居る。



#### (9) 鳥類

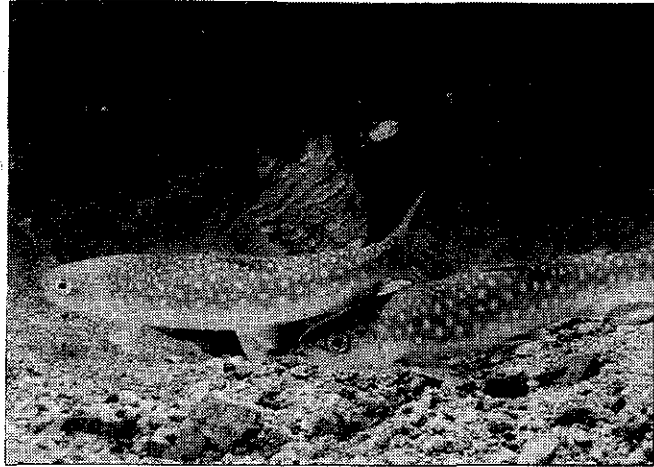
流域は複雑な自然環境を有する日高山系に属するので、水辺、森林、高地に生息、渡来する鳥類の種類は極めて多い。

水辺周辺にはセキレイ科、ミソサザイ科の鳥類が生息し、低帯、草地及び灌木林にはムクド

リ科、モズ科、ヒバリ科、シギ科、カラス科等の鳥類が生息する。また森林及び高地にはキツツキ科、ホトトギス科、フクロウ科、シジュウガラ科、ハヤブサ科、ワシタカ科などが生息する。また、天然記念物のオジロワシ・オオワシ・シマフクロウなども確認されている。

#### (10) 魚類

流域に分布する魚類は中～上流域ではオショロコマ、サクラマス（ヤマメ）、エゾウグイ、ハナカジカ、カワヤツメ等が生息する。中～下流域にはコイ、フナ、マ

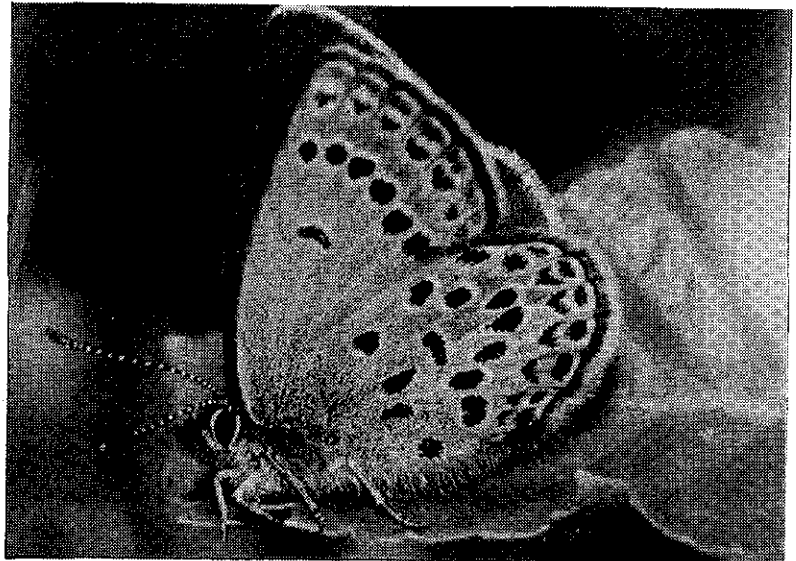


ルタウグイ等のコイ科、アシシロハゼ、ウキゴリ等のハゼ科、ドジョウ、イトヨ等が生息し、秋にはサケ、アメマス、サクラマス、カラフトマス等のサケ、マスが溯上する。又、河口付近にはシシャモ、キュウリ、ワカサギ等のキュウリウオ科の他、ヌマガレイが生息している。

沙流川の魚類相は、シシャモ及びキュウリウオを除けば、北海道のほぼ一般的な河川の魚類相である。

#### (11) 昆虫類

昆虫類のうち蝶類は特別天然記念物に指定されているダイセツタカネヒカゲをはじめとして、北海道特産で稀種のもの数多く生息している。幌尻岳周辺にはダイセツタカネ



ヒカゲ、カラフトルリシジミ、額平川上流域には、エゾツマジロウラジヤノメ、カラフトタカネキマダラセセリ、ペナコレ周辺では、ジョウザンシジミ、ウラナミアカシジミが生息する。

(12) 両性・爬虫類

両性・爬虫類では道内各地に普遍的に生息するもので、エゾアカガエル、ニホンアマガエル、シマヘビ、アオダイショウ、エゾサンショウウオなどが確認されている。

3. 流域の社会条件

(1) 面積及び人口

流域内は、門別町、平取町、日高町の3町で構成され、面積は431km<sup>2</sup>・747km<sup>2</sup>・568km<sup>2</sup>である(流域外面積含む)。3町の人口は、昭和35年をピークとして以降減少に転じ、昭和60年までの25年間に32%の減少率で北海道の群部(28.3%)に比べても大きい傾向を示している。行政単位でみると3町のうち日高町(53.3%)、平取町(42%)の減少率が高く、門別町は昭和50年以降鈍化を示している。

流域の中心集落は沙流川本流(国道237号)沿いに立地し、このうち下流部門別町富川市街が流域内では最も大きな規模を有し、また日高西部一円の拠点ともなっている。

表-3 沙流川流域人口の推移 (人)

		昭和35年度	40	45	50	55	60
沙流川流域	日高町	6,747	5,402	5,182	4,023	3,653	3,151
	平取町	13,387	12,930	10,770	9,331	8,494	7,767
	門別町	18,138	17,584	16,046	15,029	15,222	15,116
	計	38,272	35,916	31,998	28,383	27,369	26,034
日高支庁		123,095	122,397	112,175	105,133	103,107	99,930
全道郡部		2,172,399	1,961,251	1,736,139	1,608,615	1,593,313	1,557,304
全道		5,039,206	5,171,800	5,184,287	5,338,206	5,575,989	5,679,439

国勢調査

(2) 土地利用

沙流川流域土地利用の特徴は、その地形条件を反映して山林の占めるウェイトが非常に高いことである。流域3町総面積のうち山林82.6%、農耕地6.0%、原野2.5%、牧場3.0%、宅地雑種地等で5.9%であり、上流部日高町域では、97%が山林で占められている。

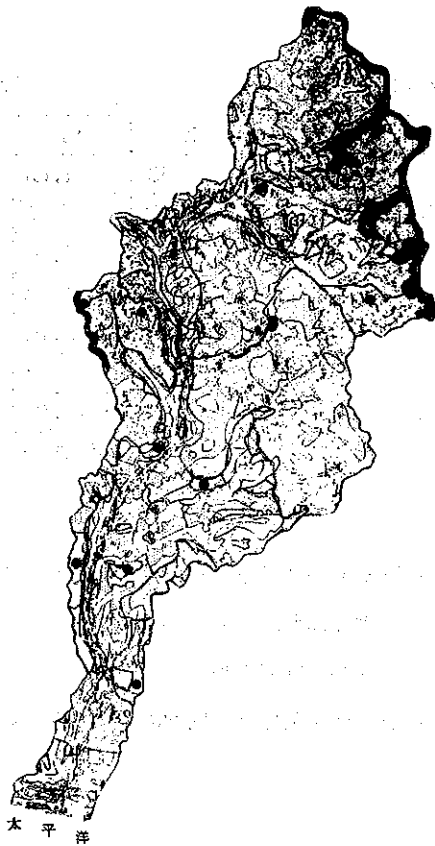
平野部の利用は、平取町においては、田、畑、原野、門別町では、田畑のほか牧場に利用されている。

表-4 地目別土地利用状況

(km<sup>2</sup>)

市町村	田	畑	宅地	鉱泉地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	総面積
日高町	3.74 (0.6)	4.15 (0.7)	0.89 (0.2)	-	0.02 (0.0)	550.63 (96.8)	2.96 (0.5)	3.29 (0.6)	1.13 (0.2)	2.04 (0.4)	568.85 (100.0)
平取町	17.91 (2.4)	20.00 (2.7)	2.21 (0.3)	-	-	622.43 (83.2)	8.75 (1.2)	30.30 (4.1)	4.08 (0.5)	41.54 (5.6)	747.22 (100.0)
門別町	14.52 (3.4)	45.32 (10.5)	5.71 (1.3)	-	-	272.05 (63.0)	41.19 (9.6)	5.85 (1.4)	3.04 (0.7)	43.52 (10.1)	431.20 (100.0)
計	36.17 (2.1)	69.47 (3.9)	8.81 (0.5)	-	0.02 (0.0)	1445.11 (82.6)	52.90 (3.0)	39.44 (2.5)	8.25 (0.5)	87.10 (4.9)	1747.27 (100.0)

資料：北海道市町村勢要覧（昭和62年度）



凡 例 LEGEND	
農 地	水田 Paddy field
	畑 Dry field
地 場	牧草場 Grass field
	果樹園 Orchard
林	人工林 針葉樹林 Artificial conifer 広葉樹林 Artificial broad leaved tree
	天然林 針葉樹林 Natural conifer 広葉樹林 Natural broad leaved tree
	混交樹林 Mixed forest
	未立木地 Tree less land
	除地 Left over area from forest management
草 地	利用草地 人工草地 Artificial field
	自然草地 Natural field
未利用草地(原野) Shrub land	
宅 地	市街地 村落 Residential area
そ の 他	飛行場・自衛隊用地・軍用地 Airport Self defence force land and others
	ゴルフ場・レジャー施設 Golf links Leisure land
	湖 Lake
付 加	保安林 Protection forest
	国 有 林 State forest
	公 有 林 Prefecture forest
記 号	国立公園 特別地域 National park Special ward
	普通地域 Ordinary area
	国定公園 特別地域 State park Special ward
普通地域 Ordinary area	
道立自然公園 Prefecture park	
北海道環境等保全条例指定地域	
市 町 村 界	

図-11 土地利用図

(3) 産 業

流域の産業は、農林漁業及び農産物、林産物、水産物の加工を主とする製造業等を基幹産業として発展している。

昭和60年の就業構造は、第1次産業で34.1%、4,585人、第2次産業20.9%、2,803人、第3次産業45.5%、6,040人である。また全就業者数13,428人に占める3町の割合は、日高町13.7%、平取町30.0%、門別町56.3%である。

生産額の推移 農業生産額は、平取町、門別町の大幅な増加により、昭和60年で164億4,600万円と昭和55年に対し45%の伸びを示し、林業は平取町の増、門別町は横ばい、林業のまち日高の減で32億1,400万でわずかであるが伸びている。門別町の漁業は110億9,000万円と昭和55年に対し大幅増となっている。工業は、154億2,500万円と昭和55年に対し25%の大幅減となっている。

なお日高管内の軽種馬生産は、全国生産の頭数の約77.3%を占めている。

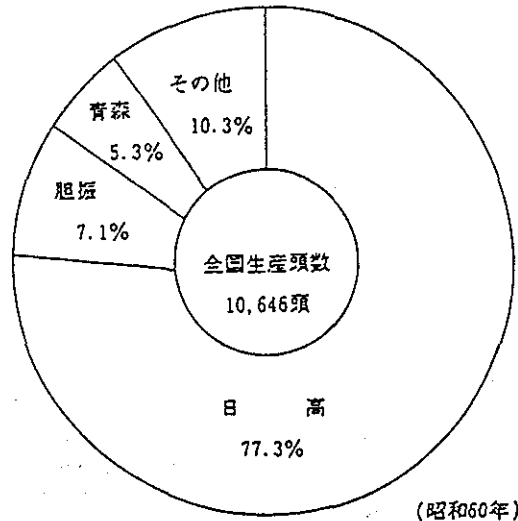


図-12 軽種馬生産頭数

資料：沙流川流域治水事業検討報告書

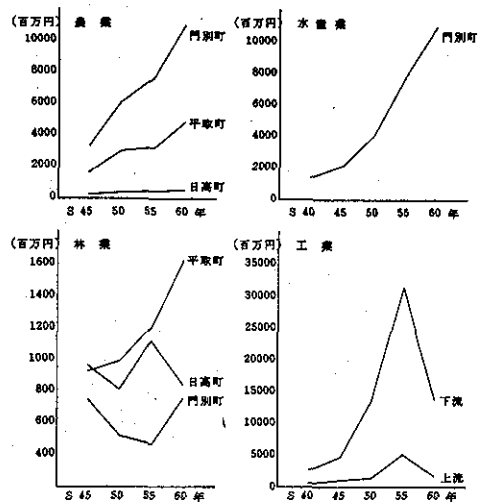


図-13 生産額の推移

表-5 産業別計算額の推移

(百万円)

農 業		林 業		水産業		工 業		合 計	
S55年	S60年	S55年	S60年	S55年	S60年	S55年	S60年	S55年	S60年
11327	16446	2778	3214	7709	11090	36371	15425	58185	46175

#### 4. 洪水記録

沙流川において、出水をもたらすのは台風直撃された場合と、前線が台風接近により刺激されて活発となり、集中豪雨をもたらす場合である。

沙流川の洪水の大きな特徴は、沙流川の流域形状からも明らかなようにピークの到達期間が早く、尖った波形である。

表-6 沙流川流域における洪水記録一覧

西暦	水害年月日	記事
1962	昭和37年8月3~4日	台風9号は3日午後本道に接近し、東西に伸びる前線上に強雨が降り始めた。
1966	昭和41年7月20~21日	本道は大きな低気圧部の中にあつた。本道上空は不安定となり日高地方を中心に雷雨が発生した。
1966	昭和41年8月17~19日	8月中旬後半から前線が北海道付近に停滞し、本道は一部を除き継続的に局地的豪雨に見舞われた。
1970	昭和45年10月25~26日	25日~26日にかけて本道の北部と南部を通過した低気圧の影響を受け、道北及び日高地方を中心に雨が降った。
1973	昭和48年8月	18日後半より19日にかけて、本道付近は台風10号を含む大きな気圧の谷に入り、全道的に雨が続いた。また、22日低気圧の接近により局地的な集中豪雨となった。
1975	昭和50年8月20日	台風5号は本州南海上を北上し、19日朝、温帯低気圧に変わり向きを変え本道に接近し、瞬雨は胆振・日高一帯に100mmを越えた。
1975	昭和50年8月24日	台風6号が北上して北海道付近に停滞していた前線と結び付き、台風自体と前線が一緒になって各地で記録的な大雨をもたらした。
1981	昭和56年8月3~6日	オホーツク海より南下した前線及び北上する台風12号の影響により、3日後半から降り出した雨は胆振・日高地方に断続的に降り、沙流川水系富川観測所で降り始めてからの雨量は349.8mmに達した。

#### 昭和56年8月洪水

8月3日夜半より降り出した雨は、5日には下流域で時間雨量60mmを越える豪雨となった影響で沙流川水系は5日未明から水位の上昇が始まり、平取、富川観測所で警戒水位を越えた。

被害状況は、門別町で死者1名、負傷者5名、家屋全壊27戸、半壊13戸、床上173戸、床下491戸、非住家被害66戸、田畑流失568.8ha、同冠水1,914ha、土木被害は河川215箇所、道路195箇所、橋梁14箇所、総被害額は161億2,939千円である。また平取町は家屋床上浸水3戸、床下31戸、田畑流失59ha、同冠水721ha、土木被害は河川33箇所、道路103箇所、橋梁9箇所、総被害額13億73,496千円である。

## 5. 治水

### (1) 河川計画

沙流川流域一帯は、地味肥沃気候温順のため、農林適地として明治初期より入殖が始まり、逐次開発が進められてきた。その後、大正11年8月の大洪水があったが、計画的な治水事業は行なわれず、僅か第2期拓殖計画の河川費により、昭和9年額平川合流点から河口までの部分的な低水路工事を実施するにとどまっていた。

その後昭和23年に国費応急河川改修費による改修が進められ、昭和25年北海道開発法の制定とともに沙流川の改修事業は一般公共事業となり、昭和25年第1次5箇年計画に着手するに至った。

近年における改修計画は、昭和26年から改修全体計画の基本調査を実施し、大正11年8月の実績洪水から基準地点平取の計画高水流量を  $3,900\text{m}^3/\text{s}$  として、昭和28年の沙流川改修全体計画、昭和39年の沙流川改修総体計画、昭和43年、47年の直轄河川改修計画を基に工事が進められてきた。

その間、昭和37年8月、41年7月、8月、48年8月と洪水にみまわれ沿川では平取町、門別町の発展に伴う氾濫区域内人口及び資産の増大が進み、洪水被害は増加の傾向にあり地元住民は抜本的な洪水対策を強く望んでいた。このため昭和53年3月23日沙流川水系工事実施基本計画の改定がなされ、流域の社会経済等の重要性から、年超過確率  $1/100$  の安全度とし、基準点平取の基本高水流量を  $5,400\text{m}^3/\text{s}$ 、計画高水量を  $3,900\text{m}^3/\text{s}$ 、その差  $1,500\text{m}^3/\text{s}$  を二風谷ダム、平取ダムなどのダム群で調整することとした。

なお、平成元年度からは門別町の公園緑地整備計画に合せた環境整備事業に着手している。

表-7 現行指定区間外区間（大臣管理区間）

河川名	自	至	区間延長	摘要
沙流川	海	北海道沙流郡平取町字荷負168番の3地先の国道橋下流端	30.8km	

### (2) 河川改修

流域においては、大正11年8月の大洪水をはじめ大出水による被害も大きかったが、計画的な治水事業は行なわれず、僅かに昭和9年額平川合流点から河口までの部分的な低水路工事を実施するにとどまっていた。

その後昭和23年に平取築堤に着手し、昭和35年度以降二風谷左岸、紫雲古津、富川築堤を暫定断面で実施した。この間に、昭和36年、37年と2年連続出水の被害により二風谷左岸ヌタツブ地区を見直し昭和43年度以降第3次5カ年計画では、暫定断面の解消を主として、昭和42年



荷菜去場，昭和43年紫雲古津，昭和44年平取，昭和45年富川，二風谷左岸築堤を完成断面で完了した。

昭和46年度からは河口左右岸の無堤地区の築堤施工を実施し，昭和52年度に完了した。昭和54年度から再び残りの暫定堤完成に向け施工，現在も継続中である。また河口部閉塞を解消するため，昭和53年度から，河口導流堤工事に着手し，平成元年度に完成した。

一方，水衝部の低水路護岸工事，低水路と堤防の近接カ所等の高水護岸工事を継続的に施工しており，現在継続施工中である。さらに近年は，環境に配慮した護岸工事も実施している。

## (5) 尻別川流域の概要

北海道開発局小樽開発建設部

工務課長 山崎茂章



## 1. 概要

### (1) 流域の概況

尻別川は、北海道南西部に位置し、その源を支笏湖流域との分水界をなすフレ岳（標高 1,048m）西方に発し、オロウエンシリベツ川、喜茂別川等の支川を合せるとともに喜茂別町から羊蹄山麓（標高 1,893m）の東方を北西に流向を転じながら倶知安町に至り、これより倶登山川を合わせ比羅夫の狭さく部を流下し、さらに真狩川、昆布川等の支川を合わせながらニセコの狭さく部を流下して蘭越町に至る。ここより河積を増大しながら流向を北西に変え目名川等の支川を合せつつ日本海に注いでいる。

その流域は、面積 1,640km<sup>2</sup>に及び、北海道後志地方中央における社会、経済、及び文化の基盤をなしている。

流域の地質は、那須火山帯に属する第三紀層を基盤とする第四紀火山噴出物で占められており、特に第四紀更新世の真狩別層が広く分布している。更に河川の沿岸には、沖積層が発達して、現河床堆積物、河成段丘堆積物等が分布している。

気象条件は、日本海性気候に分類されており、冬季日本海からの季節風が背梁山脈の影響を受けて多量の雪を降らせるため、流域は道内でも有数の豪雪地帯となっている。また内陸性気候の傾向も合わせもっており、冬季は寒気が厳しいが、その半面、周囲に山岳地帯があるため夏は比較的暑くなるところもある。しかし、年間を通してみると地形的には主として高原地域となっているため、気候は概して冷涼といえる。尚、年間平均雨量は、約 1,500mmで北海道としては多い方である。

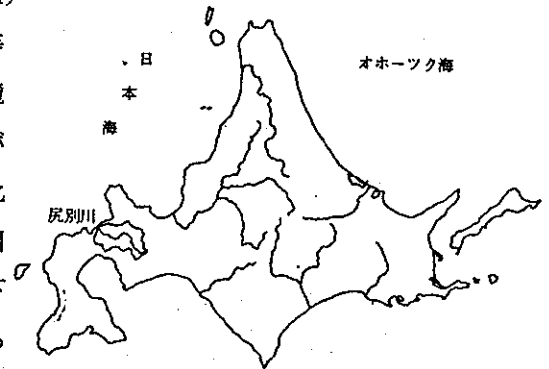
産業は、農業中心の第1次産業が主流を占めており、主要作物として、水稻、馬鈴薯、てんさい、アスパラガス等がある。2次産業としては、缶詰、でん粉製造等、農産物加工業が多く、この流域の地域性をよく表わしている。3次産業については、就業者数において、1次産業のそれを上回っており、とくに近年は豊かな自然とすぐれた景観を利用しての観光開発に力が注がれている。また、尻別川はサケ、マスの溯上河川であり、古くから人口ふ化事業が行われていて、資源の維持、増殖上後志地方にとっても重要な河川である。

### (2) 尻別川の名称の由来

アイヌ語シリ・ベツ（山の・川）から名付けられたとされている。

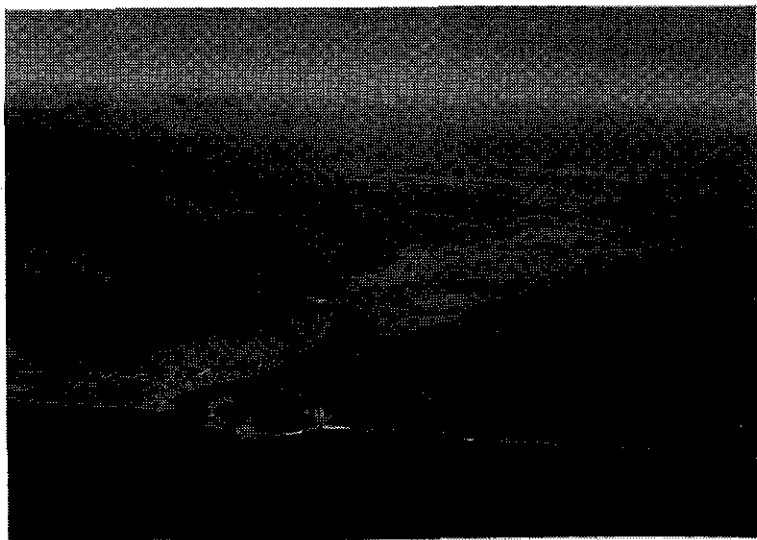
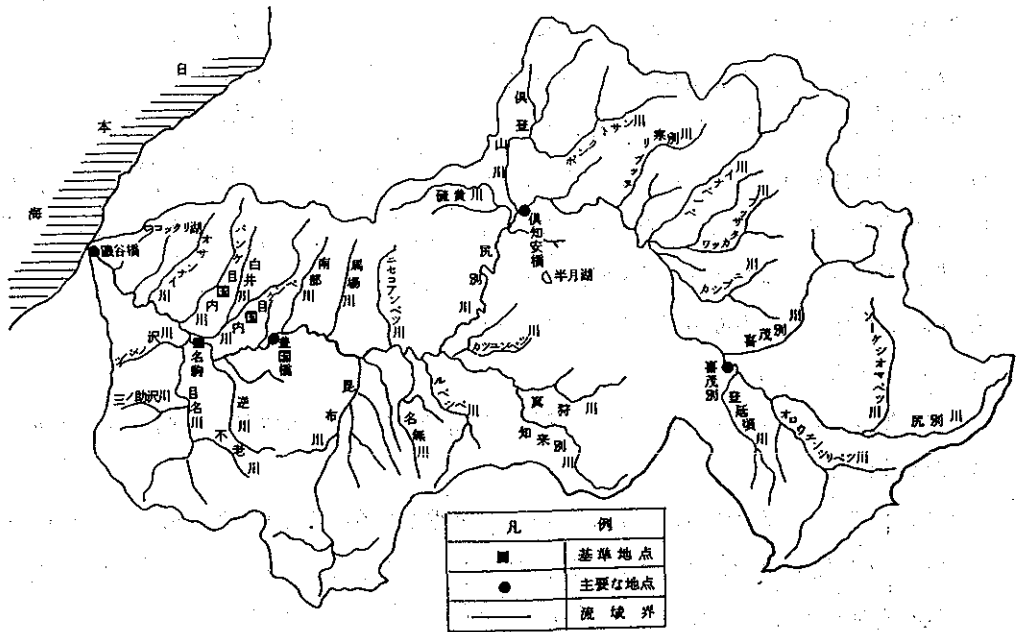
永田地名解に虻田アイヌが「シリベツノ山ハ小ナレドモソノ水源ハ高処ヨリ来ル故ニ『シリ

河川位置図

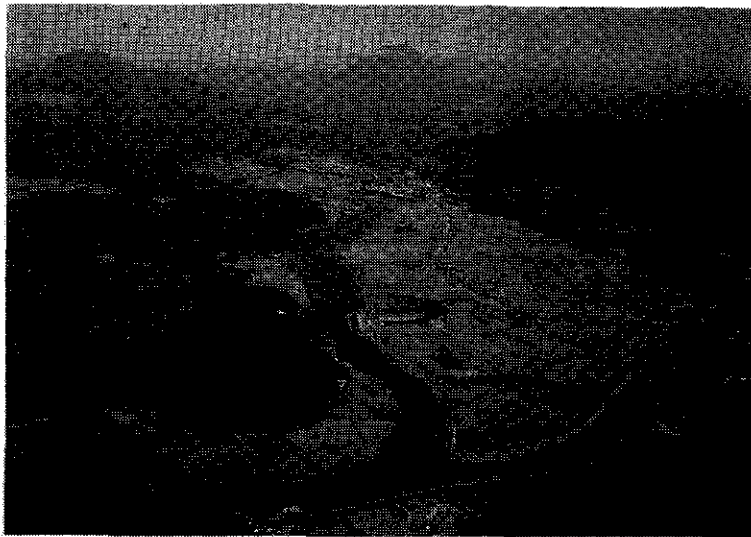


ペツ』ト云ク、至高川ノ義ナリ」とあるが学者によってはアイヌ語の「シリ・ペシ」が転じたともとれると言っており、その意味は山に沿って下る川となる。

図1-1 尻別川流域図



尻別川河口部別



尻別川蘭越町市街と羊蹄山

### (3) 尻別川流域開拓の歴史

尻別川流域の明治以前の状況は、尻別川筋の豊かな水産資源に目をつけた和人が、康正2年(1456)頃から初めて往来するようになった。

蘭越町の海岸部では、その後漁業基地である磯谷場所が置かれたこともあり、古くから漁業を主体として栄えていた。

一方、内陸部では元禄15年(1702)に飛驒の国の武川久兵衛が松前藩の許可を得て、尻別山のエゾ松の伐採に着手(北海道事始め)したほか、元文2年(1737)からは年間1万5千石にのぼるエゾ松が5年間にわたり、後志山林から伐り出されており(北海道山林史)、この時、尻別川の川筋には出稼ぎ人の住居が300戸ほど連らなっていたといわれているが、もちろん、伐採終了後には、引揚げられている。従って、内陸部ではアイヌの人々はいたものの、全く未開拓の状態であった。

その後、明治時代に入り、いよいよ流域内の開拓が始まる。

喜茂別、留寿都の地域では、明治の初期に伊達などから幾人かの開拓者が入っているが、組織的に開拓されたのはさらに後で、最初の団体入殖者は、明治15年に現蘭越町御成地区<sup>おなり</sup>に入植した石川県人であった。

俱知安原野の開拓は、明治25年からであるが、流域内では、比較的早い方でありその後同28年には、拓殖地割りが行なわれ、本格的に入殖者を受け入れる体制も整っていった。

明治29年に作成された流域内の地形図から、当時の開拓の進展状況や、俱知安、真狩などで行われている原野区画状況、尻別川流域内の農業移民の分布図からは、明治30年代に最も多くの移民があり、全国各地から入殖していることなどがうかがえる。これらの入殖者により明治末期頃には、ほとんどの地域で開拓が進展していったが、開拓者達を待ち受けていたのは、厳

しい北海道の自然と災害凶作等幾多の苦難であった。そして、この地に夢をはせながら志半ばで、開拓地を離れていく人達も多かった。

次に、倶知安など羊蹄山麓周辺での厳しい自然条件を示すものとして、この地域における稲作の変遷について述べる。

北海道における水稲試作は、明治9年札幌で始めたのが最初といわれているが、尻別川流域でも開墾が進むにつれて、次第に米作りへの願望が高まってきた。特に、米の出来る本州方面から来た団体入殖者や農場の人達にとって、大きな願いであったと思われる。

現在の米所である蘭越方面においては、比較的早くから水稲の試作が行われており、明治30年代にはわずかではあるが水田化は進んでいた。

一方、倶知安方面では同30年代から幾多の試作を行っているが、いずれも失敗に終わっていた。倶知安町史には次のように書かれている。「明治41年、尻別川を利用して水力電気事業を計画した鳩山和夫、稲積豊次郎らが尻別川水利権取得の出願を道庁に出したが、この時道庁の問い合わせを受けた村議会は無条件承諾の回答を送った。"従来本村に水田作りを試みたるもの二、三に留まらざりしが、いずれも不成功に終り本村に水田造成の可能ならざることを立証せり。故に、本村に有する尻別川の水利は、これを農業上に利用する機会なく、むしろ無用の長物たるに過ぎざるをもって、これを電力に利用することを得るの望外の賜なり。故に、すみやかに無条件の答申をなすべし"これが、道庁への、そして水稲試作者への回答だった。」(倶知安町史P162)

このように、当時この地域には「水田不適地」のレッテルが張られ、また、度重なる水害に見舞れたこともあって、尻別川の水は「無用の長物」扱いとなっていた。

しかし、その後も米作りへの願いは消えず、土功組合の結成や多くの努力により大正9年に漸く水田化を果たした。この地域の水田化は、明治30年代に始められた岩内、余市、伊達、などより20年、最南部の亀田平野より40年余、さらに十勝平野の西部よりも10年遅れ、十勝の東部や北見、斜里、名寄のあたりとほぼ同時期であって、道南の地方としては極めて遅い水田化であった。

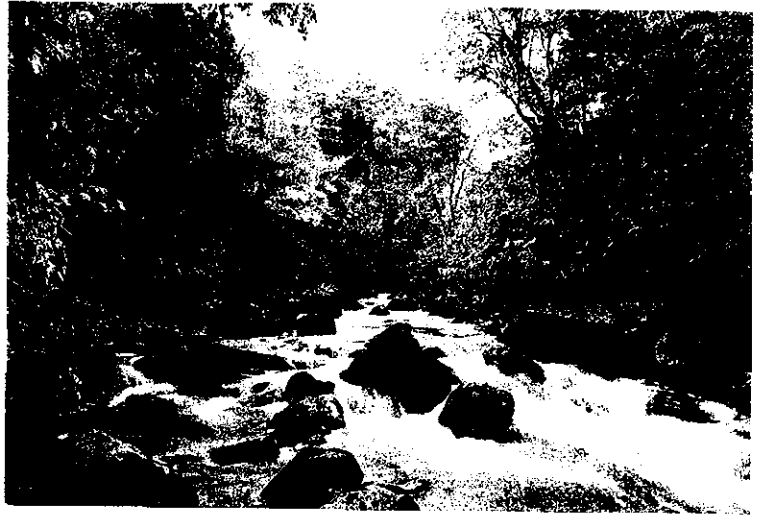
これは、この地の厳しい自然を示すものの一つと言える。その後、川沿いの荒廃地などで急速に水田化が進むこととなるが、それは品種の改良、耕作法の進歩もあるが、同時に治水工事、土地改良が大きな貢献を果たして来たこともまた事実である。

このように明治以降、流域内には多くの開拓者が入地し、厳しい自然と闘いながら原野を開き、種をまいて、この穀倉地帯の基礎を築き、そして次第に現在の町村を形づくっていった。

## 2. 流域の特性と現況

### (1) 流域の概況

尻別川は、支笏湖近くの有珠郡大滝村の山中にその源を發し、オロウエンシリベツ川、登延頃川、喜茂別川などを合わせて、喜茂別に至り、羊蹄山麓の東方を北西に流向を転じながら、京極へと流れ、ワッカタサップ川、ペーペナイ川を合流して俱知安に至る。ここで



尻別川上流の源流

流向を大きく変え、俱登山川を合流して、東に羊蹄山、西にニセコ連山を仰ぎながら南下、蛇行を繰り返して、比羅夫、ニセコの狭窄部を通り、真狩川、昆布川を合流して蘭越に達する。

これより河續を漸次増大しながら、田園地帯を潤し、目名川、ペンケ目国内川を合わせ、さらに蛇行を続けて、北西に流れ、蘭越町港より日本海に注ぐ。流路延長は 126km、流域面積は、1,640km<sup>2</sup>で、後志支庁管内の河川のうち随一の長流である。流域は羊蹄山、ニセコ山系をはじめ、豊かな自然とすぐれた自然景観に恵まれており、動植物の生育にも好適の地であって、またその種類も多くにわたっている。羊蹄山やニセコ山系の鉾山植物は、その代表的なものである。また、冬季の降雪も多く、道内有数の豪雪地帯となっており、年間を通じて、尻別川は豊かな水量に恵まれている。

### (2) 地 形

流域のほぼ中央に羊蹄山（1,893m）がそびえ、その東南方向に尻別山（1,107m）貫別山（994m）等があり、これらを結ぶ稜線を境にして、北東の斜面側と南西の斜面側とに大別することができる。

北東の斜面側は、尻別川の上流部及びその支流が 700m～900mの火山性台地を源として流れ、標高 300m～900mの傾斜平坦面を形成している。

次に南西の斜面側は、留寿都付近に源を發し羊蹄山西麓で尻別川に合流する支川真狩川とその派流により、標高 200m～400mの真狩留寿都高原の平坦な段丘面は深く削り取られている。この段丘面は海底段丘面であり、噴火湾から定山溪山塊まで続く段丘大地の一部である。

羊蹄山の北東部から北西部は小起伏に富む山地帯と、この山地帯と尻別川にはさまれた帯状



の台地、羊蹄山麓の扇状地ならびに河川流域の沖積地帯に分けられるが明らかに段丘面が形成されている。

尻別川が倶知安を経て流下し、昆布川、目名川等を合流して蘭越付近に至る間は、ほとんど自然河川の様相を呈している。蘭越より河口までの地域は、北方にニセコ連峰の白樺山(857m) 目国内岳(1,203m) 雷電山(1,212m)等がそびえ、南方及び南西には幌内山(842m) 幌別岳(972m)があり、これらに挟まれた帯状盆地を形成し、尻別川流域の内、最も肥沃な平野が展開している。

### (3) 地質

流域内の地質構造は、基盤である古生層をわずかに露出しているだけで、山岳部については第四紀火山砕屑岩類に覆われている。丘陵部、平地部の大部分は、第四紀更新世の真狩別層が広く分布している。羊蹄山を中心に北東は、第四紀洪積世の熔岩で構成されている。河川の流域は、砂、礫、粘土、火山灰からなる河成堆積物が見られ、更にその上層には、沖積世の扇状堆積物である砂礫、粘土および現河床堆積物である砂、礫、粘土等が見られる。

次に南面は、洪積世における火山活動により熔岩、熔結凝灰岩、火山砕屑岩など火山噴出物である真狩別火山灰層が広く分布しており、新第三紀の岩層はごく限られた地域にしか見出すことができない。また、羊蹄山麓、尻別岳山麓には、扇状地堆積物および崖錐堆積物が発達している。羊蹄山の北東部から北西部の小起伏に富む山地帯は、新第三紀層と同時期の火山岩類を基盤としており、その上層を第四紀火山砕屑物を主とする真狩別層に覆われている。更に羊蹄山麓の扇状地帯には、火山の噴出物である輝石安山岩類、火山灰、礫等の堆積物が広く分布している。

蘭越から河口の南北両側の山地は、那須火山帯が南北に縦走する部分に位置しており、第三紀の訓達階を基盤として、流紋岩質の火山砕屑物に富む緑色凝灰岩があり、その上層には硬質頁岩層が、更に瀨棚期の安山岩噴出物が上層に分布している。また、標高100m～500mの地域には、火山砕屑物および崖錐の一部が堆積し、更に河川の沿川には沖積土が発達して、現河床堆積物、河成段丘堆積物が広く分布している。

(図2-1)

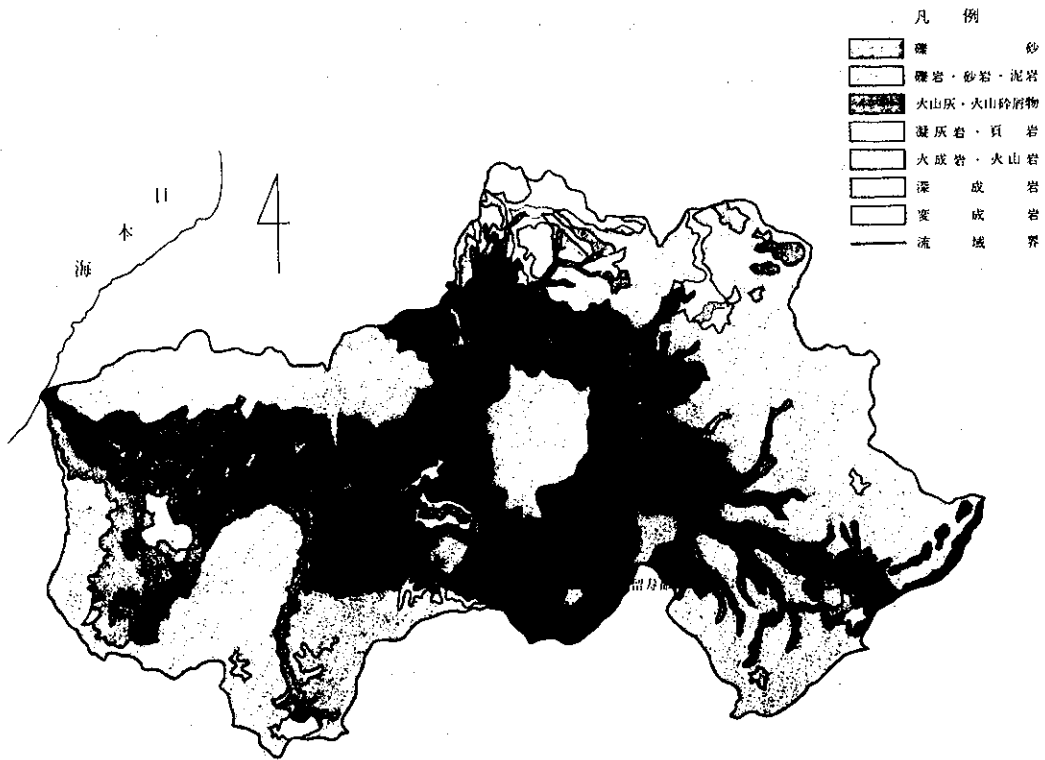


図2-1 尻別川表層地質図

(4) 気象

北海道の気候は、形式上いわゆる東岸気候の特徴を最も良く表している。即ち、西に巨大なアジア大陸が控え、東に広大な太平洋を有するという位置関係から、冬季には大陸で涵養された寒冷な気団が北西の季節風として吹き込み、夏季には太平洋の温暖な気団が南東季節風として運ばれて寒暖の差を大きくしている。しかし、冬季の場合北西の季節風が卓越するが、季節

風気候の通則とされている寡雨現象は北海道には当てはまらず、特に西部では多量の降水がある。これはシベリア大陸と北海道の間にある日本海が北西季節風の寒冷を緩和すると共に、水分の補給源になっているためである。

尻別川流域は、この影響を受けて降水量は多く、天塩から暑寒別に至る山系と共に道内では有数の多雨域で、特に冬季の積雪は顕著で、平年で160cm、多い年は230cmにも達する。

表2-1 気象一覧表

倶知安と小樽、札幌の比較

気象要素	倶知安	小樽	札幌
年平均気温(℃)	8.0	9.8	10.1
年平均最高気温(℃)	12.8	13.6	14.2
年平均最低気温(℃)	3.3	6.5	6.3
年降水量(mm)	1,521	1,243	1,067
年平均湿度(%)	79	70	70
年日照時間(h)	1,617	1,807	1,869
年最深積雪量(cm)	229	141	93

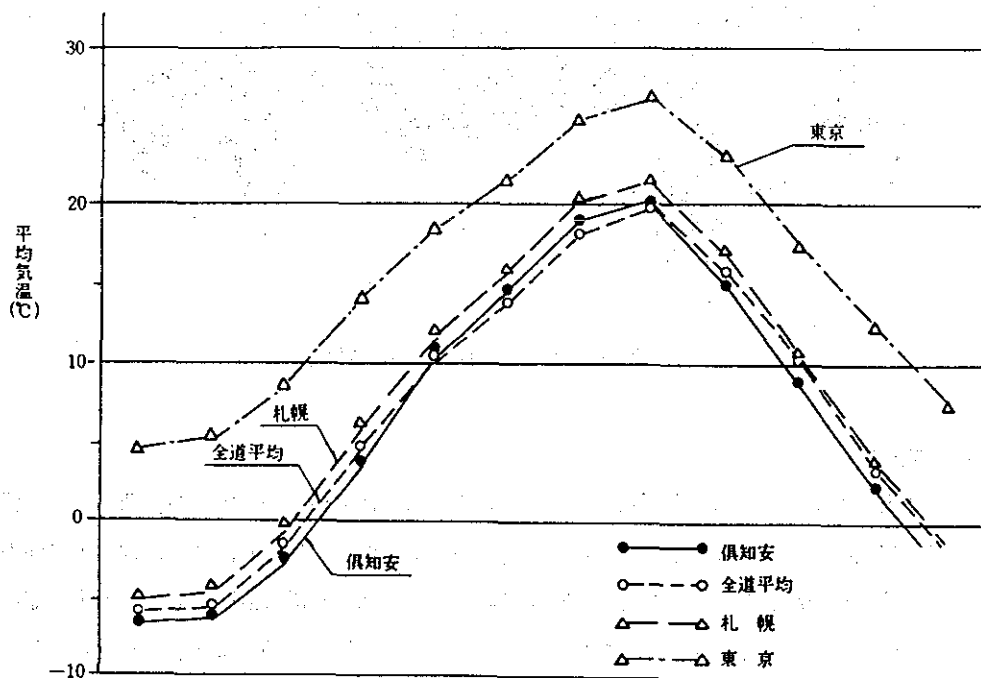
資料 北海道の気象 1990年版

一方、春秋は概して温暖であるが、降水期と早霜、晩霜の時期が農作物に与える影響は少ない。又、周囲に山岳がめぐらされているので、やや大陸的性質を帯び、夏は比較的暑くなる所もある。

風は、夏は南東及び南西のものが多く、冬季は北西の風が文字通り強い。

日照時間は高緯度に位置するので、5～9月の農耕期間の日照時間は本州よりも長く、又この期間は梅雨の影響もなく天候に恵まれることが多く、その他の気象条件の悪さ（早霜・晩霜や雪解けの遅さ）を考慮しても稲作も充分行える条件となっている。

気温は、比較的冷涼地帯に位置しており、特に冬期には寒気が厳しい。一方、周囲に山岳がめぐらされているので、内陸性気候の傾向を合せもっており、夏は比較的暑くなる所もある。



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
倶知安	-6.5	-6.1	-2.3	3.8	10.4	14.7	19.1	20.1	15.1	8.6	2.0	-3.5
全道平均	-5.7	-5.3	-1.3	4.8	10.2	14.0	18.3	19.9	16.1	10.2	3.5	-2.4
札幌	-4.9	-4.2	-0.4	6.2	12.0	15.9	20.2	21.3	16.9	10.6	4.0	-1.6
東京	4.7	5.4	8.4	13.9	18.4	21.5	25.2	26.7	22.9	17.3	12.3	7.4

図2-2 月別平均気温（1951年～1980年平均値）

(5) 水文特性

1) 降水量

尻別川流域は、北海道でも、降水量の多い地域となっているが、強い雨が降るのは、限られた期間であり、むしろ冬季の北西季節風による降雪が年間降水量を多くしている。この北西季節風降水域は、裏日本気候の特徴で12月～1月に降水量の顕著な極大がみられる。

2) 降雪

尻別川流域は、天塩川流域の天塩から暑寒別に至る山系に次いで道内では第2位の豪雪地帯となっており、その積雪は平年で160cm、多い年で230cmにも達する。これが4～5月の融雪期に流出し、その量は年間総流出量の40%以上にも達し、これが融雪洪水の頻度を多くしている原因である。

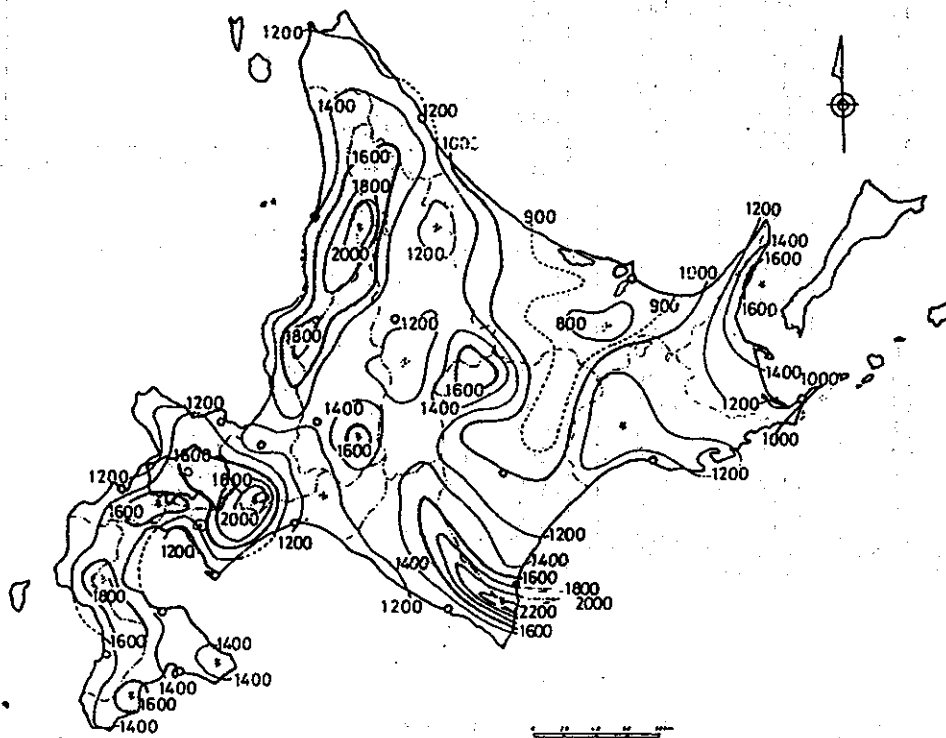


図2-3 年降水量分布図 (mm)

表2-2 尻別川主要地点年降水量

地点名	喜茂別	倶知安	蘭越
流域面積	230.0km <sup>2</sup>	717.3km <sup>2</sup>	1,367.5km <sup>2</sup>
30年	1,466mm	1,816mm	—
31	1,542	1,735	1,500
32	1,514	1,716	—
33	1,295	1,412	—
34	1,331	1,603	1,124
35	1,230	1,420	948
36	1,558	1,703	1,375
37	1,706	2,011	1,594
38	1,329	1,551	1,236
39	1,212	1,533	1,453
40	1,537	1,022	1,688
41	1,652	1,927	1,690
42	1,222	1,719	1,629
43	1,176	1,514	1,268
44	1,349	2,012	1,563
45	1,662	2,103	1,974
46	1,251	1,394	1,145
47	1,970	1,812	1,597
48	1,613	1,757	1,551
49	1,509	1,705	1,563
50	1,553	1,579	1,612
51	1,341	1,590	1,392
52	1,404	1,498	1,305
53	1,325	1,409	1,705
54	1,204	1,400	1,156
55	1,300	1,398	1,116
56	1,043	2,025	1,593
57	1,221	1,363	1,135
58	1,353	1,355	1,265
59	987	1,080	911
60	1,245	1,451	1,237
61	1,308	1,332	1,069
62	1,405	1,389	994
63	1,398	1,681	1,276
元	1,361	1,329	1,080
2	1,377	1,525	1,213
平均	1,387	1,580	1,362

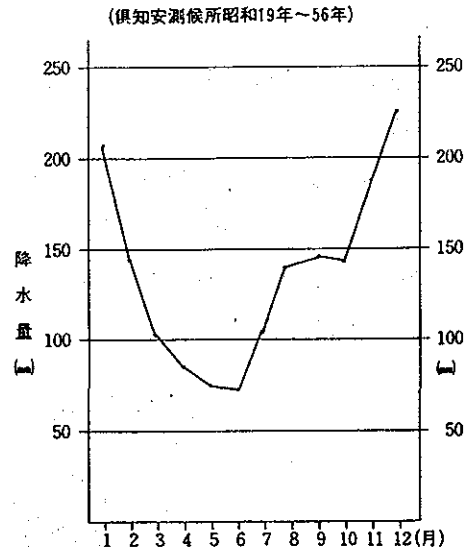


図2-4 月平均降水量

### 3) 流域特性

一般に河川の長さに比例して流域面積も大きくなる傾向があるが、必ずしもそうならないのは、流域の形状が影響してくるからである。河川の流域面積Aを河川の長さLで割った商を流域の平均幅といい、次式で表わす。

$$B = A / L$$

BがLに比べて小さいと流域の形は細長くなり、BとLがほぼ等しければ、流域の形は方形または円形に近いことを表わす。

ホートンは流域の形状を数的に表わすために流域形状係数Fという指標を提案した。

すなわち、 $F = B / L = A / L^2$  である。

このF値が大きい河川は、一般に流域の各部分に降った雨がほぼ同時に集って、大きな洪水を起しやすいと言われる。尻別川と、その他主要河川との流域形状の値を表にしたが、尻別川の流域形状係数は小さく、細長い形状をしている。

表2-3 尻別川・形状指標

河川名	流域面積 A	幹線流路延長 L	流域平均巾 A/L	形状係数 F (=A/L <sup>2</sup> )
オロウエン尻別川	68.4km <sup>2</sup>	17.2km	4.0	0.23
登延嶺川	45.0	15.5	2.9	0.19
喜茂別川	90.6	22.0	4.1	0.19
ワッカタサブ川	57.8	18.4	3.1	0.17
ベーベナイ川	77.6	19.2	4.0	0.21
俱登山川	113.1	24.5	4.6	0.19
真狩川	167.5	35.0	4.8	0.14
昆布川	134.1	26.0	5.2	0.20
ベンケ自箇内川	43.3	17.0	2.5	0.15
自名川	111.8	17.0	6.6	0.39
その他(残流域)	724.8	—	—	—
尻別川計	1,640.0	126.0	13.0	0.10

#### 4) 河川流出量

尻別川の主要基準点である名駒観測所での年間流出量の経年変化及び流況を次に表示しているが、結果を道内の他河川と比較すると、流域面積に比して多く、面積的にほぼ等しい常呂川、湧別川の約2～3倍となっている。これは冬期の降雪による融雪水によるところが多く、4、5月の融雪期で年間総流出の約40%（昭和30～平成2年の平均値）を占めている。

しかし、この融雪水も治水面では、高水位の継続となって、気温の急上昇、降雨などと重なり、時折融雪洪水を引き起すことがある。

表2-4 尻別川名駒地点年間流出量

年	×10 <sup>6</sup> m <sup>3</sup>	年	×10 <sup>6</sup> m <sup>3</sup>	年	×10 <sup>6</sup> m <sup>3</sup>	年	×10 <sup>6</sup> m <sup>3</sup>	年	×10 <sup>6</sup> m <sup>3</sup>
31	2,140.77	39	2,117.41	47	2,637.38	55	1,944.95	63	2,274.52
32	2,750.70	40	2,712.69	48	2,419.29	56	2,682.63	元	1,682.19
33	2,760.30	41	3,023.48	49	2,833.19	57	2,296.00	2	1,407.57
34	2,671.61	42	2,448.65	50	2,784.60	58	1,848.63	鴨	2,310.65
35	2,580.11	43	2,184.30	51	2,099.39	59	1,756.12		
36	2,768.24	44	1,981.21	52	2,804.41	60	1,590.37		
37	2,508.22	45	3,019.00	53	2,004.77	61	2,079.34		
38	2,162.47	46	2,075.10	54	1,913.70	62	1,909.58		

表2-5 名駒地点流況表

年	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均
50	1,493.30	80.34	57.28	46.06	31.01	29.94	88.30
51	448.96	58.25	43.98	34.39	18.89	16.06	66.39
52	717.75	87.24	62.38	39.03	24.94	20.89	88.93
53	619.55	57.08	37.38	27.97	23.96	12.43	63.57
54	569.18	60.01	39.01	28.85	23.36	17.76	60.68
55	395.89	63.53	37.47	29.37	22.66	18.25	61.50
56	1,463.55	90.60	50.18	36.50	24.24	18.76	85.06
57	664.54	56.48	33.36	27.88	23.35	20.74	72.80
58	380.48	58.16	37.18	29.88	24.34	20.00	58.62
59	621.60	37.84	27.68	22.56	19.09	17.98	55.53
60	647.89	42.21	30.47	22.74	17.14	15.52	50.43
61	656.12	55.33	33.84	27.77	23.07	19.98	65.94
62	688.47	50.08	32.92	25.64	20.14	18.73	60.55
63	640.81	76.86	42.59	26.36	22.02	15.06	71.93
元	262.59	63.94	42.98	32.82	21.38	16.97	53.34
2	552.95	72.11	46.56	32.47	22.19	17.96	62.58
平均	676.48	63.13	40.95	30.64	22.61	18.56	66.63

(6) 水質

尻別川水系の水質環境基準の類型指定は、昭和47年4月1日に指定された。水質は、澱粉工場の操業及び生活排水等により季節的に汚染されるが、比較的清浄な河川であり、経年的にも、特に変化は認められない。

環境基準地点名駒でのBOD 7.5%値の経年変化は、環境基準値3mg/ℓ以下であり、近年は、澱粉工場の処理施設の改善や排水規制等により減少し、55年以降は1mg/ℓ以下で安定している。また、平成2年のBOD 7.5%値は0.6mg/ℓであった。

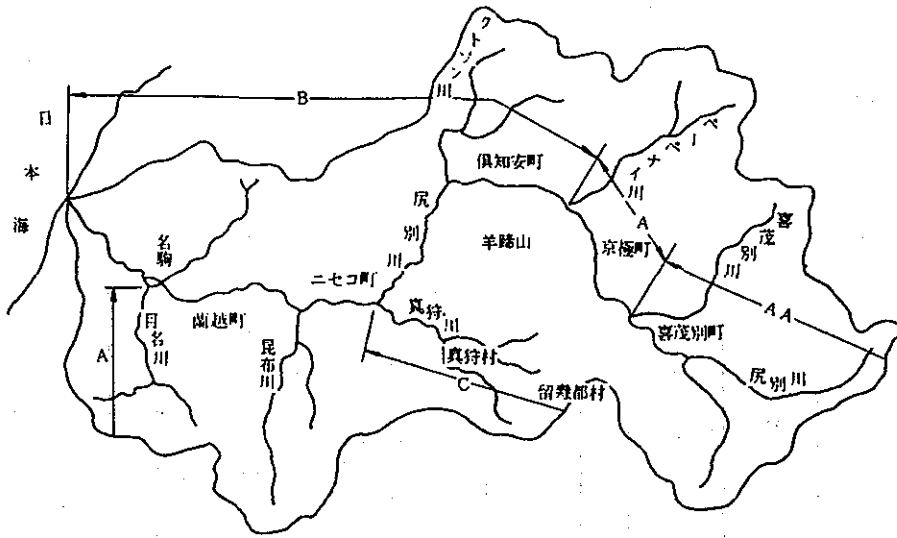


図2-5 尻別川水系の水質基準

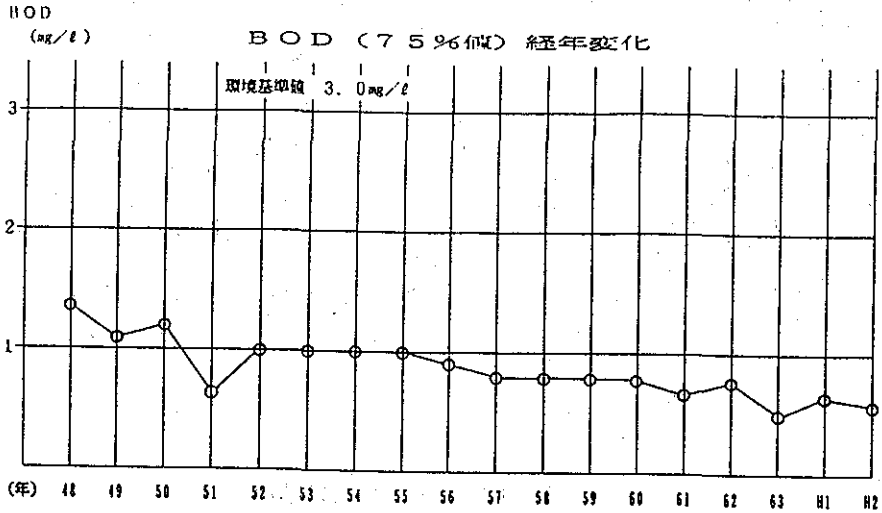
表2-6 尻別川水系の類型指定状況

水域の範囲		類型	達成期間	基準値 BOD	備考
尻別川上流	喜茂別川合流点から上流（喜茂別川を含む） 喜茂別川合流点からペーパーナイ川	AA	イ	1mg/ℓ以下	昭和47年4月1日 北海道告示
尻別川中流	合流点まで（ペーパーナイ川を含む）	A	イ		
尻別川下流 (1)	目名川の全域	A	イ	"	
尻別川下流 (2)	ペーパーナイ川合流点から下流	B	ロ	3mg/ℓ以下	
尻別川下流 (3)	真狩川全域	C	ロ	5mg/ℓ以下	

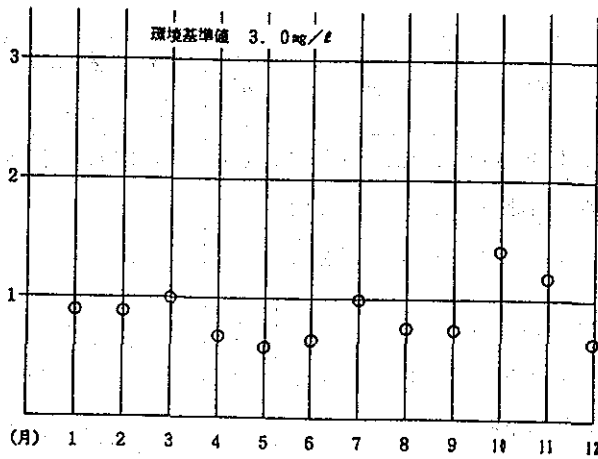
達成期間の分類は次のとおりとする。(1)「イ」は直ちに達成(2)「ロ」は5年以内で可及的すみやかに達成



水質調査 環境基準地点～名駒



BOD 月別平均値 (S43～H2)



(7) 林相・植物

流域内の植生としては、エゾイタヤ、シナノキ群落を中心とする広葉樹林の面積が最も広く、ほぼ全流域にわたって網羅している。また、目名川支流ツバメの沢の山稜部にはブナ林があり、ここが本邦最北限で、生育限界の南限としては、雷電山ふもとのアカエゾマツが確認されている。

広葉樹林ではこの他、ダケカンバ群落が相当に広い範囲にわたっており、ニセコ山系、羊蹄山、東部山岳地帯、貫気別山、昆布岳、幌内山周辺など各所で見られる。

針広混交林では、エゾマツ、ダケカンバ群落を中心とする混交林が、羊蹄山およびその周辺、

中山峠付近、美比内山および長尾山周辺に散在している。エゾマツ、トドマツ、ミズナラ、シナノキ、イタヤ林などからなる下部針広混交林は、あまり広い範囲にはわたっておらず、ニセコ山系西部、昆布岳周辺などに見うけられる程度である。

この他、目立つのは、トドマツやカラマツの植林地である。トドマツ植林地は昆布岳周辺、中山峠周辺などに見られ、カラマツ植林地は羊蹄山麓、ニセコ山系周辺、喜茂別から京極方面にかけてと、かなり面積を占めている。

尻別川筋では、河畔林が見られるが、特にニセコ付近においては、ヤナギ低木林が発達している。

また、典型的な植物の垂直分布をなしている羊蹄山の植生についてみると、まず山麓はエゾイタヤ、ミズナラ、シラカバ、オヒョウなどの広葉樹林となっていて、これより約 1,000m 付近の六合目に至るまでは、エゾマツ、トドマツの針葉樹と広葉樹との針広混交林が形成されている。六合目付近はダケカンバ林となっており、これから上はミヤマエンレイソウ、ミヤマカタバミ、コケモモなどが見られる。1,300m 付近の七合目一帯はハイマツ帯となり、その先は灌木帯が続いている。

頂上付近は、ミヤマキンバイ、イワブクロ、エゾツガザクラ、チシマキンレイカ、イワヒゲなどの高山植物のお花畑となっている。

羊蹄山の高山植物は天然記念物の指定を受けているが、ニセコ連峰一帯の高山植物もまた、それに勝るとも劣らない見事なものである。

ニセコアンヌプリでも非常に多くの種類が見られ、ムラサキヤシオツツジ、キバナシャクナゲ、ヒメシャクナゲ、ガンコウラン、ウコンウツギ、イワヒゲ、ミヤマアズマギク、エゾオヤマリンドウなど数えきれないほどである。またイワオヌプリでも、ハイマツ群落やミヤマナナカマドに混じって、見事なお花畑ができています。エゾイソツツジ、シラタマノキ、コケモモ、ムラサキヤシオツツジ、ガンコウラン、ミヤマホツツジなどが、その主なるものである。

ニセコ高原は変化に富み、ところどころに湿原が形成されていて、特色のある植物が生育している。湿原植物として、オゼコウホネ、トキシソウ、ヒオウギアヤメ、エゾゼンテイカ、ワタスゲなどが挙げられる。

## (8) 動物

### 1) ほ乳類

尻別川流域に生息するほ乳類は、ヒグマ、キタキツネ、エゾタヌキ、エゾリス、エゾシマリス、エゾイタチ、ホンDOIタチ、エゾユキウサギ、エゾクロテン、エゾモモンガなどであり、道内の内陸部に生息するものでは、エゾシカ、ナキウサギを除いて、ひととおりすべて確認されている。このうちヒグマは、ニセコ山系をはじめとして、流域西部では、もはや絶滅するなどして見当たらないとされているが、東部山岳地帯では、繁殖地もあり、相当数が生

表 - 市町村ヒグマ捕獲一覧表

(単位：頭)

市町村名	35年	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	計	
蘭越町					4																			4	
ニセコ町																									0
真狩村	1	2																							3
留寿都村																									0
喜茂別町	5	7	6	5	7		2				2		1												35
京極町	3		1		3													1		3					11
倶知安町					3				1							3				1		1	1	4	14

息していると考えられる。キタキツネについては、流域内に広く分布しており、野生動物のうちでは、非常に数の多い部類に入る。最近では、道路沿いや人家の周辺に出没することも多い。またエゾタヌキの生息範囲も比較的広い。

## 2) 鳥類

環境庁の調査により後志地方で観察された鳥類は 122種であり、そのほとんどが尻別川流域にも生息していると考えられる。

このうち、国の天然記念物に指定されているクマガラとオジロワシが流域内において確認されている。

## 3) 魚類

尻別川は古くからサケ、マスの繁殖河川として知られ、サケ、サクラマスが、支流目名川湖上産卵群と昆布川湖上産卵群の二群に別れて湖上していたが、尻別川中流の蘭越に建設された発電用堰堤によって、昆布川湖上群が遮断され、目名川湖上群のみとなり、その数は著しく減少した。また堰堤上流にも湖河性魚類の姿が、ほとんど見られなくなっている。

尻別川本支流の魚類としては、この他、アユ、カワヤツメ、ヤマベ、ウグイ、フクドジョウ、ハナカジカ、コイ、イトウ、オシロコマなどがあげられる。このうち、イトウは「幻の魚」と呼ばれ、近年特に注目を浴びているところである。

## 4) 昆虫類

尻別川流域には、大雪山系のアサヒヒョウモン、ウスバキチョウやアポイ岳のヒメチャマダラセセリといった、天然記念物となっているような、固有の昆虫類は存在しない。しかし、道内に一般に生息する昆虫類のほとんどは、流域内に生息するものと思われる。ここで、ひとつ注目に値するのは、羊蹄山のダイセツオサムシで、環境庁の調査により、羊蹄山の山頂

付近一帯に生息するのが知られた。これは北海道のオオムシ類のうちでも極めて貴重な種類のものである。

### 3. 流域の社会条件

#### (1) 面積及び人口

尻別川の流域は後志支庁の南部にあって、一部胆振支庁にまたがり、大阪府の面積にはほぼ匹敵する広さである。流域内には倶知安町、喜茂別町、京極町、真狩村、ニセコ町、蘭越町のほか、留寿都村、豊浦町、大滝村の一部を含め6町3村を有している。

昭和60年10月の国勢調査による流域内人口は44,111人であり、流域の産業、経済の中心地である倶知安町がその43%を占めている。

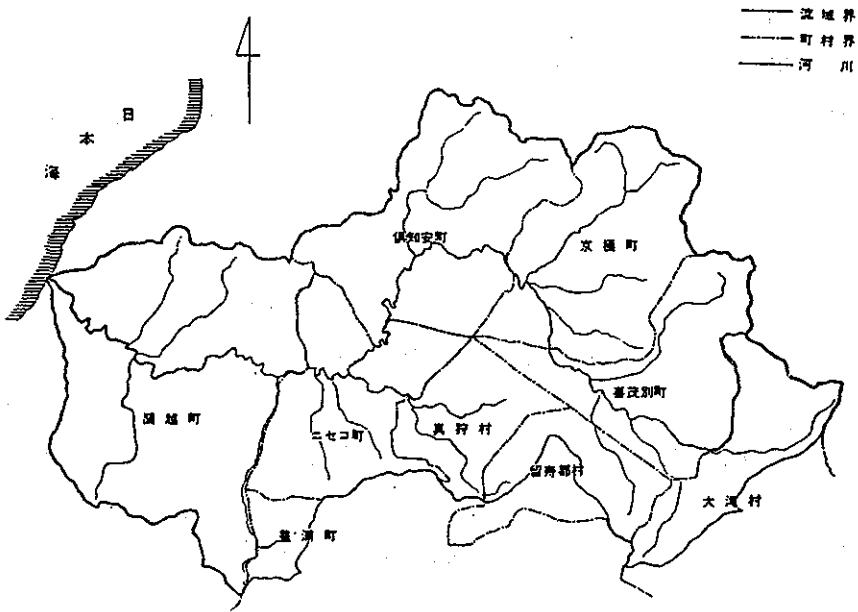


図3-1 尻別川流域町村境界図

表3-1 尻別川流域町村人口推移表

(国勢調査)

	面積 km <sup>2</sup>	年 度 別							人口密度 人/km <sup>2</sup>
		30	35	40	45	50	55	60	
蘭越町	451.34	13,228	12,508	11,318	9,406	8,574	8,055	7,553	16.7
ニセコ町	188.83	8,435	7,838	7,086	5,725	5,003	4,567	4,593	24.3
真狩村	121.33	5,567	5,272	4,716	3,758	3,197	3,140	3,028	25.0
留寿都村	69.86	1,914	1,745	1,521	1,207	1,037	958	2,171	31.1
喜茂別町	190.15	7,487	6,905	6,898	5,115	4,544	4,085	3,749	19.7
京極町	232.39	7,533	7,075	6,011	5,040	4,439	4,276	4,125	17.8
倶知安町	260.46	17,779	18,195	19,738	19,146	18,668	18,893	18,892	72.5
豊浦町	24.59	-	-	-	-	-	-	-	
大滝村	101.05	-	-	-	-	-	-	-	
全流域 流域平均		61,943	59,538	57,288	49,397	45,462	43,974	44,111	

(2) 土地利用

尻別川の土地利用については、耕地では上流部から中流部にかけての畑作が主であり、羊蹄山周辺一帯に広く分布している。水田は、尻別川筋の平坦部にあり、下流部では、後志管内最大の水田地帯を形成している。

宅地については、年々増加の傾向にあり、また、観光、レクリエーション施設等への土地利用も進んでいる。

山林、原野及び耕地とも、ここ10数年間の面積は、あまり変わっていない。

表3-2 土地利用の推移

年	地目	耕 地			宅 地	山 林	原 野	その他	計
		田	畑	計					
昭和	42	54.1	180.1	234.2	6.1	657.6	324.4	417.7	1,640
	45	61.9	169.0	230.9	6.3	670.4	327.4	405.0	1,640
	50	63.4	156.4	219.8	7.6	651.9	335.1	425.6	1,640
	55	64.4	157.5	221.9	9.2	662.7	317.5	428.7	1,640
	57	63.6	161.2	224.8	9.9	691.8	314.1	399.4	1,640
	昭57の比率	3.9%	9.8%	13.7%	0.6%	42.2%	19.1%	24.4%	100%

北海道市町村勢要覧より

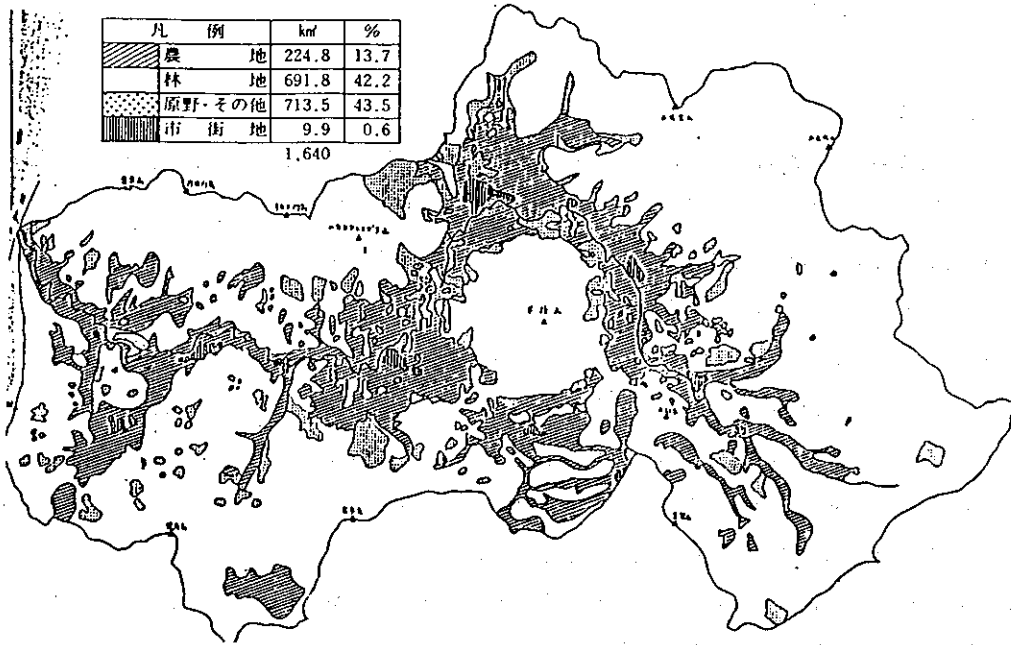


図3-2 尻別川流域の土地利用状況図

### (3) 産業

流域は、北海道有数の農業地帯として発展して来た地域であり、後志の穀倉地帯となっている。このような背景により流域の産業は、農業中心の第一次産業が主流を占めている。

主要作物としては、馬鈴薯、水稻、小豆、てんさい、アスパラガスなどがあり、特に馬鈴薯の収穫量は、全道の7%、アスパラは実に20%を占め、共にこの地域の特産品として広く知られている。

第三次産業については、流域の消費、経済の中心地である倶知安の占める割合が極めて高く、そのため流域全体での就業者数においては、第一次産業のそれを上回っている。

第二次産業では、でんぷん製造、農産物加工など、地域性を表わしているのが特徴的である。更に近年の消費生活のレジャー化に伴い、各町村でも、観光産業の開発に大いに力を注ぐよう

表3-3 尻別川流域内産業就業人口

(昭和60年国勢調査)

	総数	第一次産業	第二次産業	第三次産業
蘭越町	3,941	1,670	680	1,591
ニセコ町	2,565	961	411	1,193
真狩村	1,709	859	279	571
留寿都村	1,312	607	100	605
喜茂別町	1,994	626	373	995
京極町	2,283	657	697	929
倶知安町	9,240	1,508	1,339	6,393
尻別川流域	23,044	6,888	3,879	12,277

になってきている。

#### 4. 洪水記録

当流域に災害をもたらしてきた尻別川の洪水は、大きく2つに分けることができる。1つは春の融雪洪水、もう1つは、夏季、台風等の影響による洪水である。

松浦武一郎は「西蝦夷日誌」の中で、尻別川の様子を次のように述べている。

「尻別川は西蝦夷の磯谷県にある。川口から10余里の所は、断崖がまるで壁のように立ち、水流は非常に急である。今年の5月、舟で3日間漕ったが、とうとう志しをえないで磯谷にもどった。そして、また岩内に行き、凍った雪野を突破し、イバラの間を抜けて、3日目に辛うじて尻別川のほとりに着いた。丁度雪解けで泥が深く、歩くことが困難である。何といても、ここは羊蹄山の東側である。そして雪解けの水が、川いっぱいみなぎっているので、とても水源を探し求めることは容易でない。それで志しをえないで帰った。その前、間宮、最上、近藤の3士が水源を探そうという意志があったが、それを果たすことができなかった。この川筋こそは、蝦夷地では2つとない危険な所であることがつくづく分かった。」

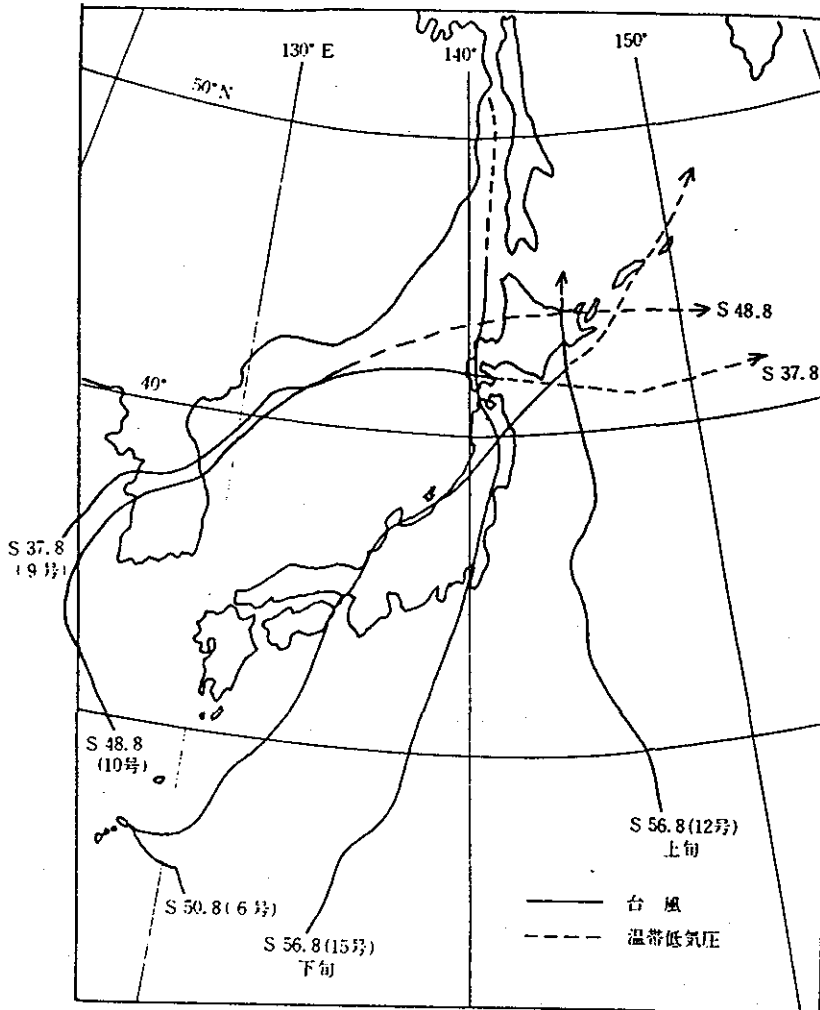
このように尻別川の流域は、名うての多雪地帯であるため、融雪期に水量が著しく増大し、河道の屈曲と流れの早さが、危険度を増している。このことは過去いくつかの水害が、融雪洪水であることから理解される。とくに明治42年の出水は、融雪洪水としては既往最大で、当時の開拓者たちに大打撃を与えている。そして、この洪水が、尻別川で最初に決定された計画流量の根拠となった。

しかし、近年は捷水工事、築堤の概成により、融雪洪水による本川沿いの被害は、ほとんど無いといえる状態になった。

次に夏期の洪水であるが、台風の影響によるものが最も多く、台風には北海道に上陸する前から暖湿気を送り込み、その後北上して上陸する複合型と、北海道には近付かず、南の暖湿気を送り込むだけの間接型の2つに大別できる。昭和36年7月、昭和37年8月、昭和48年8月、昭和50年8月下旬、昭和56年8月上旬、同下旬の洪水は複合型によるものであり昭和41年8月、昭和45年9月の洪水は間接型である。

一般に、日本に影響を与える台風は、8月から9月にかけて多く、北海道では8月の台風が大雨をもたらしている。この期間は南からの湿った空気が入りやすく、とくに北海道付近は前線帯になるため、これに台風や低気圧が近づき大雨を引き起こすものである。

39年から昭和58年までに尻別川で発生した洪水の内訳は、融雪洪水によるものが49洪水63%、大雨によるものが29洪水37%で、大洪水は夏期出水に多い。



洪水名	台風名	総雨量 (名物流域平均)
S. 37.8. 4	台風 9号	240 mm
48.8.18	台風(10号)くずれ 低気圧	145
50.8.24	台風 6号	185
56.8. 5	〃 12号	143
8.23	〃 15号	186

図3-3 主要台風経路図

・昭和50年8月洪水

8月22日～24日。これに先がけて19～20日にわたり、台風5号くずれの温帯低気圧の影響で、流域平均雨量にして125mm程度の大雨が降り出し、さらにそれに追い打ちをかけるように発生したのが、この大洪水である。22日夜停滞した前線の活動が、台風6号の接近により活発となって降雨が始まり、23日昼頃から夜半すぎまで本格的な強い雨が降り続いた。降り始めからの雨量は、ニセコ 257mm、真狩 238mm、喜茂別 228mm、京極 223mm、倶知安 148mmとなり、特にニセ



コでは23日17～19時に70.5mmという集中豪雨となった。日雨量についてもニセコで23日、194.5mmと今回流域内最大となり、喜茂別でも160mmで記録を更新した。22日～24日における流域平均雨量は185mmという大きなものである。

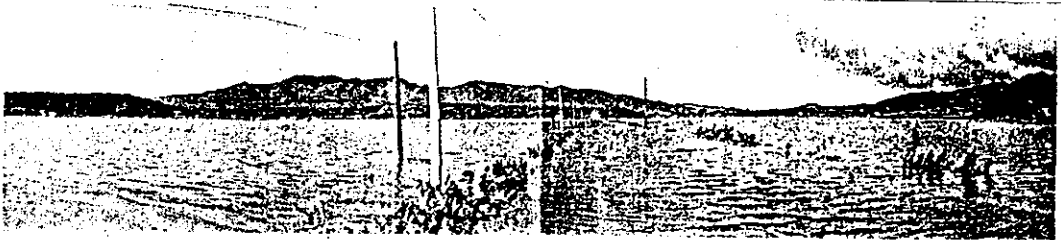
尻別川では23日22時から24日6時にかけて、各観測所で警戒水位を越えた。名駒では23日19時に突破し、24日5時には9.21mの最高水位となり、計画高水位にあと32cmとせまり、通過ピーク流量は1,493 $\text{m}^3/\text{s}$ という記録的なものであった。これは計画高水流量に対し、87%という大きな流出となり、昭和37年洪水時のものを上回っている。

尻別川流域の氾濫面積は外水氾濫が382.5ha、内水氾濫が159.3haに達した。外水氾濫のうち23日20時に左岸米子築堤で溢水をおこした。また総氾濫量は1,090万 $\text{m}^3$ に及んだ。

このように大規模な出水のため、被害は床下床上浸水以上の家屋685戸、被災人員は2,498名に達し、農作物被害、土木被害とも極めて大きく、被害総額は56億6,000万円にのぼった。



昭和50年洪水 蘭越町 蘭越地区



昭和50年洪水 蘭越町 三和地区

#### ・昭和56年8月洪水

この年の8月には、上旬と下旬の2度にわたって洪水が発生した。1回目は3日から6日にかけて、北海道中央部から南西部で停滞した前線に台風12号が合流して活動が活発化し、全道的に大雨となったことによる。尻別川流域内の降り始めからの降雨量は、下流域における蘭越では100mmに達しなかったが、上流部では多く、喜茂別で227mmを記録した。また流域平均では143mmとなり、各地で被害が発生したものの、既往洪水との比較では水位・流量規模とも比較的小さなものであった。しかしながら昭和50年8月洪水以降では最大のものとなった。

名駒観測所での最高水位は6.32m、通過ピーク流量は736 $\text{m}^3/\text{s}$ 。この洪水における被害のうち、最も大きな被害額になったのは土木被害で、あわせて28ヶ所、11億1,450万円に達した。次が農作物被害で4億7,250万円となり、畑の被害がほとんどである。また床下浸水は29戸で、尻別川流域内における総被害額は16億1,500万円となった。

全道的には、この上旬洪水の被害が極めて大きかったのであるが、尻別川流域では逆に次の下旬洪水による被害の方が大きくなったのが特徴的である。

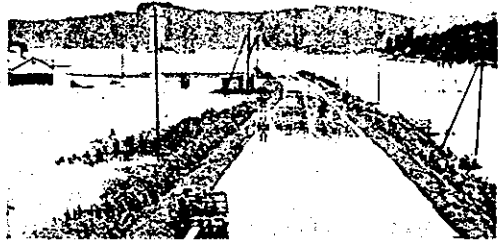
下旬洪水は21日から23日にかけて、前線活動と台風15号によって全道的な暴風雨となり、発生したものである。尻別川流域内における降り始めからの総雨量は、喜茂別 175mm、倶知安 153mm、蘭越 179mm、上流の清原では 342mmという稀にみる降雨となった。

尻別川では名駒より上流の各水位観測所において、最大規模と考えられていた昭和50年8月洪水より大きな水位を記録し、名駒における最高水位は8.69m、通過ピーク流量は  $1,462\text{m}^3/\text{s}$  で、総体的にみて既往1～2位という大きな出水となった。

流域内の被害も非常に大きく、床下浸水以上の家屋は 321戸、被災者は 1,115名におよび、農地の流失または埋没は 498ha、農作物被害面積は 3,572haにもなり、農業被害額全体では19億円を超える大きなものとなった。土木被害においてはさらに大きく、河川 204ヶ所、道路57ヶ所、橋梁 5ヶ所の合計 266ヶ所で約48億円という莫大な被害を被った。特に大きな被害となったのは喜茂別町で27億 2,700万円、次に蘭越町で12億 7,800万円というものであり、流域内における総被害額は68億 7,480万円にもものぼった。



昭和56年8月下旬洪水目名川橋(蘭越町)における水防活動



昭和56年8月下旬洪水 蘭越町 冷水地区

## 5. 治水

### (1) 河川計画

尻別川においては、明治42年に小南部地点の計画高水流量が  $1,252\text{m}^3/\text{s}$  と定められ、翌43年より測量が行われた。その後大正11年から局部的な護岸工事等の改修工事が始められたが、戦後に至るまでは、特に大きな工事は行われなかった。

そして昭和27年を初年度とする北海道総合開発第1次5カ年計画により初めて上流地区で築堤工事が着手され、護岸工事等も併行して実施されるようになった。

また、昭和31年に下流部が直轄改修区域となったが、この時、直轄区間で計画高水流量を  $1,100\text{m}^3/\text{s}$  とする改修全体計画を策定し、これに基づき築堤工事や、湾曲部の捷水路工事等を実施してきたが、昭和36年、37年には連続して大出水を蒙ったため、これを契機に昭和39年、名駒地点における計画流量を  $1,700\text{m}^3/\text{s}$  と改めた。しかしながらその後、更に昭和50年8月洪

水（6号台風），昭和56年8月洪水（15号台風と前線）と洪水が頻発しその被害も大きいことから昭和59年3月工事実施基本計画の見直しを行い，基準地点名駒における計画の安全率を $\frac{1}{100}$ 年として基本高水のピーク流量を $3,300\text{m}^3/\text{s}$ とし，ダムにより洪水調節を行い，計画高水量を $3,000\text{m}^3/\text{s}$ とした。

## (2) 河川工事等

河川工事は，洪水に対する安全度向上のために，無堤地区の解消及び流下能力確保のための河道掘削，浚渫を促進し，施設の安全度強化のために，水衝部に護岸を実施している。

また，河川環境整備事業として蘭越町河川公園計画と整合した整備事業を実施している。

維持修繕事業として，河口から24.2km区間について，河川管理施設の機能維持を図るため，維持修繕事業を実施している。

河川事業調査として，河道計画等の調査，水質環境保全等の調査を実施している。また，河川総合開発事業調査として，尻別川水系における多目的ダム築造可能性調査を実施している。



蘭越低水護岸

## (6) 後志利別川流域の概要

北海道開発局函館開発建設部

工務課長 中野 啓 助



## (6) 後志川利別川流域の概要

### 目 次

1. 概 要 .....	76
(1) 概 況 .....	76
(2) 後志利別川の名称の由来 .....	77
(3) 後志利別川流域の先史 .....	77
(4) 開拓期 .....	78
2. 流域の特性と現況 .....	79
(1) 流域の概況 .....	79
(2) 地 形 .....	79
(3) 地 質 .....	80
(4) 気 象 .....	82
(5) 水文特性 .....	85
(6) 水 質 .....	86
(7) 植 生 .....	88
(8) 哺乳類 .....	88
(9) 鳥 類 .....	89
(10) 魚 類 .....	90
(11) 昆虫類 .....	90
(12) 両性・は虫類 .....	90
3. 流域の社会条件 .....	90
(1) 面積及び人口 .....	90
(2) 土地利用 .....	91
(3) 産 業 .....	92
4. 洪水記録 .....	94
5. 治 水 .....	96
(1) 治水計画 .....	96
(2) 改修事業 .....	97

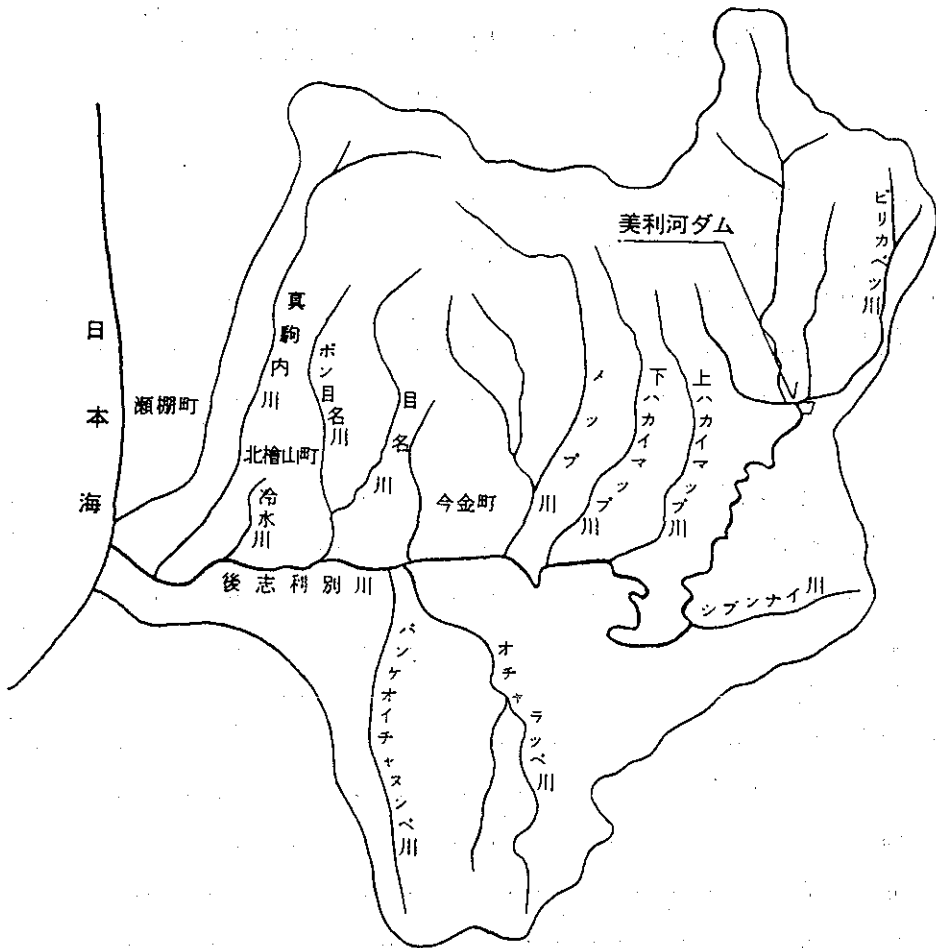


図-1 後志利別川流域図

## 1. 概要

### (1) 概況

後志利別川流域は北海道南西部に位置し今金、北檜山、瀬棚町からなる流域面積 720km<sup>2</sup>の地区で北海道檜山地方北部における社会、経済及び文化の基盤をなしている。

気候は、北海道にあっては、比較的温和であり、今金町の年平均気温は7～8℃となっており、最低気温は-14℃程度、最高気温は29℃程度を記録する。

尚、年間平均雨量は、約 1,400mmで北

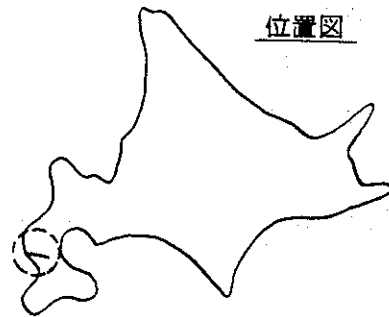


図-2 位置図

海道としては、降雨量の多い地域である。

流域の産業は、農業を中心とした第一次産業が主流を占め、主要作物として、水稲、馬鈴薯、豆類等がある。また、後志利別川はサケ、マスの壱上河川であり、明治22年から人口ふ化による増殖事業が実施されているほか、アユ、ヤマベ、ヤツメウナギ等も棲息しており、豊富な水産資源を有しており、道南における重要な役割を果たしている。

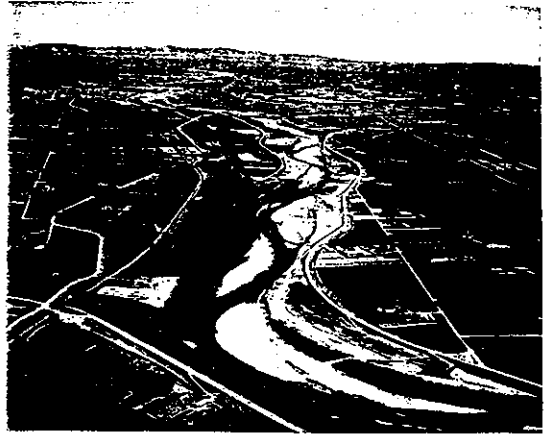


図-3 地域状況図

## (2) 後志利別川の名称の由来

後志利別川は古来よりアイヌの生業である鮭の漁場で、有力漁場の中流～河口付近では、太櫓アイヌと瀬田内アイヌの入会漁場であり、上流域にはヤムクシナイ場所中の国縫アイヌらが出漁していたらしい。太櫓アイヌと瀬田内アイヌの抗争では、瀬田内アイヌが河口に縄張りして太櫓アイヌの立ち入りを拒み、これにふれた者からはツグナイ（罰金）をとったという。縄の川の意であるトシベツの由来である。

## (3) 後志利別川流域の先史

先土器時代の美利河1遺跡から発見された。石器の総数は、焼土に伴う石器など約11万点にのぼり、細石刀、石刀、搔器、彫器、石核などのほかに、かんらん岩製の平玉7点を含む合計2,600点以上の石器群で構成されている。なかには広郷細石刀核、美利河型細石刀核、荒屋型彫器、多面体彫器などの特徴的なものが含まれ、かんらん岩製の平玉は、先土器時代のものとしては知内町湯の里4遺跡から出土していることが知られているのみで、大陸からもたらされた可能性が高いとみなされている。

また、松浦武四郎の「東蝦夷日誌」に、後志利別川上流のアイヌ文化期のチャシに関する叙述には、「チセネハツタラ、チヤシウシナイ此所域跡有。是は太古神が築し由にて、跡より土器の破れ・勾玉・瑪瑙の簇石等出る也」とある。さらに上流について武四郎は「ジンゴベ、甚五平と云者沙金を掘て大利を得たる所也と、其廢坑不容易仕懸也、此辺には又穴居多し。ユウラップ土人は皆此所より移りし」と記し、集落の存在を指摘している。

江戸期の流域は、明治2年まで東蝦夷地ヤムクシナイ場所に、西縁部は西蝦地フトロ場所に属した。ヤムクシナイ場所は寛政年間（1789～1801）頃、オシヤマンベ・ユウラップ両場所を包括して成立した。

武四郎一行は、船で後志利別川を下りイヌマカシというアイヌに出逢っている。イヌマカシは第1次幕領期より野菜を作り始め、松前藩復領期に藩が再び農耕を厳禁すると、太櫓や瀬田



内のアイヌがイヌマカンの野菜を待ち望むようになり、西蝦夷地のアイヌは彼をカブ親父と呼んだ。その名のとおり、武四郎が同人仮屋を訪れた時、傍らには一面のカブが栽培されていた。このほかバンケサカイマフ（ヤムクシナイ場所とフトロ場所の境界）に下る舟からみる川岸にも畑が営まれ、アワ、ヒエ、キビ、ダイコン、キュウリ、インゲンマメ、ダイズ、カブなどの各種の作物を育てているのが観察された。日本海岸のアイヌコタンを対象とする野菜・穀物の栽培の展開は極めて注目される。

#### (4) 開拓期

明治2年、蝦夷地を改めて北海道と称し、11国86郡に分けた時、瀬田内場所を似て後志国瀬棚郡に属していた。その後、同年兵部省、同3年斗南藩の支配を経て、同4年開拓使の直轄となる。明治5年函館支庁に所属、同12年久遠外三郡役所の管轄となる。同15年函館県、同19年北海道庁函館支庁下となり、同24年桧山外五郡役所の管轄を経て、同30年から北海道桧山支庁下となる。その年6月、利別川南岸トンケ以東と北岸メナ川以東とを割いて利別村が分村し、戸長役場を開設した。その間、明治13年瀬棚の大島勘左衛門は後志利別川をさかのぼり、美利河・珍古辺で瑪瑙とマンガンを採取したが、交通が不便なため企業化できなかった。同19年東京の雨宮敬次郎は同川上流で鉱物探査を行ない、同24年砂金採掘の許可を受け、珍古辺に人夫30人を移住させて事業を継続させた。

また、国縫の福田重平は、同26年から美利河でマンガンの採掘に着手し、鉱石は函館のイギリス人貿易商ハウル商会に販売した。マンガン鉱は国縫から函館まで回送されて、アメリカに輸出された。

同30年頃が採掘の最盛期で、鉱夫1,000人、1ヵ月の採掘量は1万tに及んだが、同35年頃から採掘量は減少した。一方、旧利別村の開拓は、明治24年政治家犬養毅のほか7名が後志利別川中流域に2,025万坪の未開拓地貸付を受けたことで始まった。京都同志社の学生志方之善、丸山要次郎らは、キリスト教徒の新天地を北海道に建設しようとの理想をかかげて犬養毅に面会、メナ川以東、チプタウシナイ（御影）まで200町歩の代耕を許された。同年4月志方之善とその姉および丸山ら同志社の学生10名は、原生林に覆われた利別原野の一角に入植し、この地をインマヌエル（神我とともに存するという意味、現在の神丘）と名付けた。同26年同じように北海道開拓を志していた埼玉県出身の天沼常三郎らのクリスチャン一行もインマヌエルに入植し、志方らに協力した。

昭和22年、町制を施行し、先に（明治26年）入植して利別町の礎を築いた今村藤次郎及び金森石郎の頭文字を取り、今金町と改称した。また、明治35年2月真駒内・馬場川の間なる絶頂以東を割き、先のメナ川以西の間に瀬棚村より分村した東瀬棚村は、その後、昭和30年に北檜山町と改称し現在に至っている。

## 2. 流域の特性と現況

### (1) 流域の概況

後志利別川は北海道南西部に位置し、その源を長万部岳（標高 972m）に発して、今金美利河にてピリカベツ川、チュウシベツ川等の支川を合流し、住吉より平野部に出て下ハカイマップ川、メップ川等を合わせて今金市街地に入る。更に、オチャラッペ川、目名川等を合流し、北檜山町に入り、市街地において真駒内川を合わせ、瀬棚町の一部を加えて日本海に注いでいる。その幹川の流路延長は80km、流域面積は 720km<sup>2</sup>に及び今金町全域と北檜山町の 4 割、瀬棚町の一部からなる 3 町で形成されている。

流域を構成する 3 町の人口は、昭和60年国勢調査で19,960人で、農林漁業の後退により昭和30年代をピークに漸減している。産業別就業人口は、第1次産業36%、第2次産業22%、第3次産業42%である。

流域内の自然環境保全関係は、日本海沿岸沿いの狩場茂津多道立自然公園、北檜山町、今金町を中心とする鳥獣保護区（道設 6ヶ所）、北檜山町太櫓地区の禁猟区、今金町の美利河二股休養林が指定されているほか、美利河遺跡、砂金掘跡地等の埋蔵文化財が随所に分布している。また、後志利別川は、全国一の清流河川として清冽な流れと自然環境を備えており、サケ・マスの塑上や、ヤマベ・アユ・ヤツメウナギ等が生息する資源保護河川である。

### (2) 地 形

流域北部の地形は、長万部岳、カニカン岳、メップ岳などを結ぶ標高 1,000m内外の山々で概成され、なだらかな老年期の地形を呈している。

東部及び南部は、標高 500mの山地で概成され、西部の太櫓流域と標高 200m程度の高原地帯が連なり、なだらかな段丘地形を形成しながら、西側日本海に没している。

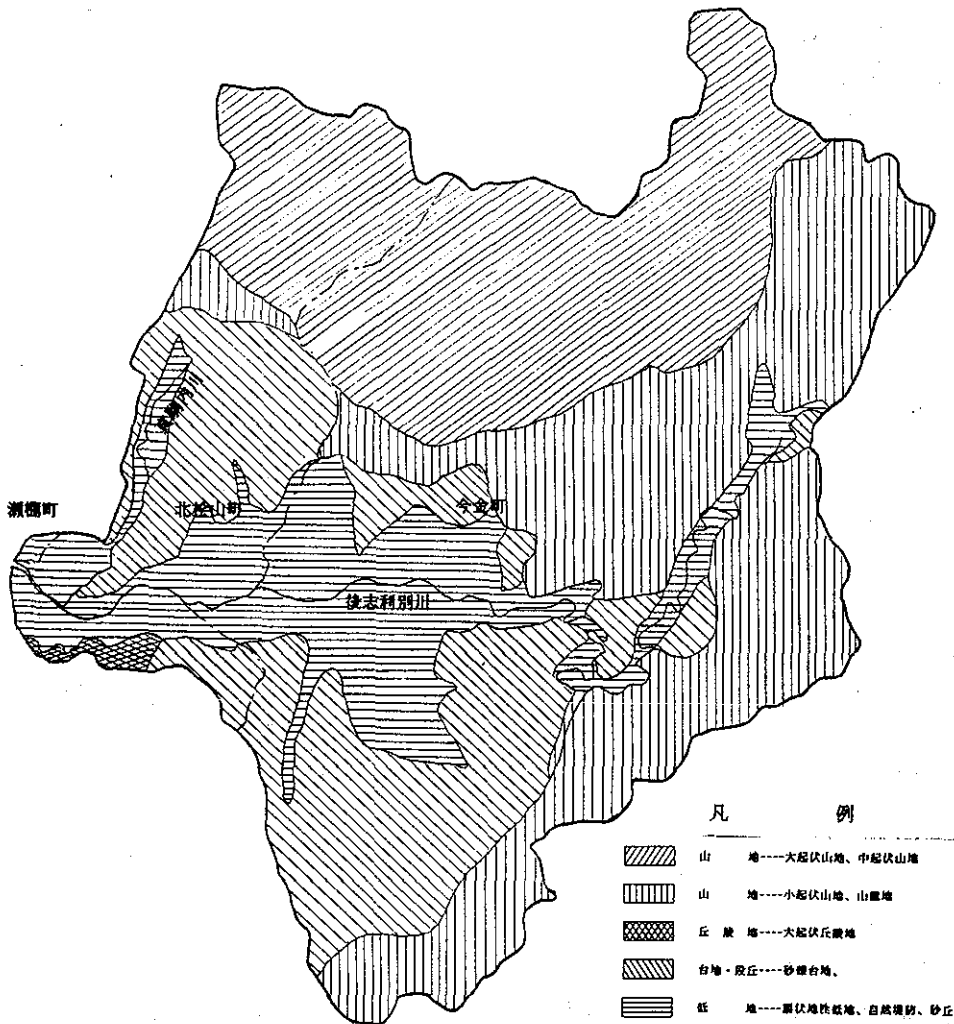


図-4 地形分類図

### (3) 地質

地質は、流域北部が、古半層やそれを貫く花崗岩類で、東部及び南部は主に第3紀層や火山碎屑物、火山岩類で構成されている。特に、古半層は、この地域の基盤となる地層で、流域の北部に分布している花崗岩や花崗閃緑岩などの深成岩類によって貫かれ、接触した付近は変成岩となっている。地質構造は非常に複雑であるが、大きくみると、分布地域の東部では南北性、西部では東西性の走りをそれぞれ示している。

これらの古生層、深成岩類、変成岩類を不整合におおって、新第3紀層が発達している。新第3紀層は、水系の東北部から南部にかけて広く分布している。下から訓縫層、八雲層、黒松内層、瀬棚層群にわけられる。訓縫層群は、北部では砂岩、泥岩などの厚い地層が発達し、南部では溶岩・集塊岩・集塊岩質礫岩・凝灰岩などの火山岩や火山碎屑物が発達している。また、

これらの訓縫層群は地域の西側では薄くなり、基盤岩類のう上に直接に八雲層群がのっている。八雲層群はおもに硬質頁岩からできていて、凝灰岩・砂岩の薄い地層をはさみ、集魂岩をともなっている。そしてしだいに、黒松内層にうつりかわっている。黒松内層群は、岩質によって下から、灰色泥岩層、灰色泥岩と黒岩砂岩の互層及び火山碎屑物層の3つの地層にわけられる。

瀬棚層群は、岩質によって下から、下部層-花崗岩質砂岩・砂質礫岩・火山碎屑層をふくむ砂岩層、中部層-暗緑色粗粒砂岩の互層、上部層-灰色粗粒砂岩・帯黄灰色中粒砂岩・細粒砂岩の互層の3つに分けられ、訓縫層群、八雲層群及び黒松内層群を不整合の関係でおおっている。

これらの各地層を不整合におおって、第4紀層が発達している。第4紀層は、洪積層と沖積層とに分けられる。洪積層は、段丘堆積物からできていて、さらに、海成段丘堆積物と河成段丘堆積物とに分けられる。また、沖積層は利別川の氾濫原堆積物で広い沖積平野をつくっているもので、おもに砂礫層からできている。

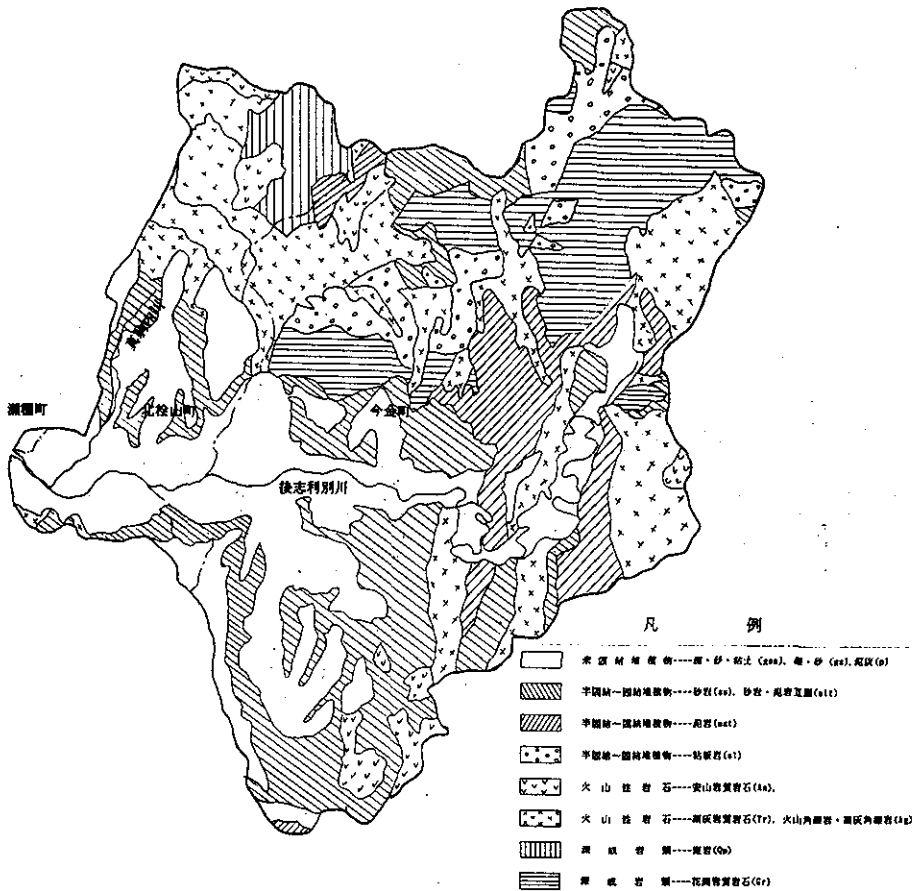


図-5 表層地質図

(4) 気 象

後志利別川流域は、対馬暖流の影響を受け比較的温暖な気候で、今金地点では年平均気温は7～8℃、最寒期の1～2月で-4℃前後（最低は-6～-11℃）、最暖期の7～8月で21℃前後（最高は24～29℃）である。年降水量は過去10カ年平均は、1,033mmで北海道の平均的な降雨量である。降雪深は年間約5.3m最大は1月の約2.1mであり、月最大積雪は2月で約1.1mである。風速は月平均2.5m/sで、海岸部では、5.0m/sと強い。日照時間は年平均で4.5時間と札幌・旭川・網走地方に比べ短く、月間では4～6月が6時間程度と長く、11月～1月は2時間程度と短い期間である。

今金地点月平均気温（℃）

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均
56	-4.2	-2.6	0.0	6.5	9.5	13.5	20.5	20.4	15.5	10.0	1.5	-0.1	7.5
57	-3.4	-4.3	0.9	6.1	12.2	15.3	19.7	22.2	17.1	11.3	4.8	-0.4	8.5
58	-3.5	-4.8	0.0	7.9	11.8	13.0	17.1	22.2	17.2	8.9	3.8	-3.3	7.5
59	-5.9	-6.4	-3.2	3.7	10.6	16.4	21.8	23.3	17.0	9.5	3.1	-2.0	7.3
60	-6.3	-3.1	-0.9	6.3	11.8	15.2	19.7	24.1	16.7	10.6	3.7	-3.4	7.9
61	-5.9	-5.2	0.2	6.0	10.6	15.4	17.1	22.3	17.7	9.4	3.2	-1.2	7.5
62	-4.3	-3.7	-0.2	5.9	11.2	17.5	20.1	20.9	17.9	11.3	3.0	-2.2	8.1
63	-3.6	-5.1	0.1	6.5	11.2	15.7	17.5	21.8	18.2	10.4	3.3	0.0	8.0
H1	-2.1	-1.8	2.6	7.5	10.5	14.2	19.8	22.4	17.7	11.4	6.1	-0.6	9.0
H2	-4.7	-0.8	2.8	7.0	12.9	17.3	20.2	22.8	19.3	12.8	7.0	1.5	9.8
平均	-4.4	-3.8	0.2	6.3	11.2	15.4	19.4	22.2	17.4	10.6	4.0	-1.2	8.1

今金地点月降雪深 (cm)

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
56	365	179	86								21	73	
57	209	185	40								22	63	
58	132	240	78								21	133	
59	170	232	110								1	55	
60	306	127	34								30	183	
61	193	174	44								12	30	
62	154	187	75								24	104	
63	241	227	79								9	107	
H1	84	55	20								-	96	
H2	256	20	29								-	34	
平均	211.0	162.6	59.5								14.0	87.8	534

今金地点月最大積雪深 (cm)

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均
56	130	145	140								10	40	
57	69	110	73								12	25	
58	50	81	100								16	58	
59	85	124	130								1	31	
60	115	127	102								12	88	
61	91	132	115								12	13	
62	61	110	95								20	34	
63	58	115	100								5	50	
H1	66	74	58								-	42	
H2	113	112	43								-	12	
平均	83.8	113.0	95.6								8.8	39.3	68.1

今金地点月降水量 (mm)

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年降水量
56	124.3	54.5	57.4	72.7	97.4	95.4	120.6	312.4	165.6	132.6	74.2	71.0	1377
57	99.7	44.8	49.0	87.3	93.5	22.3	34.9	63.7	92.9	99.1	152.0	54.6	894
58	37.1	28.0	41.4	49.7	99.4	82.6	139.0	167.1	171.4	106.4	92.1	96.5	1115
59	51.7	75.8	51.0	18.4	49.2	119.3	78.5	42.2	81.9	96.6	45.6	38.1	749
60	71.2	33.8	29.6	85.7	42.7	18.9	149.8	65.9	275.3	158.6	98.9	64.2	1094
61	68.9	28.1	45.2	122.3	93.9	49.0	106.1	66.8	251.9	106.2	83.2	24.2	1046
62	31.8	23.3	58.8	61.8	62.1	33.8	148.8	98.7	50.3	98.4	94.7	50.7	814
63	60.5	25.8	70.5	84.7	48.3	102.0	58.6	91.1	46.8	124.0	94.6	72.1	880
H1	28.7	25.5	49.3	52.8	52.9	72.5	3.5	278.1	202.2	95.2	163.8	48.2	1073
H2	100.2	50.2	61.8	102.3	69.9	71.9	99.2	214.5	168.3	112.1	172.5	66.2	1288
平均	67.4	39.0	51.4	73.8	70.9	67.1	93.9	140.1	150.7	112.9	107.2	58.6	1033

今金地点月平均日照時間(hr/D)

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均
56	2:19	3:07	4:26	6:34	6:29	5:48	5:42	5:27	7:02	5:14	1:42	2:21	4:41
57	2:45	4:33	5:46	6:40	5:55	9:15	6:37	4:26	7:10	7:33	3:28	1:56	5:30
58	2:56	3:37	6:59	7:28	6:46	4:49	4:28	5:26	4:46	5:41	3:49	2:14	5:05
59	3:38	4:28	6:53	7:25	6:20	5:03	5:14	6:36	7:20	4:56	6:01	2:05	5:15
60	2:02	3:47	5:19	5:33	8:22	7:52	4:21	5:59	6:15	4:37	2:34	1:27	4:51
61	2:25	4:33	5:09	6:09	5:19	7:48	3:33	6:27	6:55	5:24	1:44	2:33	4:50
62	1:02	3:07	4:38	6:09	7:23	7:51	4:15	3:26	5:47	5:38	2:55	2:19	4:33
63	1:18	3:18	5:59	6:28	6:41	5:01	5:23	4:30	6:29	5:12	3:04	1:16	4:33
H1	2:57	4:49	5:08	7:31	5:55	5:31	4:27	4:59	2:23	3:26	2:04	1:11	4:12
H2	0:40	2:42	4:35	5:14	4:48	3:52	2:58	3:15	4:32	5:21	2:18	1:30	3:29
平均	2:12	3:48	5:29	6:31	6:24	6:17	4:42	5:03	6:04	5:18	2:40	1:53	4:42

今金地点10年平均気象状況

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	単位
月最高気温	-0.6	0.4	4.6	11.5	16.6	21.1	23.3	26.4	22.7	16.1	8.1	2.6	℃
月最低気温	-8.2	-7.9	-4.2	1.2	5.8	10.6	15.4	18.1	12.1	5.0	-0.5	-4.9	℃
月平均気温	-4.4	-3.8	0.2	6.3	11.2	15.4	19.4	22.2	17.4	10.6	4.0	-1.2	℃
月降水量	67	39	51	74	71	67	94	140	151	113	107	59	mm
日平均日照時間	2	4	5	7	6	6	5	5	6	5	3	2	hr
日平均湿度	59	58	55	49	54	55	59	59	56	53	54	56	qH
月平均風速	2.5	2.2	2.2	2.8	2.8	2.7	2.6	2.7	1.8	2.2	2.7	2.4	m/s

(5) 水文特性

後志利別川の降雨特性は梅雨による不連続線の北上（7月上旬頃）、オホーツク海高気圧による寒冷前線の南下（7月下旬から）シベリア高気圧による寒冷前線の南下（8月下旬から）の3種に低気圧又は台風が関係し豪雨をもたらすことが多く、表-1に示すように最多年降水量1,520.5mm（昭和38年）、最少年降水量748.3mm（昭和59年）で、平均年降水量1,145mmである。また、流出量はこれらの豪雨のほかに4～5月の融雪水による流出があり過去10カ年の平均では最大流量537.54m<sup>3</sup>/s、最少流量3.63m<sup>3</sup>/s（比流量は148.74m<sup>3</sup>/s/100km<sup>2</sup>と1.00m<sup>3</sup>/s/100km<sup>2</sup>）で河状係数は148である。

今金流況表（m<sup>3</sup>/s）

年	最大	豊水 95日	平水 185日	低水 275日	濁水 355日	最小	年平均	年総量 (10*6M3)
S56	752.08	36.99	17.20	10.54	6.98	5.48	30.70	968.28
57	390.99	25.93	12.96	7.19	4.03	3.04	23.55	742.65
58	323.97	30.85	15.66	10.09	4.50	3.04	25.59	806.90
59	451.46	18.99	11.43	6.93	4.56	3.22	21.64	684.18
60	883.93	22.55	10.47	6.93	3.03	2.09	20.75	654.40
61	748.23	23.52	11.49	6.65	5.15	2.48	23.43	738.76
62	205.79	22.54	10.92	7.31	4.68	2.75	19.49	614.58
63	498.50	26.49	12.04	6.89	4.51	3.48	22.36	707.20
H 1	636.50	26.21	16.21	10.34	6.28	4.70	22.50	709.67
2	483.95	30.58	17.04	9.53	6.73	5.97	23.97	755.80
平均	537.54	26.47	13.54	8.24	5.05	3.63	23.40	738.24
比流量	148.74	7.32	3.75	2.28	1.40	1.00		



表-1 今金地点降雨特性

(mm)

資料年数	年降水量	年平均降水量	年最多降水量	年最少降水量	最多月降水量	最多日降水量	最多3時間降水量	最多1時間降水量
34	38,962.1 (34年間)	1,145.0 (34年)	1,520.5 (S38年)	748.3 (S59年)	390.3 (S37.8)	150.5 (S50.8. 19)	65.5 (S34.8. 18)	53.0 (S34.8. 18)

後志利別川水系 今金流量観測所

Imagane, Shiribeshitoshibetsu River

平成元年(1989年)

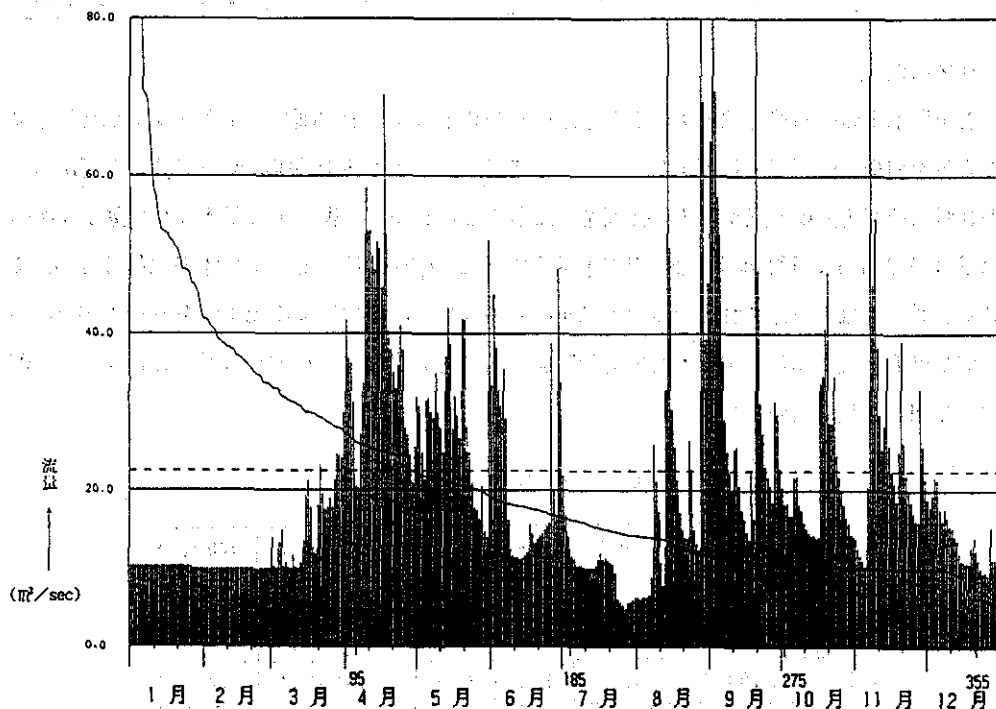


図-6 今金流況図

(6) 水質

後志利別川は図-7に示すとおり環境基準の類型指定のあてはめがなされており、本川の住吉と真駒内川の北鞍山取水口はAA類型、本川の今金と兜野はそれぞれA類型とB類型の環境基準地点で、水質観測もこれらの地点で行われている。

各地点の水質はBOD、大腸菌群数の外にPH、DO、SS、COD等の測定が行われ、これらの測定結果は、大腸菌群数を除き環境基準値を下回っており、既往の濁水時においても水質事故は記録されていない。

昭和62年から全国一級河川水質現況ベスト5が発表されたが、後志利別川は昭和62年から平

成2年まで4年連続清流日本一の座を獲得している。

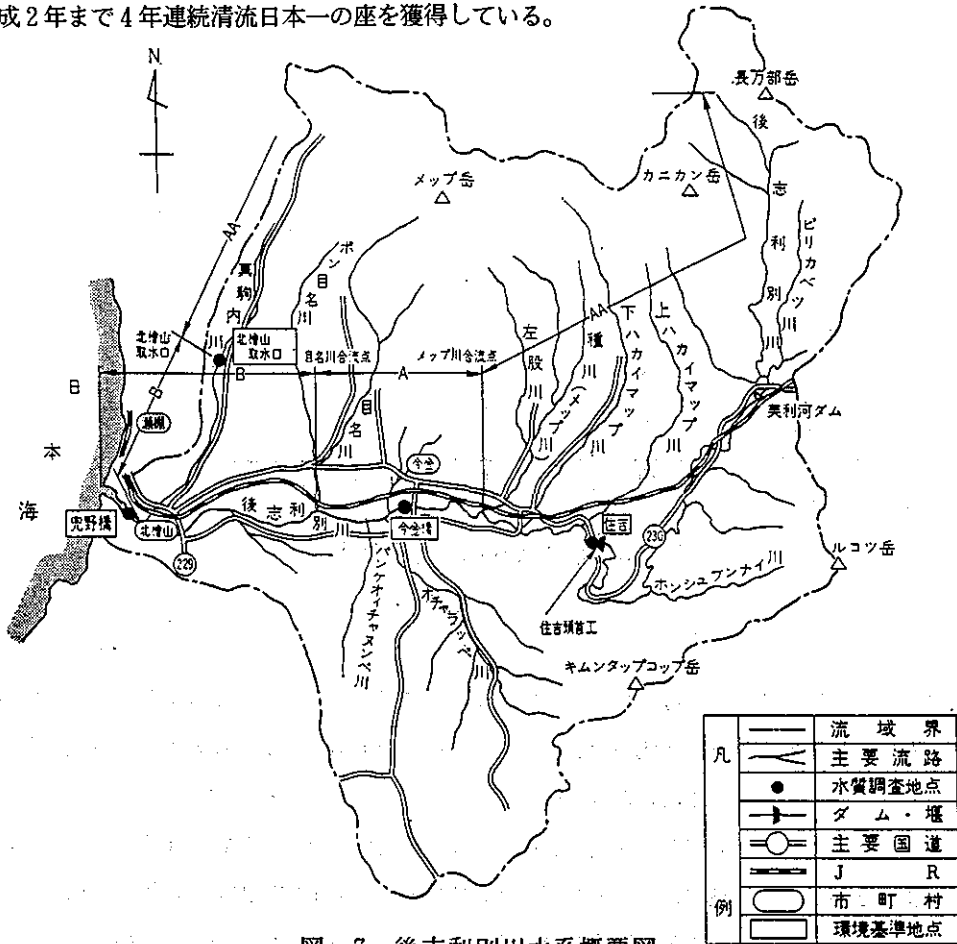


図-7 後志利別川水系概要図

表-2 水質状況表 (今金地点)

項目	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	H2	備考
PH	7.2	7.3	7.3	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	mg/l
BOD	(0.5) 0.4	(0.4) 0.4	(0.3) 0.3	(0.4) 0.3	(0.5) 0.4	(0.4) 0.2	(0.2) 0.2	(0.4) 0.3	(0.2) 0.2	(0.2) 0.2	"
COD	1.3	1.6	1.5	1.4	1.8	1.7	1.7	1.8	1.6	1.7	"
SS	5	6	7	4	7	6	6	5	3	6	"
DO	12.1	12.1	12.0	12.1	12.0	12.0	12.2	12.3	12.4	11.6	"
大腸菌群数	3.8×10 <sub>2</sub>	2.1×10 <sub>3</sub>	8.9×10 <sub>2</sub>	1.1×10 <sub>3</sub>	4.2×10 <sub>2</sub>	1.0×10 <sub>3</sub>	3.7×10 <sub>2</sub>	1.5×10 <sub>3</sub>	5.2×10 <sub>2</sub>	1.4×10 <sub>3</sub>	MPN/100ml
流量	19.17	21.82	18.89	18.94	20.73	18.96	18.37	22.39	16.69	16.43	噸

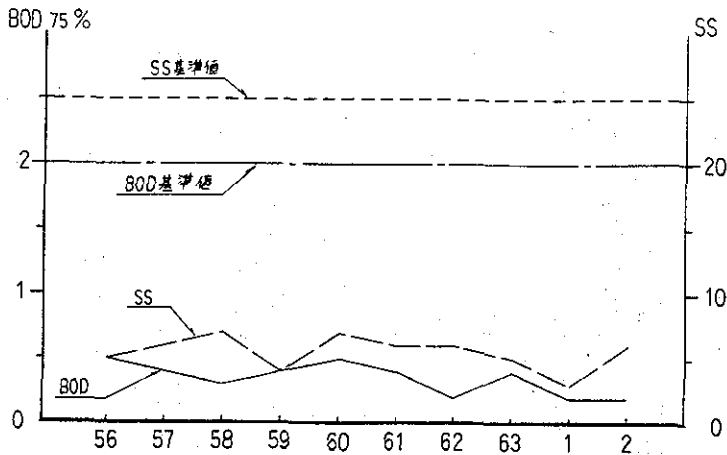


図-8 水質状況図 (今金地点)

### (7) 植生

後志利別川周辺の自然林は、ブナ、ミズナラ、ウダイカンバ、イタヤカエデなどで構成されるいわゆる低山性ブナ林の組成を示し、主として種川市街地より上流部の山地及び段丘斜面に広くみられる。しかし、これらの多くはブナを欠き、ミズナラ、イタヤカエデが主体のブナ派生群落である。また、河床部に沖積土が比較的厚い箇所にはハルニレ林が見られ、常習的に完水を受ける箇所や旧河道にはヤナギ林が成立している。ヤナギ林は大部分が樹高が低い、一斉林的な若い林で分布は上流部～下流部の全般にわたってみられるが、ハルニレ林は成熟した林で分布は上流部に限られる。このハルニレ林に対してヤダチモ林は停滞性水湿地に成立し、小面積ながら中流～下流域に局在している。

このほか、海岸沿いの第2砂丘頂部から内陸にかけては、イタヤカエデ、カシワを主体とする海岸性林が成立している。

人口林は丘陵のトドマツ植林及びカラマツ植林が中流域から上流の一部の地域に見られ、河口付近には海岸防風林としてクロマツ植林が見られる。

### (8) 哺乳類

後志利別川流域に生息する哺乳類はこれまでに8科16種が確認されている。これらを小型、中型、大型哺乳類に分け、その生息状況を外観すると次のとおりである。

小型哺乳類としてはトガリネズミ科、ネズミ科の2科7種である。ネズミ科の種についてみると、エゾヤチネズミは河川敷内の草原や雑草地、さらに上流部や各支川流域に分布する造林事業に伴う幼齡人口林、エゾヒメネズミ、エゾアカネズミ、ミカドネズミは主として台地の樹林地などに生息する。後志利別川低地部の水田、畑地、市街地など人為的影響を受けた地域に

は往家性種であるドブネズミなどが生息する。

中型哺乳類としてはウサギ科、リス科、イヌ科など4科7種である。キタキツネ、エゾユキウサギはこの地域に広く生息しているが、後者は近年固体数の減少が著しい。エゾリス、シマリス、エゾタヌキ、イタチ、テンは山地の樹林地を主要な生息地とするが、低地部の人為的影響を受けた地域には少ないものと思われる。

大型哺乳類としてはクマ科のヒグマ、シカ科のエゾシカの2科2種である。ヒグマは狩場山、遊楽部岳などの山岳地帯が主要な生息地となっており、後志利別川周辺ではシブナイ川、サックルベツ川などの支流沿いに出現することがある。エゾシカはかつて1例の目撃例があるものの、この地域にはほとんど生息しないものと思われる。

以上のように後志利別川流域には小型、中型、大型を含め16種程度の哺乳類の生息が知られている。

#### (9) 鳥類

後志利別川周辺には、28科66種の生息が確認されている。その外観は次のとおりである。

後志利別川の河川敷や低地部にはオオイタドリ、ヨシを主とする高茎草木群落、耕作放棄地などが広がり、オオジシギ、ヒバリ、ノビタキ、コヨシキリ、ホオジロ、ホオアカ、アオジ、カワラヒワ、ベニマシコなどが生息し、特にヒバリ、コヨシキリ、オオヨシキリ、ホオアカ、アオジの固体数が多い。上流部のササ草原、伐採地では、やや種類数が減少し、ウグイス、ホオジロ、アオジなどが生息する程度であるが優占度は高く、特にウグイス、アオジなどが顕著である。なお、草原環境に生息する主な種は、春から秋にみられる夏鳥である。

また流域では上流側の樹林地にはツツドリ、コルリ、ヤブサメ、エゾムシクイ、センダイムシクイ、キビタキなど春から秋にみられる夏鳥、エゾライチョウ、アカゲラ、コゲラ、ハシブトガラ、ヒガラ、ゴジョウカラ、カゲスなど周年みられる留鳥が生息し、季節的な変化をみせている。一方下流側の台地、低地の樹林地にはキジバト、カウコウ、ヒヨドリ、モズ、シジュウカラなどが生息する種類は貧弱である。

後志利別川の河口から種川市街地までの低地部は、一部に畑地がみられるが、水田として広く利用されている。市街地を含む農耕地ではトビ、キジバト、ヒヨドリ、モズ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラスなどが生息するほか、ハイボソガラスが多い傾向がみられた。また、秋口にはツグミやカシラダタなど、シベリア、カムチャッカ半島方面から渡来する。

河川にはカワウ、アオサギ、コチドリ、イソシギ、ウミネコ、カワセミ、キセキレイ、カワガラスなどが生息する。イソシギのように上流から下流までの全域に生息する種類もあるが、カモメ類、カワウ、アオサギなどは主として下流域に、チドリ類、セキレイ類、カワガラス、カワセミは中、上流部に生息している。

(10) 魚類

後志利別川水系に生息する魚類は表-3に示すとおり9科19種が確認されている。魚類相は、石狩川を例外として、日本海沿岸の主要河川における一般的傾向を示し、特筆すべき種の分布、特異な生息環境等は見られない。

表-3 生息魚類一覧表

科	種	科	種
ヤマカガシ	カワヤツメ	トゲウオ	イトヨ
	スナヤツメ		イバラトミヨ
サケ	アメマス、イワナ	カジカ	ハナカギカ
	ヤマベ(サクラマス) サケ		カジカ
アユ	アユ	ボラ	ボラ
コイ	ウグイ、コイ	ハゼ	ヨシノボリ
	エゾウグイ		ウキゴリ
ドジョウ	ドジョウ		
計		9科	19科

(11) 昆虫類

後志利別川周辺では30科 549種が確認されている。そのうち分布が渡島半島を中心とし、道南にあるものはオナガアゲハ、オオミスジ、オオゴマシジミなどのチョウ類、フナを食樹とするものはチョウ類のフジミドリシジミ、ガ類のブナアオシャチホコ、マルモンシャチホコ、エゾギンモンシャチホコ、ゴマシオキシタバ、ソトキイロアツバ、ウラギンガ、ウスジロトガリバなどである。

(12) 両性・は虫類

後志利別川の両性・爬虫類の内代表的なものとしてはエゾサンショウウオがおり、環境庁が絶滅のおそれのある種、学術上重要な種等として選定しており、狩場山頂上と湿地沼、瀬棚町馬場川地区、北檜山町松岡地区及び新栄地区の4カ所で確認されている。

3. 流域の社会条件

(1) 面積及び人口

後志利別川は今金町、北檜山町、瀬棚町の3町からなり、その総面積は、1,070.75km<sup>2</sup>で、その内後志利別川が720km<sup>2</sup>で67%に当る。

3町の人口は、漸減の傾向を示し、平成3年には昭和43年(28,708人)の38%減にあたる17,850人となっており、この減少傾向は今金町と北檜山町を中心とする農林漁業人口の地域外流出によるところが大きい。

また、世帯数昭和43年が6,228世帯に対し、平成3年は5,935世帯と5%程度の減少である。

表-4 3町の人口

	今 金 町			北 檜 山 町			瀬 棚 町		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
S43	11,992	5,854	6,138	11,048	5,428	5,620	5,668	2,831	2,837
S44	11,704	5,695	6,009	10,681	5,217	5,464	5,530	2,777	2,753
S45	11,406	5,552	5,854	10,374	5,064	5,310	5,469	2,736	2,733
S46	11,129	5,405	5,724	9,112	4,417	4,695	5,323	2,669	2,659
S47	10,882	5,297	5,585	8,911	4,293	4,618	5,194	2,601	2,593
S48	10,331	5,106	5,225	8,731	4,208	4,523	5,089	2,550	2,539
S49	10,244	5,053	5,191	8,559	4,143	4,416	5,010	2,469	2,541
S50	9,719	4,763	4,956	8,489	4,118	4,371	4,876	2,395	2,481
S51	9,498	4,687	4,811	8,416	4,094	4,322	4,504	2,195	2,309
S52	9,459	4,631	4,828	8,315	4,111	4,204	4,357	2,127	2,230
S53	9,449	4,616	4,833	8,255	4,075	4,180	4,262	2,092	2,170
S54	9,230	4,510	4,720	8,239	4,060	4,179	4,204	2,078	2,126
S55	9,161	4,475	4,686	8,166	4,014	4,152	4,156	2,055	2,101
S56	8,980	4,366	4,614	8,110	3,995	4,115	4,113	2,027	2,086
S57	8,869	4,315	4,554	7,975	3,913	4,062	4,041	2,000	2,041
S58	8,770	4,248	4,522	7,895	3,875	4,020	3,982	1,968	2,014
S59	8,679	4,193	4,481	7,807	3,830	3,977	3,916	1,926	1,990
S60	8,549	4,132	4,417	7,740	3,797	3,943	3,807	1,874	1,933
S61	8,423	4,091	4,332	7,600	3,723	3,877	3,690	1,811	1,879
S62	8,258	4,012	4,246	7,461	3,652	3,809	3,572	1,752	1,820
S63	8,165	3,956	4,209	7,358	3,612	3,746	3,443	1,680	1,763
H 1	7,994	3,881	4,113	7,225	3,556	3,669	3,326	1,621	1,705
H 2	7,887	3,817	4,070	7,134	3,456	3,678	3,190	1,550	1,640
H 3	7,688	3,725	3,963	7,060	3,415	3,645	3,102	1,512	1,590

(2) 土地利用

流域内の土地利用は、都市地域が10.2km<sup>2</sup>（他地域との重複面積 5.7km<sup>2</sup>）、農業地域 286.1km<sup>2</sup>（他地域との重複面積 144.1km<sup>2</sup>）、森林地域 567.7km<sup>2</sup>（他地域との重複面積 177.4km<sup>2</sup>）である。また自然公園地域は39.0km<sup>2</sup>である。

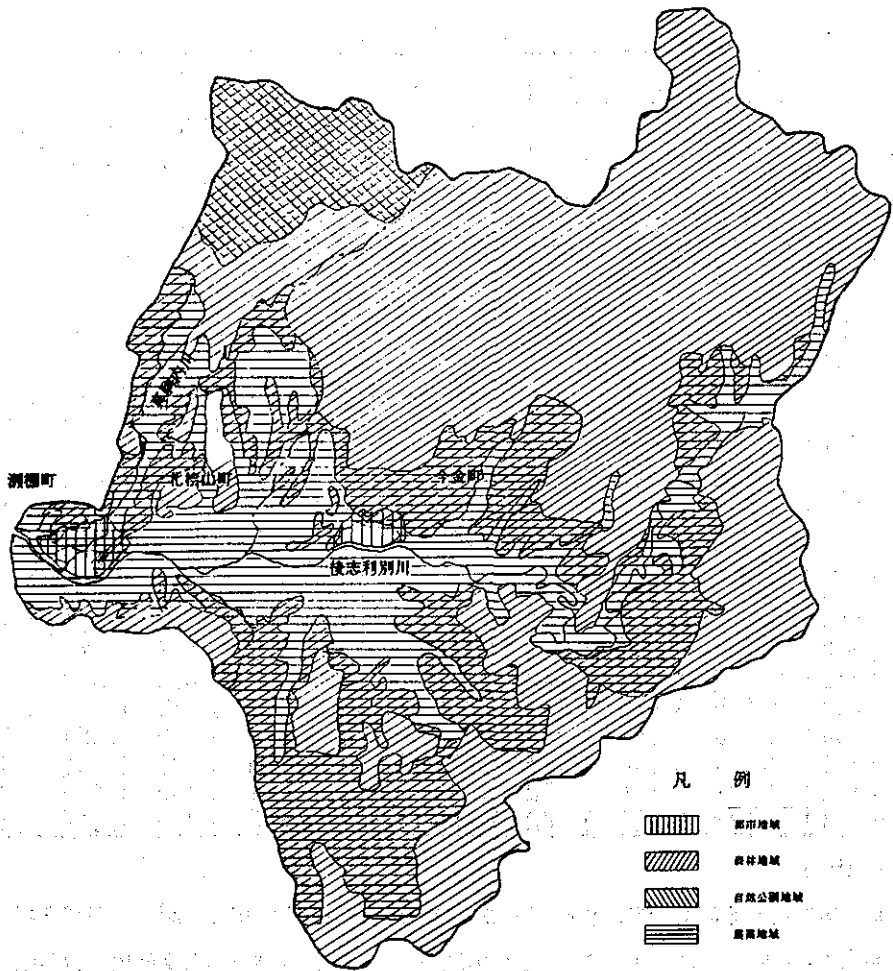


図-9 土地利用基本計画図

また、3町の地目別土地利用は田・畑が10.5%、宅地が0.5%、山地が73.5%、牧場が1.1%、原野が9.9%、その他が45%の割合となっている。

3町の地目別土地利用現況

町	田	畑	宅地	山林	牧場	原野	その他	計
今金町	28.11	27.87	2.49	434.88	5.78	27.40	43.35	569.88
北檜山町	22.02	20.94	1.88	254.98	5.33	67.36	2.32	374.83
瀬棚町	1.36	12.33	0.70	97.32	0.35	11.60	2.38	126.04
計	51.49	61.14	5.07	787.18	11.46	106.36	48.05	1070.75

(3) 産 業

後志利別川流域3町の産業は1次産業が中心であるが、産業別就業者数は昭和50年（全数10,845人）に第1次産業が4,415人（40.7%）、第2次産業が2,315人（21.3%）、第3次産

業が 4,115人 (38.0%) と第 1 次産業が40%以上を占めていたが、昭和60年 (全数 9,678人) には第 1 次産業が 3,605人(37.2%) , 第 2 次産業が 1,903人(19.7%) , 第 3 次産業が 4,170人 (43.1%) と第 3 次産業が多くなり、全就業者数も減少している。

産業別就業者状況

昭和50年(10,845 人)	40.7% (4415人)	21.3% (2315人)	38.0% (4115人)
	1次産業	2次産業	3次産業
昭和60年( 9,678 人)	37.2% (3605人)	19.7% (1903人)	43.1% (4170人)

また事業所も昭和50年に 1,116か所の事業所数であったのが、昭和61年には 1,057か所と減少し、産業別には第 1 次産業は変化は小さく、第 2 次産業は増加し、第 3 次産業が減少している。

産業別事業所状況

2.9% (32か所)

昭和50年(1,116か所)	12.5% (139か所)	84.6% (945か所)
	1次産業	3次産業
昭和61年(1,057か所)	14.4% (152か所)	82.7% (874 か所)

2.9%  
(31 か所)

桧山支庁管内の主要産業である、農業、漁業、工業の粗生産額、生産高、出荷額の状況は、農業粗生産額は昭和59年ピークとし、その後昭和62年の落込みを除き19,000百万円台で横ばい状態にある。漁業生産高は昭和57年をピークとし、その後昭和59年まで落込みその後は上昇傾向を示し平成元年には昭和57年のピーク時までは回復している。工業出荷額は昭和56年から昭和61年までは横ばい状態であったが、その後上昇傾向を示している。



松山支庁の農・漁・工業の生産状況

(百万円)

年	農業粗生産額		漁業生産高		工業出荷額	
	粗生産額	前年対比	生産高	前年対比	出荷額	前年対比
s55	16,099		8,399		25,896	
56	16,255	101.0	8,485	101.0	24,164	93.3
57	17,540	107.9	10,886	128.3	23,397	96.8
58	18,037	102.8	7,859	72.2	23,791	101.7
59	21,253	117.8	6,784	86.3	23,613	99.3
60	20,407	96.0	7,548	112.6	22,887	96.9
61	19,568	95.9	7,024	93.1	23,437	102.4
62	17,111	87.5	8,976	127.8	25,649	109.4
63	19,247	112.5	9,052	100.8	28,764	112.1
H 1	19,320	100.4	10,186	112.5	29,458	102.4

4. 洪水記録

洪水一覽

洪水年月日	洪水状況
明治31年6月16日	大雨による洪水で、流域一帯大氾濫となり、家屋流失破損浸水により全住民高地に避難する。
明治42年7月	大雨による洪水で、流域一帯大氾濫となり、明治31年同様全住民避難する。
大正4年1月20日～29日	融雪により、雪崩、洪水各地に発生する。
昭和4年8月18日	台風による洪水で、流域一帯大氾濫となり、死者12名、家屋流失70戸以上、農地冠水2,400ha以上で住民避難する。
昭和7年9月10日	大雨洪水で、流域一帯氾濫し住民避難する。
昭和28年7月7日～8日	大雨洪水で、流域一帯氾濫し住民避難する。
昭和36年7月24日～26日	梅雨末期の前線による洪水で、利別川、馬場川、冷水川が外水氾濫、真駒内川が内水氾濫を起こし、負傷者2名、家屋全半壊4戸、同浸水224戸、橋梁流失1か所、田畑冠水950haの被害であった。
昭和37年8月3日～4日	台風9号による洪水で、利別川、真駒内川で外水氾濫し、家屋床上浸水599戸、同床下浸水958戸、堤防損壊4か所、田畑流失243、田畑冠水3,142haの被害で、氾濫面積は27.54km <sup>2</sup> であった。

洪水年月日	洪水状況
昭和38年9月16日	前線による洪水で、オチャラッペ川、パンケオイチャヌンペ川が氾濫し、家屋全半壊18戸、床上浸水161戸、橋梁流失3か所、その他多数の被害があった。
昭和42年2月23日	融雪による洪水で、下ハカイマップ川、オチャラッペ川が氾濫し、家屋浸水55戸、田畑冠水17haの被害があった。
昭和50年8月19日～20日	台風5号崩れの温帯低気圧による洪水で、利別川、真駒内川、丸山川、冷水川、田代川で氾濫し、家屋床上浸水25戸、同床下浸水119戸、堤防損壊52か所、道路橋梁損壊9か所、田畑冠水1,447haの被害で、氾濫面積は306.5haであった。
昭和52年8月5日	低気圧による洪水で、丸山川、オチャラッペ川、馬場川で氾濫し、家屋浸水91戸、堤防損壊1か所、道路損壊2か所、田畑冠水等の被害があった。
昭和54年3月31日	融雪による洪水で、丸山川、鹹川が氾濫し田畑冠水等の被害があった。
昭和56年9月1日～2日	前線と台風18号崩れの低気圧による洪水で、家屋床上浸水14戸、同床下浸水49戸、田畑冠水543haの被害があった。

近年の著名な洪水の要因と氾濫、被害状況は以下のとおりである。

〔昭和37年8月上旬洪水〕

7月下旬以来、梅雨前線が停滞しており、これにルソン島沖合に発生した台風9号が日本海西部に達し、前線を刺激し全道的に強雨をもたらした。

とくに、台風の経路となった後志利別川流域では今金204mm、奥地では260～330mmの降雨量となり、今金町観測所において最大流量1,101m<sup>3</sup>/sとなり戦後最大の洪水となった。

この洪水により、瀬棚・北檜山および今金の3町において、家屋床上浸水599戸、同床下958戸・堤防損壊4箇所・田畑流出243ha同冠水3,142ha氾濫面積27.54km<sup>2</sup>の被害が発生し、被害総額10億6千万円に及んだ。

〔昭和50年8月中旬洪水〕

北千島にあった低気圧から南西にのびる前線が、北海道南部に停滞しているところに、台風5号くずれの温帯低気圧が通過したため、渡島半島一帯に大雨をもたらせた。

この影響で後志利別川流域において、今金157mm、上流域で200mm前後の集中豪雨となり、今金観測所において最大流量774m<sup>3</sup>/sの出水となった。

この洪水により、家屋床上浸水25戸、同床下浸水119戸、堤防決壊52箇所、耕地冠水1,447haなどの被害が発生し、これによる被害総額は10億8千万円であった。

〔昭和56年9月上旬洪水〕

1～2日にかけて、東西にのびる前線が東北地方に停滞し、その後この前線が活発化し、また、台風18号から変った低気圧が渡島半島から北海道を横断して千島の国後島付近に抜けたため、南西部を中心に全道的に大雨をもたらせた。

この大雨により、後志利別川流域において、今金 104mm、花石82mmの降雨量となり、今金観測所において最大流量 752m<sup>3</sup>/sの出水となった。

この洪水により、北檜山および今金において家屋床上浸水14戸、同床下浸水49戸、田畑被害 543haおよび農業・土木施設等に被害が発生し、これによる被害総額は8億1千万円であった。

## 5. 治水

### (1) 治水計画

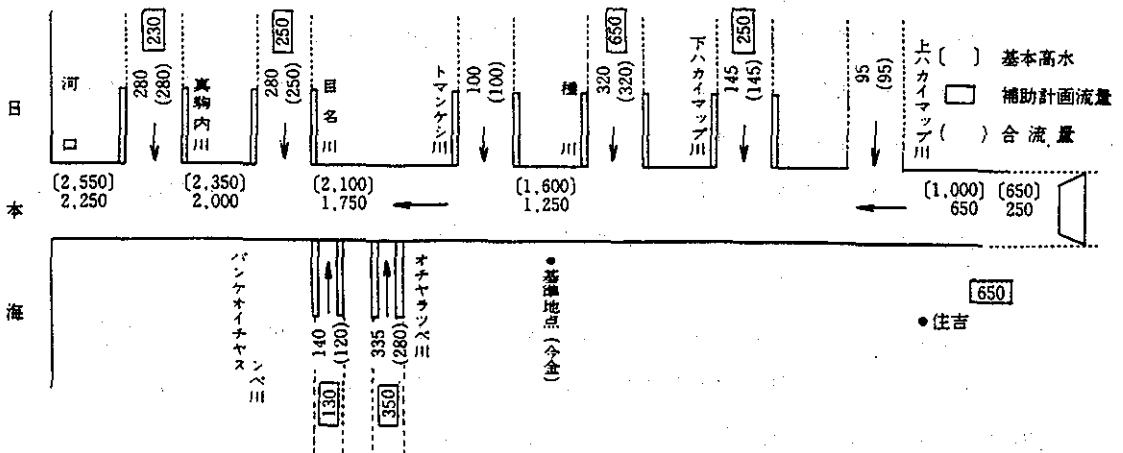
後志利別川流域は明治後期から昭和初期にかけて開拓農民が続々入植し農地として発達したが、昭和4年8月、昭和7年9月の大洪水が契機となって、第2期拓殖計画の一環として、石狩川治水事務所の所掌のもとに昭和9年から後志利別川治水事業が着手され、終戦まで当計画を基に治水事業が進められた。

その後、戦後の混乱期を経て昭和25年の北海道開発法の制定により昭和26年から北海道開発局の基に昭和28年9月後志利別川全体計画が策定されたが、その後の調査の進展、社会経済の発展等の諸情勢の変化もあり、昭和38年には後志利別川改修総体計画、昭和39年7月の新河川法の制定に伴い昭和43年に1級河川に指定され、昭和44年にダムによる洪水調節を含めた後志利別川水系工事実施基本計画が策定された。

その計画は「基本高水のピーク流量を基準地点今金において 1,600m<sup>3</sup>/sとしこのうち上流ダムにより 350m<sup>3</sup>/sを調節して河道への配分流量を 1,250m<sup>3</sup>/sとする。」とし、洪水対策が河道とダムで対応するものとなった。

また、昭和50年8月の2度にわたる大洪水により、住吉からダム地点下流までの区間についても河川改修の必要性が生じ、昭和54年4月、新たに住吉からダム地点までを直轄区間として編入され改修事業が実施されている。

図-10 後志利別川計画高水流量配分図



(2) 改修事業

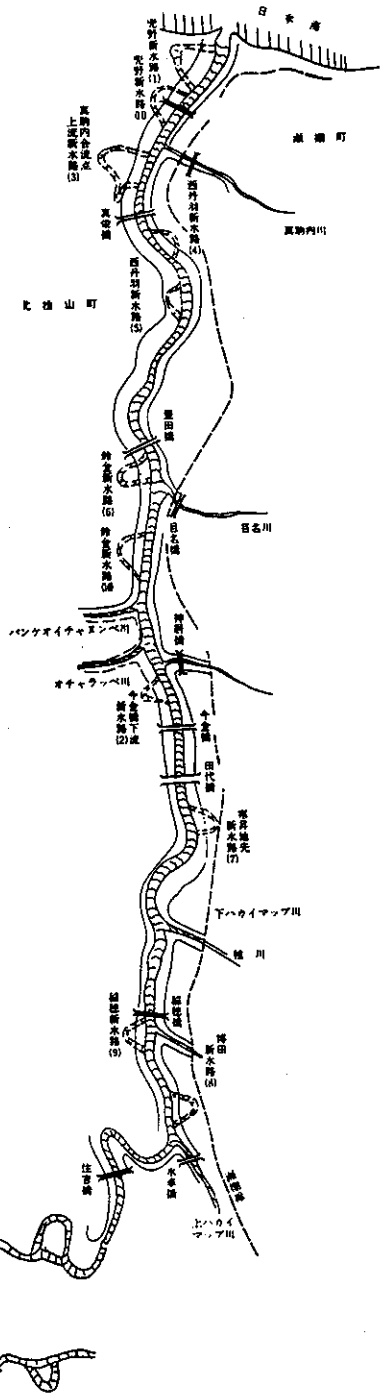
後志利別川の改修事業は北海道第2期拓殖計画の一環として昭和9年4月から後志利別川第1期工事として着手され、河口から大富及び今金市街地の屈曲甚だしい8か所 4,900mの新水路開削を実施した。

昭和14年からは第2期工事として第1期工事に引続き緊急を要する河口から大富に至る兩岸堤防とこれに附随する樋門・樋管の設置及び今金橋上流の切替地点護岸施設等を実施するに至りつつあったが戦争のため、見るべく成果なく終戦をむかえた。

昭和26年から北海道開発局の基に、大富、神丘、今金、稲穂の中下流地区、及び支川の真駒内川、パンケオイチャヌンペ川、トマンケシ川において河道切替、掘削、護岸、樋門・樋管、堤防盛土等が積極的に施工された。

その後、昭和38年の後志利別川改修総体計画、昭和44年の後志利別川水系工事实施基本計画に基づき河川改修事業として引き続き、河道掘削、護岸、樋門・樋管、堤防盛土及び橋梁、排水工事等が進められ、昭和50年には兜野排水機場、昭和56年には真駒内排水機場の工事に着手し、昭和54年4月新たに直轄区間となった住吉からダム地点間では中里の河道掘削工事が開始され、今日にいたっている。

また、美利河ダムは後志利別川総合開発事業の一環として昭和50年4月実施計画調査に着手し、昭和54年4月に建設着工となり、平成3年度に完成した。



後志利別川新水路

新水路・放水路一覧表

番号	名称	新水路延長	旧河道延長	掘削盛土量	着工年月	通水年月
		km	km	m <sup>3</sup>		
1	兜野新水路	0.75	1.90	251,000	昭和9年4月	
2	今金橋下流	0.50	1.20	200,000	10・4	
3	真駒内新水路	0.70	3.25	180,000	10・4	
4	西丹羽新水路	0.75	1.20	234,000		
5	西丹羽	0.60	0.90	187,000		
6	神丘	0.65	1.40	290,000		
7	寒暑地先	0.55	0.88	92,000		
8	神田	0.40	0.90	49,000	昭和40年5月	昭和40年10月
9	稲穂	0.55	1.10	59,000	43・5	44・11
10	神丘	0.50	0.90	156,000		
11	寒暑(上流部)	0.60	1.40	193,000		
12	上住吉新水路	0.23	1.20	55,000	昭和56年9月	昭和58年6月
13	中里新水路	0.15	1.50	101,000	昭和55年12月	昭和58年2月



(7) 資 料 編



# 資 料 目 次

I 降水量資料	103
I. 1 降水量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表	105
I. 2 降水量観測所一覧表	106
I. 3 降水量観測所月別降水量年表	107
II 水位流量資料	119
II. 1. 1 水位観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表	121
II. 1. 2 流量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表	121
II. 2 水位流量観測所一覧表	122
II. 3 流量観測所年別流況表	124
III 地下水位資料	145
III. 1 地下水位観測井戸（所属別，観測機器別，市町村別）総括表	147
III. 2 地下水位観測井戸一覧表	148
III. 3 地下水位観測記録年表	149
IV 水質資料	151
IV. 1 水質調査地点（所属別，水系別）総括表	153
IV. 2 水質調査地点一覧表	154
IV. 3 水質分析資料	155
V 取水口・排水口資料	167
V. 1 農業用取水口・排水口資料	169
V. 1. 1 農業用取水口（かんがい面積別，水系別）総括表	169
V. 1. 2 農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	169
V. 1. 3 農業用取水口一覧表	170
V. 1. 4 農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	181
V. 1. 5 農業用排水口一覧表	182
V. 2 水道用取水口資料	186
V. 2. 1 水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表	186
V. 2. 2 水道用取水口一覧表	187
V. 3 工業用取水口・排水口資料	192
V. 3. 1 工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	192
V. 3. 2 工業用取水口一覧表	193



V. 3. 3	工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	198
V. 3. 4	工業用排水口一覧表	199
VI	主要井戸資料	203
VI. 1	主要井戸（市町村別，用途別）総括表	205
VI. 2	農業用井戸一覧表	206
VI. 3	水道用井戸一覧表	207
VI. 4	多目的及びその他の井戸一覧表	209
VII	上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	211
VII. 1	水道用水（事業別，主要項目別）総括表	213
VII. 2	上水道地区一覧表	214
VII. 3	簡易水道地区一覧表	215
VII. 4	専用水道地区一覧表	218
VII. 5	水道用水の水質検査表	219
VIII	工業用水使用状況資料	227
VIII. 1	工業用水使用状況（水源別，市町村別）総括表	229
VIII. 2	工業用水使用状況調査一覧表	230
IX	ダム資料	231
IX. 1	ダム（主要項目別，水系別）総括表	233
IX. 2	ダム一覧表	234
X	水力発電所資料	235
X. 1	水力発電所（主要項目別，水系別）総括表	237
X. 2	水力発電所一覧表	238
XI	溜池資料	239
XI. 1	溜池（市町村別，使用目的別）総括表	214
XI. 2	溜池一覧表（10,000㎡以上 100,000㎡未満）	242
XII	下水道資料	243
XII. 1	下水道一覧表	245
XIII	漁業権資料	247
XIII. 1	漁業法に基づく漁業権一覧表	249

# I 降水量資料

I. 1	降水量觀測所(所屬別, 觀測機器別, 水系別)總括表 .....	105
I. 2	降水量觀測所一覽表 .....	106
I. 3	降水量觀測所月別降水量年表 .....	107



I 降水量資料

I. 1 降水量観測所(所属別, 観測機器別, 水系別) 総括表

観測機器及び 水系	砂流川			瀬川			尻別川			後志利別川			計				
	アメダス	テレメーター	自記	アメダス	テレメーター	自記	アメダス	テレメーター	自記	アメダス	テレメーター	自記	アメダス	テレメーター	自記	計	
所属																	
気象庁			2			3			4			2			4	7	11
計			2			3			4			2			4	7	11

# I 2 降水量観測所一覽表

対象番号	利水況図名 (5分1) (地形図名)	所属名	観測所名	水系名	第一次派支川名	該当河川名	所在地		観測機器 (システム)	高標 m	緯度	経度	観測開始年月日	観測資料保存状況		備考 (圖書名等)
							市郡	町村						字番地	年以降	
1	鶴(富川)	気象庁	高別	砂流川	—	砂流川	沙流郡門別町富川241	自記	10	42° 31' 01"	142° 02' 03"	S. 24	S. 29	室蘭地方気象台 浦河測候所	観測所気象年表	
2	日(日高)	"	高	"	—	"	沙流郡日高町日高239-1	"	280	42° 52' 05"	142° 26' 09"	S. 30	S. 30	"	"	
3	鶴(鶴川)	"	鶴川	鶴川	—	鶴川	勇払郡鶴川町豊城180	"	10	42° 35' 05"	141° 56' 07"	S. 29	S. 29	室蘭地方気象台 苫小牧測候所	"	
4	日(日高)	"	冠	"	—	"	勇払郡占冠村シムカヤマ757-1	"	332	42° 58' 06"	142° 24' 00"	S. 30	S. 30	旭川地方気象台	"	
5	鶴(鶴川)	"	鶴別	"	鶴別川	"	勇払郡鶴別町穂別138	"	56	42° 45' 06"	142° 09' 01"	S. 29	S. 29	室蘭地方気象台 苫小牧測候所	"	
6	二七(二七コ)	"	蘭越	尻別川	—	尻別川	磯谷郡蘭越町241-12	テレメーター	24	42° 48' 06"	140° 31' 09"	S. 24. 10. 1	S. 24. 10. 1	札幌管区気象台 寿都町假知安測候所	"	
7	"(假知安)	"	俱知安	"	—	"	虻田郡假知安町南5条東1	"	174	42° 53' 07"	140° 45' 03"	S. 19. 1. 1	S. 19. 1. 1	"	"	
8	"(留寿都)	"	真狩	"	真狩川	真狩川	虻田郡真狩村美原276	"	440	42° 46' 04"	140° 53' 01"	S. 25. 1. 1	S. 25. 1. 1	"	"	
9	真(留寿都)	"	喜茂別	"	喜茂川	喜茂川	虻田郡喜茂別町伏見272	"	264	42° 47' 06"	140° 57' 01"	S. 25. 6. 1	S. 25. 6. 1	"	"	
10	今(扇)	"	扇	後志利別川	—	後志利別川	檜穂郡檜穂町本町732	自記	10	42° 27' 00"	139° 51' 03"	S. 44	S. 44	函館海洋気象台 江差測候所	"	
11	"(今)	"	今	"	—	"	檜穂郡今金町今金48-1	"	19	42° 25' 06"	140° 00' 08"	T. 15	T. 15	"	"	

# I. 3 降水量観測所月別降水量年表

対象番号	測候所名	気象										該当河川名	沙流川	川														
		所屬名													沙流川	沙												
		利水現況図名(5万分の1地形図名)															該当河川名	沙流川	川									
1		2		3		4		5		6		7		8		9				10		11		12		全年	最多日量(月日)	雨天日数 ≥ 0.1mm ≥ 1.0mm
日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)	日高門別(富川)			
1	4	130	27	53	73	141	111	136	134	103	94	41	69	24	(10/3)	(32)												
1	5	27	6	64	40	86	134	121	105	100	221	95	28	59	(2/20)	152												
1	6	95	31	44	46	75	30	189	225	271	111	79	23	68	(8/17)	107												
1	7	43	21	44	47	38	132	159	204	112	84	59	65	73	(9/17)	118												
1	8	31	18	61	127	39	94	99	111	110	(84)	32	48	53	(8/19)	134												
1	9	1	7	61	45	162	87	87	93	202	85	87	27	58	(6/1)	(121)												
1	10	3	3	36	45	164	78	175	58	150	65	71	25	35	(9/19)	(102)												
1	11	14	14	53	121	64	147	141	63	99	85	42	26	47	(9/23)	109												
1	12	19	19	53	101	149	185	133	174	70	55	80	68	62	(8/3)	114												
1	13	14	14	29	58	62	66	176	41	252	152	61	53	1,119	(5/31)	124												
1	14	39	9	59	59	65	154	199	41	128	152	61	118	1,028	(6/3)	121												
1	15	9	9	37	95	45	213	122	75	214	128	54	25	978	(12/29)	128												
1	16	23	45	25	59	104	46	149	75	214	152	51	44	1,197	(6/28)	139												
1	17	48	36	48	63	111	113	179	199	100	25	133	44	978	(9/15)	116												
1	18	66	36	49	59	86	79	134	38	202	66	83	55	895	(8/21)	110												
1	19	18	18	32	30	113	117	182	48	204	112	33	44	973	(8/2)	113												
1	20	75	58	44	84	71	160	42	53	204	97	5	41	947	(9/4)	114												
1	21	17	17	39	90	147	161	53	190	105	116	185	25	1,075	(11/21)	125												
1	22	12	12	24	120	45	125	45	193	287	111	77	40	1,069	(9/1)	120												
1	23	28	28	42	120	108	159	236	320	68	(244)	(85)	20	1,069	(9/1)	113												
1	24	18	18	28	57	97	84	21	34	159	119	119	69	(1,171)	(8/19)	(109)												
1	25	13	13	58	57	97	84	21	34	159	119	119	69	(958)	(10/20)	(101)												
1	26	24	24	42	118	166	41	45	177	137	(6)	130	52	978	(5/15)	116												
1	27	48	48	58	(10)	119	212	95	98	(75)	(6)	欠測	欠測	978	(6/2)	116												
1	28	48	48	58	(9)	82	117	59	(154)	102	(176)	欠測	欠測	978	(6/2)	116												
1	29	15	15	40	112	82	117	59	(154)	94	94	24	46	85	(6/20)	116												
1	30	16	16	40	67	96	70	201	586	108	113	24	46	85	(6/20)	116												
1	31	16	16	40	67	96	70	201	586	108	113	24	46	85	(6/20)	116												
1	32	21	21	30	61	69	82	109	109	90	95	33	43	82	(4/5)	119												
1	33	20	20	30	30	69	82	109	109	90	95	33	43	82	(4/5)	119												
1	34	15	15	30	30	69	82	109	109	90	95	33	43	82	(4/5)	119												
1	35	15	15	30	30	69	82	109	109	90	95	33	43	82	(4/5)	119												
1	36	18	18	23	128	(36)	13	84	98	113	(133)	78	18	689	(7/17)	121												
1	37	33	33	50	93	95	33	131	110	152	33	43	40	689	(4/24)	(97)												
1	38	16	16	91	38	51	228	228	140	152	(80)	86	45	817	(9/4)	(105)												
1	39	6	6	84	103	79	88	52	158	88	(80)	86	45	817	(9/4)	129												
1	40	5	5	32	(50)	96	103	39	151	88	50	72	31	763	(8/13)	(121)												
1	41	27	27	40	116	49	103	151	163	110	116	141	89	940	(12/27)	(117)												
1	42	40	40	40	116	49	67	123	163	200	116	69	55	(940)	(8/15)	(131)												
1	43	896	896	1,424	2,652	2,972	3,381	4,136	5,363	4,822	3,247	2,637	1,718	34,140	(8/15)	4,169												
1	34	34	34	34	36	36	36	6	36	36	36	36	36	36	(8/15)	37												
1	32	24	24	41	73	84	93	114	148	133	87	73	47	948	(8/15)	112												
1	32	24	24	41	73	84	93	114	148	133	87	73	47	948	(8/15)	112												

・観測所名変更(富川→日高門別)

1,403 mm (昭和56年)  
 615 mm (昭和59年)  
 586 mm (昭和66年8月)  
 3 mm (昭和67年1月)  
 292 mm (昭和56年8月5日)  
 mm (昭和67年)

既往最多年降水量  
 " 最小年 " " " " "  
 " 最多月 " " " " "  
 " 最多日 " " " " "  
 " 最多時間 " " " " "  
 " 最多1時間 " " " " "







# 降水量観測所別別降水量年表

対象番号	測候所名	4	所 属 名	気 象 庁 序	水 系	鶴 川	該 当 河 川 名	鶴 川	雨 天 日 数				
									≥ 0.1mm	≥ 1.0mm			
測 候 所 名		利水観況図名(5万分の1地形図名)		所 在 地		勇払郡占冠村シムカップ57-1		最 多 日 数 (月日)					
年(西暦年)	占	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 数 (月日)
1955	136	欠測	115	48	118	278	218	148	159	50	88	(1,482)	24
1956	106	43	欠測	91	103	94	136	188	103	71	34	(914)	53
1957	33	45	76	56	欠測	309	162	110	46	105	58	(907)	44
1958	105	105	65	175	119	287	441	252	88	77	79	(1,373)	47
1959	85	欠測	61	156	109	181	314	157	64	105	49	(1,430)	160
1960	33	欠測	126	38	161	325	441	164	82	77	117	(1,430)	160
1961	53	欠測	186	112	183	125	246	130	132	134	95	(1,358)	62
1962	61	23	69	112	117	118	246	344	66	117	119	(1,610)	54
1963	33	23	186	112	117	118	246	344	66	134	95	(1,463)	65
1964	118	21	61	112	117	118	246	344	66	134	95	(1,500)	63
1965	198	87	28	85	114	197	63	159	123	139	78	(1,228)	40
1966	198	49	69	57	161	148	217	228	109	144	82	(1,240)	65
1967	60	107	69	176	109	148	217	228	109	144	82	(1,240)	65
1968	60	45	45	176	109	148	217	228	109	144	82	(1,240)	65
1969	77	46	51	161	157	70	277	103	84	107	49	(976)	76
1970	34	(63)	26	96	157	110	277	103	84	32	28	(976)	76
1971	12	13	40	94	98	169	88	253	177	55	112	(1,200)	85
1972	12	13	40	94	98	169	88	253	177	55	112	(1,200)	85
1973	104	48	120	113	183	98	110	196	181	145	108	(1,486)	52
1974	56	54	120	78	93	98	110	196	181	145	108	(1,486)	52
1975	14	4	(25)	122	148	62	291	158	227	214	80	(1,537)	85
1976	89	4	74	153	148	71	271	134	248	(89)	101	(1,237)	95
1977	101	85	72	122	178	314	314	(116)	173	(107)	(56)	(1,586)	95
1978	63	(116)	74	99	112	60	118	180	214	180	71	(1,371)	90
1979	35	55	75	148	107	129	220	203	47	71	81	(1,097)	53
1980	46	58	83	94	126	96	188	150	123	214	74	(1,382)	98
1981	29	76	122	96	126	53	142	47	176	67	98	(1,035)	42
1982	61	(71)	45	(83)	64	251	409	172	176	67	64	(1,467)	102
1983	63	65	67	112	(69)	84	265	114	89	191	65	(1,211)	85
1984	27	21	91	88	79	49	121	90	102	48	52	(821)	43
1985	27	38	12	21	71	136	92	106	123	87	34	(788)	55
1986	29	29	49	73	20	104	104	220	159	94	47	(1,039)	84
1987	16	81	108	126	22	93	93	294	92	99	67	(1,131)	48
1988	48	122	108	97	95	105	115	254	78	122	37	(1,072)	58
1989	51	36	47	50	72	34	125	91	85	106	103	(838)	36
1990	59	80	95	139	43	31	303	183	130	214	106	(1,386)	116
1991	16	24	157	64	107	161	163	278	110	162	85	(1,375)	65
計 数	2,005	1,758	2,564	3,241	3,162	4,363	6,244	5,565	4,150	3,832	2,412	40,990	2,381
均	35	33	32	33	32	32	33	33	33	33	33	33	34
年 平	62.66	53.27	80.13	98.21	98.81	136.34	198.21	168.64	125.76	116.12	73.09	1,242.12	70.03
総 年 平													
既往最多年降水量												5,092	
" 最少年 (昭和38年)												34	
" 最多月 (昭和37年8月)												149.76	
" 最少月 (昭和49年3月)													
" 最多日 (昭和37年8月3日)													
" 最多3時間 (昭和37年8月3日)													
" 最多1時間 (昭和37年8月3日)													

# 降水量観測所月別降水量年表

対象番号	種別	5	所屬名	氣象象			斤			水			所在地	川名	該当河川名	種別	川	
				6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量(月日)						雨天日数
測候所名		利水現況図名(5万分の1地形図名)																
年(西暦年)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量(月日)	雨天日数		
1954	4	16	79	46	84	97	104	260	193	122	58	53	(90)	1,351	40	(12/8)	(22)	
1955	7	23	100	120	158	140	181	142	554	78	232	71	46	1,110	74	(7/3)	130	
1956	8	50	32	16	114	100	79	61	554	280	100	88	59	1,110	86	(6/12)	114	
1957	9	5	4	23	154	53	84	332	(136)	61	103	30	85	(1,017)	170	(9/3)	(94)	
1958	1	38	56	72	163	67	165	95	118	110	86	64	32	(934)	62	(6/1)	(90)	
1959	2	39	66	26	48	168	132	119	90	108	106	35	49	(1,076)	56	(6/25)	(118)	
1960	3	(32)	51	41	163	170	93	311	175	198	106	38	(12)	(1,267)	88	(7/25)	(127)	
1961	4	38	16	54	185	195	157	424	178	177	106	59	86	(1,467)	142	(8/3)	(124)	
1962	5	40	19	49	185	43	221	176	215	120	92	117	90	1,295	53	(8/15)	137	
1963	6	45	34	37	45	71	85	178	101	117	66	114	97	1,364	84	(9/16)	141	
1964	7	(105)	136	110	69	92	160	260	101	457	156	129	116	(1,307)	103	(9/16)	(126)	
1965	8	33	31	(44)	110	138	138	169	72	147	82	74	55	(978)	91	(8/17)	(143)	
1966	9	46	47	44	44	85	81	85	154	219	23	102	68	1,003	64	(9/30)	(120)	
1967	0	42	(208)	43	47	129	204	57	271	181	23	129	76	1,441	142	(2/4)	134	
1968	1	65	98	113	72	140	113	144	(58)	135	89	84	46	(1,441)	80	(5/1)	119	
1969	2	80	67	63	50	148	107	219	117	186	111	25	49	(1,238)	88	(9/4)	(133)	
1970	3	41	138	41	50	156	178	144	144	247	121	191	59	1,498	93	(9/17)	135	
1971	4	53	32	59	99	95	79	79	101	231	144	123	98	1,419	89	(8/25)	155	
1972	5	14	13	20	188	133	20	64	319	108	211	149	26	1,312	113	(8/17)	149	
1973	6	54	36	31	66	119	172	278	124	193	220	149	26	(1,360)	122	(8/23)	125	
1974	7	(28)	29	32	87	110	126	75	96	83	220	130	56	(1,120)	150	(9/14)	(112)	
1975	8	43	38	84	104	194	123	75	200	193	28	136	87	1,209	102	(5/15)	126	
1976	9	48	30	45	58	129	123	(72)	(89)	(79)	88	63	61	(1,694)	51	(6/21)	(131)	
1977	0	41	18	71	96	39	101	97	172	140	224	128	52	1,256	91	(8/21)	127	
1978	1	34	27	20	68	117	101	57	32	32	224	36	60	1,271	64	(5/26)	127	
1979	2	54	22	50	68	162	110	222	544	127	149	155	60	1,534	213	(8/5)	148	
1980	3	14	16	15	73	84	74	49	159	146	85	42	27	985	89	(9/13)	130	
1981	4	20	20	28	94	102	89	90	152	62	63	78	26	1,076	54	(8/10)	136	
1982	5	63	8	44	(88)	47	86	109	56	110	123	74	41	(981)	78	(6/10)	(109)	
1983	6	63	8	67	146	97	110	110	117	144	104	77	34	1,045	39	(8/5)	175	
1984	7	61	49	108	65	75	38	209	188	96	69	116	34	1,076	67	(8/26)	163	
1985	8	37	29	103	97	106	68	43	168	96	90	112	82	988	59	(8/13)	149	
1986	9	60	17	105	109	105	67	30	277	151	65	221	95	1,313	86	(8/28)	161	
1987	0	45	64	25	211	64	85	139	185	275	113	86	77	1,369	130	(4/23)	152	
計		1,574	1,614	1,787	3,497	3,591	3,898	5,046	2,962	5,627	4,016	3,389	2,222	43,022			4,746	
年平均		36	36	36	35	36	36	36	36	36	36	36	36	36	86.38			37
均		43.72	44.83	49.64	99.91	99.75	108.28	140.17	193.39	156.31	108.54	94.14	61.72	1,195.06			128.27	

9/15も同量

既往最多年降水量  
 1,665 mm (昭和14年)  
 618 mm (昭和59年)  
 554 mm (昭和32年8月)  
 1 mm (昭和32年2月)  
 213 mm (昭和66年8月5日) 時~日 時  
 mm (昭和 年 月 日 時~日 時)  
 最多1時間



# 降水量観測所月別降水量年表

対象番号	7	所 属 名	気 象 庁	水 系	尻 別 川	該 当 河 川 名	尻 別 川	雨 天 日 数								
								≧ 0.1mm	≧ 1.0mm							
測 候 所 名	俱 知 安	利水堀深図名(5万 分の1地形図名)	二 七 二 (俱知安)	所 在 地	虹田郡俱知安町南5条東1											
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月日)	≧ 0.1mm	≧ 1.0mm
1954	199	220	146	102	73	82	74	41	356	84	229	246	1,834	36	12	
1955	249	119	190	136	80	67	129	166	148	66	171	328	1,927	91	218	
1956	243	202	140	91	47	115	137	157	195	144	213	166	1,739	86	218	
1957	272	125	82	36	142	24	86	158	175	183	173	168	1,552	55	204	
1958	300	179	121	31	102	100	91	207	149	81	232	364	2,012	70	191	
1959	297	245	236	62	65	75	144	125	194	142	232	226	2,103	53	221	
1960	179	77	116	45	58	105	121	184	173	151	133	219	1,394	61	186	
1961	124	277	65	96	118	105	41	123	198	181	292	237	1,812	71	201	
1962	114	166	114	79	80	19	33	235	163	156	280	358	1,757	77	187	
1963	238	140	89	137	59	93	35	220	88	131	200	311	1,578	50	203	
1964	208	135	48	48	36	30	114	289	75	123	200	229	1,578	117	195	
1965	247	104	78	56	73	64	37	137	134	214	219	176	1,590	62	183	
1966	298	145	131	119	72	30	55	146	124	25	175	176	1,438	31	179	
1967	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	107	91	94	80	156	欠測	欠測	欠測	38	67	
1968	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	108	77	66	104	(235)	欠測	欠測	(636)	107	60	
1969	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	69	94	82	65	181	欠測	欠測	(567)	34	73	
1970	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	89	88	408	197	(114)	欠測	欠測	(1,137)	135	187	
1971	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	43	42	43	123	178	158	190	(1,363)	65	95	
1972	188	162	127	46	64	110	44	70	110	112	141	187	1,355	37	188	
1973	154	164	72	39	35	56	45	26	91	112	105	115	1,080	52	175	
1974	193	122	104	36	37	8	45	102	223	152	210	125	1,451	92	191	
1975	198	156	75	84	73	16	58	56	172	123	206	109	1,332	44	195	
1976	206	198	62	120	89	36	126	55	69	119	139	164	1,389	59	191	
1977	241	218	92	40	103	87	23	166	73	229	201	230	1,681	67	187	
1978	214	218	51	40	73	73	61	186	149	184	150	196	1,329	48	170	
1979	80	58	75	103	29	62	143	168	168	100	170	168	1,525	86	170	
1980	297	58	59	103	29	62	143	168	168	100	170	168	1,525	86	170	
計	4,729	3,386	2,374	1,702	1,843	1,712	2,036	3,570	3,736	3,925	4,246	4,855	38,030	1,841	4,556	
均	22	22	107.91	25	26	26	26	26	26	27	23	23	26	27	27	
年平均	214.95	153.91	107.91	68.08	70.88	65.82	78.31	137.31	143.69	145.37	184.61	211.09	1,462.69	68.19	168.74	

\*他に10/17 もあり

既往最多年降水量  
 " 最小年 " "  
 " 最多月 " "  
 " 最小月 " "  
 " 最多日 " "  
 " 最多3時間 " "

2,103 mm (昭和45年)  
 567 mm (昭和55年)  
 408 mm (昭和56年8月)  
 8 mm (昭和60年6月)  
 135 mm (昭和56年8月23日)

時~日時

# 降水量観測所別別降水量年表

対象番号	測候所名	8	真狩	所 属 名 (5万 分の1地形図名)	気 象 象 庁						水 系	所 在 地	該 当 河 川 名	真 狩 川	雨 天 日 数 ≥ 0.1mm ≥ 1.0mm
					6	7	8	9	10	11					
1	4	119	(202)	66	115	105	181	(106)	113	111	92	(173)	48	(12/1)	52
1	5	105	87	139	53	138	66	216	44	170	160	124	71	(7/3)	166
1	6	114	149	51	59	52	86	178	211	140	173	241	56	(8/17)	199
1	7	99	(82)	56	36	61	209	113	(26)	166	110	218	60	(9/25)	185
1	8	46	53	87	54	53	(87)	94	222	72	76	(92)	64	(7/31)	176
1	9	60	57	79	48	155	106	81	73	72	154	(92)	41	(9/26)	200
1	10	112	113	72	160	59	378	93	235	75	137	194	40	(7/9)	175
1	11	144	188	102	38	84	(430)	109	194	45	(88)	140	123	(7/25)	175
1	12	67	40	111	112	100	169	103	176	109	67	177	161	(8/3)	179
1	13	87	47	47	85	120	158	115	70	75	134	146	67	(10/1)	178
1	14	187	109	78	62	55	222	29	383	76	194	192	50	(8/20)	189
1	15	114	165	109	79	99	138	306	125	132	156	209	102	(8/17)	192
1	16	94	80	38	49	127	75	80	177	195	124	89	46	(6/6)	163
1	17	73	96	36	141	127	60	233	182	65	180	177	79	(5/13)	181
1	18	101	102	38	168	129	165	180	174	89	159	298	56	(8/23)	198
1	19	263	192	81	56	82	138	139	257	184	121	148	1.885	(1/31)	184
1	20	278	198	59	71	53	185	148	178	127	96	171	90	(9/4)	188
1	21	103	138	35	141	144	61	53	230	155	283	235	1.962	(2/27)	207
1	22	279	98	60	89	24	33	(215)	250	184	212	201	1.537	(6/6)*2	187
1	23	128	63	35	75	110	34	230	154	195	143	225	1.553	(8/23)	197
1	24	133	139	55	47	34	217	442	112	216	131	143	1.688	(9/8)	180
1	25	54	75	54	73	96	56	91	154	210	213	143	1.429	(8/5)	184
1	26	178	122	105	(69)	39	77	240	129	29	213	150	1.446	(8/5)	189
1	27	91	欠測	欠測	欠測	154	141	124	63	153	93	142	1.446	(8/5)	189
1	28	111	88	67	43	80	78	92	119	(215)	136	142	85	(6/12)	100
1	29	119	67	83	72	101	77	120	43	167	142	117	80	(10/19)	179
1	30	99	83	73	92	71	112	468	177	151	139	108	1.176	(11/13)	204
1	31	99	102	84	84	39	20	50	115	188	156	128	1.734	(8/23)	205
1	32	75	45	60	101	72	104	127	154	180	148	150	1.082	(9/13)	205
1	33	84	66	28	18	104	63	63	82	108	105	114	1.323	(8/11)	176
1	34	119	64	47	101	30	104	63	194	114	105	114	1.966	(9/9)	177
1	35	80	64	95	33	24	67	98	261	81	146	118	92	(9/1)	184
1	36	91	61	47	56	24	86	86	81	181	146	116	83	(9/4)	194
1	37	93	33	115	102	33	131	98	102	135	121	116	1.160	(8/26)	198
1	38	110	81	70	92	81	25	163	90	182	121	116	1.406	(8/26)	212
1	39	52	88	55	82	59	59	222	163	163	(122)	(160)	48	(8/14)	181
1	40	48	(26)	109	30	62	80	199	200	122	130	123	56	(9/15)	168
計 数	4,901	3,719	3,271	2,710	2,710	2,839	4,027	5,828	5,683	4,711	5,407	5,800	2,790		6,755
均	140.03	106.26	93.46	75.28	77.43	78.86	111.86	161.89	157.86	127.32	146.14	156.76	75.41		182.57

\*1 他に10/28もあり  
\*2 他に8/6もあり

既往最多年降水量

1,962 mm (昭和47年)

839 mm (昭和53年)

468 mm (昭和56年8月)

18 mm (昭和56年5月)

175 mm (昭和50年8月25日)

mm (昭和年 月 日 時~ 日 時)

最少年降水量

mm

mm

mm

mm

mm

mm

# 降水量観測所月別降水量年表

対象番号	9	気象象庁					水	系	所	川	該当河川名	喜茂別川				
		喜茂別	喜茂別(留寿都)	所	在	地						11	12			
測候所名	虹田郡喜茂別町伏見272															
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量(月日)	雨天日数	
1954	154	116	(124)	(68)	129	102	148	173	118	117	84	108	(1,478)	34	(10/28)	50
1955	128	65	99	138	55	123	56	157	87	186	107	53	1,441	59	(7/3)	195
1956	145	102	136	51	67	80	81	197	248	161	180	192	1,560	54	(4/16)	201
1957	265	115	147	62	44	60	190	114	106	177	83	114	1,419	82	(9/18)	205
1958	154	121	75	158	72	67	94	86	207	142	60	183	1,346	58	(10/1)	182
1959	139	55	(55)	96	104	150	102	89	111	43	126	98	(1,211)	43	(9/5)	202
1960	136	80	68	100	132	71	328	107	198	132	92	73	(1,558)	47	(7/9)	178
1961	131	121	157	128	100	103	177	467	116	45	134	123	1,706	103	(7/25)	189
1962	130	101	69	94	81	106	199	166	186	176	116	149	1,230	158	(8/3)	189
1963	69	60	37	139	73	110	149	53	74	73	106	140	1,254	65	(9/16)	182
1964	81	111	101	159	44	110	143	153	352	(43)	140	155	(1,354)	54	(8/20)	170
1965	115	70	101	55	54	80	107	308	123	(48)	116	142	(1,318)	77	(9/16)	189
1966	86	68	59	45	(41)	(118)	107	308	106	106	107	148	1,359	96	(8/17)	186
1967	86	68	59	(67)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1968	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1969	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1970	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1971	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1972	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1973	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1974	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1975	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1976	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1977	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1978	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1979	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1980	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1981	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1982	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1983	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1984	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1985	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1986	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1987	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1988	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1989	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
1990	86	68	59	(41)	(88)	(83)	(63)	(88)	(157)	(164)	(103)	(96)	1,359	51	(8/15)	88
計	2,723	1,964	1,949	2,130	1,916	2,133	2,918	4,078	3,835	3,189	2,906	2,841	30,444	2,040		4,815
年平均	104.73	75.54	74.96	76.07	68.43	76.18	108.07	151.04	142.04	118.11	107.63	109.27	1,217.76	70.34		166.03

・他に11/24もあり

既往最多年降水量 1,706 mm (昭和37年)

“ 最小年 “ 581 mm (昭和59年)  
 “ 最大月 “ 504 mm (昭和56年8月)  
 “ 最小月 “ 10 mm (昭和51年4月)  
 “ 最多日 “ 166 mm (昭和56年8月23日)  
 “ 最少時間 “ mm (昭和 年 月 日 時)  
 “ 最多時間 “ mm (昭和 年 月 日 時)

降水量観測所月別降水量年表

対象番号	1.0			所属名	気象	斤	水	系	後志利別川	該当河川名	後志利別川	雨天日数				
	源	湖	湖													
測候所名	利水現況図名(5万分の1地形図名)			今	金(蒲籠)	所	在	地	瀬棚郡瀬棚町木町152							
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量(月日)	≥ 0.1mm	≥ 1.0mm
1969	295	153	116	71	81	57	204	166	165	71	134	140	1,548	56		86
1970	142	123	85	75	59	77	112	129	210	136	120	128	1,046	70		171
1971	82	177	38	91	117	105	92	33	145	87	38	90	1,410	67		153
1972	99	98	70	79	68	81	39	171	138	112	150	189	1,410	59		134
1973	99	98	70	79	68	81	42	177	124	124	180	163	1,225	41		137
1974	155	110	57	78	57	3	(36)	142	96	147	95	158	(1,155)	45		150
1975	84	44	46	84	100	72	237	(307)	168	194	114	96	(1,569)	134		147
1976	90	44	46	84	100	72	45	142	174	119	97	96	(1,569)	68		147
1977	26	44	61	132	78	24	100	288	119	118	113	86	1,125	68		140
1978	51	43	33	77	102	122	108	108	119	143	126	106	1,140	80		146
1979	51	43	98	63	41	105	57	188	38	(148)	63	79	945	48		135
1980	101	48	22	(30)	(49)	48	46	65	91	195	32	102	(826)	35		138
1981	108	47	62	47	80	107	94	278	77	156	77	82	(1,285)	91		141
1982	32	30	64	78	80	25	36	57	81	99	151	74	903	59		169
1983	56	49	46	60	56	72	92	140	109	104	79	102	961	63		162
1984	74	37	46	33	38	131	64	62	52	69	26	35	670	61		151
1985	90	46	18	66	38	8	147	42	250	132	112	96	1,029	61		158
1986	95	58	18	126	100	8	104	27	42	217	99	82	1,143	61		182
1987	73	50	92	71	62	40	143	86	21	125	104	(45)	(951)	78		160
1988	80	34	88	69	62	83	48	146	35	125	98	120	984	74		178
1989	136	44	62	43	74	73	10	303	152	108	(87)	106	(1,110)	103		149
1990				74	61	(32)	74	161	142	135	161	106	(1,188)	71		155
計	1,997	1,451	1,366	1,601	1,477	1,389	1,930	3,079	2,722	2,578	2,272	2,198	23,180	1,700		3,318
均	95.10	71.21	65.05	76.24	70.33	66.14	87.73	139.95	123.73	117.18	103.27	99.91	1,103.81	77.27		150.82

既往最多年降水量  
 " 最小年 " "  
 " " 最多月 " "  
 " " 最多月 " "  
 " " 最多月 " "  
 " " 最多月 " "  
 " " 最多月 " "  
 " " 最多月 " "  
 " " 最多月 " "  
 " " 最多月 " "  
 " " 最多月 " "

1,569 mm (昭和50年)  
 670 mm (昭和59年)  
 307 mm (昭和59年8月)  
 3 mm (昭和48年6月)  
 160 mm (昭和52年8月4日)  
 " " (昭和 年 月 日)  
 " " (昭和 年 月 日)  
 " " (昭和 年 月 日)  
 " " (昭和 年 月 日)  
 " " (昭和 年 月 日)  
 " " (昭和 年 月 日)

時~日時  
 日~日時  
 日~日時  
 日~日時  
 日~日時  
 日~日時  
 日~日時  
 日~日時  
 日~日時  
 日~日時  
 日~日時

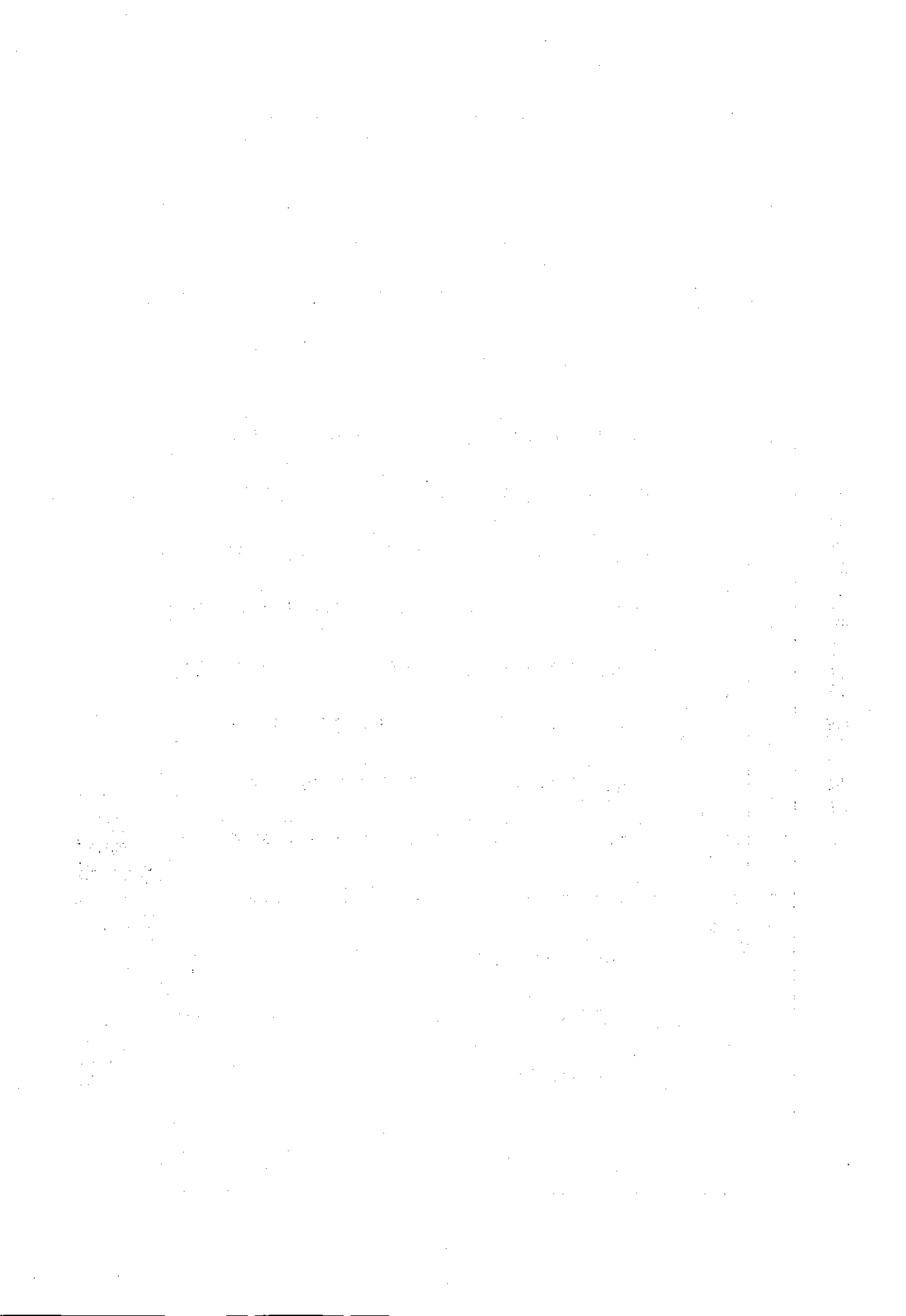
# 降水量観測所月別降水量年表

対象番号	11		所 属 名		気 象		斤		水		系		該当河川名		後 志 利 別 川	
	利 候 所 名	今 金	利水状況区名(5万 分の1地形図名)		今 金 (今 金)	所 在 地	所 在 地		所 在 地		所 在 地		所 在 地		所 在 地	
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月日)	雨 天 日 数	
															≥ 0.1mm	≥ 1.0mm
1954	188	208	121	53	156	87	201	219	106	147	39	146	1.687	61	10/12	41
1955	145	126	122	32	32	163	182	268	71	135	123	90	(1.588)	96	(7/3)	170
1956	181	181	185	48	(40)	水測	83	166	305	122	73	314	(1.873)	68	(4/16)	183
1957	274	181	185	174	26	48	182	206	131	137	(88)	227	(1.566)	57	(7/29)	187
1958	286	158	85	124	167	76	(177)	(119)	128	128	75	75	(1.504)	50	(4/10)	161
1959	60	59	81	167	84	48	92	145	199	66	103	78	(1.506)	74	(8/17)	174
1960	60	50	51	57	84	235	92	164	109	372	(94)	93	(1.126)	75	(8/11)	161
1961	109	56	45	43	220	61	91	185	172	172	76	84	(1.622)	112	(7/25)	181
1962	78	78	80	107	75	68	267	434	260	139	117	92	(1.714)	147	(8/8)	196
1963	96	74	62	140	174	132	99	152	280	139	151	92	(1.793)	104	(7/16)	184
1964	67	74	85	170	102	97	94	99	78	53	176	93	(1.288)	58	(9/13)	191
1965	171	92	77	56	85	61	146	54	294	53	136	117	(1.434)	79	(8/10)	200
1966	139	75	109	63	60	79	185	104	178	130	176	149	(1.585)	61	(9/17)	200
1967	87	119	133	117	80	73	101	95	183	130	105	149	(1.361)	67	(8/20)	179
1968	191	119	133	117	80	73	101	95	183	130	105	149	(1.361)	67	(8/20)	179
1969	162	162	116	22	58	57	77	265	164	86	176	86	(1.679)	56	(7/19)**	166
1970	230	168	116	44	76	170	244	233	179	81	164	121	(1.599)	56	(9/21)	182
1971	120	78	75	64	84	86	112	72	233	122	57	116	(1.171)	80	(9/4)	182
1972	120	168	116	44	76	170	244	233	179	81	164	121	(1.599)	56	(9/21)	182
1973	75	199	107	88	145	151	68	159	191	146	188	146	(1.626)	72	(2/27)	180
1974	89	109	107	88	108	98	57	271	171	145	170	128	(1.421)	87	(8/17)	186
1975	95	134	87	128	92	98	58	201	91	209	88	91	(1.447)	115	(8/25)	201
1976	95	97	139	47	34	69	343	128	188	122	162	84	(1.614)	144	(8/19)	181
1977	144	88	55	84	84	86	64	188	154	142	143	143	(1.299)	53	(6/8)	169
1978	173	94	104	149	(72)	27	103	257	220	35	145	140	(1.394)	153	(8/4)	165
1979	95	109	85	111	111	122	122	134	46	116	61	140	(1.259)	63	(8/14)	171
1980	101	98	130	130	39	107	92	106	55	138	141	105	(1.242)	67	(10/19)	170
1981	99	113	40	(67)	(64)	54	92	135	86	176	148	196	(1.112)	81	(8/30)	169
1982	204	87	69	75	118	101	128	330	188	148	111	101	(1.691)	119	(9/4)	186
1983	135	80	84	101	98	31	25	59	94	99	205	103	(1.104)	45	(10/20)	173
1984	76	76	65	73	98	98	120	153	173	126	102	130	(1.313)	54	(8/11)	170
1985	93	123	91	52	35	108	42	76	76	109	53	144	(1.878)	41	(6/1)	171
1986	(121)	110	46	129	41	5	166	42	299	152	128	144	(1.345)	133	(9/1)	183
1987	112	80	83	88	115	57	111	68	275	100	124	86	(1.070)	106	(9/21)	180
1988	126	69	88	84	66	33	155	83	56	111	124	86	(1.070)	52	(7/11)	180
1989	119	92	108	86	49	109	60	89	48	141	108	129	(1.138)	36	(8/26)**	185
1990	71	57	83	54	(30)	83	6	315	199	143	183	92	(1.372)	89	(8/13)	162
1991	112	(9)	37	(13)		64	102	223	177	124	167	132	(1.190)	85	(9/3)	131
計	4,960	3,632	3,148	3,186	2,985	3,030	4,826	6,033	5,853	4,470	4,525	4,339	50,668	2,994		6,435
数	96	36	36	26	36	35	36	36	36	37	37	37	36	37		37
均	137.78	100.89	87.44	88.30	82.92	86.57	134.06	167.58	162.58	120.81	122.30	117.27	1,407.44	80.92		173.92

\*: 他に8/3もあり  
\*: 他に12/9もあり

既往最多年降水量  
 最小年 (昭和32年) 1,873 mm  
 最大月 (昭和37年8月) 878 mm  
 最小月 (昭和60年6月) 434 mm  
 最大日 (昭和52年8月4日) 5 mm  
 最小日 (昭和52年8月4日) 153 mm  
 最多年 (昭和32年) 1,873 mm  
 最多月 (昭和37年8月) 878 mm  
 最小月 (昭和60年6月) 434 mm  
 最大日 (昭和52年8月4日) 5 mm  
 最小日 (昭和52年8月4日) 153 mm  
 最多年間 (昭和32年) 1,873 mm  
 最多月間 (昭和37年8月) 878 mm  
 最小月間 (昭和60年6月) 434 mm  
 最大日 (昭和52年8月4日) 5 mm  
 最小日 (昭和52年8月4日) 153 mm





## II 水位流量資料

II. 1. 1 水位觀測所（所屬別，觀測機器別，水系別）總括表 .....	121
II. 1. 2 流量觀測所（所屬別，觀測機器別，水系別）總括表 .....	121
II. 2 水位流量觀測所一覽表 .....	122
II. 3 流量觀測所年別流況表 .....	124



## II 水位・流量資料

### II. 1. 1 水位観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表

観測機器及 び水系	沙 流 川		鶴 川		尻 別 川		後 志 利 別 川		計	
	自 記	普 通	自 記	普 通	自 記	普 通	自 記	普 通	自 記	普 通
北海道開発局	1		1		8		1		11	
北 海 道										
北海道電力					1				1	
王子製紙										
計	1		1		9		1		12	

### II. 1. 2 流量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表

観測機器及 び水系	沙 流 川		鶴 川		尻 別 川		後 志 利 別 川		計	
	自 記	普 通	自 記	普 通	自 記	普 通	自 記	普 通	自 記	普 通
北海道開発局	1		1		8		1		11	
北 海 道										
北海道電力	1		1		5				7	
王子製紙					2				2	
計	2		2		15		1		20	

## II. 2 水位・流量観測所一覽表

対象番号	利水地理図名 (5万分1) (地形図名)	所属名	観測所名	水系名	第一次派支川名	該河川名	所在地 市郡町村字番地	水位観測器の種類	実流量観測の範囲			河口又は合流点よりの距離 km	流域面積 km <sup>2</sup>	水位標の零点高の標高 m	観測開始年月日	観測資料保存状況		備考 (図書名等)
									低水時	全水位	高水時					年以降	場所	
△1	鶴川(益)	北海道開発局	平取	沙流川	—	沙流川	沙流郡平取町字本町	自記	—	—	—	15.50	1,253.0	E L 0	S33	室蘭開発建設 部治水課	S33	流量年表
□2	(岩知志)	北海道電力	岩知志 発電所	"	—	"	" 10 日高町字喜岡	"	—	—	—	—	567.0	—	S33	北海道電力	S33	岩知志 流量年表
△3	(鶴川)	北海道開発局	鶴川	鶴川	—	鶴川	勇払郡鶴川町字洋光	"	—	—	—	2.55	1,228.0	E L 0	S31	室蘭開発建設 部治水課	S31	流量年表
□4	日(千栄)	北海道電力	右左府 発電所	"	—	"	" 占冠村金山宮 林署金山事業区第 239林班内	"	—	—	—	—	64.0	—	S36	北海道電力	S36	双珠別 流量年表
△5	ニ(七コ)	北海道開発局	名駒	尻別川	—	尻別川	磯谷郡磯越町字湊川	"	—	—	—	15.20	1,402.2	E L 0	S39	小樽開発建設 部工務課	S39	流量年表
□6	(ニセコ)	北海道電力	越蘭 発電所	"	—	"	" 677 字蘭越	"	—	—	—	—	1,300.0	—	S26	北海道電力	S26	蘭越取水 流量年表
□7	( )	"	昆布 発電所	"	—	"	" 118 字黄金	"	—	—	—	—	1,087.0	—	S14	"	S14	昆布取水 流量年表
□8	( )	王子製紙	尻別第2 発電所	"	—	"	虻田郡ニセコ町字ニ セコ	"	—	—	—	—	1,070.0	—	T15	王子製紙	T15	尻別第2 流量年表
□9	( )	"	尻別第1 発電所	"	—	"	" 曾我	"	—	—	—	—	896.0	—	T10	"	T10	尻別第1 流量年表
□10	(岩内)	北海道電力	比羅夫 発電所	"	—	"	" 但知安町字比 羅夫1741-5堤防敷地	"	—	—	—	—	828.3	—	S15	北海道電力	S15	比羅夫 取水流量年表
□11	(真知安)	"	寒別 発電所	"	—	"	" 38 京極町字北岡	"	—	—	—	—	603.0	—	T13	"	T13	寒別取水 流量年表
△12	(留寿都)	"	喜茂別 治水所	"	—	"	" 喜茂別町留産	"	—	—	—	—	342.0	—	S32.8	"	S32	"
△13	(喜茂双)	北海道開発局	広島橋	"	—	"	" 双葉	"	—	—	—	—	83.9	—	H 1.4.18	小樽開発建設 部農業開発課	H 1.4.18	"
△14	ニ(ニセコ)	"	蘭越町 新富	"	昆布川	昆布川	磯谷郡蘭越町新富地 先	"	—	—	—	合流点11.0	53.6	—	S58.8.20	"	S58	"
△15	( )	"	富士見	"	真狩川	カシコ ベツ川	虻田郡ニセコ町元町 富士見地先	"	—	—	—	1.0	22.4	—	S61.5.1	"	S61	"
△16	(留寿都)	"	豊川	"	"	知別川	" 真狩村豊川地 先	"	—	—	—	19.0	19.8	—	S60.7.31	"	S60	"
△17	(真知安)	"	双葉夕 下流	"	ペーベ ナイ川	ペーベ ナイ川	" 京極町春日地 先	"	—	—	—	7.0	68.1	—	S50.5.3	"	S50	"

# 水位・流量観測所一覽表

対象 番号	利水現況図名 (5万分1地形図名)	所属名	観測 所名	水系名	第一次 派支川名	該 当 河川名	所 在 地 市郡 町村 字番地	水位観 測器の 種類	実流量観測の範囲			河口又は合 流点よりの 距離 km	流域面積 km <sup>2</sup>	水位標の 零点高の 標高 m	観測開始 年月日	観測資料保存状況		備 考 (図書名等)
									低水時	全水位	高水時					年以降	場 所	
△ □ 18	喜 茂 別 ( 俱知安 )	北海道 開発局	双葉夕 ム下流	尻別川	ペーベ ナイ川	ペーベ ナイ川	虹田郡京極町春日地 先	自 記	—	○	—	合流点10.6	55.7	EL18.00	S55.5.19	S55	小機開発建設 部農業開発課	
△ □ 19	" ( 留寿都 )	"	登	"	登延川 頃	登延川 頃	" 留寿都村北登 地先	"	—	○	—	" 5.0	26.0	—	S61.5.1	S61	"	
△ □ 20	今 ( 今 金 )	"	今 金	後志利 別 川	—	後志利 別 川	瀬郷郡今金町字今金	"	—	○	—	16.10	361.4	EL 0	S31	S31	函館開発建設 部工務課	流量年表

# 流量観測所流量表

対象番号	1	所 属 名	北海道開発局	水 系	沙 流 川	該当河川名 及び流域面積	沙 流 川 1,253.0 ㎏
観測所名	取	利水現況図名(5万 分の1地形図名)	鶴 川 (富 川)	所 在 地	沙流郡平取町字本町		

(注) S 48以前の流域面積 A = 1,243.0㎏

年 (西暦年)	流 量				比				流 量 (㎧/sec / 100 ㎏)				流 出 高 mm
	最	大	平	小	大	平	小	最	年	平	均	均	
1958	580.40	61.08	31.32	5.14	46.32	4.87	1.35	0.87	3.79	0.41	3.83	1.194.24	
1959	630.66	64.16	33.75	4.04	51.93	5.12	0.98	0.50	3.83	0.37	2.30	1.175.87	
1960	345.90	29.00	21.80	2.90	27.80	2.90	1.50	0.60	2.30	0.20	2.40	1.737.75	
1961	1,487.60	63.80	39.60	3.60	119.70	5.10	1.40	0.70	4.40	0.30	4.40	1.373.20	
1962	1,581.40	83.80	26.60	5.50	127.20	6.70	1.00	0.40	5.80	0.30	5.30	1.871.90	
1963	1,722.30	64.70	43.00	5.80	58.10	6.20	2.30	1.50	4.00	0.30	4.00	1.616.90	
1964	2,172.67	82.41	50.58	4.43	174.79	6.63	4.07	1.16	7.63	0.18	7.63	2,411.60	
1965	583.43	46.82	34.21	4.90	47.74	4.43	2.78	1.05	3.31	0.49	3.31	1,042.80	
1966	393.04	53.88	34.21	4.33	31.62	3.77	1.65	0.87	3.48	0.31	3.48	1,104.80	
1967	421.40	117.19	63.35	2.91	33.90	2.91	2.12	1.09	3.48	0.19	3.48	2,044.20	
1968	1,346.78	64.71	31.33	3.88	108.35	2.91	2.12	1.09	4.63	0.31	4.63	1,469.80	
1969	1,867.68	66.71	40.95	1.12	69.00	2.52	1.18	0.88	4.11	0.09	4.11	1,459.80	
1970	1,867.68	80.62	40.95	10.88	69.00	2.52	1.18	0.88	4.11	0.09	4.11	1,297.10	
1971	313.07	74.85	37.44	10.88	25.19	3.27	1.47	1.22	4.79	0.88	4.79	1,514.90	
1972	1,891.72	79.17	41.13	3.07	131.83	3.01	1.29	0.62	5.66	0.31	5.66	1,790.00	
1973	2,240.62	58.79	36.28	4.40	185.00	3.29	1.04	0.63	5.15	0.36	5.15	1,630.80	
1974	1,910.33	71.16	43.26	3.20	178.82	2.89	1.22	0.85	5.35	0.36	5.35	1,696.30	
1975	726.04	69.36	27.40	4.54	48.76	4.45	1.62	0.77	3.46	0.36	3.46	1,083.10	
1976	557.28	55.79	27.40	4.04	55.79	3.54	1.37	0.69	3.09	0.34	3.09	971.57	
1977	1,588.97	54.61	27.64	4.04	44.83	3.27	1.54	0.79	4.92	0.34	4.92	1,291.72	
1978	3063.67	35.37	22.31	4.15	58.44	3.14	1.37	0.76	4.10	0.34	4.10	1,104.82	
1979	243.42	27.90	13.60	4.12	39.37	2.84	1.24	0.66	3.79	0.32	3.79	1,545.82	
1980	377.67	40.41	20.65	3.67	24.47	2.20	1.26	0.70	2.41	0.33	2.41	1,195.20	
1981	420.05	51.11	21.36	3.88	19.43	2.82	0.79	0.56	1.70	0.33	1.70	759.60	
1982	654.05	40.48	13.60	4.79	33.52	3.26	0.79	0.56	1.50	0.33	1.50	806.85	
1983	284.12	65.14	4.07	4.79	52.20	4.08	1.04	0.61	2.30	0.33	2.30	943.88	
1984	641.92	65.14	17.39	6.07	22.68	4.30	1.16	0.73	3.61	0.33	3.61	1,137.85	
1985	641.92	65.14	17.39	4.88	51.23	4.30	0.98	0.57	2.71	0.43	2.71	1,885.84	
1986	615.19	64.79	34.33	4.88	49.10	5.11	1.48	0.99	3.91	0.33	3.91	1,294.05	
計	25,074.78	1,822.36	964.24	147.09	2,009.75	145.93	41.50	24.05	122.88	10.74	122.88	38,733.71	
往	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
来	883.83	60.75	30.47	4.90	66.99	4.86	1.38	0.80	4.10	0.36	4.10	1,291.12	
年													

# 流量観測所流況表

対象番号	観測所名	2	所屬名	北海連電力機	水系	沙流川	該当河川名 及び流域面積	沙流川	567.0㎞																									
										岩志発電所	利水現況図名(5万 分の1地形図名)	鱒川(岩知志)	沙流郡日高町字番岡10																					
年(西曆年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)										比			流 量 (m <sup>3</sup> /sec / 100 ㎞ <sup>2</sup> )			流 出 高 mm																	
	最	大	平	水	低	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	最	小	年	平	均	最	小	年	平	均	最	小	年	平
1961	439.37	30.00	18.96	8.16	4.02	25.04	789.76	5.29	77.49	3.34	1.44	0.49	0.71	1.44	0.49	4.42	1.322																	
1962	669.52	38.39	20.45	8.81	5.39	29.91	919.78	6.75	118.08	3.61	1.73	0.75	0.95	1.95	0.75	5.14	1.622																	
1963	194.78	30.10	19.01	11.02	4.57	23.69	741.11	5.31	34.35	3.35	1.95	0.43	0.76	1.40	0.43	5.14	1.307																	
1964	118.41	26.79	15.10	10.24	4.28	23.99	632.16	4.81	20.88	2.66	1.80	0.89	0.81	1.40	0.89	3.53	1.114																	
1965	124.97	26.61	13.60	7.82	4.94	22.87	714.41	4.53	22.04	2.40	1.56	0.89	0.87	1.40	0.89	4.05	1.269																	
1966	281.67	33.21	18.08	8.82	5.05	28.97	895.28	4.86	49.59	3.19	1.56	0.89	0.89	1.56	0.89	4.05	1.561																	
1967	122.32	22.76	14.51	8.61	3.00	18.33	518.13	4.01	21.57	3.56	1.52	0.89	0.88	1.52	0.89	3.23	1.164																	
1968	162.29	24.01	14.53	8.34	4.66	20.87	660.05	4.24	28.62	2.56	1.74	0.88	0.82	1.74	0.88	3.68	1.164																	
1969	107.13	30.00	14.88	8.56	4.23	22.58	712.17	3.23	18.90	2.12	1.39	0.88	0.75	1.39	0.88	3.98	1.507																	
1970	315.42	24.91	12.04	8.34	5.00	27.41	864.54	4.39	55.63	3.20	1.62	0.88	0.78	1.62	0.88	4.78	1.507																	
1971	143.37	37.56	18.13	9.45	4.40	24.97	787.36	5.18	27.19	3.25	1.51	0.88	0.78	1.51	0.88	4.40	1.578																	
1972	343.02	19.29	18.45	9.45	4.84	28.75	885.29	6.94	25.29	3.40	1.67	0.86	0.85	1.67	0.86	4.99	1.667																	
1973	305.89	38.30	17.94	8.05	4.69	28.99	906.74	6.76	60.50	3.16	1.42	0.86	0.83	1.42	0.86	5.29	1.599																	
1974	399.21	31.99	17.73	8.23	4.13	29.73	923.34	5.64	53.95	3.13	1.45	0.83	0.73	1.45	0.83	5.07	1.628																	
1975	196.72	23.48	12.03	8.66	4.10	26.57	801.72	4.41	24.11	2.13	1.45	0.80	0.72	1.45	0.80	5.16	1.061																	
1976	115.03	22.02	12.07	8.23	4.51	27.62	621.26	3.88	20.29	2.13	1.45	0.80	0.72	1.45	0.80	3.36	1.061																	
1977	181.70	19.64	11.29	7.99	4.03	25.03	590.68	3.46	20.05	1.99	1.39	0.76	0.76	1.39	0.76	3.47	1.061																	
1978	117.95	35.22	17.61	7.99	4.03	25.03	590.68	3.46	20.05	1.99	1.39	0.76	0.76	1.39	0.76	3.47	1.061																	
1979	156.12	29.02	12.09	8.22	4.47	27.73	658.43	3.95	20.80	2.20	1.41	0.79	0.79	1.41	0.79	3.67	1.392																	
1980	207.56	37.01	18.13	8.80	4.47	27.73	658.43	3.95	20.80	2.20	1.41	0.79	0.79	1.41	0.79	3.67	1.392																	
1981	108.56	23.55	14.67	8.00	3.76	27.03	874.62	4.13	26.55	2.59	1.43	0.66	0.66	1.43	0.66	4.89	1.161																	
1982	150.33	37.01	18.13	8.22	4.47	27.73	658.43	3.95	20.80	2.20	1.41	0.79	0.79	1.41	0.79	3.67	1.392																	
1983	108.33	18.02	12.02	8.13	3.25	21.80	667.56	4.13	26.55	2.59	1.43	0.66	0.66	1.43	0.66	4.89	1.161																	
1984	49.96	13.43	8.53	7.38	4.14	18.05	506.08	3.13	19.28	2.18	1.30	0.73	0.73	1.30	0.73	3.83	1.892																	
1985	100.60	18.55	11.21	6.39	2.83	16.64	368.07	8.74	8.74	1.50	0.81	0.46	0.46	0.81	0.46	2.05	649																	
1986	172.62	20.23	11.96	6.81	3.17	16.11	507.95	3.27	19.66	1.98	1.13	0.50	0.50	1.13	0.50	2.84	895																	
1987	239.67	23.38	13.22	7.99	4.07	19.42	612.31	4.12	19.66	1.98	1.13	0.50	0.50	1.13	0.50	2.84	895																	
1988	117.75	17.75	10.36	7.10	4.18	17.58	555.77	3.38	20.77	1.83	1.41	0.72	0.72	1.41	0.72	4.05	1.277																	
1989	225.10	36.20	20.84	10.13	4.30	20.77	884.09	6.38	20.77	1.83	1.41	0.72	0.72	1.41	0.72	3.10	980																	
1990	151.96	29.75	16.96	9.48	5.34	24.14	761.90	5.25	26.80	2.54	1.67	0.58	0.58	1.67	0.58	4.94	1.559																	
1991	99.62	23.11	14.41	9.02	5.34	19.56	616.90	5.25	26.80	2.54	1.67	0.58	0.58	1.67	0.58	4.94	1.342																	
計	6,253.43	846.26	470.46	257.91	133.59	706.93	22,306.13	149.25	1,102.88	82.96	45.50	23.57	23.57	45.50	23.57	124.67	39.336																	
年	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31																	
均	201.72	27.30	15.18	8.32	4.31	22.80	719.55	4.81	35.58	2.68	1.47	0.76	0.76	1.47	0.76	4.02	1.269																	



# 流量観測所流況表

対象番号	3	所屬名	北海道開発局	水系	鶴川	該当河川名 及び流域面積	鶴川	1,228.0 ㎏		
									親測所名	鶴川
年(西曆年)	流況		年総量		比		流量 (㎥/sec / 100 ㎏)		流出高 mm	
	最	大	最	小	最	大	最	小		
1956	228.26	32.40	22.82	15.50	30.46	963.23	1.87	1.63	2.48	784.39
1958	730.99	54.86	29.89	6.67	45.87	1,446.60	2.44	1.12	3.74	1,178.01
1959	296.54	36.50	23.72	5.11	30.19	988.14	1.93	1.00	2.50	775.36
1960	199.66	30.70	22.80	3.20	31.30	985.56	1.70	0.80	2.50	804.80
1962	1,033.30	30.50	2.90	2.00	31.20	138.00	0.40	0.20	1.80	584.50
1963	1,694.30	16.50	5.30	1.70	22.70	138.00	0.70	0.20	1.50	802.10
1964	1,744.10	48.50	18.40	15.70	52.40	1,651.81	1.40	1.40	4.30	1,345.10
1965	1,770.90	77.50	26.40	17.50	70.30	2,223.48	2.00	1.30	5.70	1,810.60
1966	1,112.10	50.08	23.49	5.40	46.40	1,463.30	1.90	2.36	3.80	1,345.10
1967	1,439.26	34.72	18.98	5.72	65.08	2,052.21	3.13	1.30	3.80	1,191.60
1968	789.02	37.33	17.94	3.19	31.38	1,089.84	1.59	1.47	2.81	1,671.20
1969	350.80	68.75	17.94	0.70	31.38	1,992.49	2.04	0.52	2.56	887.50
1970	489.67	68.75	28.16	2.88	56.70	1,790.68	2.39	0.19	2.62	808.22
1971	896.26	60.13	17.53	2.14	64.04	2,019.60	2.50	1.43	4.62	1,458.20
1972	824.26	61.78	26.69	1.44	66.13	2,033.86	4.32	2.17	5.21	1,644.60
1973	340.98	54.45	17.88	3.22	38.44	1,842.67	3.40	1.44	3.30	1,972.50
1974	336.65	53.10	11.35	1.19	48.26	1,642.82	1.95	0.92	3.96	1,240.80
1975	819.68	58.70	12.75	1.83	52.29	1,642.82	2.32	1.04	4.26	1,337.80
1976	1,922.07	40.55	22.72	4.26	67.91	1,670.91	1.85	0.52	4.31	1,360.70
1977	433.86	41.48	8.07	2.42	35.09	1,109.64	1.32	0.66	2.86	963.00
1978	672.65	36.10	17.24	2.55	37.73	1,189.88	1.40	0.74	3.07	963.00
1979	689.01	52.61	18.25	3.61	30.85	1,972.99	2.94	0.76	2.51	792.30
1980	555.26	43.82	20.47	4.94	43.56	1,373.60	2.03	0.50	3.55	1,118.56
1981	562.38	60.07	14.15	4.02	47.89	1,198.08	3.57	1.15	3.78	975.64
1982	569.38	22.32	20.72	1.81	37.80	1,750.85	1.93	0.99	4.52	1,425.77
1983	326.80	19.91	16.18	3.59	23.36	1,209.52	1.64	0.37	3.12	984.95
1984	132.68	19.85	9.89	1.31	17.07	736.74	0.81	0.55	1.90	596.88
1985	518.08	23.74	7.04	2.94	26.07	859.74	0.88	0.77	3.39	439.53
1986	430.56	23.74	6.41	5.51	31.68	990.12	0.36	0.77	2.58	692.70
1987	731.01	36.62	10.84	1.03	35.63	1,233.73	0.36	0.63	2.58	915.61
1988	302.30	26.70	8.72	1.29	32.60	1,876.81	0.71	0.83	2.90	915.61
1989	531.16	41.92	10.88	3.44	42.42	1,337.81	1.37	0.71	2.26	713.95
1990	775.58	43.98	11.52	3.68	40.11	1,264.94	2.43	0.89	3.27	1,089.42
計	25,335.67	1,541.40	460.22	148.51	1,413.80	44,604.62	65.26	37.03	115.70	36,222.85
往	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
年	745.17	45.34	13.55	4.37	41.58	1,311.90	1.92	1.09	3.40	1,068.32
平均										

# 流量観測所流況表

対象番号	観測所名	所属名 (5万 分の1地形図名)	北海道電力(株)	所在地	水系	川名	該当河川名 及び流域面積	鶴川	64.0 km <sup>2</sup>				
										観測所名	右左発電所	利水現況図名(5万 分の1地形図名)	北海道電力(株)
年(西暦年)	流量		水位 (cm)		年総量 ×100万m <sup>3</sup>	比			流量 (m <sup>3</sup> /sec/100 km <sup>2</sup> )			流出高 mm	
	最	大	最	大		最	小	年平均	最	小	年平均		最
1978	25.74	2.04	1.31	0.84	60.95	40.22	3.19	2.05	1.31	0.89	0.53	3.02	952
1979	20.81	3.11	1.77	0.89	77.13	32.52	4.86	2.27	1.39	0.83	0.45	3.92	1,205
1980	14.51	2.69	1.48	0.94	71.73	22.61	4.20	2.31	1.63	1.02	0.40	3.54	1,120
1981	37.33	4.19	1.89	0.93	98.03	58.33	6.55	2.95	1.45	0.81	0.52	4.91	1,547
1982	19.66	2.98	1.58	0.76	83.08	30.61	4.66	2.47	1.19	0.66	0.45	4.12	1,298
1983	8.83	1.62	1.02	0.72	52.77	23.16	2.53	1.59	1.13	0.70	0.44	2.62	824
1984	12.34	1.08	0.58	0.44	37.86	13.80	1.69	0.91	0.69	0.25	0.13	1.87	591
1985	15.92	1.58	0.92	0.42	50.47	19.28	2.47	1.44	0.66	0.34	0.08	2.50	788
1986	46.25	2.50	1.20	0.68	74.30	24.88	4.06	1.88	1.06	0.64	0.48	3.68	1,160
1987	23.31	1.80	0.92	0.73	87.76	72.27	3.91	2.09	1.41	0.63	0.28	4.32	1,362
1988	26.15	3.37	1.94	0.41	67.76	36.42	2.81	1.44	1.14	0.64	0.09	3.35	1,058
1989	20.06	3.37	1.82	0.58	88.98	40.86	6.16	2.47	0.91	0.34	0.00	4.41	1,990
1990	20.06	3.37	1.82	0.58	78.63	31.34	5.27	2.47	1.48	0.44	0.00	4.91	1,231
1991	10.17	1.89	0.95	0.56	52.31	15.89	2.95	1.48	0.88	0.13	0.00	3.59	1,817
計	299.67	35.39	18.36	10.44	982.38	468.25	55.31	28.69	16.33	8.32	4.26	48.66	15,343
往	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
往	21.41	2.53	1.31	0.75	70.17	33.45	3.95	2.05	1.17	0.59	0.30	3.48	1,096

# 流量観測所流況表

対象番号	5	所屬名	北海道開発局	水系	尻別川	該当河川名 及び流域面積	尻別川 1,402.2 ㎏	観測所名	胸	名	所在池	観谷郡蘭越町字淀川											
												年総量 ×100万㎡		比		流量 (m <sup>3</sup> /sec/100 ㎏)		年平均		流出高 mm			
年(西暦年)	最	大	水	平	水	低	水	高	水	最	小	水	高	水	最	小	水	高	水	最	小	水	高
1964	387.90	48.80	38.30	71.10	26.80	31.40	2,253.41	27.70	5.10	3.50	2.70	2.00	1.90	2.00	2.40	5.10	1.607.10						
1965	753.20	48.80	36.90	91.20	28.10	28.70	2,877.10	53.00	5.90	3.50	2.90	2.40	2.40	2.50	6.50	2,051.80							
1966	713.59	51.70	44.45	88.94	33.39	55.71	2,804.81	30.89	3.69	3.39	3.17	2.40	2.40	2.50	6.34	2,000.30							
1967	804.84	47.29	36.38	88.58	23.23	23.98	1,194.36	41.10	4.15	2.82	2.36	2.40	1.66	2.12	4.48	1,418.50							
1968	576.28	39.56	33.08	62.88	11.74	11.81	1,812.33	58.54	3.69	2.78	2.64	2.40	0.91	1.85	4.10	1,292.60							
1969	330.07	47.13	38.51	57.47	28.53	28.77	2,843.12	27.22	3.69	3.36	2.75	2.40	0.82	2.02	4.43	1,207.60							
1970	825.11	44.58	41.08	90.15	25.23	34.20	2,096.87	27.22	5.05	3.18	2.93	2.40	1.80	2.44	4.74	1,495.60							
1971	381.63	47.13	37.94	66.50	29.61	36.02	2,528.99	36.55	5.29	3.19	2.71	2.40	2.11	2.57	5.71	1,803.60							
1972	512.46	58.70	36.18	78.14	25.32	32.32	2,464.15	40.77	5.93	3.50	2.58	2.40	1.85	2.04	5.57	1,757.10							
1973	571.74	49.05	39.54	83.28	32.85	32.32	2,629.32	60.31	5.29	3.75	2.82	2.40	2.31	2.57	5.94	1,875.10							
1974	845.57	52.43	46.06	88.30	29.94	31.01	2,784.69	106.50	5.73	4.08	3.28	2.40	2.14	2.31	6.90	1,985.90							
1975	1,493.30	57.28	34.39	66.39	16.09	18.89	2,099.39	32.02	4.15	3.14	2.45	2.40	1.14	1.35	4.73	1,497.20							
1976	448.96	43.38	39.03	88.93	20.89	24.49	2,894.69	51.19	6.22	4.45	2.78	2.40	1.46	1.78	6.34	2,000.00							
1977	717.75	62.38	27.97	63.57	12.43	23.96	2,044.77	44.18	4.07	3.78	2.99	2.40	0.88	1.71	4.53	1,428.73							
1978	619.55	37.38	28.85	60.68	17.76	23.66	1,913.70	37.47	4.28	2.78	2.06	2.40	1.27	1.66	4.33	1,428.73							
1979	569.89	39.01	29.37	60.68	17.76	23.66	1,913.70	37.47	4.28	2.78	2.06	2.40	1.27	1.66	4.33	1,428.73							
1980	395.89	50.18	26.50	61.50	18.56	24.24	1,944.95	38.57	4.58	3.67	2.80	2.40	1.30	1.66	4.38	1,364.78							
1981	1,463.55	50.18	26.50	61.50	18.56	24.24	2,682.63	46.58	6.46	2.58	2.60	2.40	1.34	1.73	4.07	1,884.07							
1982	594.74	32.18	27.88	72.80	20.74	23.35	2,396.00	104.38	4.15	3.58	2.99	2.40	1.48	1.96	5.19	1,813.18							
1983	380.48	27.68	23.28	58.62	22.09	24.34	1,848.63	47.13	4.07	2.68	1.99	2.40	1.48	1.96	5.19	1,637.43							
1984	621.60	30.47	22.36	55.53	17.99	19.09	1,786.12	44.33	3.01	1.97	1.61	2.40	1.28	1.36	3.96	1,318.38							
1985	637.89	30.47	22.74	55.53	15.52	17.14	1,590.37	46.20	2.70	1.62	1.62	2.40	1.11	1.22	3.60	1,252.20							
1986	636.12	33.84	27.77	65.94	19.98	23.07	2,079.34	46.20	3.01	2.41	1.88	2.40	1.42	1.65	4.70	1,482.91							
1987	688.08	32.92	25.64	60.55	18.73	20.14	1,908.58	49.10	3.95	2.35	1.83	2.40	1.34	1.44	4.32	1,361.84							
1988	640.81	42.59	26.36	71.93	15.06	22.02	2,274.52	45.43	5.48	3.04	1.88	2.40	1.07	1.57	5.13	1,622.11							
1989	552.95	46.58	32.47	62.58	17.17	22.19	1,973.70	39.43	5.14	3.32	2.32	2.40	1.28	1.58	4.46	1,407.57							
合計	17,263.53	1,139.73	926.85	1,852.27	557.55	677.62	58,495.59	1,231.16	123.98	81.31	62.46	49.24	39.76	26.26	132.09	41,688.38							
年平均	663.98	43.84	35.65	71.24	21.44	26.06	2,243.83	47.35	4.77	3.13	2.40	1.89	1.53	2.06	5.08	1,603.40							

# 流量観測所流況表

対象番号	観測所名	所屬名	北海道電力㈱	所在地	水系	川別	該当河川名及び流域面積	川別	1,300.0 km <sup>2</sup>			
										ニセコ(ニセコ)	磯谷郡磯越町字瀬越677	
年(西暦年)	最	量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)		年総量 ×100万m <sup>3</sup>		最大	比	流量 (m <sup>3</sup> /sec /100 km <sup>2</sup> )			流出高 mm	
		大	小	平均	最高			最低	平均	小		大
1961	827.30	64.90	38.10	26.80	21.20	17.50	73.29	2,311.20	2.93	2.06	1.35	1.777
1962	950.20	78.30	40.70	31.20	25.60	24.00	82.86	2,604.99	3.09	2.39	1.91	2.003
1963	411.20	73.30	37.20	31.70	25.90	26.70	65.88	2,077.44	3.34	2.63	1.90	1.598
1964	352.70	52.30	41.40	28.10	24.40	22.20	90.95	1,908.46	3.86	2.44	1.75	1.468
1965	466.60	94.50	47.70	36.80	28.40	24.30	85.67	2,701.65	3.19	2.16	1.87	2.190
1966	604.60	91.00	49.00	38.80	28.80	25.30	90.30	2,847.75	3.67	2.35	1.95	2.1786
1967	604.10	72.70	39.20	31.80	26.80	23.60	73.63	2,321.90	3.02	2.48	1.69	1.669
1968	476.20	76.30	37.70	29.30	24.20	22.00	68.61	2,169.71	3.26	2.49	1.43	2.507
1969	356.50	74.90	42.40	32.20	24.20	21.60	103.39	2,170.53	4.81	2.93	1.88	1.557
1970	666.40	100.40	63.80	40.60	26.20	21.90	86.42	3,260.38	4.91	3.26	1.63	1.669
1971	283.20	69.20	36.50	30.90	25.10	18.40	21.79	2,024.83	4.22	2.85	1.45	1.507
1972	402.50	107.50	54.90	34.00	26.10	21.90	86.40	2,732.71	4.81	3.26	1.88	2.192
1973	400.00	87.30	44.00	32.20	25.10	22.30	30.77	2,535.47	3.39	2.48	1.72	1.957
1974	473.50	90.70	44.00	32.20	27.00	22.30	86.40	2,724.44	3.39	2.48	1.93	2.092
1975	270.70	67.00	35.50	30.00	26.10	25.10	57.44	2,244.18	3.26	2.22	1.82	1.616
1976	724.50	69.60	37.20	28.80	23.70	23.00	74.33	2,347.18	3.73	2.28	1.41	1.399
1977	390.61	64.20	37.20	29.60	24.70	23.70	69.11	2,819.48	2.86	2.22	1.82	1.616
1978	286.60	46.90	28.20	23.30	20.30	18.90	45.47	1,433.84	2.17	1.20	1.45	1.344
1979	210.20	54.80	35.10	27.80	22.30	18.90	51.35	1,619.25	2.69	1.20	1.70	1.245
1980	248.80	64.10	35.10	26.80	22.30	22.10	55.27	1,747.84	2.72	1.20	1.84	1.783
1981	693.40	90.90	48.30	34.50	24.80	23.90	73.51	2,918.08	4.96	2.65	1.73	1.575
1982	236.40	53.70	29.20	27.70	23.70	22.90	64.95	2,048.41	3.62	2.38	1.72	1.297
1983	296.50	50.90	29.20	25.00	21.00	21.50	53.50	1,687.20	3.00	2.38	1.69	1.575
1984	327.00	52.70	32.20	26.80	22.30	19.10	47.11	1,581.49	2.25	1.82	1.41	1.216
1985	327.00	44.90	32.20	26.80	20.70	20.70	58.14	1,482.55	2.47	1.82	1.59	1.442
1986	359.30	56.80	34.20	28.40	23.50	20.70	73.47	2,155.67	3.63	2.03	1.73	1.409
1987	198.80	86.80	41.37	27.82	20.92	22.32	68.17	2,155.67	4.91	2.83	1.87	1.658
1988	343.03	61.36	31.47	31.47	25.72	24.31	51.12	1,612.17	3.18	2.14	1.85	1.240
1989	299.61	49.48	45.85	33.10	24.60	24.00	56.46	1,844.72	3.53	2.35	1.85	1.418
1990	325.80	49.48	34.43	28.03	23.20	23.20	51.27	1,616.72	2.65	2.16	1.79	1.243
計	13,107.29	2,169.57	1,267.21	969.02	764.79	696.35	2,082.82	66,036.78	97.52	74.58	53.59	50.782
往	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31
年	422.82	69.99	40.88	31.26	24.67	22.46	67.51	2,130.22	3.15	2.41	1.73	1.638.13
均												

# 流量観測所流況表

対象番号	7	所 属 名	北海道電力機	水 系	所 在 地	川 別	該 当 河 川 名 及 び 流 域 面 積	川 別	1,087.0 km <sup>2</sup>	
										観測所名
利水現況図名(5万分の1地形図名)										
ニセコ(ニセコ)										
磯谷郡瀬越町字黄金118										
年(西暦年)	流 量			年 総 量			比			流 出 高 mm
	最 大	平 均	最 小	最 大	平 均	最 小	最 大	平 均	最 小	
最	大	平	小	最	平	小	最	平	小	最
量	量	量	量	量	量	量	量	量	量	量
mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec	mm <sup>3</sup> /sec
×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>	×100万m <sup>3</sup>
1961	721.90	35.50	18.90	64.74	2,041.61	3.27	4.91	1.74	5.96	1.878
1962	855.00	36.90	22.40	71.32	2,249.31	3.77	6.04	2.18	6.56	2.069
1963	326.90	41.00	22.60	56.82	1,791.80	3.04	5.63	2.08	5.22	1.648
1964	271.80	33.00	21.50	50.97	1,599.09	3.37	5.31	1.98	4.85	1.471
1965	443.80	36.60	22.00	74.34	2,344.25	3.88	6.85	2.02	6.84	2.059
1966	487.95	42.28	23.00	61.09	1,926.66	3.25	6.31	2.14	6.82	2.196
1967	316.40	35.38	20.60	56.57	1,788.95	3.02	5.15	1.90	5.20	1.772
1968	277.60	32.80	21.80	58.12	25.54	3.41	5.45	2.01	5.20	1.645
1969	673.30	27.90	20.00	84.25	1,832.72	4.64	6.97	1.84	7.75	1.686
1970	226.80	35.60	19.40	55.80	2,857.01	3.09	5.32	1.79	5.35	1.444
1971	281.60	33.60	19.40	55.80	1,759.72	3.09	5.32	1.79	5.35	1.618
1972	304.00	46.60	21.60	69.46	2,196.60	4.29	7.51	1.99	6.39	2.020
1973	369.60	39.40	21.50	61.18	1,929.33	3.63	7.01	1.98	6.33	1.774
1974	630.60	37.50	22.40	69.46	2,028.06	3.45	7.01	2.06	6.39	2.015
1975	57.70	29.80	19.80	49.85	58.01	2.74	4.48	2.22	5.42	1.865
1976	48.70	28.20	18.80	45.47	1,576.51	2.82	4.97	1.82	5.32	1.450
1977	286.80	40.90	18.30	58.48	1,433.84	2.59	4.76	1.88	5.38	1.696
1978	237.50	29.50	14.80	41.49	1,403.66	2.71	4.99	1.36	4.92	1.319
1979	208.90	29.90	13.50	48.41	1,530.25	2.75	4.88	1.73	4.95	1.408
1980	52.70	42.90	18.50	53.60	2,002.53	3.03	6.85	1.90	6.95	1.845
1981	74.50	42.90	19.00	53.72	1,737.21	2.68	4.26	1.75	5.33	1.616
1982	39.10	29.10	19.00	46.98	1,481.70	2.68	4.16	1.84	4.92	1.363
1983	46.20	33.90	18.70	42.50	1,998.98	3.12	4.14	1.72	4.32	1.396
1984	34.10	26.70	17.10	43.26	2,550.50	2.46	3.50	1.57	3.91	1.236
1985	38.00	26.70	14.30	52.43	1,364.31	1.88	3.50	1.32	3.83	1.255
1986	64.40	49.60	17.70	57.64	1,653.54	4.56	6.16	1.63	4.83	1.521
1987	120.60	67.00	17.77	57.64	1,817.66	4.64	6.16	1.64	5.30	1.672
1988	297.31	34.06	15.68	55.79	1,764.30	3.17	5.14	1.44	5.19	1.521
1989	60.10	36.45	18.42	45.53	1,435.99	3.32	5.14	1.70	4.19	1.321
1990	274.39	39.17	18.27	51.95	1,638.15	3.60	5.65	1.68	4.78	1.507
1991	308.20	30.31	17.80	46.81	1,476.36	2.79	4.06	1.77	4.31	1.358
計	10,971.51	1,118.59	609.64	1,777.91	56,100.88	102.93	164.26	58.10	163.57	51.600
年平均	311.31	31.31	18.31	51.31	1,631.31	3.31	5.14	1.81	5.14	1.514
標準	353.92	36.08	19.67	57.35	1,868.71	3.20	5.99	1.81	5.28	1.664.52

# 流量観測所流況表

対象番号 観測所名	8 尻別第2発電所	所屬名 和水利況図名(5万 分の1地形図名)	王子製紙 ニセコ(ニセコ)	水 系 所 在 地	尻別川	該当河川名 及び流域面積	尻別川	流出高 mm	年(西曆年)													
									年総量 ×100万㎡		年平均		最		最		比		流		量	
									最	小	最	小	大	小	大	小	大	最	小	大	小	大
1960	212.22	35.67	23.26	19.71	17.02	15.52	40.82	1.285.82	3.33	2.17	1.84	1.59	1.45	3.79	1.201.70							
1961	519.33	40.84	29.30	23.12	15.92	10.66	43.05	1.426.05	3.81	2.74	2.16	1.42	1.40	4.56	1.332.80							
1962	226.10	47.80	33.70	25.40	18.30	17.39	48.38	1.326.78	4.02	2.61	2.10	1.47	1.69	4.39	1.446.40							
1963	192.60	38.90	26.60	21.60	16.80	16.80	39.43	1.245.53	4.47	3.13	2.31	1.80	1.87	4.30	1.240.00							
1964	293.80	50.30	29.70	21.60	16.90	14.00	51.95	1.634.35	3.94	2.49	2.11	1.56	1.93	3.68	1.524.40							
1965	373.80	47.90	31.40	24.80	18.80	16.60	46.74	1.732.14	4.48	2.78	2.02	1.58	1.31	4.83	1.524.40							
1966	349.80	43.50	28.70	22.60	18.90	16.60	41.54	1.417.13	4.05	2.68	2.06	1.58	1.37	4.83	1.378.80							
1967	219.30	43.30	31.40	22.60	18.90	16.60	46.74	1.317.13	4.05	2.68	2.06	1.58	1.37	4.83	1.231.00							
1968	189.50	44.80	32.80	25.10	19.70	13.80	44.35	1.400.93	4.05	2.68	2.06	1.58	1.37	4.83	1.309.30							
1969	487.90	51.20	33.40	25.50	19.70	17.30	57.06	1.806.59	4.84	3.12	2.38	1.76	1.29	5.33	1.688.40							
1970	128.80	42.20	29.90	21.10	18.70	17.30	39.18	1.237.14	4.84	3.12	2.38	1.76	1.29	4.70	1.488.10							
1971	223.80	54.90	41.10	25.40	20.70	18.20	50.32	1.590.72	5.13	3.84	2.37	1.93	1.62	4.70	1.488.10							
1972	280.80	53.80	35.50	24.80	19.90	16.90	49.25	1.570.90	5.03	3.32	2.32	1.86	1.58	4.70	1.530.90							
1973	301.30	54.50	36.20	24.80	20.20	16.90	51.84	1.638.02	5.09	3.38	2.33	1.94	1.58	4.84	1.488.10							
1974	251.40	48.20	32.70	25.52	20.22	19.82	46.87	1.569.98	4.56	3.06	2.12	1.77	1.85	4.77	1.488.10							
1975	179.18	40.28	26.26	22.52	18.82	17.82	45.38	1.276.87	3.76	2.45	2.10	1.76	1.62	4.29	1.358.50							
1976	248.86	40.28	26.26	22.52	18.82	17.82	45.38	1.453.63	3.19	2.58	2.10	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1977	183.94	34.04	21.78	22.92	17.64	15.83	38.40	1.223.48	3.84	2.50	1.96	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1978	637.98	50.30	33.84	21.76	18.50	17.30	41.89	1.268.78	3.84	2.50	1.96	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1979	185.94	43.04	26.52	21.76	17.46	15.96	38.40	1.213.48	3.84	2.50	1.96	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1980	637.98	50.30	33.84	21.76	18.50	17.30	41.89	1.268.78	3.84	2.50	1.96	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1981	195.32	32.08	21.90	21.76	18.50	17.30	41.89	1.010.78	3.84	2.50	1.96	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1982	149.71	27.90	18.10	18.10	15.60	14.70	31.89	1.010.78	3.84	2.50	1.96	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1983	193.03	32.44	24.30	21.76	18.50	17.30	41.89	1.010.78	3.84	2.50	1.96	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1984	194.54	35.27	25.96	20.20	17.90	13.00	40.87	1.231.11	3.84	2.50	1.96	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1985	206.62	35.27	25.96	22.02	17.30	15.80	40.87	1.231.11	3.84	2.50	1.96	1.65	1.48	3.61	1.358.50							
1986	128.95	44.40	31.62	24.20	21.12	18.86	44.48	1.406.42	4.30	2.69	2.06	1.71	1.41	3.71	1.304.40							
1987	215.35	44.40	31.62	24.20	21.12	18.86	44.48	1.406.42	4.30	2.69	2.06	1.71	1.41	3.71	1.304.40							
1988	261.13	37.89	27.20	22.44	19.36	18.50	46.74	1.474.77	4.05	2.68	2.06	1.58	1.37	4.83	1.378.80							
1989	215.35	44.40	31.62	24.20	21.12	18.86	44.48	1.406.42	4.30	2.69	2.06	1.71	1.41	3.71	1.304.40							
1990	261.13	37.89	27.20	22.44	19.36	18.50	46.74	1.474.77	4.05	2.68	2.06	1.58	1.37	4.83	1.378.80							
1991	261.13	37.89	27.20	22.44	19.36	18.50	46.74	1.474.77	4.05	2.68	2.06	1.58	1.37	4.83	1.378.80							
計	8,277.88	1,349.47	926.74	717.53	579.94	500.26	1,363.53	43,098.72	126.12	86.61	67.05	54.20	46.77	125.57	40,279.10							
年平均	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31							
既往	267.03	43.53	29.89	23.15	18.71	16.14	43.98	1,390.28	4.07	2.79	2.16	1.75	1.51	4.05	1,299.33							



# 流量観測所流況表

対象番号	1.0	所屬名	北海連電力(株)	水系	尻別川	該当河川名及び流域面積	尻別川	828.3 km <sup>2</sup>	観測所名	比羅夫発電所	ニセコ(管内)	所在地	虹田郡俱知安町字比羅夫1741の5堤防敷地											
													年	最	大	平	水	水	水	平	水	水	水	水
年(西暦年)	流量		水位		年総量		比		年		年		年		年		年		年		年		年	
	量	m <sup>3</sup> /sec	cm	cm	m <sup>3</sup>	×100m <sup>3</sup>	大	平	水	水	水	平	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水
1961	530.30	19.70	13.30	10.20	1,378.50	43.71	60.40	4.61	3.09	2.38	1.61	1.23	5.28	1.664										
1962	576.40	20.30	16.20	15.50	1,480.96	42.96	69.69	5.35	3.16	2.45	1.96	1.87	5.67	1.787										
1963	185.10	19.50	16.30	15.00	1,247.68	39.56	24.94	5.03	2.87	2.48	2.05	1.81	4.37	1.881										
1964	247.60	18.90	15.20	12.90	1,144.48	36.19	22.35	6.37	3.28	2.35	1.97	1.81	4.37	1.883										
1965	317.80	24.40	17.50	11.70	1,568.22	49.73	29.89	6.37	3.82	2.28	1.84	1.41	6.00	2.109										
1966	295.60	20.60	15.50	14.20	1,748.58	55.39	38.37	4.78	3.01	2.49	1.87	1.67	5.28	1.664										
1967	237.30	19.50	15.30	13.80	1,275.28	43.71	35.69	4.85	3.45	2.49	1.86	1.71	4.87	1.539										
1968	200.00	20.60	16.10	12.80	1,323.25	43.71	28.65	4.83	3.01	2.49	1.86	1.67	5.09	1.604										
1969	399.00	21.30	16.90	7.90	1,759.70	55.80	48.17	6.63	3.59	2.46	1.84	1.55	6.74	1.504										
1970	162.30	21.30	17.50	11.00	1,244.66	39.47	19.59	5.30	3.04	2.57	1.94	1.85	6.77	1.502										
1971	244.00	21.50	15.40	15.30	1,652.85	42.27	29.46	6.04	4.66	2.60	2.11	1.85	6.31	1.995										
1972	231.50	22.00	15.40	13.20	1,525.51	48.37	27.95	6.73	3.73	2.66	2.11	1.85	6.31	1.995										
1973	256.30	21.80	17.40	16.10	1,630.06	51.69	30.94	6.04	3.73	2.66	2.11	1.85	6.31	1.995										
1974	46.30	22.30	19.20	17.90	1,588.15	50.36	69.91	5.59	3.55	2.68	2.11	1.85	6.31	1.995										
1975	199.40	20.50	15.70	15.40	1,258.20	45.13	27.95	5.59	3.55	2.68	2.11	1.85	6.31	1.995										
1976	279.10	18.30	15.70	12.40	1,404.33	45.13	32.96	4.61	2.91	2.16	1.80	1.86	6.08	1.967										
1977	246.10	17.80	14.80	12.40	1,323.31	42.96	32.97	4.66	2.91	2.16	1.80	1.86	6.08	1.967										
1978	177.90	17.50	14.20	11.80	1,091.58	36.81	29.71	3.67	2.67	2.16	1.80	1.86	6.08	1.967										
1979	445.10	27.00	17.90	11.80	1,653.04	51.69	31.91	4.88	2.83	2.17	1.71	1.62	5.45	1.718										
1980	177.90	18.00	14.90	11.80	1,163.04	36.81	21.48	4.88	2.73	2.17	1.80	1.69	4.44	1.333										
1981	487.90	21.40	15.30	14.30	1,581.29	50.36	58.92	6.98	3.97	2.58	1.86	1.69	4.44	1.333										
1982	261.10	17.10	13.00	13.70	1,163.04	36.81	21.48	4.88	2.73	2.17	1.80	1.69	4.44	1.333										
1983	186.20	19.20	14.70	13.70	1,341.56	42.96	31.91	4.24	2.58	2.06	1.86	1.73	6.08	1.916										
1984	262.80	15.40	13.50	11.00	1,184.54	37.56	22.49	4.40	2.58	2.06	1.86	1.73	6.08	1.916										
1985	219.10	18.30	14.40	12.60	1,086.79	33.56	26.45	3.67	2.33	2.06	1.86	1.73	6.08	1.916										
1986	257.60	15.60	13.20	12.60	1,311.04	41.86	31.91	4.81	2.66	2.06	1.90	1.52	5.02	1.312										
1987	264.30	17.70	13.70	11.00	1,257.13	38.37	28.75	3.67	2.66	2.06	1.90	1.52	5.02	1.312										
1988	238.15	17.32	14.42	12.81	1,357.66	42.92	28.75	4.08	2.84	2.06	1.90	1.52	5.02	1.312										
1989	164.29	19.57	16.52	15.61	1,109.69	35.19	24.20	5.28	3.09	2.36	1.99	1.55	5.18	1.638										
1990	200.48	19.26	14.60	13.39	1,245.84	39.51	24.70	4.98	3.31	2.36	1.99	1.55	5.18	1.638										
1991	204.60	17.05	14.47	12.79	1,072.64	34.01	24.70	5.39	3.66	2.06	1.75	1.62	4.77	1.504										
計	8,457.52	602.60	478.31	376.60	41,604.81	1,414.48	1,021.06	156.19	97.89	72.75	57.76	45.48	159.21	50.213										
往	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31										
在	272.82	19.44	15.43	12.15	1,342.09	42.40	32.94	5.04	3.16	2.35	1.86	1.47	5.14	1.620										
年																								



# 流量観測所流況表

対象番号	11	所 属 名	北海道電力(株)		水 系	尻 別 川	該当河川名 及び流域面積		尻 別 川	603.0 km <sup>2</sup>	
			北海	道			電	力			
観測所名	寒別発電所		利水現況図名(5万 分の1地形図名)		二セコ(倶知安)		所在 地		尻田郡京極町字北岡38		
年(西暦年)	流 量		m <sup>3</sup> /sec(水位 cm)		年 総 量		×100万m <sup>3</sup>		比 流 量 (m <sup>3</sup> /sec/100 km <sup>2</sup> )		流 出 高 mm
	最 大	平 均	最 大	平 均	最 大	平 均	最 大	平 均	最 大	平 均	
1961	237.40	27.00	12.10	18.50	39.37	4.48	3.07	2.01	1.16	0.80	1.344
1962	276.70	28.40	11.80	18.40	46.22	4.88	3.05	1.96	1.38	1.26	1.418
1963	91.40	20.30	14.50	20.30	16.15	4.66	3.37	2.41	1.31	1.21	1.237
1964	92.70	23.20	12.60	15.30	15.37	3.85	2.54	2.09	1.34	1.18	1.104
1965	50.00	29.90	11.20	18.30	24.88	4.96	3.04	1.86	1.43	1.21	1.432
1966	150.40	29.40	15.30	18.30	24.94	4.88	3.53	2.11	1.69	1.16	1.687
1967	150.80	25.30	12.70	15.30	25.01	4.20	2.54	2.11	1.59	1.38	1.304
1968	131.90	26.10	11.60	17.00	21.87	4.33	2.82	2.22	1.41	1.26	1.265
1969	106.90	27.10	13.40	17.80	18.06	4.74	2.95	1.92	1.28	1.03	1.313
1970	204.40	28.60	11.50	14.30	33.90	4.56	2.74	1.81	1.54	1.08	1.507
1980	115.20	37.10	10.90	16.50	19.10	6.15	4.15	2.55	1.43	1.24	1.770
1981	394.20	27.50	15.40	25.80	65.37	4.91	3.85	1.81	1.26	1.08	1.770
1982	190.60	27.50	10.00	20.80	31.61	4.56	3.45	2.26	1.23	1.16	1.619
1983	150.00	27.50	13.60	20.80	24.88	4.20	3.85	1.93	1.23	1.08	1.411
1984	167.50	19.20	8.10	15.91	27.78	3.23	1.84	1.34	0.80	0.81	1.195
1987	38.00	24.60	12.00	15.91	16.20	4.08	2.64	1.29	1.43	1.24	1.982
1988	158.05	30.76	10.56	17.34	26.03	4.08	2.88	1.75	1.43	1.27	1.493
1989	154.18	31.62	12.70	20.22	23.57	3.24	3.33	2.23	1.64	1.52	1.353
1990	132.48	20.68	13.46	20.68	21.97	3.19	3.43	2.23	1.66	1.45	1.443
1991	126.40	13.78	10.36	13.78	20.96	3.28	2.29	1.72	1.44	1.24	1.149
計	3,228.11	553.46	243.78	353.83	535.34	91.79	58.70	40.45	28.35	23.74	27.303
往 年 平 均	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
往 年 観 測 試	161.41	27.67	12.19	17.69	26.77	4.59	2.94	2.02	1.42	1.19	1.365.15

# 流量観測所流況表

対象番号	12	所屬名	北海連電力(株)	水系	夙別川	該当河川名 及び流域面積		夙別川	342.0 ㎢		
						所	在				
観測所名	利水現況図名(5万 分のI地形図名)		ニセコ(留寿都)	所	在	虹田郡喜茂別町留産					
年(西暦年)	流量			年総量 ×100万㎡	比			流量 (㎢/sec/100 ㎢)			流出高 mm
	最	大	平		最	大	平	最	大	平	
1961	16.24	10.61	6.56	566.12	4.75	3.10	1.92	1.26	1.12	5.25	1.655
1962	16.52	10.21	7.71	604.33	4.83	3.99	2.25	1.76	1.65	5.60	1.767
1963	84.08	12.21	9.37	478.13	4.73	2.57	2.74	1.86	1.77	4.43	1.398
1964	79.29	9.76	8.21	443.71	4.95	2.85	2.40	1.76	0.90	4.10	1.297
1965	121.62	10.97	7.10	619.34	5.57	3.21	2.08	1.66	1.55	5.74	1.810
1966	181.83	12.21	10.12	686.08	5.10	3.57	2.96	1.94	1.49	6.36	2.006
1967	144.84	9.72	7.50	503.54	4.23	3.21	2.19	1.71	1.55	4.72	1.472
1968	134.72	10.80	7.87	496.77	4.46	3.16	2.29	1.71	1.42	4.59	1.452
1969	142.87	10.11	7.44	459.04	4.21	3.29	2.33	1.66	1.43	4.26	1.342
1970	142.87	10.80	7.87	459.04	4.46	3.16	2.29	1.71	1.42	4.26	1.342
1971	59.40	9.45	7.64	640.50	5.33	3.16	2.18	1.71	1.56	5.94	1.872
1972	118.15	13.50	8.44	427.93	6.24	3.76	2.23	1.69	1.60	6.00	1.251
1973	21.33	11.48	7.44	648.80	6.09	3.36	2.18	1.83	1.71	5.48	1.726
1974	100.87	11.30	8.19	590.46	5.88	3.30	2.34	1.96	1.88	5.36	1.897
1975	209.41	18.93	8.15	577.92	5.75	3.30	2.34	1.70	1.82	5.93	1.870
1976	53.48	14.36	8.47	639.77	4.81	2.38	1.89	1.50	1.40	3.81	1.204
1977	106.17	14.36	8.47	412.09	4.33	2.38	1.89	1.50	1.40	3.81	1.533
1978	98.96	7.53	6.87	524.34	3.99	2.20	1.72	1.38	1.31	3.78	1.150
1979	66.29	8.26	6.87	395.39	3.99	2.20	1.72	1.38	1.31	3.78	1.191
1980	70.10	8.68	6.87	407.32	4.75	2.42	1.96	1.51	1.43	4.03	1.374
1981	308.35	16.13	8.26	446.16	6.55	2.53	2.44	1.82	1.66	5.13	1.976
1982	101.10	12.71	6.57	641.60	4.55	3.55	2.44	1.82	1.57	4.76	1.500
1983	67.58	6.65	6.06	513.19	4.17	3.42	2.36	1.61	1.51	4.59	1.447
1984	118.44	10.89	5.15	494.92	4.18	3.42	2.36	1.61	1.51	4.59	1.447
1985	83.16	7.46	5.28	420.55	3.55	2.29	1.54	1.40	1.37	3.89	1.229
1986	109.21	12.15	5.82	411.43	3.71	2.24	1.70	1.42	1.27	4.05	1.278
1987	123.13	12.23	6.40	437.25	3.66	2.65	1.87	1.42	1.31	4.59	1.387
1988	97.44	8.02	6.57	474.69	4.66	3.09	2.05	1.39	1.47	4.17	1.451
1989	123.13	10.57	7.01	496.58	4.81	3.09	2.05	1.39	1.47	4.17	1.315
1990	82.11	18.02	6.70	449.96	4.27	3.09	1.96	1.70	1.57	4.55	1.435
計	3,627.54	300.27	217.01	15,398.93	139.57	87.82	63.45	48.84	43.58	142.70	45.013
往	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
年	120.92	15.91	7.23	513.30	4.85	2.93	2.12	1.63	1.45	4.76	1.500
均		10.01	4.97	16.27							

# 流量観測所流況表

対象番号	13	所屬名 利水現況図名(5万 分の1地形図名)	北海道開発局	水系 喜茂別(双葉)	所在地 虹田郡喜茂別町双葉	風別川	該当河川名 及び流域面積	風別川	流出高						
									風別川	83.9 km					
観測所名	広島橋	所屬名	年総量 ×100万m <sup>3</sup>	比	年平均	流量 (m <sup>3</sup> /sec / 100 km <sup>2</sup> )					流出高 mm				
						最	大	豊	平	水		低	水	最	小
年(西暦年)		量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)	最	大	豊	平	水	低	水	最	小	年			
1989	(153.70)	(7.15) 67日 5.63	(4.41) 130日 3.24	(2.95) 194日 1.99	(2.49) 250日 1.56	(1.70) 1.32	(5.69) 4.79	(126.93) 150.91	(8.52) 6.71	(5.26) 3.86	(3.52) 2.37	(2.97) 1.86	(2.03) 1.57	(6.78) 5.71	(1.512.87) 1.798.69
1990	51.30	5.63	3.24	1.99	1.56	1.32	4.79	150.91	6.71	3.86	2.37	1.86	1.57	5.71	1.798.69
計	51.30	5.63	3.24	1.99	1.56	1.32	4.79	150.91	6.71	3.86	2.37	1.86	1.57	5.71	1.798.69
往	51.30	5.63	3.24	1.99	1.56	1.32	4.79	150.91	6.71	3.86	2.37	1.86	1.57	5.71	1.798.69
往	51.30	5.63	3.24	1.99	1.56	1.32	4.79	150.91	6.71	3.86	2.37	1.86	1.57	5.71	1.798.69
往	51.30	5.63	3.24	1.99	1.56	1.32	4.79	150.91	6.71	3.86	2.37	1.86	1.57	5.71	1.798.69
往	51.30	5.63	3.24	1.99	1.56	1.32	4.79	150.91	6.71	3.86	2.37	1.86	1.57	5.71	1.798.69

注) 括弧書きは、1日以上の欠測日がある場合を記す。また、豊水、平水、低水及び濁水値は加重平均日数とし、下段にその日数を示す。

# 流量観測所流況表

対象番号	14	所属名	北海道開発局	水系	川別	該当河川名及び流域面積	昆布川	59.6 ㎞									
									観測所名	蘭越町新富	利水現況図名(5万分の1地形図名)	ニセコ(ニセコ)	所在地	磯辺郡蘭越町新富地先			
年(西暦年)	流量			年総量			比			流量 (㎥/sec /100 ㎞ <sup>2</sup> )			流出高 mm				
	最	大	豊	平	水	低	最	小	年平均	最	大	豊		平	水	低	最
1975	(17.83)	(3.14)	(2.50)	25日	(2.05)	(1.82)	(11.89)	(2.75)	(4.20)	(3.45)	(3.05)	(2.87)	(4.61)	(200)			
1976	(34.25)	(4.86)	(2.97)	113日	(1.96)	(1.15)	(77.55)	(4.01)	(4.99)	(3.29)	(1.93)	(1.74)	(6.73)	(1.301)			
1977	(25.23)	(4.21)	(2.87)	123日	(1.93)	(1.17)	(86.30)	(4.09)	(4.81)	(3.23)	(1.96)	(1.64)	(6.86)	(1.448)			
1978	28.65	3.51	2.12	172日	1.72	0.89	113.22	3.59	3.56	2.88	1.16	0.84	6.02	1.900			
1979	29.54	3.67	2.19	168日	1.68	0.94	103.43	3.28	3.68	2.83	1.57	1.07	5.50	1.735			
1980	27.67	3.86	2.65	180日	1.80	1.46	120.03	3.80	4.44	3.02	2.45	1.86	5.50	2.014			
1981	219.51	4.62	2.91	194日	1.94	1.48	156.03	4.95	4.88	3.25	2.49	2.48	8.31	2.618			
1982	59.17	4.46	1.82	141日	1.41	0.87	133.05	4.34	3.05	2.36	1.46	1.46	7.28	2.232			
1983	51.74	4.54	3.00	154日	1.54	1.18	134.94	4.28	5.04	3.68	1.98	1.85	7.18	2.264			
1984	98.48	3.43	2.05	153日	1.53	1.04	123.98	3.92	3.84	2.65	1.75	1.63	6.58	2.080			
1985	128.04	3.12	1.69	122日	1.22	1.01	110.48	3.50	2.84	2.05	1.69	1.61	5.87	1.854			
1986	61.18	3.47	2.15	138日	1.38	0.85	127.75	4.05	3.61	2.32	1.43	1.02	6.86	2.143			
既往合計	703.96	34.68	20.58	9	14.87	9.52	1,122.91	35.71	34.54	24.59	15.98	13.82	59.92	18.840			
調査年	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9			
既往平均	78.22	3.85	2.29	2.29	1.65	1.06	124.77	3.97	3.84	2.77	1.78	1.54	6.66	2.093			

(注) 括弧書きは、1日以上の次測日数がある場合を記す。また、豊水、平水、低水及び濁水値は加重平均日数とし、下段にその日数を示す。

# 流量観測所流況表

対象番号	15	所 属 名	北海道開発局	水 系	尻 別 川	該当河川名 カシユンベツ川	流出高 22.4 km
観測所名	富士見	利水観測図名(5万 分の1地形図名)	ニセコ(ニセコ)	所在地	虻田郡ニセコ町元町富士見地先		

年 (西暦年)	流 量 $m^3/sec$ (水位 cm)				年 総 量 $\times 100万m^3$	比 流 量 $(m^3/sec / 100 km^2)$				流 出 高 mm			
	最 大	平 水	低 水	最 小		最 大	平 水	低 水	最 小				
1986	(4.90)	(0.61)	(0.49)	(0.35)	(10.42)	(21.88)	(2.72)	(2.19)	(1.56)	(1.25)	(0.85)	(2.50)	(465.18)
	55日	108日	161日	208日									

計  
合  
年  
平  
均  
既  
測  
往  
既  
往

注) 括弧書きは、1日以上の欠測日数がある場合を記す。また、豊水、平水、低水及び渇水値は加重平均日数とし、下段にその日数を示す。

# 流量観測所流況表

対象番号	16	所 属 名	北海道開発局	水 系	尻 別 川	該当河川名 及び流域面積	知来別川	19.8 km <sup>2</sup>
年(西暦年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)			年総量 ×100万m <sup>3</sup>	比			流出高 mm
	最 大	平 水	最 小		最 大	平 水	最 小	
1985	(35.83) 40日 (0.69)	(0.54) 78日 (0.49)	(0.44) 149日 (0.36)	(10.359)	(3.46)	(2.72)	(1.82)	(523.00)
1986	(27.20) 63日 (0.88)	(0.67) 123日 (0.53)	(0.39) 237日 (0.22)	(15.51)	(4.44)	(3.38)	(1.11)	(783.33)
1987	(9.47) 59日 (0.59)	(0.45) 116日 (0.38)	(0.33) 222日 (0.32)	(16.70)	(2.98)	(2.27)	(1.62)	(843.43)
往 調 査 年 計 合 年 均								

(注) 括弧書きは、1日以上の欠測日数がある場合を記す。また、豊水、平水、低水及び濁水値は加重平均日数とし、下段にその日数を示す。

# 流量観測所流況表

対象番号	17	所属名	北海道開発局	水系	川別	該当河川名及び流域面積	ペーパナイ川	68.1 畝	
観測所名	双葉ダム下流	利水現況図名(5万分の1地形図名)	ニセコ(根知支)	所在地	虹田郡京極町香白地先				
年(西暦年)	流量			年総量		比			流出高 <sup>mm</sup>
	最	大	平	最	平均	最大	平均	最低	
	大	平	小	最	平均	最	平均	小	年
	量	量	量	量	量	量	量	量	平均
	(8.72)	(3.65)	(0.00)	(120.10)	(7.64)	(77.58)	(5.76)	(0.00)	(12.05)
1975	49.19 12	33.07 12	8.64 12	1,841.24 12	58.38 12	937.43 12	50.77 12	22.89 12	89.88 12
1976	47.96 12	33.07 12	8.64 12	63.88 12	4.11 12	75.65 12	5.74 12	3.03 12	7.49 12
1977	54.38 12	33.07 12	8.64 12	148.47 12	6.25 12	85.77 12	4.81 12	2.67 12	9.86 12
1978	60.49 12	33.07 12	8.64 12	134.62 12	4.27 12	95.41 12	3.86 12	2.18 12	6.73 12
1979	45.48 12	33.07 12	8.64 12	152.00 12	4.84 12	71.74 12	4.95 12	2.25 12	7.63 12
1980	38.99 12	33.07 12	8.64 12	146.05 12	4.62 12	61.50 12	4.14 12	1.95 12	7.23 12
1981	118.88 12	33.07 12	8.64 12	195.07 12	6.19 12	187.51 12	6.30 12	2.16 12	9.76 12
1982	45.89 12	33.07 12	8.64 12	158.68 12	5.03 12	72.38 12	3.20 12	1.82 12	7.94 12
1983	42.13 12	33.07 12	8.64 12	143.49 12	4.55 12	66.45 12	3.79 12	1.42 12	7.18 12
1984	40.01 12	33.07 12	8.64 12	133.14 12	4.21 12	63.11 12	3.71 12	1.78 12	6.64 12
1985	30.76 12	33.07 12	8.64 12	138.47 12	4.39 12	48.52 12	3.53 12	2.08 12	6.92 12
1986	30.17 12	33.07 12	8.64 12	151.72 12	4.95 12	44.30 12	3.51 12	1.86 12	7.27 12
1987	50.05 12	33.07 12	8.64 12	162.71 12	5.16 12	73.49 12	3.96 12	2.06 12	7.58 12
1988	49.36 12	33.07 12	8.64 12	173.79 12	5.50 12	72.48 12	4.46 12	1.98 12	8.08 12
1989	43.62 12	33.07 12	8.64 12	153.85 12	4.88 12	64.05 12	5.42 12	2.11 12	7.17 12
1990	41.40 12	33.07 12	8.64 12	149.37 12	4.74 12	60.79 12	4.57 12	1.04 12	6.96 12
計	607.06	33.07	8.64	1,841.24	58.38	937.43	50.77	22.89	89.88
年平均	50.59	27.66	8.64	153.44	4.87	78.12	4.23	1.91	7.49

(注) 括弧書きは、1日以上の欠測日数がある場合を記す。また、豊水、平水、低水及び低水値は加重平均日数とし、下段にその日数を示す。

# 流量観測所流況表

対象番号	18	所 属 名	北 海 道 開 発 局	水 系	尻 別 川	該 当 河 川 名 及 び 流 域 面 積	55.7 km <sup>2</sup>	観 測 所 名	双 葉 ダ ム 上 流	利 水 現 況 図 名 (5万 分 の 1 地 形 図 名)	喜 茂 別 ( 倶 知 安 )	所 在 地	虹 田 郡 京 極 町 着 日 地 先	比 流 量 ( m <sup>3</sup> /sec / 100 km <sup>2</sup> )									
														年 (西暦年)	最 大	最 大	最 小	年 平 均	年 平 均	最 大	最 大	最 小	年 平 均
1980	(53.06)	(3.42)	(1.53)	(1.07)	(0.71)	(3.44)	(58.27)	(95.26)	(6.15)	(2.74)	(1.92)	(1.27)	(1.27)	(6.18)	(1.046)								
1981	(94.10)	(51.97)	(3.66)	(2.43)	(0.78)	(6.09)	(128.39)	(168.94)	(13.60)	(6.57)	(4.36)	(2.60)	(1.40)	(10.93)	(2.305)								
1982	(38.50)	(4.87)	(1.82)	(0.93)	(0.09)	(5.06)	(106.66)	(69.12)	(8.74)	(3.27)	(1.68)	(0.94)	(0.16)	(9.08)	(1.915)								
1983	(37.65)	(4.72)	(2.22)	(1.37)	(0.62)	(4.35)	(91.40)	(67.59)	(8.47)	(3.99)	(2.46)	(1.31)	(1.11)	(7.81)	(1.641)								
1984	(32.21)	(3.81)	(1.55)	(0.88)	(0.56)	(4.32)	(91.24)	(57.83)	(6.84)	(2.78)	(1.57)	(1.01)	(1.00)	(7.76)	(1.638)								
1985	(53.97)	(4.23)	(2.13)	(1.13)	(0.58)	(4.23)	(90.886)	(96.89)	(7.59)	(3.82)	(2.03)	(1.04)	(1.04)	(7.59)	(1.632)								
1986	(36.01)	(3.05)	(1.18)	(1.17)	(0.52)	(5.40)	(109.22)	(64.65)	(14.45)	(4.17)	(2.10)	(1.27)	(0.93)	(9.69)	(1.960.86)								

計  
合  
年  
数  
均  
往  
往  
既  
既

(注) 括弧書きは、1日以上の欠測日数がある場合を記す。また、最大、平均、低水及び濁水値は加重平均日数とし、下段にその日数を示す。



# 流量観測所流況表

対象番号	19	所 属 名	北 海 道 開 発 局		水 系	尻 別 川	該 当 河 川 名 及 び 流 域 面 積		登 延 頃 川	26.0 km <sup>2</sup>		
			所 属 名	喜 茂 別 (留 寿 郡)			所 在 地	虹 田 郡 留 寿 郡 村 北 登 地 先				
観測所名	登	利水観況図名(5万 分の1地形図名)	年 総 量		比				流 量 (m <sup>3</sup> /sec / 100 km <sup>2</sup> )		流 出 高 mm	
年(西暦年)	量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)	年 平 均	最 大	最 小	最 大	平 水	平 水	低 水	最 小	年 平 均	流 出 高 mm	
1986	(23.02) 12.64	(0.90) 117日 0.63	(0.67) 174日 0.52	(0.23) 0.31	(21.20) 39.83	(4.42) 3.73	(3.46) 2.42	(2.58) 2.00	(1.85) 1.73	(0.88) 1.19	(4.08) 4.85	(815.38) 1,531.92
1987	(1.15) 60日 0.97	(0.90) 117日 0.63	(0.67) 174日 0.52	(0.23) 0.31	(21.20) 39.83	(4.42) 3.73	(3.46) 2.42	(2.58) 2.00	(1.85) 1.73	(0.88) 1.19	(4.08) 4.85	(815.38) 1,531.92
往 年 平 均	12.64	0.63	0.52	0.31	39.83	4.42	2.42	2.00	1.73	1.19	4.85	1,532
既 往 観 測 年 間	12.64	0.63	0.52	0.31	39.83	4.42	2.42	2.00	1.73	1.19	4.85	1,532

注) 括弧書きは、1日以上の欠測日数がある場合を記す。また、豊水、平水、低水及び濁水値は加重平均日数とし、下段にその日数を示す。

# 流量観測所流況表

対象番号 観測所名	20 年		所 属 名 利水現況図名(5万 分の1地形図名)	北 海 道 開 発 局		水 系	後 志 利 別 川	該 当 河 川 名 及 び 流 域 面 積	後志利別川 381.4 km <sup>2</sup>	
	今 金			今 金 (今 金)						所 在 地
	最 大	平 均		最 小	年 平 均					
年(西暦年)	流 量 m <sup>3</sup> /sec (水位 cm)		年 総 量 ×100万m <sup>3</sup>	比		流 量 (m <sup>3</sup> /sec /100 km <sup>2</sup> )	最 大	最 小	年 平 均	流 出 高 mm
1956	33.76	24.38	1,013.03	79.05	9.39	6.70	78.05	4.34	8.90	2,893.10
1957	37.71	19.72	1,981.02	78.11	10.40	5.40	78.11	0.84	3.60	2,714.50
1958	282.30	16.32	635.96	94.54	5.90	4.50	94.54	0.34	5.60	1,759.90
1959	263.95	11.82	702.88	73.05	7.10	3.20	73.05	0.25	6.20	2,154.40
1960	400.20	15.60	777.15	110.70	8.60	4.30	110.70	1.10	6.80	2,940.40
1961	535.80	11.80	890.62	148.30	7.60	4.60	148.30	2.60	7.80	2,464.30
1962	1,100.80	16.80	921.79	477.10	12.50	3.20	477.10	2.60	12.70	3,994.90
1963	289.30	14.70	748.49	74.50	8.40	4.10	74.50	1.70	4.50	2,071.10
1964	17.80	10.20	518.60	91.90	4.90	2.30	91.90	1.70	6.50	1,435.90
1965	332.00	11.60	615.80	164.40	5.40	2.60	164.40	0.90	5.40	1,703.90
1966	594.50	14.19	746.73	108.64	6.65	2.95	108.64	2.10	6.55	2,066.20
1967	314.81	10.65	688.18	87.11	4.91	2.68	87.11	1.70	5.84	1,848.90
1968	808.39	9.67	744.67	223.68	8.52	2.32	223.68	0.07	4.58	2,060.51
1969	235.41	8.89	516.10	134.71	5.96	4.05	134.71	1.10	7.18	3,255.60
1970	486.85	15.14	1,176.56	177.47	11.43	3.36	177.47	1.83	8.13	2,264.80
1971	206.82	19.18	818.50	134.71	8.70	4.73	134.71	1.10	8.73	2,010.50
1972	621.76	17.09	1,768.61	177.47	10.02	3.73	177.47	1.15	7.83	2,126.80
1973	38.63	15.43	768.53	118.46	7.65	2.81	118.46	1.94	5.57	1,296.80
1974	438.16	16.21	894.40	160.46	9.74	4.07	160.46	0.82	7.83	2,073.60
1975	218.51	21.93	585.92	214.32	6.50	3.59	214.32	0.61	5.13	1,824.30
1976	200.93	12.96	595.92	152.93	7.26	3.74	152.93	0.00	5.38	1,696.30
1977	347.53	9.84	633.05	96.18	7.20	3.85	96.18	0.00	6.04	1,904.36
1978	285.52	13.80	688.20	70.70	7.35	4.37	70.70	0.86	6.49	2,068.93
1979	206.23	12.46	735.61	57.06	7.35	4.45	57.06	1.17	6.54	1,904.44
1980	534.19	12.46	1,447.71	147.81	8.10	3.45	147.81	0.90	6.54	2,068.93
1981	752.08	17.20	968.23	208.10	10.24	4.76	208.10	1.52	8.49	2,619.11
1982	380.99	12.96	742.65	108.19	7.17	3.59	108.19	1.12	6.52	2,064.92
1983	323.97	7.19	806.96	89.64	8.54	3.90	89.64	0.84	7.08	2,232.87
1984	451.46	15.66	684.18	124.92	5.25	3.16	124.92	1.26	5.99	1,893.14
1985	883.93	11.47	654.40	244.58	6.24	3.02	244.58	0.84	5.74	1,810.74
1986	205.29	10.47	738.76	207.04	6.51	3.18	207.04	1.43	6.48	2,044.16
1987	22.54	11.49	614.58	56.94	6.24	3.02	56.94	0.69	5.39	1,700.55
1988	26.49	11.92	707.20	137.94	7.33	3.33	137.94	1.25	6.22	1,956.83
1989	636.50	16.21	707.20	176.12	7.25	4.48	176.12	1.74	6.19	1,963.67
1990	30.58	17.04	755.80	133.99	8.46	4.71	133.99	1.63	6.63	2,091.31
計	955.29	499.61	26,368.15	4,575.46	268.62	140.50	4,575.46	57.90	236.05	74,405.34
往 年 平 均	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
往 年 平 均	27.23	14.27	753.38	130.73	7.67	4.01	130.73	1.21	6.76	2,125.87



### Ⅲ 地下水位資料

Ⅲ. 1 地下水位観測井戸（所属別，観測機器別，市町村別）総括表 .....	147
Ⅲ. 2 地下水位観測井戸一覧表 .....	148
Ⅲ. 3 地下水位観測記録年表 .....	149



### Ⅲ 地下水位資料

#### Ⅲ. 1 地下水位観測井戸（所属別，観測機器別，市町村別）総括表

##### ① 沙流川水系

観測機器及び 市町村別 所属別	自 記		普 通		計
	門 別 町	平 取 町	門 別 町	平 取 町	
北 海 道 開 発 局	2	1			3
計	2	1			3

##### ② 鶴川水系

観測機器及び 市町村別 所属別	自 記	普 通	計
	鶴 川 町	鶴 川 町	
北 海 道 開 発 局	3		3
計	3		3

### Ⅲ. 2 地下水位観測井戸一覽表

対象番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	観測井戸名	観測井戸所在地	井戸所有者	所属名	水系名	観測項目	井戸掘削年月日	井戸口径mm	井戸深度及び ストレーナ深度 mm	観測機器種類	観測の対象 になつてい る帯水層名	観測開始 年月日	観測井戸 の地盤高 m	資料保管場所	備考
1	鶴川 (富川)	富川3号 富川3号	沙流郡門別町字富川 746 " 字平賀 74	北海道 開発局 "	北海道 開発局 "	沙流川 "	水質 "		150	10 (4.4~5.9)	自記 "		S51 S52	6.73 10.16	室蘭開発建設部 "	地下水位年表 "
2	"	柴雲古津 3号	"	"	"	"	"		150	8 (3.5~6.5)	"		S52	25.61	"	"
3	"	平取3号	平取町字荷葉78-14	"	"	"	"		150	7 (2.0~6.0)	"		S52	8.05	"	"
4	"	鶴川3号	勇払郡鶴川町字鶴川 193 " 字官戸	"	"	鶴川 "	"		150	15 (11.5~14.0)	"		S51	8.67	"	"
5	"	米原3号	575-5	"	"	"	"		150	15 (13.5~15.0)	"		S52	9.32	"	"
6	"	豊城3号	" 148	"	"	"	"		150	17 (13.0~17.0)	"		S52		"	"

Ⅲ. 3 地下水水位観測記録年表

対象番号 観測井名	年 明												平 元	
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62		63
1	1	2.38	2.40	2.21	2.21	2.33	2.45	2.43	2.02	(2.14)	(2.23)	(2.50)	2.18	2.43
	2	2.30	2.31	(2.24)	2.14	(2.14)	2.38	2.34	(2.04)	(2.19)	2.19	2.42	2.05	2.15
	3	2.38	2.34	(2.16)	1.95	(2.09)	2.25	(2.32)	(2.66)	(2.04)	(2.13)	2.18	2.41	2.03
	4	(3.07)	(2.47)	(2.60)	2.30	(2.37)	2.45	(2.37)	(2.05)	(2.04)	(2.33)	(2.30)	(2.47)	2.22
	5	(2.58)	(2.68)	(2.60)	2.41	(2.59)	2.52	(2.47)	(2.30)	(2.21)	(2.47)	2.70	2.69	2.53
	6	(2.39)	(2.91)	(2.40)	2.47	(2.39)	2.47	(2.47)	(2.29)	(2.21)	(2.47)	2.29	2.29	2.37
	7	2.26	(2.48)	2.31	2.08	(2.54)	2.39	2.39	2.20	2.20	(2.19)	2.34	2.08	2.03
	8	(2.37)	2.35	2.24	1.97	2.42	2.42	2.14	2.30	2.12	(2.29)	2.42	1.99	1.98
	9	2.46	2.24	2.33	2.22	(2.69)	2.34	2.23	2.43	(2.05)	(2.31)	2.30	2.11	(2.28)
	10	2.27	2.13	2.53	(2.03)	2.64	2.20	2.23	2.21	(2.26)	(2.23)	2.15	1.98	2.02
	11	2.25	2.12	2.47	2.14	2.44	2.29	2.29	2.06	2.16	(2.16)	2.20	2.26	(2.28)
	12	2.37	2.10	2.38	2.24	2.25	2.25	(2.34)	1.98	(2.08)	(2.25)	2.26	2.15	(2.06)
年 平 均	(2.42)	(2.38)	(2.35)	(2.21)	(2.38)	(2.34)	(2.34)	(2.32)	(2.12)	(2.23)	(2.28)	(2.37)	2.15	(2.09)
2	1	6.34	6.00	6.00	6.65	6.30	6.31	6.19	5.83	5.91	6.24	5.82	(6.16)	6.17
	2	6.19	(6.01)	(6.20)	6.42	6.04	6.07	6.07	5.72	5.81	6.08	5.79	6.02	6.01
	3	6.14	6.06	6.06	6.40	5.95	6.20	6.05	5.63	5.71	(6.04)	5.92	5.86	6.23
	4	6.95	6.67	(6.52)	6.92	6.03	6.34	6.21	5.71	(5.89)	6.46	6.37	(5.91)	6.47
柴 築 古 津 3 号	5	(8.18)	(7.52)	(7.60)	(7.31)	7.30	(6.45)	6.87	(5.81)	(8.79)	7.82	(6.74)	(7.69)	7.68
	6	8.73	8.86	8.78	8.57	8.20	(8.32)	8.32	8.46	8.43	8.24	(8.12)	8.34	(8.11)
	7	8.69	8.74	8.78	8.44	8.35	8.25	8.28	8.51	8.45	(8.24)	8.34	8.28	8.07
	8	8.56	8.47	8.66	8.37	8.59	(8.13)	8.40	8.20	(8.23)	8.09	8.07	8.29	7.91
	9	7.61	7.06	7.80	7.55	7.56	(7.26)	7.76	7.19	7.37	7.45	(7.34)	7.70	(7.42)
	10	6.74	6.02	7.50	(6.52)	6.90	6.57	6.64	6.71	7.01	6.46	(6.56)	6.57	(6.59)
	11	6.41	6.14	7.04	6.25	6.65	6.32	6.23	(6.39)	6.84	6.02	(6.46)	6.23	6.66
	12	6.53	6.09	6.93	6.53	6.32	6.36	5.97	6.06	6.43	5.80	6.24	6.38	6.57
	年 平 均	(7.61)	(7.02)	(7.31)	(7.16)	(7.02)	(6.89)	6.92	(6.69)	(7.07)	(6.91)	(6.81)	(6.95)	(6.99)
	1	23.51	(23.38)	(23.48)	23.51	23.34	23.48	23.41	(23.05)	23.06	23.20	23.19	23.21	23.29
	2	23.39	(23.45)	(23.53)	23.52	23.07	23.22	23.20	22.92	22.95	23.03	23.00	23.08	23.24
	3	23.45	23.53	(23.51)	23.51	23.22	23.46	23.34	23.94	23.06	23.27	23.34	23.20	(23.59)
4	23.64	(23.67)	(23.56)	23.63	(23.51)	23.56	(23.54)	23.31	23.50	23.57	23.44	23.44	(23.56)	
5	23.69	23.63	(23.66)	23.65	(23.66)	23.58	23.69	(23.46)	23.58	23.63	23.52	(23.66)	23.51	
6	(23.85)	23.70	(23.63)	23.70	(23.63)	23.68	(23.79)	(23.69)	23.61	(23.60)	23.63	(23.70)	23.70	
7	(23.75)	(23.70)	(23.68)	23.68	(23.75)	23.67	(23.89)	(23.80)	23.77	(23.74)	23.60	23.66	23.75	
8	(23.65)	(23.69)	(23.62)	23.70	23.92	23.65	(23.91)	23.68	23.76	23.71	23.72	23.76	23.74	
9	(23.57)	23.61	(23.62)	23.59	23.68	(23.62)	23.76	23.52	23.52	23.54	23.41	23.67	23.67	
10	23.52	(23.48)	(23.69)	23.58	23.58	23.43	23.40	23.58	(23.46)	23.24	23.38	23.33	23.42	
11	(23.29)	(23.51)	(23.59)	(23.48)	23.55	23.56	23.21	23.35	(23.51)	23.21	23.43	23.40	23.64	
12	(23.70)	(23.52)	(23.60)	(23.59)	23.41	23.59	23.23	23.26	23.24	23.37	23.29	23.56	23.48	
年 平 均	(23.60)	(23.58)	(23.60)	(23.58)	(23.53)	(23.54)	(23.53)	23.39	(23.42)	(23.43)	(23.43)	(23.47)	(23.55)	

(注) 1. 数値は標高 (T. P) で月平均値を記入。  
 2. 欠測を含む場合は ( ) 書きで記入。



# 地下水水位観測記録年表

対象番号 観測井名	年	昭和51												平元	2	
		52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63			
4	1	4.74 (2.70)	(5.56) 5.67	5.67 (6.10)	6.08 (6.06)	(6.15) 6.20	(6.17) 6.09	5.81 (4.63)	(5.28) 5.80	(2.08) (2.50)		1.94 (1.98)	1.92 (1.85)	2.02 (1.96)	2.13 (1.88)	
	2	5.24 (3.89)	(4.56) (5.90)	6.10 (6.25)	5.92 (6.06)	6.04 (6.20)	(5.14) 6.09	(4.63) 6.22	(5.90) (5.36)	(2.22) (2.50)		1.90 (1.98)	1.88 (2.08)	1.83 (2.24)	1.96 (2.28)	
	3	3.89 (4.81)	(5.90) (6.30)	6.25 (6.27)	(6.06) 6.23	6.20 (6.23)	6.09 6.12	(4.63) (6.10)	5.80 (6.12)	(2.50) (5.80)		2.44 (2.07)	2.22 (1.99)	1.98 (1.99)	(2.07)	1.85 (1.88)
	4	4.82 (5.48)	(6.19) (6.34)	6.26 (6.16)	6.25 (6.28)	(6.20) 6.23	(6.13) 6.12	(6.18) (6.10)	6.08 (6.12)	(5.93) (6.12)		2.06 (2.08)	1.99 (2.07)	2.23 (1.91)	2.04 (1.86)	2.10 (1.88)
	5	5.60 (5.09)	(6.19) (6.18)	6.24 (6.26)	6.19 (6.25)	6.37 (6.20)	6.02 6.14	(6.18) (6.18)	(6.07) 6.14	(6.00) (5.93)		2.02 (2.02)	2.02 (1.98)	2.08 (2.04)	2.28 (2.04)	2.04 (2.10)
	6	4.92 (6.46)	(6.19) (6.10)	6.26 (6.17)	6.25 (6.15)	(6.20) (6.20)	(6.13) 6.01	(6.18) (6.04)	6.08 (6.12)	(5.93) (6.12)		2.06 (2.06)	2.06 (2.07)	1.99 (2.02)	2.04 (2.04)	2.10 (2.13)
	7	6.40 (5.03)	(6.19) (5.91)	6.26 (6.02)	6.17 (6.16)	6.14 (6.16)	6.09 6.05	(6.02) (6.01)	5.43 (5.78)	(5.99) (5.97)		2.00 (2.08)	2.02 (2.08)	2.08 (2.00)	2.28 (2.04)	2.04 (2.04)
	8	5.82 (5.88)	5.70 (5.66)	5.64 (5.61)	5.79 (5.75)	5.71 (5.76)	5.76 5.90	(5.82) (5.72)	5.68 (5.71)	5.68 (5.66)		5.75 (5.70)	5.75 (5.66)	5.86 (5.83)	5.80 (5.86)	5.79 (5.72)
	9	5.71 (5.90)	5.62 (5.76)	5.53 (5.79)	5.73 (5.80)	5.73 (5.80)	5.77 5.88	(5.88) (5.88)	5.88 (5.89)	5.84 (5.89)		5.86 (5.86)	5.86 (5.86)	5.87 (5.87)	5.92 (5.92)	5.77 (5.77)
	10	5.85 (5.65)	(5.76) (5.60)	5.84 (5.86)	5.70 (5.72)	5.94 (5.86)	5.88 5.76	(5.88) (5.79)	5.91 (5.74)	5.83 (5.80)		5.85 (5.75)	5.85 (5.75)	5.86 (5.85)	5.92 (5.86)	5.44 (5.44)
	11	5.65 (5.80)	(5.60) (5.71)	5.86 (5.83)	5.66 (5.78)	5.86 (5.86)	5.86 5.80	(5.86) (5.85)	5.75 (5.79)	5.80 (5.68)		5.75 (5.76)	5.77 (5.79)	5.78 (5.73)	5.82 (5.83)	5.32 (5.31)
	12	5.70 (5.80)	5.59 (5.80)	5.82 (5.71)	5.72 (5.83)	5.80 (5.78)	5.80 5.86	(5.79) (5.85)	5.71 (5.79)	5.68 (5.74)		5.77 (5.77)	5.77 (5.77)	5.72 (5.72)	5.82 (5.82)	5.36 (5.36)
年 平 均		5.58 (5.43)	5.54 (5.43)	5.54 (5.43)	5.52 (5.43)	5.54 (5.43)	5.54 (5.43)	5.52 (5.43)	5.52 (5.43)		5.18 (4.95)	5.18 (4.95)	5.18 (4.95)	5.15 (4.92)	5.15 (4.92)	
5	1	5.40 (5.87)	(5.40) (5.87)	5.40 (5.87)	5.40 (5.87)	5.40 (5.87)	5.40 (5.87)	5.40 (5.87)	5.40 (5.87)		5.40 (5.87)	5.40 (5.87)	5.40 (5.87)	5.40 (5.87)	5.40 (5.87)	
	2	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	3	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	4	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	5	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	6	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	7	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	8	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	9	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	10	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	11	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
	12	5.87 (6.11)	(5.87) (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)
年 平 均		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)		5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	5.87 (6.11)	
6	1	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	
	2	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	3	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	4	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	5	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	6	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	7	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	8	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	9	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	10	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	11	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
	12	5.64 (5.74)	(5.74) (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)		5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)	5.64 (5.87)
年 平 均		5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	5.64 (5.74)		5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	5.64 (5.74)	

(注) 1. 数値は標高(T, P)で月平均値を記入。  
 2. 欠測を含む場合は( )書きで記入。

## IV 水 質 資 料

IV. 1 水質調査地点（所属別, 水系別）総括表 .....	153
IV. 2 水質調査地点一覧表 .....	154
IV. 3 水質分析資料 .....	155



## IV 水 質 資 料

### IV. 1 水質調査地点（所属別，水系別）総括表

所 属	水 系				計
	沙 流 川	鶴 川	尻 別 川	後 志 利 別 川	
北 海 道 開 発 局	3	2	1	4	10
北 海 道	1	1	5		7
計	4	3	6	4	17

## IV. 2 水質調査地点一覧表

対象 番号	利水現況図名 (5万分1) 地形図名	所属名	調査地点名	水系名	該当 河川名	所 在 地	河口又は合 流点よりの 距離 km	観測間隔	採取所名	分析所名	項目数	観測資料保存状況		備 考 (図書名等)
												年以降	場 所	
1	鶴川(富川)	北海道開発局	沙流川橋(富川)	沙流川	沙流郡門別町字意川	2.6	月1回	野外科学機	野外科学機	37	S47	室蘭開発建設部	公共用水域の水質測定結果	
2	( " )	"	平取(平取水位観測所)	"	"	15.6	"	"	"	16	"	"	"	
3	( " )	"	長知内橋	"	"	35.3	"	"	"	18	"	"	"	
4	(千) 栄	北海道	千呂露橋(千栄)	"	"	(5.7.9.11月)	年4回	浦河保健所	浦河保健所	13	"	北海道環境対策課	"	
5	(鶴) 川	北海道開発局	鶴川橋	鶴川	勇払郡鶴川町	2.6	月1回	野外科学機	野外科学機	37	"	室蘭開発建設部	"	
6	(穂) 別	"	穂別橋	"	"	41.1	"	"	"	16	S57	"	"	
7	(日) 高	北海道	双珠別川合流前(暫設橋)	"	"	(5.7.9.11月)	年4回	浦河保健所	浦河保健所	13	S47	北海道環境対策課	"	
8	(二) 七 歌	北海道開発局	名駒(名駒水位観測所)	尻別川	磯谷郡磯谷町字名駒	15.4	月1回	福田水分センタ	福田水分センタ	38	"	小樽開発建設部	"	
9	(二) 七 歌	北海道	芙蓉橋	"	虻田郡二セコ町	"	年4回	公害防止研究所	公害防止研究所	14	"	北海道環境対策課	"	
10	(具) 知 安	"	目名橋	"	"	"	"	"	"	14	"	"	"	
11	(喜) 留 寿 部	"	相川橋(喜茂別)	"	"	"	"	"	"	14	"	"	"	
12	(二) 七 歌	"	名駒掛渡場	"	磯谷郡磯谷町字名駒	"	"	"	"	14	"	"	"	
13	(二) 七 歌	"	真狩橋	"	虻田郡二セコ町	"	"	"	"	14	"	"	"	
14	(今) 金	北海道開発局	兜野橋(利別河口)	後志利別川	後志利別川	1.8	月1回	福田水分センタ	福田水分センタ	39	"	函館開発建設部	"	
15	( " )	"	今金橋(今金)	"	"	16.2	"	"	"	19	"	"	"	
16	( " )	"	住吉(住吉水位観測所)	"	"	26.0	"	"	"	27	"	"	"	
17	(瀬) 棚	"	北樽山町北樽山簡水取水口	"	真狩内川	4.0	"	"	"	19	"	"	"	

# IV. 3 水質分析資料

対象番号	利水現況図名 (5万分図名) (地形図名)	所屬名	調査地点名	水系名	該当河川名	環境基準 類型	年度		S60	S61	S62	S63	H1	H2
							項目	年度						
1	鶴川 (富川)	北海道開発局	沙流川橋 (富川)	沙流川	沙流川	B	P	H	7.4~8.3	7.3~8.0	7.3~8.0	7.5~8.6	7.5~8.4	7.3~7.9
							D	O	11	11	12	12	11.9	11.4
							BOD		0.7	0.7	0.9	0.7	0.8	0.7
							S S		18	16	22	12	8	22
							大腸菌群数		5.5E+2	8.4E+2	9.7 E2	5.6 E2	3.0 E2	2.2E+3
2	" )	"	平取 (平取水位観測所)	"	"	B	P	H	7.4~8.0	7.4~8.0	7.4~7.9	7.5~8.4	7.4~8.1	7.4~7.9
							D	O	11	11	12	11.8	11.9	11.5
							BOD		1.0	0.7	0.8	0.6	0.6	0.7
							S S		11	13	21	12	8	20
							大腸菌群数		6.2E+2	7.9E+2	4.8 E2	2.9 E2	2.5 E2	1.9E+3
3	" (種別)	"	長知内橋	"	"	A	P	H	7.3~8.0	7.3~8.0	7.3~8.1	7.4~8.6	7.4~8.2	7.4~8.0
							D	O	12	11	12	12.3	12.2	11.7
							BOD		0.9	0.6	0.8	0.6	0.5	0.9
							S S		9	9	14	9	7	13
							大腸菌群数		4.9E+2	4.9E+2	5.2 E2	7.3 E2	3.8 E2	7.1E+2
4	" (千栄)	"	千呂露橋 (千栄)	"	"	AA	P	H	7.0~7.9	7.0~7.6	7.3~7.4	7.1~7.7	7.0~7.9	7.6~8.2
							D	O	9.6	10	10	9.9	10.9	10.3
							BOD		0.5	1.0	0.6	0.6	1.4	1.8
							S S		2	4	6	5	4	2
							大腸菌群数		5.5E+2	4.8E+2	6.3 E2	4.7 E3	3.8 E1	1.5E+2
5	" (鶴川)	"	鶴川橋	鶴川	鶴川	A	P	H	7.3~8.7	7.4~7.8	7.4~8.4	7.4~8.1	7.4~8.1	7.4~7.8
							D	O	11	11	11	11.6	11.5	11.3
							BOD		1.0	0.9	1.0	0.8	1.0	0.7
							S S		21	28	26	16	8	22
							大腸菌群数		1.3E+3	1.5E+3	1.2 E3	1.2 E3	3.9 E2	2.3E+3

# 水質分析資料

対象番号	種水現況図名 (5万分1地形図名)	所屬名	調査地点名	水系名	該当河川名	環境基準 類型	年度		S60	S61	S62	S63	H1	H2
							項目	年度						
6	鶴川 (徳別)	北海道開発局	鶴別橋	鶴川	鶴川	A	P	H	7.3~8.2	7.3~8.1	7.4~8.2	7.4~8.4	7.4~8.2	7.5~8.1
							D	O	11	11	12	12	12	11.09
							B	O	0.7	0.6	0.6	0.8	0.8	0.5
							S	S	9	14	12	7	6	7
大腸菌群数							1.0E+3	9.1E+2	6.5E+2	4.9 E2	1.9 E2	8.9E+2		
7	日高 (日高)	北海道	双珠別川合流前 (菅原橋)	"	"	AA	P	H	7.0~7.7	7.1~7.7	7.0~7.4	6.9~7.6	7.2~8.2	7.3~8.0
							D	O	9.2	10	9.6	10.1	10.8	10.5
							B	O	0.7	0.8	0.5	0.5	0.6	1.5
							S	S	2	11	12	7	8	2
大腸菌群数							4.5E+1	6.7E+1	2.7E+2	1.9 E1	6.9 E1	2.5E+2		
8	二七コ (歌)	北海道開発局	物川 (名駒水位観測所)	尻別川	尻別川	B	P	H	6.8~7.7	7.0~7.9	7.0~7.9	7.0~8.5	7.0~7.8	7.1~8.4
							D	O	12	12	12	12.3	11.9	11.8
							B	O	0.8	0.7	0.9	0.8	0.7	0.6
							S	S	9	13	11	6	7	7
大腸菌群数							1.0E+4	9.2E+3	7.3 E3	2.7 E3	6.9 E3	6.3E+3		
9	" (二七コ)	北海道	芙蓉橋	"	"	B	P	H	7.0~7.2	7.1~7.6	7.1~7.5	6.7~7.7	7.1~7.2	7.1~7.3
							D	O	11	10	10	11.7	10.5	10.0
							B	O	1.2	0.9	1.0	0.7	0.7	0.5
							S	S	4	7	4	10	4	10
大腸菌群数							2.7E+3	1.4E+3	4.4 E3	9.3 E2	1.8 E3	7.8E+2		
10	" (原知安)	"	目名橋	"	"	A	P	H	7.1~7.5	7.3~7.9	7.2~7.8	6.7~8.1	7.2~7.4	7.2~8.2
							D	O	11	10	11	12.3	11.1	10.1
							B	O	1.3	0.7	0.8	0.6	0.6	0.5
							S	S	1	2	2	79	6	6
大腸菌群数							3.1E+3	5.7E+2	7.9 E2	4.2 E3	1.6 E3	7.3E+2		

# 水質分析資料

対象番号	水理状況図名 (5万分図名)	所屬名	調査地点名	水系名	該当河川名	環境基準 類型	年度		S60	S61	S62	S63	H1	H2
							項目	項目						
11	喜茂別 (留寿郡)	北海道	相川橋 (喜茂別)	尻別川	尻別川	AA	P	H	7.1~7.6	7.3~7.7	7.2~7.6	6.7~8.1	7.2~7.5	7.1~7.9
							D	O	11	10	11	11	11	9.5
							BOD		1.0	0.6	0.8	0.6	0.6	0.6
							S	S	1	1	1	23	2	3
							大腸菌群数		3.0E+3	6.7E+2	4.6 E2	2.4 E2	7.1 E2	1.6E+2
12	ニセコ (歌)	"	名駒捕獲場	"	目名川	A	P	H	7.1~7.6	7.2~7.4	7.0~7.7	6.9~7.6	7.2~7.4	7.0~7.7
							D	O	11	10	10	11.2	11	10.1
							BOD		0.8	0.8	0.9	0.7	0.6	0.5
							S	S	3	5	3	8	4	4
							大腸菌群数		1.0E+3	1.2E+2	6.9 E2	4.1 E3	1.9 E3	4.4E+2
13	" (ニセコ)	"	真狩橋	"	真狩川	C	P	H	7.9~8.2	7.4~7.9	7.4~7.8	7.2~8.0	7.3~7.5	7.1~7.9
							D	O	11	9.8	10	10.8	10.5	9.9
							BOD		1.0	1.0	1.1	0.8	0.7	0.7
							S	S	3	2	6	56	7	5
							大腸菌群数		1.0E+4	5.6E+2	6.3 E2	1.4 E2	2.5 E2	2.6E+2
14	今金 (瀬棚)	北海道開発局	兜野橋 (利別河口)	後志利別川	後志利別川	B	P	H	6.9~7.4	7.0~7.4	7.0~7.8	7.0~7.4	7.0~7.2	7.0~7.3
							D	O	11	11	11	11.9	11.07	11.2
							BOD		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.7
							S	S	13	10	11	9	8	9
							大腸菌群数		2.6E+3	2.3E+3	6.8 E2	1.2 E2	4.1 E2	1.3E+4
15	" (今金)	"	今金橋 (今金)	"	"	A	P	H	6.8~7.5	7.1~7.5	7.1~7.7	7.0~7.4	7.0~7.4	7.1~7.5
							D	O	12	12	12	12.3	12.2	11.8
							BOD		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
							S	S	7	6	6	5	4	6
							大腸菌群数		4.4E+2	1.0E+3	3.7 E3	1.5 E3	6.4 E2	1.5E+3



# 水質分析資料

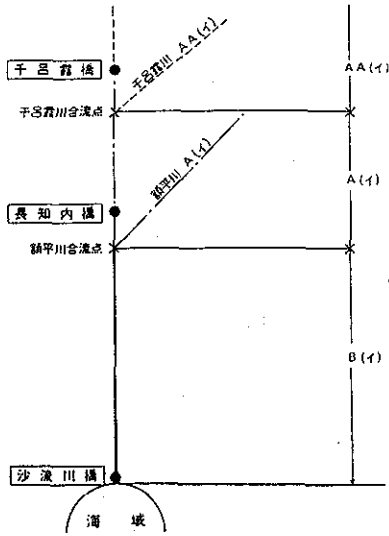
対象番号	利水現況図名 (5万分図名)	所屬名	調査地点名	水系名	該当河川名	環境基準 類型	年度		S60	S61	S62	S63	H1	H2
							項目	年						
16	今(今金)	北海道開発局	住吉 (住吉水位観測所)	後志利別川	後志利別川	AA	P H	7.0~7.5	7.1~7.6	7.0~7.8	6.9~7.8	7.0~7.6	7.1~7.5	
							D O	11	12	12	12.2	11.7		
							BOD	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5		
							S S	5	4	4	3	3		
							大腸菌群数	3.1E+2	3.5E+2	4.3 E2	2.4 E2	1.2 E2	9.3E+2	
17	"(瀬棚)	"	北樽山 簡水取水口	"	"	AA	P H	7.1~7.9	7.0~7.7	7.3~8.9	7.1~7.7	7.3~7.4	7.1~7.4	
							D O	12	12	12	12.2	11.7		
							BOD	0.6	0.5	0.7	0.6	0.6		
							S S	3	5	3	4	3	14	
							大腸菌群数	2.9E+2	8.9E+2	7.3 E2	2.4 E3	5.2 E2	2.1E+3	
							P H							
							D O							
							BOD							
							S S							
							大腸菌群数							
							P H							
							D O							
							BOD							
							S S							
							大腸菌群数							
							P H							
							D O							
							BOD							
							S S							
							大腸菌群数							

# 公共水域の類型指定一覧

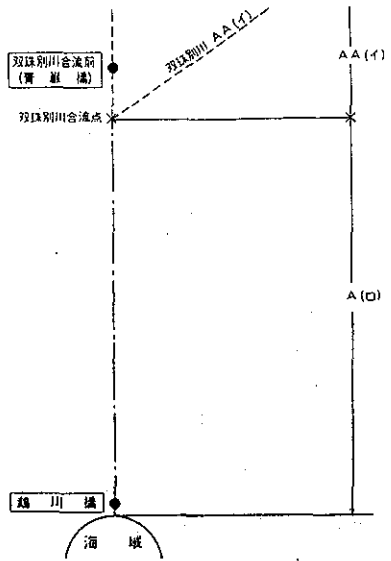
## 1. 河 川

水系名	水 域 名	該 当 類 型	達 成 期 間	基 準 地 点 名	備 考
沙 流 川	沙 流 川 上 流 (千呂露川合流点から上流(千呂露川を含む))	AA	イ	千呂露橋(千栄)	47.4.1指定 (道告示第1093号)
	沙 流 川 中 流 (千呂露川合流点から額平川合流点まで(額平川を含む))	A	イ	長知内橋	
	沙 流 川 下 流 (額平川合流点から下流)	B	イ	沙流川橋(富川)	
鷓 川	鷓 川 上 流 (双珠別川合流点から上流(双珠別川を含む))	AA	イ	双珠別川合流前(青巖橋)	47.4.1指定 (道告示第1093号)
	鷓 川 下 流 (双珠別川合流点から下流)	A	ロ	鷓川橋	
後 志 利 別 川	後志利別川上流(メップ川合流点から上流(メップ川を含む))	AA	イ	住吉(住吉水位観測所)	47.4.1指定 (道告示第1093号)
	後志利別川中流(メップ川上流点から目名川合流点まで(目名川を含む))	A	イ	今金橋(今金)	
	後志利別川下流(1)(真駒内川の北檜山取水口から上流)	AA	イ	北檜山町北檜山簡水取水口	
	後志利別川下流(2)(目名川合流点及び北檜山取水口から下流)	B	イ	兜野橋(利別河口)	
尻 別 川	尻 別 川 上 流 (喜茂別川合流点から上流(喜茂別川を含む))	AA	イ	相川橋(喜茂別)	47.4.1指定 (道告示第1093号)
	尻 別 川 中 流 (喜茂別川合流点からペーペナイ川合流点まで(ペーペナイ川を含む))	A	イ	目名橋	
	尻 別 川 下 流 (1) (目名川の全域)	A	イ	名駒捕獲場	
	尻 別 川 下 流 (2) (ペーペナイ川合流点から下流)	B	ロ	名駒(名駒水位観測所)	
	尻 別 川 下 流 (3) (真狩川の全域)	C	ロ	真狩橋	

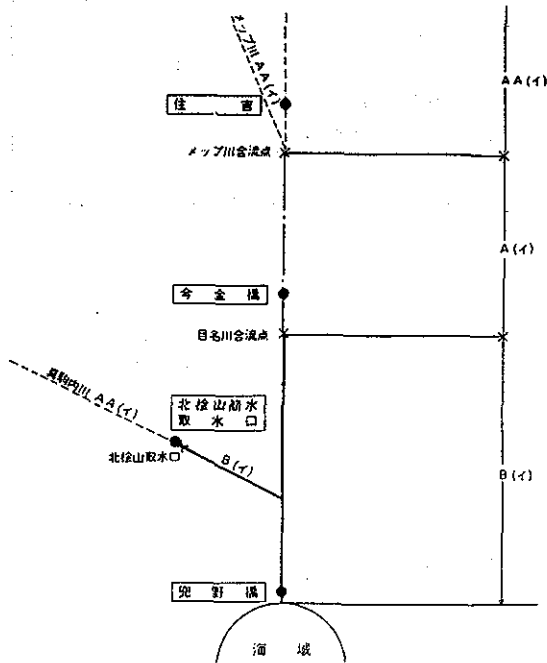
沙流川水域類型模式図④



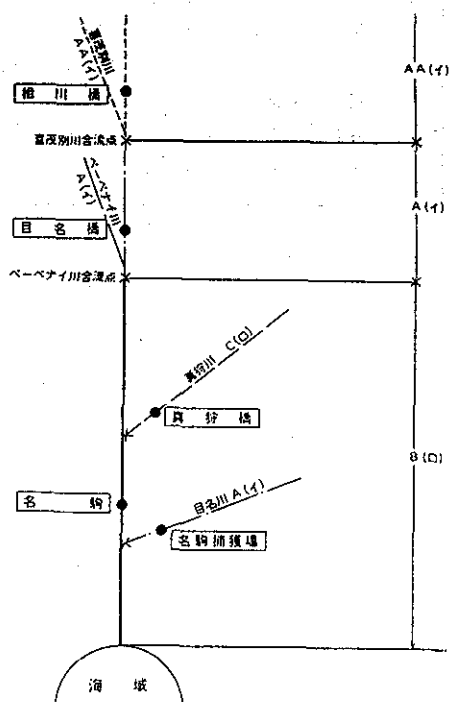
鶴川水域類型模式図④



後志利別川水域類型模式図④



辰別川水域類型模式図④



# 排水基準適用対象湖沼

(昭和60年5月30日環境庁告示第27号)  
(一部改正 平成元年7月25日環境庁告示第38号)

- (1) 窒素に係る排水基準適用対象湖沼及び位置
- (2) リンに係る排水基準適用対象湖沼及び位置

湖 沼	位 置
穂別ダム貯水池	穂 別 町
真駒内ダム貯水池	北 檜 山 町
双葉ダム貯水池	京 極 町

## 北海道が条例で定める排水基準（上乘せ基準）

- (1) 人の健康の保護に係る項目
- (2) 生活環境の保全に係る項目（一般項目）

適用区域 (設定年)	対 象 業 種	BOD (mg/l)		SS (mg/l)		適 用 期 間 等
		許容限度	日間平均	許容限度	日間平均	
沙 流 川 水 域	肉製品製造業	80	60	70	50	
	乳製品製造業(1,000㎡以上)	80	60	70	50	
	と 畜 業			70	50	
	し尿浄化槽	40	30	90	70	
	下水道終末処理施設（活性汚泥法又は標準散水ろ床法等によるもの）		20		70	
鶴川水域	し尿浄化槽	40	30	90	70	
	下水道終末処理施設（活性汚泥法又は標準散水ろ床法等によるもの）		20		70	
後志利別 川 水 域	し尿処理施設（し尿浄化槽を除く）	40	30	90	70	
	し尿浄化槽	40	30	90	70	
	下水道終末処理施設（活性汚泥法又は標準散水ろ床法等によるもの）		20		70	
尻 別 川 水 域	肉製品製造業	80	60	70	50	
	乳製品製造業(1,000㎡以上)	80	60	70	50	
	と 畜 業			70	50	
	し尿処理施設（し尿浄化槽を除く）	40	30	90	70	
	し尿浄化槽（S46.9.23以前に設置されたもの）	120	90			
	し尿浄化槽（S46.9.24からS47.9.30までの間に設置されたもの）	80	60			
	し尿浄化槽（S47.10.1以後に設置されたもの）	40	30	90	70	
下水道終末処理施設（活性汚泥法又は標準散水ろ床法等によるもの）		20		70		

別表1 人の健康の保護に関する環境基準

項目	カドミウム	シアン	有機磷	鉛	クロム (六価)	ひ素	総水銀	アルキル 水銀	PCB
基準値	0.01mg/ℓ以下	検出されないこと	検出されないこと	0.1 mg/ℓ以下	0.05mg/ℓ以下	0.05mg/ℓ以下	0.0005 mg/ℓ以下	検出されないこと	検出されないこと
測定方法	日本工業規格K0102 (以下この表、別表2、付表1から付表4まで及び付表7から付表9までにおいて「規格」という) 55.2に定める方法	規格38.1.2及び38.2に定める方法又は規格38.1.2及び38.3に定める方法	付表1に掲げる方法又はパラチオン、メチルパラチオン若しくはEPNにあっては規格31.1に定める方法(ガスクロマトグラフ法を除く)、メチルジメトンにあっては付表2に掲げる方法	規格54.2に定める方法	規格65.2に定める方法	規格61に定める方法	付表3に掲げる方法	付表4の第1及び第2に掲げる方法	付表5に掲げる方法
備考	<p>1 基準値は最高値とする。ただし、総水銀に係る基準値については、年間平均値とする。</p> <p>2 有機磷とは、パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNをいう。</p> <p>3 「検出されないこと」とは、測定方法の欄に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。別表2において同じ。</p> <p>なお、アルキル水銀の項目については、付表4の第1に掲げる方法及び同表の第2に掲げる方法の両方によってアルキル水銀を検出した場合以外の場合をいうものとする。</p> <p>4 総水銀に係る基準値は、河川においてその汚染が自然的原因によることが明らかである場合に限り、0.001mg/ℓ以下とする。</p>								

別表2 生活環境の保全に関する環境基準

1 河川

(1) 河川 (湖沼を除く)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値					該当水域
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/l以下	25mg/l以上	7.5mg/l以上	50MPN/100ml以下	第1の2の(2)により類と定水域を指す
A	水道2級 水産1級浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/l以下	25mg/l以上	7.5mg/l以上	1,000MPN/100ml以下	
B	水道3級 水産2級及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/l以下	25mg/l以上	5mg/l以上	5,000MPN/100ml以下	
C	水産3級 工業用水1級及びD他の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/l以下	50mg/l以上	5mg/l以上	-	
D	工業用水2級 農業用水及びEの欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/l以下	100mg/l以上	2mg/l以上	-	
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/l以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2mg/l以上	-	
測定方法		規格12.1に定める方法	規格21に定める方法	付表6に掲げる方法	規格32に定める方法	最確数による定量法	
<p>備考</p> <p>1 基準値は、日間平均値とする (湖沼、海域もこれに準ずる)。</p> <p>2 農業利用水点については、水素イオン濃度 6.0以上7.5 以下、溶存酸素量 5mg/l 以上とする (湖沼もこれに準ずる)。</p> <p>3 最確数による定量法とは、次のものをいう (湖沼、海域もこれに準ずる)。          試料10ml, 1ml, 0.1 ml, 0.01ml……のように連続した4段階 (試料料が0.1 ml以下の場合は1mlに希釈して用いる) を5本ずつBGLB醗酵管に移植し、35~37°C48±3時間培養する。ガス発生を認めたものを大腸菌群陽性管とし、各試料量における陽性管数を求め、これから100 ml中の最確数を最確数表を用いて算出する。この際、試料はその最大量を移植したものの全部か又は大多数が大腸菌群陽性となるように、また最少量を移植したものの全部か又は大多数が大腸菌群陰性となるように適当に希釈して用いる。なお、試料採取後、直ちに試験ができないときは、冷蔵して数時間以内に試験する。</p>							

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
- 2 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
" 2 級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
" 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
- 3 水産 1 級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産 2 級及び水産 3 級の水産生物用  
" 2 級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及びに水産 3 級の水産生物用  
" 3 級：コイ、フナ等、 $\beta$ -中腐水性水域の水産生物用
- 4 工業用水 1 級：沈澱等による通常の浄水操作を行うもの  
" 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの  
" 3 級：特殊の浄水操作を行うもの
- 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む）において不快感を生じない限度

(2) 湖沼（天然湖沼及び貯水量1,000m<sup>3</sup>以上の人工湖）

ア

項目 類型	利用目的の適応性	基準値					該当水域
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	
AA	水道1級 水産1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	1 mg/ℓ 以下	1 mg/ℓ 以上	7.5 mg/ℓ 以上	50MPN/100 ml 以下	第1の(2)の(2)により水域ご指す水域
A	水道2, 3級 水産2級 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	3 mg/ℓ 以下	5 mg/ℓ 以上	7.5 mg/ℓ 以上	1,000MPN/100ml 以下	
B	水道3級 工業用水1級 農業用水 及びCの欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	5 mg/ℓ 以下	15mg/ℓ 以上	5 mg/ℓ 以上	-	
C	工業用水2級 環境保全	6.0 以上 8.5 以下	8 mg/ℓ 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2 mg/ℓ 以上	-	
測定方法		規格12.1に定める方法	規格17に定める方法	付表6に掲げる方法	規格32に定める方法	最確数による定量法	
備考 水産1級、水産2級及び水産3級については、当分の間、浮遊物質量の項目の準値は適用しない。							

- (注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 2 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 " 2, 3級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作、又は前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの  
 3 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用  
 " 2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産3級の水産生物用  
 " 3級：コイ、フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用  
 4 工業用水1級：沈澱等による通常の浄水操作を行うもの  
 " 2級：薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの  
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む）において不快感を生じない限度





## V 取水口・排水口資料

V. 1 農業用取水口・排水口資料	169
V. 1. 1 農業用取水口（かんがい面積別，水系別）総括表	169
V. 1. 2 農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	169
V. 1. 3 農業用取水口一覧表	170
V. 1. 4 農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	181
V. 1. 5 農業用排水口一覧表	182
V. 2 水道用取水口資料	186
V. 2. 1 水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表	186
V. 2. 2 水道用取水口一覧表	187
V. 3 工業用取水口・排水口資料	192
V. 3. 1 工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	192
V. 3. 2 工業用取水口一覧表	193
V. 3. 3 工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	198
V. 3. 4 工業用排水口一覧表	199



## V 取水口・排水口資料

### V. 1 農業用取水口・排水口資料

#### V. 1. 1 農業用取水口（かんがい面積別，水系別）総括表

かんがい 面積別 水系別	ha		ha		ha		ha		ha		ha		ha
	0.0～ 19.9	20.0～ 49.9	50.0～ 99.9	100.0～ 199.9	200.0～ 499.9	500.0～ 999.9	1,000.0～	計					
沙流側	8	14	3	3		1		29					
鵜川	8	11	3	1			3	26					
尻別川	28	30	19	4	2		3	86					
後志利別川	11	13	6	3	1	2	1	37					
計	55	68	31	11	3	3	7	178					

#### V. 1. 2 農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表

取水方法別 水系別	取水堰による灌漑		ポンプによる灌漑		自然取水による灌漑		集水埋渠による灌漑		取水塔による灌漑		計	
	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)
沙流側	17	1,824.82	11	282.90			1	24.00			29	2,131.72
鵜川	5	2,584.00	18	733.41	2	29.08			1	4,121.05	26	7,467.54
尻別川	29	8,072.18	8	548.40	49	1,427.11					86	10,047.69
後志利別川	25	2,941.95	9	231.22	2	34.80			1	2,112.00	37	5,319.97
計	76	15,422.95	46	1,795.93	53	1,490.99	1	24.00	2	6,233.05	178	24,966.92

# V. 1. 3 農業用取水口一覽表

対照番号	利水別図名 (5万分1地形図名)	水系名	第一次支川名	該河川名	用水名称	管理者名称	かんがい面積 (ha)	最大取水量 (m <sup>3</sup> /sec)	水利権水量及び水利権者	取水施設		取水期間	備考
										施設種類	規模		
SA-1	鶴川 (高)	沙流川		沙流川	ヌタップ揚水機	沙流土地改良区	59.19	0.3461	沙流土地改良区	ポンプ取水 (固定)	φ 400×40HP	(5/6~5/31) 6/1~8/31	左岸
SA-2	( " )	"		"	沙流頭首工	"	915.00	1.3175	"	取水堰 (固定)	258.0×1.5	"	右岸
SA-3	( " )	"		"	協栄揚水機	"	31.07	0.1182	"	ポンプ	φ 300×30HP	"	左岸
SA-4	( " )	"		"	二箇合左岸揚水機	"	26.54	0.1496	"	"	φ 150×20HP-2	"	"
SA-5	( " )	"		"	長知内右岸揚水機	"	37.10	0.1515	"	"	φ 500×30HP φ 500×15HP	"	右岸
SA-6	( " )	"		"	長知内左岸揚水機	"	21.41	0.1018	"	"	φ 300×40HP	"	左岸
SA-7	( " )	"		"	白川揚水機	"	20.99	0.1175	"	"	φ 250×20HP	"	右岸
SA-8	( " )	"		"	池壳頭首工	"	158.00	0.8428	"	取水堰 (固定)	61.0×1.5	"	左岸
SA-9	( " )	"		"	千栄第6揚水機	日高町	10.26	0.0420	日高町	ポンプ	"	(5/1~6/30) 7/1~8/31	"
SA-10	( " )	"		"	日高第1頭首工	日高町土地改良区	154.94	0.6601	日高町土地改良区	取水堰 (固定)	66.0×2.4	"	右岸
SA-11	( " )	"		"	千栄第5頭首工	"	50.16	0.2129	"	"	82.0×1.5	"	"
SA-12	( " )	"		"	千栄第3頭首工	"	39.50	0.1186	"	"	75.0×1.65	"	左岸
SA-13	( " )	"		"	真氣別揚水機	沙流土地改良区	17.62	0.0912	沙流土地改良区	ポンプ	φ 200×50HP	(5/6~5/31) 6/1~8/31	右岸
SA-14	( " )	"	額平川	額平川	真氣別第2頭首工	"	87.04	0.4506	"	取水堰 (固定)	790 ×1.5	"	左岸
SA-15	( " )	"	"	"	開揚水機	"	28.20	0.1383	"	ポンプ	φ 300×80HP φ 250×80HP	"	"
SA-16	( " )	"	"	"	中川揚水機	"	12.00	0.0703	"	"	φ 200×5 HP	"	"
SA-17	( " )	"	"	"	真氣別第1頭首工	"	179.48	0.9523	"	取水堰 (固定)	41.8×1.64	"	"
SA-18	( " )	"	"	"	トエナイ頭首工	"	40.00	0.2339	"	"	50.0×1.0	"	右岸
SA-19	( " )	"	"	氣別川	武田頭首工	"	12.46	0.0787	"	"	15.0×0.8	"	左岸

農業用取水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分1地形図名)	水系名	第一次派支川名	該河川名	用水名称	管理者名称	かんがい面積 (ha)	取水		水利施設水量及び水利權者	取水施設		取水期間	備考
								最大	常時		施設種類	規模		
SA-20	嶺(新和)川	沙流川	線平川	實氣別川	旭第1頭首工	沙流土地改良区	19.10	0.1139	0.0829	沙流土地改良区	取水堰(固定)	46.5×0.5	(5/6~5/31) 6/1~8/31	右岸
SA-21	( " )	"	"	"	旭第2頭首工	"	23.10	0.1459	0.1098	"	"	48.0×0.5	"	左岸
SA-22	( " )	"	"	"	旭第3頭首工	"	17.90	0.1139	0.0853	"	"	25.0×0.5	"	右岸
SA-23	( " )	"	"	"	旭第4頭首工	"	22.00	0.1390	0.1046	"	"	22.75×0.5	"	左岸
SA-24	(岩知志)	"	岩知志川	岩知志川	樺毛志頭首工	"	34.54	0.1955	0.1398	"	"	9.0×1.0	"	"
SA-25	( " )	"	振内川	振内川	振内揚水機	"	18.52	0.1207	0.0919	"	ポンプ	φ200×7.5	"	右岸
SA-26	( " )	"	"	"	振内取水口	"	11.08	0.0722	0.0550	"	取水堰(固定)	5.0×0.5	"	"
SA-27	( " )	"	"	岩知志川	岩知志第2頭首工	"	20.52	0.0995	0.0854	"	"	43.0×0.8	"	"
SA-28	(千栄)	"	千呂露川	千呂露川	千栄第2頭首工	日高町土地改良区	40.00	0.1859	0.1329	日高町土地改良区	"	105.0×0.1	(5/1~6/30) 7/1~8/31	"
SA-29	( " )	"	成作3之川	成作3之川	千栄第6頭首工	"	24.00	0.0721	0.0481	"	集水煙渠	φ100×158	"	左岸

# 農業用取水口一覽表

対照番号	利水渠図名 (5分1) (地形図名)	水系名	第一次支川名	該当河川名	用水名称	管理者名称	かんがい面積 (ha)	取水		水量(m <sup>3</sup> /sec) 水利施設量及び水利権者	施設種類	取水施設		取水期間	備考
								最大	常時			取水量	規模		
M-1	鶴川(富川)	鶴川		鶴川	川石頭首工	鶴川土地改良区	1,351.03	7.2219	A 5.5656	鶴川土地改良区	取水堰(可動・固定)	30.0×1.7×2 10.0×2.4×2	(5/1~6/30) 7/1~8/29	右岸 規模90.0×0.7	
M-2	"	"		"	川東頭首工	"	1,142.74	5.7460	A 4.3460	農林水産大臣	"	30.0×1.7×2 10.0×2.4×2	"	左岸 規模90.0×0.7	
M-3	"	"		"	旭岡揚水機	"	39.98	0.1771	0.1425	鶴川土地改良区	ポンプ	φ 300×30kw	(5/1~6/30) 5/12~8/29	右岸	
M-4	"	"		"	有明揚水機	"	32.54	0.1441	0.1159	"	"	φ 300×7.5kw	"	左岸	
M-5	"	"		"	キニン二揚水機	"	37.79	0.1421	0.1066	"	"	φ 300×46kw	(5/1~6/30) 7/1~8/29	右岸	
M-6	"(種別)	"		"	仁和揚水機	穂別町土地改良区	183.31	0.8527	0.6529	穂別町土地改良区	"	φ 700×120kw	"	左岸	
M-7	"	"		"	栄地区揚水機	"	37.44	0.1741	0.1334	"	"	φ 300×45kw	"	右岸	
M-8	"	"		"	豊泉揚水機	"	20.95	0.0974	0.0746	"	"	φ 250×15kw	"	左岸	
M-9	"	"		"	豊田地区揚水機	"	43.05	0.2002	0.1533	"	"	φ 350×30kw	"	右岸	
M-10	"	"		"	和泉中揚水機	"	18.50	0.0695	0.0521	"	"	φ 200×11kw	"	左岸	
M-11	"	"		"	和泉上揚水機	"	14.02	0.0527	0.0395	"	"	φ 200×22.5kw	"	"	
M-12	"	"		"	新興地区揚水機	"	15.96	0.0600	0.0451	"	"	φ 200×18kw	"	右岸	
M-13	"	"		"	穂別橋揚水機	"	16.89	0.0635	0.0476	"	"	φ 200×11kw	"	"	
M-14	"	"		"	二俣揚水機	"	26.35	0.1209	0.0924	"	"	φ 200×25kw	"	左岸	
M-15	"	"		"	菊地外揚水機	"	26.84	0.1196	0.0912	"	"	φ 250×22kw	"	右岸	
M-16	"(鶴川)	"	イモツベ川	イモツベ川	第4取水口	鶴川土地改良区	53.44	0.2404	0.1603	鶴川土地改良区	取水堰(可動)	2.50×1.20	"	"川東北幹線に注水	
M-17	"	"	イモツベ川	イモツベ川	第15取水口	"	13.26	0.0544	0.0400	"	自然取水		"	左岸	
M-18	"(富川)	"	イモツベ川	イモツベ川	第40取水口	"	24.24	0.0838	0.0558	"	取水堰(可動)		"	"取水施設：鶴川町上水道取水施設	
M-19	"(種別)	"	沼の沢川	沼の沢川	古川外揚水機	穂別町土地改良区	11.52	0.0535	0.0411	穂別町土地改良区	ポンプ	φ 150×7.5kw	"	右岸	

# 農業用取水口一覽表

対照番号	利水現別図名 (5分地形図名)	水系名	第一次 支川名	該当 河川名	用水名称	管理者名称	かんがい 面積 (ha)	取水量 (m <sup>3</sup> /sec)		取水種類	取水施設		取水期間	備考
								最大	時常		規模	規模		
M-20	勢川 (總別)	勢川	ルベシ ベ川	ルベシ ベ川	ルベシベ取水 口	穂別町 土地改良区	15.82	0.0595	0.0446	自然取水 土表	13.5×5.0	(5/1~6/30) 7/1~8/29	右岸	
M-21	"	"	穂別川	穂別川	茂別揚水機	"	92.93	0.4322	0.3311	ボンプ	φ 350×55kw ×2	"	左岸	
M-22	"	"	"	"	キウス揚水機	"	31.40	0.1460	0.1119	"	φ 150×30kw φ 200×37kw	"	右岸	
M-23	"	"	"	"	高田外揚水機	"	28.24	0.1314	0.1006	"	φ 80×5 kw φ 125×15kw ×2	"	"	
M-24	穂尻岳 (紅葉山)	"	"	"	稲里第3揚水 機	"	55.70	0.1840	0.1158	"	φ 300×55kw	"	"	
M-25	"	"	"	"	穂別ダム	農林水産大 臣	4,121.05	(9.392)	A(9.392)	取水塔		(5/1~8/29)	" 取水量最大=注 水量	
M-26	"	"	沢川	沢川	シユタノ沢 (上)頭首工	穂別町 土地改良区	12.55	0.0414	0.0261	取水塔 (固定)	12.5×4.0	(5/1~6/30) 7/1~8/29	"	



# 農業用取水口一覽表

対照番号	水利環境図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第一次派名 支用	該当 河川名	用水名称	管理者名称	かんがい 面積 (ha)	取水量		水利施水量及び水利施設者	取水施設		取水期間	備考
								最大	常時		施設種類	規模		
SI-1	ニセコ (島古丹)	尻別川		尻別川	港揚水機	蘭越 土地改良区	25.10	0.1086	0.0782	蘭越土地改良区	ポンプ	0.30×30	(5/1~6/30) 7/1~8/31	右岸
SI-2	( " )	"		"	初田第2揚水機	"	38.20	0.1928	0.1286	"	"	0.40×25	(5/1~6/10) 6/11~8/31	左岸
SI-3	( " )	"		"	初田第1揚水機	"	91.80	0.4637	0.3092	"	"	0.6×100	"	右岸
SI-4	( " ) (歌)	"		"	共栄第2揚水機	"	58.00	0.0543	0.0357	"	"	0.16×7.5	(5/1~6/30) 7/1~8/31	左岸
SI-5	( " )	"		"	共栄第1揚水機	"	58.00	0.0543	0.0357	"	"	0.16×7.5	"	"
SI-6	( " )	"		"	石淵揚水機	"	28.40	0.1085	0.0723	"	"	0.26×2.0	(5/1~6/10) 6/11~8/31	右岸
SI-7	(ニセコ)	"		"	大谷第1揚水機	"	223.90	0.7874	0.5249	"	"	0.7×140	"	左岸
SI-8	( " )	"		"	蘭越下揚水機	"	25.00	0.1185	0.0759	"	"	0.3×30	(5/1~6/30) 7/1~8/31	"
SI-9	( " ) (島古丹)	"	ワシノ 沢川	ワシノ 沢川	第149取水口	"	15.80	0.0139	0.0244	"	自然取水		"	"
SI-10	( " )	"	大曲川 志梅津 川	新羽川	第48取水口	"	19.95	0.0619	0.0413	"	"		"	"
SI-11	( " )	"	茅沼川 ワササ イ川	志梅津 川	初田取水口	"	59.95	0.1861	0.1241	"	取水堰 (固定)		"	右岸
SI-12	( " ) (歌)	"	茅沼川 ワササ イ川	茅沼川	第42取水口	"	27.68	0.0859	0.0573	"	自然取水		"	左岸
SI-13	( " )	"	三郎の 沢川	ワササ イ川	第41取水口	"	23.34	0.0725	0.0483	"	"		"	"
SI-14	( " ) (島古丹)	"	三郎の 沢川	三郎の 沢川	第160取水口	"	13.10	0.0626	0.0417	"	"		"	"
SI-15	( " ) (歌)	"	ハカ目 国内川	ハカ目 国内川	冷水第1取水口	"	28.40	0.0820	0.0546	"	取水堰 (固定)	10.8×1.6	"	両岸
SI-16	( " )	"	"	"	冷水第2頭首工	"	13.37	0.0487	0.0331	"	"		"	右岸
SI-17	( " ) (島古丹)	"	"	"	上里取水口	"	161.40	0.6070	0.4000	"	"		"	左岸
SI-18	( " ) (歌)	"	ハカ目 国内川	ハカ目 国内川	学林取水口	"	23.25	0.0864	0.0632	"	"		"	右岸
SI-19	( " )	"	"	"	No. 6 取水口	"	12.17	0.0453	0.0331	"	"		"	"

農業用取水口一覽表

対照番号	利水渠図名 (地形図名)	水系名	第一次支川名	該当河川名	用水名称	管理者名称	かんがい 面積 (ha)	取水		水量 (m <sup>3</sup> /sec)	水利権水量及び水利権者	取水施設		取水期間	備考
								最大	常時			施設種類	規模		
SI-20	二(歌)	尻別川	心内川	心内川	No.4 取水口	開越 土地改良区	136.60	0.5290	0.3560	開越土地改良区	自然取水		(5/1~6/30)	右岸	
SI-21	"	"	"	"	富岡頭首工	"	213.06	0.6090	0.4110	"	取水堰 (可動)		"	左岸	
SI-22	"	"	"	赤井川	No.14	"	52.90	0.1967	0.1438	"	自然取水		"	右岸	
SI-23	"	"	"	白井川	No.4	"	22.23	0.0826	0.0604	"	"		"	左岸	
SI-24	"	"	目名川	目名川	名駒取水口	"	61.90	0.3459	0.2306	"	取水堰 (固定)	51.7×3.8	"	"	
SI-25	"	"	"	"	站川取水口	"	65.67	0.4153	0.2709	"	取水堰 (可動)	34.85×1.0	"	右岸	
SI-26	"	"	"	三之介 第一川	第94取水口	"	15.07	0.0468	0.0312	"	自然取水		"	左岸	
SI-27	"	"	"	下賀老 川	第114取水口	"	81.10	0.1683	0.1041	"	"		"	右岸	
SI-28	"	"	"	"	第109取水口	"	18.70	0.0581	0.0387	"	"		"	左岸	
SI-29	"	"	"	"	相生取水口	"	192.50	0.4902	0.3542	"	取水堰 (固定)	16.4×1.2	"	右岸	
SI-30	"	"	"	目結沢 川	貝川取水口	"	59.58	0.4331	0.3269	"	"	13.0×0.5	"	左岸	
SI-31	"	"	"	上賀老 川	第153取水口	"	10.78	0.0588	0.0259	"	自然取水		"	"	
SI-32	"	"	"	"	第108取水口	"	28.56	0.1028	0.0685	"	"		"	右岸	
SI-33	"	"	"	赤之目 谷沢川	第121取水口	"	43.42	0.1618	0.1135	"	"		"	左岸	
SI-34	"	"	逆川	逆川	第5-2取水口	"	11.26	0.0307	0.0204	"	"		"	右岸	
SI-35	"	"	"	"	淀川第2取水口	"	64.60	0.1756	0.1171	"	取水堰 (可動)	9.8×0.3	"	"	
SI-36	"	"	"	"	第112取水口	"	10.10	0.0364	0.0230	"	自然取水		"	"	
SI-37	"	"	"	"	第110取水口	"	85.00	0.2389	0.1122	"	"		"	"	
SI-38	"	"	"	五十戸 川	第3取水口	"	33.00	0.0473	0.0315	"	"		"	"	

# 農業用取水口一覽表

対照番号	水利課図名 (5万分図名)	水系名	第一次支川名	該河川名	用水名称	管理者名称	かんがい積 (ha)	取水		水利施水量及び水利権者		取水施設		取水期間	備考
								最大	常時	面積	種類	規模			
SI-39	二(歌)	瓦別川	逆川	逆川	第162取水口	蘭越 土地改良区	22.00	0.0837	0.0558	蘭越土地改良区	自然取水		(5/31~6/30) 7/1~8/31	左岸	
SI-40	(二七七)	"	蘭越第1川	蘭越第1川	第23取水口	"	13.38	0.4150	0.0277	"	"		(5/1~6/30) 7/1~8/31	右岸	
SI-41	( " )	"	"	蘭越第2川	第24取水口	"	17.78	0.0555	0.0370	"	"		"	左岸	
SI-42	( " )	"	小南部川	小南部川	第168取水口	"	10.00	0.0758	0.0474	"	"		(5/31~6/30) 7/1~8/31	"	
SI-43	( " )	"	南部川	南部川	豊園上取水口	"	28.71	0.0823	0.0633	"	"		"	"	
SI-44	( " )	"	昆布川	行ノ沢川	久保(男)頭上	二七〇町農業協同組合	40.60	0.1342	0.1060	二七〇町農業共同組合	取水堰(固定)		(5/1~6/30) 7/1~8/31	"	
SI-45	( " )	"	"	"	宮田取水口	"	41.82	0.1382	0.1092	"	"		"	"	
SI-46	( " )	"	"	桂の沢川	牧野取水口	"	20.95	0.0693	0.0547	"	"		"	右岸	
SI-47	( " )	"	"	丸山の丸川	第82取水口	蘭越 土地改良区	12.33	0.0383	0.0255	蘭越土地改良区	"		"	"	
SI-48	( " )	"	下口川	下口川	佐藤(善)取水口	二七〇町農業協同組合	12.43	0.0411	0.0325	二七〇町農業共同組合	"		"	"	
SI-49	( " )	"	"	"	高橋(政)取水口	"	14.49	0.0479	0.0378	"	"		"	左岸	
SI-50	(岩内)	"	二打ッ7川	二打ッ72号川	第84取水口	蘭越 土地改良区	34.11	0.1059	0.0706	蘭越土地改良区	"		"	右岸	
SI-51	( " )	"	"	二打ッ71号川	吉原第1取水口	二七〇町農業協同組合	24.01	0.0723	0.0558	二七〇町農業共同組合	"		"	左岸	
SI-52	(二七七)	"	名無川	名無川	土生第1取水口	"	16.23	0.0537	0.0424	"	"		"	"	
SI-53	( " )	"	"	"	土生第2取水口	"	36.67	0.1212	0.0958	"	"		"	"	
SI-54	( " )	"	ルベシ川	ルベシ川	佐藤取水口	"	47.50	0.1296	0.0944	"	"		"	右岸	
SI-55	( " )	"	"	眞狩川	松井取水口	"	55.37	0.1550	0.1179	"	"		"	左岸	
SI-56	( " )	"	"	"	浜塚取水口	"	30.72	0.0860	0.0654	"	"		"	"	
SI-57	( " )	"	"	第2打ッ川	原田取水口	"	68.61	0.1921	0.1461	"	"		"	右岸	

# 農業用取水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5分1)地形図名	水系名	第一次派支川名	該当河川名	用水名称	管理者名称	かんがい面積 (ha)	取水量 (m <sup>3</sup> /sec)		取水時間	備考
								最大	常時		
SI-58	ニセッコ	尻別川	真狩川	光栄川	加藤(廷)取水口	ニセッコ町農業協同組合	21.10	0.0591	0.0449	(5/1~6/30) 7/1~8/31	右岸
SI-59	(留寿都)	"	"	知来別川	第16取水口	真狩村	20.93	0.0971	0.0696	"	"
SI-60	( " )	"	"	"	第18取水口	"	17.65	0.0843	0.0548	"	"
SI-61	(俱知安)	"	ソースケ川	ソースケ川	西幹線第2取水口	俱知安土地改良区	18.17	0.0727	0.0631	"	左岸
SI-62	( " )	"	"	"	西幹線第1頭首工	"	142.40	0.5694	0.4941	"	"
SI-63	(岩内)	"	俱登山川	俱登山川	峠下取水口	"	16.29	0.1150	0.0765	"	右岸
SI-64	(俱知安)	"	"	むかしの川	青農頭首工	"	84.92	0.3291	0.2993	"	"
SI-65	( " )	"	"	"	乙線頭首工	"	46.21	0.2078	0.1541	"	"
SI-66	( " )	"	"	"	甲線頭首工	"	36.08	0.1625	0.1228	"	"
SI-67	( " )	"	"	"	一線の沢頭首工	"	15.77	0.0709	0.0536	"	"
SI-68	( " )	"	"	俱登山3号川	山田魁取水口	高見水利組合	12.18	0.04299	0.02862	"	左岸
SI-69	( " )	"	"	"	No.85取水口	出雲第2水利組合	10.19	0.0359	0.0240	"	右岸
SI-70	( " )	"	"	外野4号川	No.66取水口	7号川水利組合	11.79	0.0416	0.0277	"	左岸
SI-71	( " )	"	"	"	No.63取水口	"	21.05	0.0743	0.0495	"	"
SI-72	( " )	"	ナンベツ川	ナンベツ川	南別東線堰	俱知安土地改良区	17.98	0.0956	0.0827	"	右岸
SI-73	( " )	"	尻別4号川	尻別4号川	尻別4号川第4	豊岡水路愛護組合	11.42	0.0598	0.0481	"	左岸
SI-74	( " )	"	"	東4号川	東4号川第2	"	24.74	0.1200	0.0861	"	右岸
SI-75	( " )	"	アヲ寒別川	アヲ寒別川	寒別取水口	俱知安土地改良区	55.00	0.269	0.257	(5/12~5/31) 6/1~8/20	" 加水面積：寒別取水堰で一括計上
SI-76	( " )	"	"	無名川	"取水堰	"	1.080.00	3.500	A 3.000	"	"

# 農業用取水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5分図)	水系名	第一支流名	該当河川名	用水名称	管理者名称	かんがい 面積 (ha)	最大	取 常 時	量 (m <sup>3</sup> /sec)	取水施設		取水期間	備考
											施設種類	規模		
SI-77	ニセコ (俱知安)	尻別川	ペーナイ川	ペーナイ川	三崎頭首工 ペーナイ頭 首工	京極 土地改良区 農林水産大 臣	97.28 (2,645.8)	0.44653 (3.354)	0.29769 B(1.311)	京極土地改良区 農林水産大臣	取水堰 (可動)	25.0×1.3	(5/1~6/30) 7/1~8/31	左岸 右岸 面積及び取水量 ：双葉ダムにて 一括計上 右岸
SI-78	( " )	"	"	"	"	"	65.26	0.29956	0.19971	京極土地改良区 農林水産大臣	取水堰 (固定)	23.5×0.8	(5/12~5/31) 6/1~8/20	"
SI-79	( " )	"	"	"	春日頭首工	京極 土地改良区 農林水産大 臣	2,645.80	3.354	B1.311	京極土地改良区 農林水産大臣	取水堰		(5/1~6/30) 7/1~8/31	"
SI-80	( " )	"	"	"	双葉ダム	京極 土地改良区	13.65	0.06264	0.04176	京極土地改良区	自然取水		(5/12~5/31) 6/1~8/20	"
SI-81	( " )	"	"	アイヌ 川	No.27取水口	"	57.20	0.2626	0.1751	"	取水堰	1.0×0.8	"	左岸
SI-82	( " )	"	"	ワカサ 子川	三崎頭首工	"	30.56	0.14031	0.09354	"	自然取水		"	右岸
SI-83	( " )	"	"	"	No.3取水口	"	87.04	0.1863	0.1242	喜茂別町土地改良区	取水堰	32.0	"	"
SI-84	喜茂 別 (留寿郡)	"	喜茂別 川	喜茂別 川	伏見地区頭首 工	喜茂別 土地改良区	13.29	0.03160	0.02389	"	自然取水	コンクリート管 φ450	(4/20~6/30) 7/1~8/20	左岸
SI-85	( " )	"	"	知来 川	No.8取水口	"	30.50	0.0824	0.0687	"	取水堰	31.4×2.6	(5/1~6/30) 7/1~8/31	右岸
SI-86	( " )	"	知来 川	知来 川	共栄地区頭首 工	"				"				

# 農業用取水口一覽表

対照番号	利水親図名(5.5万分1地形図名)	水系名	第一次支川	該河川名	用水名称	管理者名称	かんがい面積(ha)	取水		水利権水量及び水利権者	取水施設		取水期間	備考
								最大	常時		施設種類	規模		
T-1	今(金)	後志利別川	真駒内川	後志利別川	住吉頭首工	今金土地改良区	958.50	3.5060	A 3.3020	農林水産大臣	取水堰(可動)	51.0×2.3	(5/1~6/5) (6/6~8/30)	左岸 施設面積 (代)958.5 (昔)1,555.4
T-2	(瀬)	"	"	真駒内川	徳島頭首工	北樺山土地改良区	119.01	0.6752	0.4220	北樺山土地改良区	取水堰(固定)	B4.0×2.1	(5/1~6/30) (7/1~8/31)	左岸
T-3	( )	"	"	"	真駒内ダム	農林水産大臣	2,112.00	5.493	B 2.782	農林水産大臣	取水堰		(5/1~5/31) (6/1~8/31)	"
T-4	( )	"	"	冷水川	冷水川第1揚水機停止	北樺山土地改良区	19.52	0.0741	0.0494	北樺山土地改良区	ポンプ	φ 250×10HP	(5/1~6/30) (7/1~8/31)	右岸 施設種類 取水堰(可動)8.0×0.8
T-5	( )	"	"	下の沢川	下の沢頭首工	"	26.02	0.1078	0.0719	"	"	φ 250×10HP	"	右岸 施設種類 取水堰(可動)7.0×1.0
T-6	( )	"	"	不遡川	大高揚水機	"	31.73	0.1446	0.0964	"	取水堰(可動)	3.6×1.6	"	"
T-7	( )	"	"	"	"	"	18.62	0.0719	0.0519	"	"		"	"
T-8	( )	"	"	豊田幹線川	豊田揚水機	今金土地改良区	25.60	0.1064	0.0768	今金土地改良区	ポンプ	φ 250×20HP	"	"
T-9	( )	"	"	"	春日井揚水機	"	44.00	0.1864	0.1321	"	"	φ 300×30HP	"	"
T-10	( )	"	"	利別川	丹羽頭首工	北樺山土地改良区	117.80	0.5180	0.4276	北樺山土地改良区	取水堰(可動)	39.5×2.2	"	右岸 施設面積 内法七一拾計上
T-11	( )	"	"	"	武沢頭首工	"	56.18	0.2231	0.1487	"	取水堰(固定)	26.0×1.5	"	右岸
T-12	( )	"	"	"	生嶺床止工	"	42.90	0.1541		"	"	42.0×0	(5/1~6/30)	"
T-13	( )	"	"	ポソ目名川	東丹羽第1頭首工	"	36.31	0.1443	0.0962	"	"	7.0×0.5	(5/1~6/30) (7/1~8/31)	"
T-14	( )	"	"	"	東丹羽第2頭首工	"	15.85	0.0630	0.0420	"	"	11.7×0.65	"	"
T-15	( )	"	"	"	東丹羽第3頭首工	"	32.68	0.1298	0.0865	"	"	12.6×1.0	"	"
T-16	( )	"	"	武沢川	生嶺ダム	"	42.90	0.1027		"	取水堰		7/1~8/31	左岸 自名川No.3幹線に在る
T-17	( )	"	有紗川	有紗川	神丘揚水機	今金土地改良区	33.12	0.1481	0.0987	今金土地改良区	ポンプ	φ 300×11HP	(5/1~6/30) (7/1~8/31)	"
T-18	( )	"	有紗川	有紗川	金原第3(中尖)頭首工	"	17.74	0.0650	0.0433	"	取水堰(可動)	14.0×1.4	"	"
T-19	( )	"	"	"	金原(第1)頭首工	"	63.37	0.2320	0.1547	"	"	11.3×1.25	"	右岸

# 農業用取水口一覽表

対照番号	利水理取図名 (5万分の地形図名)	水系名	第一次支川名	該当河川名	用水名称	管理者名称	かんがい面積 (ha)	取水		水利施水量及び水利権者	取水施設		取水期間	備考
								最大	常時		施設種類	規模		
T-20	金(今)	後志利別川	カサカサ川	カサカサ川	5の4取水口	今金土地改良区	15.85	0.0580	0.0387	今金土地改良区	自然取水		(5/1~6/30) 7/1~8/31	右岸
T-21	金(今)	"	カサカサ川	"	下八東頭首工	"	618.50	2.0690	B 1.0740	農林水産大臣	取水堰(可動)	35.0×3.3	(5/1~6/5) 6/6~8/31	左岸 右岸 左岸
T-22	"	"	"	"	上八東(宝田)頭首工	"	269.10	0.9849	0.6566	今金土地改良区	"	26.6×2.1	(5/1~6/30) 7/1~8/31	左岸
T-23	"	"	"	"	上八東揚水機	"	14.52	0.0465	0.0330	"	ポンプ	φ 300×20HP	"	"
T-24	"	"	"	"	白石頭首工	"	75.40	0.3065	0.2044	"	取水堰(固定)	15.0×0.85	"	右岸
T-25	"	"	"	"	馬場川頭首工	"	69.10	0.2528	0.1682	"	取水堰(可動)	18.0×1.0	"	"
T-26	"	"	"	"	3の17揚水機	"	11.51	0.0369	0.0262	"	ポンプ	φ 100×15HP	"	"
T-27	"	"	"	"	善右衛門沢頭首工	"	16.16	0.0592	0.0395	"	取水堰(固定)	14.0×1.7	"	左岸
T-28	"	"	"	"	ガマの沢川	"	18.95	0.0770	0.0514	"	自然取水		"	"
T-29	"	"	"	"	トガガサ川	"	48.68	0.2176	0.1451	"	取水堰(固定)	7.0×1.7	"	右岸
T-30	"	"	"	"	神丘第4頭首工	"	37.53	0.1374	0.0916	"	"	7.0×0.9	"	左岸
T-31	"	"	"	"	神丘第1頭首工	"	21.39	0.0783	0.0522	"	"	20.0×0.9	"	"
T-32	"	"	"	"	神丘第3頭首工	"	14.30	0.0524	0.0349	"	"	8.00.97	"	右岸
T-33	"	"	"	"	神丘第2頭首工	"	25.20	0.0897	0.0641	"	ポンプ	φ 150×55kW	"	左岸
T-34	"	"	"	"	田代揚水機	"	107.60	0.5610	0.4089	"	取水堰(可動)	42.0×1.85	"	右岸
T-35	"	"	"	"	種川頭首工	"	53.38	0.1842	0.1228	"	取水堰(固定)	6.1×1.08	"	"
T-36	"	"	"	"	光合頭首工	"	11.11	0.0497	0.0331	"	"	10.0×0.8	"	"
T-37	"	"	"	"	パイタウシナイ頭首工	"	77.84	0.3165	0.2110	"	"	16.7×0.8	"	左岸

## V. 1. 4 農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表

排水方法別 水系別	樋門，樋管による排水			自然排水			計		
	箇所	全排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	箇所	全排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	箇所	全排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)
沙流川				2	1,098.00	12.97	2	1,098.00	12.970
鷓川				17	2,151.00	25.80	17	2,151.00	25.800
尻別川				8	4,217.00	123.05	8	4,217.00	123.050
後志利別川	4	1,385.00	31.301	1	102.00	2.27	5	1,487.00	33.571
計	4	1,385.00	31.301	28	7,568.00	164.09	32	8,953.00	195.391



# V. 1. 5 農業用排水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分1地形図名)	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	排水設備		備考
									施設の種類	規模	
SA-1	鶴川(富川)	沙流川		沙流川	国営排水 ヌタツブ幹線排水	沙流土地改良区	921.00	A 10.87	自然排水	2.4×4.0×0.5	排水口 鶴川(右岸)
SA-2	( " )	"		"		"	177.00	B 2.1	"	1.44×2.0×0.3	排水口 鶴川(左岸)

# 農業用排水口一覽表

対照番号	利水型図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	排水設備		備考
									排水の種類	規模	
M-1	鶴川 (鶴川)	川	珍川	珍川	汐見地区小排水路	鶴川土地改良区	153.00	B 1.8	自然排水		排水口 鶴川 (左岸)
M-2	"	"	イモツベ川	イモツベ川	写戸地区小排水路	"	560.00	A 6.7	"		" (左岸)
M-3	"	"	鶴川	鶴川	8 線排水路外	"	250.00	A 3.0	"		" (右岸)
M-4	"	"	ケナシロ川	ケナシロ川	豊城地区小排水路	"	103.00	B 1.2	"		" (右岸)
M-5	"	"	"	鶴川	春日地区小排水路	"	58.00	0.7	"		" (右岸)
M-6	"	"	"	"	曙第1排水路外	"	75.00	0.9	"		" (左岸)
M-7	"	"	モイベツ川	モイベツ川	春日地区小排水路	"	88.00	B 1.0	"		" (右岸)
M-8	" (鶴川・富川)	"	"	鶴川	米原第1, 2排水路	"	225.00	B 2.7	"		" (左岸)
M-9	" (富川)	"	アツベツ川	アツベツ川	花岡地区小排水路	"	40.00	0.5	"		" (左岸)
M-10	"	"	オルイカ川	オルイカ川	"	"	70.00	0.8	"		" (左岸)
M-11	"	"	シャケノ川	シャケノ川	"	"	40.00	0.5	"		" (左岸)
M-12	"	"	花岡川	花岡川	花岡第1排水路外	"	121.00	B 1.5	"		" (左岸)
M-13	"	"	牧田川	牧田川	生田地区小排水路	"	151.00	B 1.8	"		" (左岸)
M-14	"	"	旭岡川	旭岡川	旭岡地区小排水路	"	53.00	0.7	"		" (右岸)
M-15	"	"	有明川	有明川	有明地区小排水路	"	73.00	0.9	"		" (左岸)
M-16	"	"	鶴川	鶴川	キケンニ排水路外	"	48.00	0.6	"		" (右岸)
M-17	"	"	牧田川	シモノ沢川	生田地区小排水路	"	43.00	0.5	"		" ポンニューキーナイ川

# 農業用排水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5分1地形図名)	水系名	第一支流名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	排水設備		備考
									排水の種類	規模	
SI-1	ニセセコ	瓦別川	無名	川	クロ川排水路	ニセセコ町	510.00	A 9.3	自然排水	L=472(m)	排水口 名瀬川 排水口 真狩川(右岸) 計画排水量: ②=17.8 (m <sup>3</sup> /s)
SI-2	( " )	"	真狩川	カシユンベツ川	カシユンベツ排水路	ニセセコ町小橋土木現業	622.00	A 15.2	"	L=6.611(m)	
SI-3	( " )	"	"	カシユンベツ川 光栄川	カシユンベツ排水路外	"	1,784.00	A 21.4	"	L=3.694(m)	排水口 真狩川(右岸) 計画排水量: 2.6~5.9 (m <sup>3</sup> /s)
SI-4	( 眞知安 )	"	俱登山川	瑞平川	瑞平川幹線排水路	眞知安町	308.00	A 4.25	"		排水口 俱登山川(左岸)
SI-5	( " )	"	"	俱登山川	俱登山幹線排水路	"	175.00	A 39.9	"		排水口 俱登山川(右岸)
SI-6	( " )	"	"	俱登山4号川	7号幹線排水路	"	113.00	A 12.0	"		排水口 俱登山川(右岸)
SI-7	( " )	"	"	俱登山3号川	8号幹線排水路	"	128.00	A 8.9	"		排水口 俱登山川(左岸) 計画排水量: 9.80~14.4(m <sup>3</sup> /s)
SI-8	( " )	"	砂利川	砂利川	砂利川幹線排水路	"	577.00	A 12.10	"		排水口 砂利川

# 農業用排水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 (ha)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	排水施設		備考
									施設の種別	規模	
T-1	金 瀬	後志利別川	兜野1号排水路	兜野1号排水路	兜野排水機場	北 檜 山 町	375.00	A 5.063	樋 門 樋 門	φ 400×1 φ 1.00×2 3.00×2.00×1 φ 1200×2	規模: 1.20×1.35×1 排水口 後志利別川 (左岸)
T-2	"	"	中の沢川	中の沢川	豊岡排水機場	"	212.00	A 5.700	樋 門	φ 1200×2	排水口 後志利別川 (右岸)
T-3	"	"	豊田幹線川	豊田幹線川	第2幹線排水路	今 金 町	323.00	A 9.538	樋	門	排水口 後志利別川 (左岸)
T-4	"	"	チヨボシナイ川	後志利別川	武 沢 排 水	北檜山土地改良区	102.00	A 2.270	自然排水	2.00×1.20	排水口 後志利別川 (右岸) コンクリート構築工V型
T-5	"	"	チヨボシナイ川	チヨボシナイ川	神丘幹線排水路	今 金 町	475.00	A 11.00	樋	門	排水口 後志利別川 (右岸)

## V. 2 水道用取水口資料

### V. 2. 1 水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表

使用事項別 水系別	上水道		簡易水道		専用水道		計	
	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )
沙流川	1	0.03500	8	0.04442			9	0.07942
鵜川	1	0.01830	3	0.03415			4	0.05245
尻別川	2	0.08725	21	0.09681	2	0.01068	25	0.19474
後志利別川			3	0.02308			3	0.02308
計	4	0.14055	35	0.19846	2	0.01068	41	0.34969

V. 2. 2 水道用取水口一覽表

対照番号	利水理況図名 (5分1:1地形図名)	水系名	第1次支流川名	該河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用事項	水利権者	取水			取水設備 規模	備考
										最大	常時	水量(m <sup>3</sup> /sec)		
SA-1	鶴(窟川)	沙流川		沙流川	門別町富川町	門別町	門別町富川町本町	上水道	門別町	0.051	0.035	0.051	ポンプ	左岸
SA-2	( " )	"	オバウシナイ川	オバウシナイ川	平取町本町158-12	平取町	平取町本町	簡易水道	平取町	0.011	0.011	0.011	"	右岸
SA-3	( " )	"	オクノ沢川	オクノ沢川	" 字小平1-5	"	" 二風谷	"	"	0.0002	0.0002	0.0002	"	左岸
SA-4	( " 別 )	"	額平川	ナハタの沢川	" 字荷負1111-4	"	" 荷負	"	"	0.00134	0.00134	0.00134	自然取水	"
SA-5	( " 新 )	"	"	イベベシナイ川	" 字貫表別231-15	"	" 貫表別	"	"	0.00258	0.00258	0.00258	ポンプ	"
SA-6	( " 別 )	"	ヤマダの沢川	ヤマダの沢川	" 字長知内87-1	"	" 長知内	"	"	0.0008	0.0008	0.0008	自然取水	"
SA-7	( " 岩知志 )	"	仁世字川	ボウズの沢川	" 振内町国有林14-3	"	" 振内	"	"	0.0094	0.0094	0.0094	"	"
SA-8	日(日高)	"	ルカクガガ川	和野ガガガ川	日高町国有林日高專業区14林班	日高町	日高町字日高、富岡	"	日高町	0.0169	0.0169	0.0185	取水井	右岸
SA-9	( " 千 )	"	パンケヌーシ川	パンケヌーシ川	日高町字千栄391-2	"	" 字千栄	"	"	0.0022	0.0022		集水埋渠	湧水

# 水道用取水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (3方分図名) (地形図名)	水系名	第1次支派川名	該河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用事項	水利権者	取水量 (m <sup>3</sup> /sec)		取水設備		備考
										最大	常時	水利権水量	施設種類	
M-1	鶴川 (富高)	鶴川	イクベツ沢川	イクベツ沢川	鶴川町字旭岡36番地先	鶴川町	鶴川町市街地、字田浦、二宮、春日	上水道	鶴川町	0.0260	0.0183	0.1065	取水機	左岸
M-2	日(落)	"	1号沢川	シム川	占冠村国有林金山事業区145林班イ小旗	占冠村	中央占冠地区	簡易水道	占冠村	0.00473	0.00473	0.00473	"	"
M-3	(落)	"	13線の沢川	13線の沢川	占冠村字中トマム2946	"	上トマム/中トマム	"	"	0.02863	0.02863	0.02863	自然取水	右岸 香流水 左岸 止工によ り取水
M-4	( )	"	山上農場沢川	山上農場沢川	占冠村字トマム村有林35	"	"	"	"	0.00079	0.00079	0.00079	集水埋渠	左岸

# 水道用取水口一覽表

対照番号	利水環境図名 (地形図名)	水系名	第1次支派川名	該河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用事項	水利権者	取水量 最大	取水量 常時	水利権水量	取水設備		備考
													施設種類	規模	
SI-1	ニセコ(島古丹)	尻別川	三郎の沢川	三郎の沢川	蘭越町字上里114-3地先	蘭越町	蘭越町字初田/字共成/字初田/字共成/字初田/字共成/字初田/字共成	簡易水道	蘭越町	0.00240	0.00240	0.00240	集水埋渠		湧水 湧水(字三和/字吉岡/字富岡の各一部)
SI-2	( )	( )	目内川	集の沢川	100-1地先	"	蘭越町字共成/字初田/字共成/字初田/字共成/字初田/字共成	"	"	0.00382	0.00382	0.00382	"		
SI-3	(歌)	( )	目名川	目名川	字田下217-3	"	蘭越町字太谷/字田下/字相生	"	"	0.00579	0.00579	0.00579	"		右岸湧水(字三吉岡/字三吉岡/字三吉岡)
SI-4	(岩)	( )	浅瀬川	湧水川	字旭合道有林	"	蘭越町字旭合道有林/字旭合道有林	"	"	0.01042	0.01042	0.01042	集水埋渠		湧水, その他
SI-5	( )	( )	ニセコアソベツ川	大沢川	ニセコ町字ニセコ485	ニセコ町	字ニセコ	"	ニセコ町	0.00016	0.00016	0.00016	取水井		"
SI-6	( )	( )	"	"	蘭越町字鶴里680-1地先	蘭越町	蘭越町字布町/字黄金/字鶴里/日の出名一部	"	蘭越町	0.00709	0.00709	0.00709	集水埋渠		左岸, 湧水
SI-7	(ニセコ)	( )	ルベシベ川	17号川	ニセコ町字絹丘175	ニセコ町	字宮田	"	ニセコ町	0.00072	0.00072	0.00072	取水溝		右岸, その他
SI-8	(留寿都)	( )	真狩川	真狩川	真狩村字泉203	真狩村	真狩村泉	"	真狩村	0.00042	0.00042	0.00042	取水井		湧水, 自然取水
SI-9	( )	( )	"	"	"	"	加野/神里/川崎	"	"	0.00046	0.00046	0.00051	"		"
SI-10	(ニセコ)	( )	"	"	ニセコ町字羊蹄146-4	ニセコ町	字富士目/字本通/字中央通/字蔵元/字有島/曾我	"	ニセコ町	0.01319	0.01319	0.01319	取水井		"
SI-11	(留寿都)	( )	"	"	761	"	字近藤	"	"	0.00038	0.00038	0.00038	"		"
SI-12	(ニセコ)	( )	"	"	105	"	字豊里	"	"	0.00065	0.00065	0.00065	"		"
SI-13	(留寿都)	( )	"	"	真狩村字泉47	真狩村	真狩村真狩/社/松川	"	真狩村	0.00722	0.00682	0.01967	"		"
SI-14	(岩)	( )	冷水川	冷水川	倶知安町字山田209	倶知安町	山田地区簡易水道給水区域内	"	倶知安町	0.00458	0.00458	0.00458	取水井		"
SI-15	( )	( )	親爺川	親爺川	"	"	"	"	"	0.00121	0.00121	0.00121	集水埋渠		左岸
SI-16	( )	( )	硫黄川	硫黄5号川	字花園	"	クイスキエ島地区飲料水供給施設給水区域内	飲料水供給施設	"	0.00718	0.00718	0.00718	取水渠		湧水, 自然取水
SI-17	(倶知安)	( )	ソースケ川	ソースケ川	字高砂344	"	倶知安町上水道給水区域内	上水道	"	0.087	0.087	0.087	取水井		"
SI-18	( )	( )	尻別川	尻別4号川	字豊岡269	"	"	"	"	0.00025	0.00025	0.00025	取水井		"
SI-19	( )	( )	噴出の沢川	噴出の沢川	京極町字川西55	京極町	京極地区	簡易水道	京極町	0.01389	0.01389	0.01389	取水渠		"



# 水道用取水口一覽表

対照番号	利水理取図名 (5分図名) (地形図名)	水系名	第1次支派川名	該河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用事項	水利権者	最大取水量 (m <sup>3</sup> /sec)	常時取水量 (m <sup>3</sup> /sec)	水利権水量	取水設備		備考
													施設種類	規模	
SI-20	七(留壽都)	尻別川	遠藤川	遠藤川	京極町字川西169	京極町	南京極地区	簡易水道	京極町	0.00067	0.00067	0.00067	取水井		左岸、自然取水口、(海水)
SI-21	"	"	目名川	比羅岡川	喜茂別町字比羅岡 350-27地先	喜茂別町	喜茂別町字留産 喜茂別伏見	"	喜茂別町	0.01112	0.0067	0.01112	"		湧水、喜茂別町市街地区簡易水道
SI-22	喜茂(双)	"	喜茂別川	右の沢川	字川上 (国有林地内)	"	"	専用水道	"	0.00446	0.0035	0.00446	集水渠	φ165WHP	左岸、中山峠健居センター専用水道
SI-23	"	"	登延頃川	斉藤の川	留壽都村字泉川 602-1	留壽都村	留壽都村東部	簡易水道	留壽都村	0.00666	0.00666	0.00666	取水井		湧水、規模が小さいため自然取水扱い
Nu-1	七(留壽都)	寛谷別川	千葉の川	千葉の川	字黒田439	"	"	"	"	0.00559	0.00559	0.00559	集水埋渠	B=0.40 I=3.30	湧水、対象外水系ではあるが受益に關する為記載する
Nu-2	"	"	カイタクの川	カイタクの川	字黒田402	"	"	"	"	0.00527	0.00527	0.00527	取水堰	B=5.5 h=0.70	溪流取水

水道用取水口一覽表

対照番号	利水環境図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要 使用事項	水利権者	取水量 (m <sup>3</sup> /sec)		取水設備		備考
										最大	常時	水利桶水量	施設種類	
T-1	今 (今 金)	後志利 別川		後志利別 川	今金町字花石国南 林今金事業区300 林班二小班	今 金 町	今金町字花石	簡易水道	今 金 町	0.0016	0.0016	0.0016	自然取水 φ2000 h=4.72	左岸 田形コンクリ 一十井筒
T-2	" (瀬 " 瀬)	"	真駒内川	真駒内川	北樽山町字徳島 905-3	北樽山町	北樽山町北樽山	"	北樽山町	0.02061	0.02061	0.02061	ポンプ φ125mm× 7.5kw	右岸
T-3	" (今 金)	"	峠下川	峠下川	今金町字美利河国 有林今金事業区 294林班	今 金 町	今金町美利河	"	今 金 町	0.00087	0.00087	0.00087	集水埋渠	" 集水管理埋設 送達方式

## V. 3 工業用取水口・排水口資料

### V. 3. 1 工業用取水口（取水方法別・水系別）総括表

取水方法別 水系別	取水堰		ポンプ		自然取水		その他		合計	
	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )	箇所	取水量 ( $\text{m}^3/\text{sec}$ )
沙流河			6	0.13017	1	0.07949	3	0.08422	10	0.29388
鷓川	1	0.01390					2	0.04422	3	0.05812
尻別川	9	2.95000	1	0.00600	8	0.22062	4	0.26882	22	3.44544
後志利別川							1	0.02750	1	0.02750
計	10	2.96390	7	0.13617	9	0.30011	10	0.42476	36	3.82494

### V. 3. 2 工業用取水口一覽表

対照番号	利水環境図名 (5.5.1 地形図名)	水系名	第1次支流川名	該河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主使用事項	水利権者	取水量 (m <sup>3</sup> /sec)		取水設備 施設種類	備考
										最大	常時		
SA-1	鶴(富川)	砂流川	—	砂流川	平取町字小平27-3 地先	清和工業(株) 御山上砂利 工業	平取町字小平27-3 地先	工業(砂利 洗浄水)	清和工業(株) 御山上砂利 工業	0.0340	0.0189	ポンプ	左岸
SA-2	"	"	—	"	" 字荷負2-1 地 先 (左岸)	"	" 字荷負2-1 地 先 (左岸)	"	"	0.0189	0.0189	"	"
SA-3	"	"	—	"	" 4-4 地 先 (左岸)	御川上産業	" 4-4 地 先 (左岸)	"	御川上産業	0.0189	0.0189	"	"
SA-4	" (總別)	"	—	"	" 字長知内4-2 地先 (右岸)	梅屋興業(株)	" 字長知内4-2 地先 (右岸)	"	梅屋興業(株)	0.0377	0.0377	"	右岸
SA-5	" (岩知志)	"	—	"	" 振内町35-1	ニホンアス バラガス(株)	" 振内町35-1	工業用	ニホンアス バラガス(株)	0.00834	0.00834	集水埋渠	"
SA-6	" (日高)	"	—	"	日高町字富岡76	南流砂利 工業	日高町字富岡76	工業(砂利 洗浄水)	南流砂利 工業	0.02000	0.02000	ポンプ	左岸
SA-7	" (新和)	"	額平川	實氣別川	平取町字旭101-5	平取町	平取町字旭101-5	雑用水(食 雑用)	平取町	0.00067	0.00067	"	"
SA-8	" (日高)	"	岡番部川	岡番部川	" 字富岡287 地 先	斉藤義雄	" 字富岡287 地 先	養魚用(ウ まへ)	斉藤義雄	0.04272	0.04272	集水埋渠	右岸
SA-9	" (千栄)	"	千呂露川	千呂露川	日高町字千栄246-1	浜崎基三郎 岩井清蔵	日高町字千栄246-1	"	浜崎基三郎 岩井清蔵	0.03316	0.03316	樋門等	"
SA-10	" ( "	"	パンケヌ シ川	パンケヌ シ川	" 379	鹿島宗信	" 379	"	鹿島宗信	0.07949	0.07949	自然取水	左岸

# 工業用取水口一覽表

対照番号	利水頭図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主使用事項	水利権者	取水量 (m <sup>3</sup> /sec)		取水設備		備考
										最大	常時	水利権水量	施設種類	
M-1	高日 (石狩金山)	鶴川	—	鶴川	占冠村字占冠原野 1832	橋本建設工 業機	占冠村字占冠原野 1832	工業用 (砂 利洗浄水)	橋本建設工 業機	0.01660		樋門等		右岸 (1日40分取 水)
M-2	川 (鶴別)	"	マコップ 沢川	ニガナイ 沢川	種別町字和康338-1 地内	種別アスバ ラガス機	種別町字種別441	" (農 産物 製造用)	種別アスバ ラガス機	0.01390		取水堰 (固定)		右岸 (1日10時間 取水)
M-3	高日 (日高)	"	シム川	シム川	占冠村字クテンナイ 2318-2地先	占冠村	占冠村字クテンナイ 2318-2地先	" (魚 族 養殖用水)	占冠村	0.02762		集水埋渠		左岸

# 工業用取水口一覽表

対照番号	利水界図名 (地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該 河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主 使用事項	水利権者	取水量 (m <sup>3</sup> /sec)		取水設備 施設種類	備 考
										最大	常時		
SI-1	ニセコ (ニセコ)	尻別川	名無川	名無川	ニセコ町字黒川77-1 地先(右岸)	三部昇	ニセコ町字黒川77-1 地先	工業(でん 粉製造)	三部昇	0.05829		自然取水	右岸
SI-2	"	"	"	"	"(左岸)	入倉芳郎	" 字福井535	"	入倉芳郎	0.04769		"	左岸
SI-3	"	"	"	"	"(左岸)	白川政治	" 501	工業用(飼 料製造)	白川政治	0.05829		"	"
SI-4	(留寿郎)	"	真狩川	右了カハ ラ川	真狩村字223-1	真狩村農業 協同組合	真狩村字真狩45	"	真狩村農業 協同組合	(8.25~11 /5) 0.153		集水埋渠	右岸
SI-5	"	"	"	福田川	" 字泉47-2地内	御ジャパン ミネラル	" 字泉47-2地内	品洗浄、洗 滌、洗剤、保 冷、冷却、冷 却用)	御ジャパン ミネラル	0.00417		自然取水	湧水(福田川湧水 池)1日8時間取水
SI-6	(ニセコ)	"	西の川	西の川	ニセコ町曾我25-2地 先	ニセコ町農 業協同組合	ニセコ町曾我25-2地 先	工業用	ニセコ町農 業協同組合	0.01257		集水埋渠	湧水(西の川左岸 湧水)
SI-7	(岩内)	"	三線川	三線川	俱知安町字比羅夫 366地先	道栄紙業 株	俱知安町字比羅夫 283	工業用 (紙製品)	道栄紙業 株	0.08102		"	右岸
SI-8	"	"	俱登山川	公國の沢 川	地先 字旭106-1	伊井化学工 業株	" 字旭42	(打 チ)製造	伊井化学工 業株	0.00125		自然取水	左岸
SI-9	"	"	"	俱登山川	北6条西5 丁目	北海道 小樽開發建 設部	" 北6条西5 丁目	雑用水(流 雪)	北海道 小樽開發建 設部	0.40000		取水堰	"
SI-10	"	"	"	"	"	"	"	"	"	0.40000		"	"
SI-11	"	"	"	"	"	俱知安町	"	工業用(コ 外)製造業	俱知安町	0.00600		ポンプ	右岸
SI-12	"	"	"	"	"	日鉄道南 開発株	" 字峠下94	"	日鉄道南 開発株	0.00070		自然取水	湧水(尻別4号川 湧水)最大10.7 by day (1日4時間 取水)
SI-13	(俱知安)	"	尻別4号 川	尻別4号 川	地先 字豊岡268	雪印乳業 株	" 地先 字豊岡268	海飲料製造 (用)	雪印乳業 株	0.40000		取水堰	左岸、共有施設
SI-14	"	"	ワッカタ ザップ川	ワッカタ ザップ川	京極町字三崎386地 先	北海道開發 局長	京極町字三崎386地 先	雑用(流雪 溝用)	北海道開發 局長	0.40000		"	"
SI-15	"	"	"	"	" 386-2	北海道	" 386-2	"	北海道	0.40000		"	"
SI-16	"	"	"	"	" 386-2	京極町	" 386-2	"	京極町	0.40000		"	"
SI-17	"	"	噴出の沢 川	噴出の沢 川	" 字川西55地先	御バイオニ アファーズ	" 字京極138-1	工業用(食 品加工)	御バイオニ アファーズ	0.04335		自然取水	右岸
SI-18	"	"	"	"	" 字川西45-1地 先	夢水工務 株	" 字川西45-1地 先	工業用(製 水用)	夢水工務 株	0.00688		"	左岸

# 工業用取水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5方分1地形図名)	水系名	第1次支流名	該河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主使用事項	水利権者	取水設備			備考
										最大	常時	水利権水量	
SI-19	喜茂別(留壽館)	"	喜茂別川	喜茂別川	喜茂別町字喜茂別328-3、325-2、83-2地先	クレードル興業(株)	喜茂別町字喜茂別328-3	工業用(食品加工)	クレードル興業(株)	0.09223		樋門等	両岸
SI-20	"	尻別川	喜茂別川	喜茂別川	喜茂別町字栄138-2	喜茂別町	喜茂別町字栄138-2	雑用水(流管)	喜茂別町小樽開発建設部	0.09000		取水堰	右岸
SI-21	"	"	"	"	"	"	"	"	"	0.34000		"	"
SI-22	"	"	"	"	"	"	"	"	"	0.12000		"	"

# 工業用取水口一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分1地形図名)	水系名	第1次支流川名	該河川名	取水地点	事業者名 (工場名)	給水地域 (工場所在地)	主要使用事項	水利権者	取水量 (m <sup>3</sup> /sec)		取水設備		備考
										最大	常時	水利権水量	施設種類	
T-1	今(編 金 棚)	後志利 別川	利別川 利別川	ボソ川 河川	北樺山町字丹羽594	北樺山町字丹羽594 旭專業協会	北樺山町字丹羽594	養魚用(さ け飼育)	旭北海道さ け・ます種 殖專業協会			0.02750	樋門等	右岸



### V. 3. 3 工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表

排水方法別 水系別	種 門 等		ポ ン プ		自 然 排 水		そ の 他	
	箇所	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	箇所	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	箇所	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)	箇所	計画排水量 (m <sup>3</sup> /sec)
沙 流 川	1	0.0340			2	0.0507	3	0.0847
鵠 川					1	0.02762	1	0.02762
尻 別 川	1	0.02723			2	0.1875	3	0.21473
後 志 利 別 川								
計	2	0.06123			5	0.26582	7	0.32705

### V. 3. 4 工業用排水口一覽表

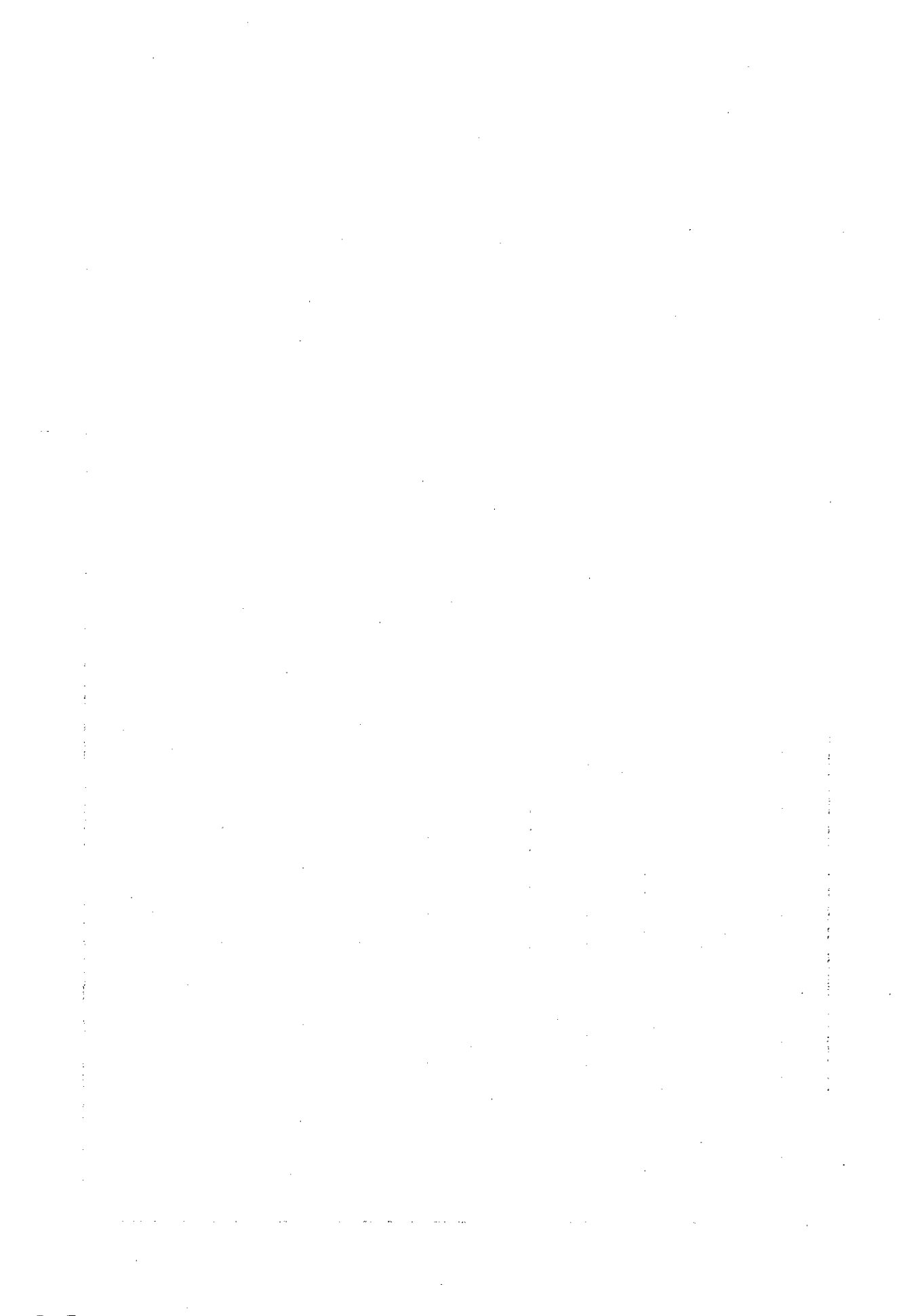
対 照 番 号	利水現況図名 (5万分1) 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該 当 河 川 名	排 水 地 点	事 業 者 名 又は事業者	計画排水量 m <sup>3</sup> /sec	排 水 設 備		備 考
								施設の種類	規 模	
SA-1	鶴 (富 川)	沙 流 川	—	沙 流 川	平取町字小平27-3 地先	清和工業KK	0.0340	樋 門 等		左岸
SA-2	日 (日 高)	"	—	"	日高町字富岡76	沙流砂利工 業㈱	0.01600	自然排水		"
SA-3	鶴 (富 川)	"	オコタン 川	オコタン 川	門別町字富川1920- 1 地先	北海道日高 乳業㈱	0.0347	"		"

# 工業用排水口一覽表

対 照 番 号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水 系 名	第 1 次 支派川名	該 当 河 川 名	排 水 地 点	事 業 者 名 又は事業者	計画排水量 m <sup>3</sup> /sec	排 水 設 備		備 考
								施設の種類	規 模	
M-1	日 高 (日 高)	鶴 川	シム川	シム川	占冠村字クテナ イ2319-5地先	占 冠 村	0.02762	自然排水		左岸

## 工業用排水口一覽表

対照 番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	第1次 支派川名	該当 河川名	排水地点	事業者名 又は事業者	計画排水量 m <sup>3</sup> /sec	排水設備		備考
								施設の種類	規模	
SI-1	ニセコ (倶知安)	尻別川	佐伯川	佐伯川	倶知安町字比羅夫 283-3番地先	道栄紙業(株)	0.14758 (常時 0.09855)	自然排水		左岸、排水池
SI-2	( " )	"	ワッカタ サップ川	ワッカタ サップ川	倶知安町字京極 139	(株)パイオニア アーツ	0.03972	"		右岸
SI-3	喜茂別 (留寿都)	"	喜茂別川	喜茂別川	喜茂別町字喜茂別 328-3、325-283-2 番地先	クレードル コウノウ(株)	0.02723	樋門等		両岸



## VI 主要井戸資料

VI. 1	主要井戸（市町村別，用途別）総括表	205
VI. 2	農業用井戸一覧表	206
VI. 3	水道用井戸一覧表	207
VI. 4	多目的及びその他の井戸一覧表	209



## VI 主要井戸資料

### VI. 1 主要井戸（市町村別，用途別）総括表

用途別 市町村別	農業用井戸		工業用井戸		水道用井戸		多目的及び その他の井戸		計	
	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /day	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /day	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /day	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /day	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /day
北 檜 山 町					2	586	1	256	3	842
今 金 町					4	3,554			4	3,554
ニ セ コ 町					3	(1,433)			3	(1,433)
留 寿 都 村					2	4,100	5	901.44	7	5,001.44
喜 茂 別 町					1	不明			1	不明
俱 知 安 町	1	1,877.8							1	1,877.8
占 冠 村					1	811			1	811
大 滝 村					1	4			1	4
穂 別 町					5	(6,682)			5	(6,682)
平 取 町					4	(1,297)			4	(1,297)
計	1	1,877.8			23	(18,467)	6	1,157.44	30	(21,502.24)



## VI. 2 使用目的別井戸一覽表 (農業用)

対照 番号	利水深度(5分) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月日	深 度 m	井 径 mm	自然水位 観測年月日 m	揚水水位 観測年月日 m	揚水 観測年月日 m/day	水 温 観測年月日 °C	ストレーナ の位置 m	備 考
1	ニセ内 (岩内)	俱知安町字比羅夫	小幡開發建 設部俱知安 農業事務所	畑地かんがい (試験用)	S61.6~ 9	60	200	14.94	15.41	B 1.877.8	6.5	(スリット型) 22	

# VI. 3 使用目的別井戸一覽表 (水道用)

対照番号	利水現況図名 (5万分上) (地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月日	深 m	井 径 mm	自然水位 観測年月日 m	揚水水位 観測年月日 m	揚水 観測年月日 m <sup>3</sup> /day	水温 観測年月日 ℃	ストレーナ の位置 m	備 考
1	今(瀬)	北檜山町字丹羽424-7	北檜山町	飲	S60.8	150	150	S60.8.1 -130.4	S60.8.1 -130.4	S60.8.1 255	S60.8.13 9.0	-134.5~-140.0 (延深度5.5m)	(松岡地区軟供水道)
2	( )	" 1	"	簡易水道	S48.8	50	200	S48.8.16 -5.60	S48.8.16 -5.60	S48.8.16 331	S48.8.16 8.4	-6.0~-17.0 (延深度11.0m)	(丹羽地区簡易水道)
1	(今(金))	今金町字種川1298-12	今金町	飲	S45.10	76	150			380		-65.0~-76.0	
2	( )	" 字今金453-2	"	"	S51.10	110 110 (70 40)	200 350 200			1,022 1,572		-61.0~-99.0	
3	( )	" 字田代296-2	"	"	S61.9	55	200			340		-30.5~-41.5	
4	(瀬(瀬))	" 字金原35-5	"	"	S57.7	100	200			230		-51.5~-73.5	
1	(ニセコ内)	ニセコ町字ニセコ	ニセコ町	"	S56	60	300						
2	( )	"	"	"	S56	52	150			B L.313			
3	(ニセコ)	" 字西富	"	"	S55	41.5	100			120			
1	(留寿部)	留寿部村字泉川1369-1	留寿部村	簡易水道	H1.3	150	150	H1.8.28 -14,025	H1.8.28 -27,325	H1.8.28 1,440	8.4	-45.5~-56.0 -128.0~-139.0	
2	( )	" 字向丘233-1	"	"	H1.9	101	250	H1.9 -24,361	H1.9 -29,975	H1.9 2,660	8.2	-50.5~-56.0 -67.0~-78.0 -94.5~-100.0	
1	喜茂別(双葉)	喜茂別町字双葉	喜茂別町	双葉地区 簡易水道	S52	5	5,000						
1	(日(高))	占冠村字シムカップ 原野31-6	占冠村	簡易水道	H1.2	4.9	2,000	H1.2.1 -2,08	H1.2.1 -2,96	H1.2.1 181	H1.2.1 7.9		
1	喜茂別(双葉)	大滝村字愛地13-3	大滝村	飲	S56	7	600			4			
1	梶(紅葉山)	梶別町字稲里415-1	梶別町	"	S60	10	5,000	S60 GL-8.3	S60 GL-9.0	S60 3,680			
2	( )	" 字高内河川敷	"	"	S39	7	3,000	S61.7 GL-2.61	S61.7 GL-3.61	S61.7 460			
3	( )	" 字種別138-4-12	"	"	S34	6	2,000	S34 GL-3.23	S34 GL-4.4	S34 1,900			
4	( )	" 字豊田199-3	"	"	S42	7	3,000						
5	(高(高))	" 字仁和三02-6	"	"	S56	20	150	S56 GL-5.257	S56 GL-6.720	S56 642		CL-3.5~-14.5 (ℓ=11.0m)	当該施設は昭和58年より水 温温水により、360m <sup>3</sup> /日を 取水している

使用目的別井戸一覧表（水道用）

対照 番号	利水図別図名 (5万分1 地形図名)	井戸の位置	所有者 又は 管理者	用途	さく井 年月日	深 度 m	井 径 mm	自然水位 観測年月日 m	揚水水位 観測年月日 m	揚水 観測年月日 m <sup>3</sup> /day	水 観測年月日 ℃	ストレーナ の位置 m	備 考
1	川 (岩知志)	平取町字真氣別	平取町	水道用	S63.12	8	4,000			187		- 5.0	
2	( " )	"	"	"	S49	5	3,000			180		- 3.0	
3	( " 川 ) ( 蘆 )	" 字二風谷	"	"	S52	13	150					- 7.0	
4	( " )	" 本町	"	"	S43	8	3,000			B 930		- 5.0	

# VI. 4 使用目的別井戸一覧表 (その他)

対照 番号	和地理況図名 (5万分1 地形図名)	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	さく井 年月日	深 度 m	井 径 mm	自然水位 観測年月日 m	揚水水位 観測年月日 m	揚水量 m <sup>3</sup> /day	水温 観測年月日 ℃	ストレーナ の位置 m	備 考
1	今 (瀬 棚)	金 北繪山町字愛知222	北繪山町	雑 用	S51.7	32	100	S51.7.8 -3.25	S51.7.8 -7.355	S51.7.8 256	S51.7.8 9.5	-16.0~-27.0 (延深度11.0)	(管内地区雑用水)
1	二 (留 寿 郡)	留寿郡村字泉川1541	加藤觀光耕	雑 用・飲 料	S63.9	50	掘削 219 仕上 150	S63.9 -6.35	S63.9 -12.61	S63.9 185.76	S63.9 10	-11.5~-17.0 -28.0~-35.0	
2	( " )	" " 395-1	"	"	S62.5	50				216			
3	( " )	" " 13	"	雑 用	S63.10	40	掘削 311 仕上 200	S63.10 -6.8	S63.10 -12.61	S63.10 175.68	S63.10 10	-9.0~-14.5 -25.5~-36.5	
4	( " )	" " 3-30	"	雑 用・飲 料	S63.8	50				172.8			
5	( " )	" " 133-5	"	"	S62.6	89	150	S62.6 -25	S62.6 -35	151.2	12	-55.0~-65.0	



## VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

VII. 1	水道用水（事業別、主要項目別）総括表 .....	213
VII. 2	上水道地区一覧表 .....	214
VII. 3	簡易水道地区一覧表 .....	215
VII. 4	専用水道地区一覧表 .....	218
VII. 5	水道用水の水質検査表 .....	219



Ⅶ 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料  
 Ⅶ. 1 水道用水（事業別，主要項目別）総括表

① 沙流川水系

主要事項 事業別	箇所	計画給水区域内 の計画給水人口 (人)	給水区域内 の現在人口 (a) (人)	給水区域内の 現在給水人口 (b) (人)	現在普及率 (b)/(a) (%)	日最大取水実績量		摘 要
						地下水 (m <sup>3</sup> /day)	地表水 (m <sup>3</sup> /day)	
上水道	1	13,000	11,058	9,219	83.4	3,336		
簡易水道	7	10,740	8,955	8,508	95.0	799	3,999	
専用水道								
径	8	23,740	20,013	17,727	89.2	4,135	3,999	

② 鷓川水系

主要事項 事業別	箇所	計画給水区域内 の計画給水人口 (人)	給水区域内 の現在人口 (a) (人)	給水区域内の 現在給水人口 (b) (人)	現在普及率 (b)/(a) (%)	日最大取水実績量		摘 要
						地下水 (m <sup>3</sup> /day)	地表水 (m <sup>3</sup> /day)	
上水道	1	25,000	6,347	5,756	90.7		2,240	
簡易水道	6	6,950	6,038	5,827	96.5	3,574	3,574	
専用水道								
径	7	31,950	12,385	11,583	93.6	3,574	5,814	

③ 後志利別川水系

主要事項 事業別	箇所	計画給水区域内 の計画給水人口 (人)	給水区域内 の現在人口 (a) (人)	給水区域内の 現在給水人口 (b) (人)	現在普及率 (b)/(a) (%)	日最大取水実績量		摘 要
						地下水 (m <sup>3</sup> /day)	地表水 (m <sup>3</sup> /day)	
上水道								
簡易水道	9	14,340	12,406	10,812	87.2	498	1,637	
専用水道	1	95	80	80	100.0	95		
径	10	14,435	12,486	10,892	93.6	593	1,637	

④ 尻別川水系

主要事項 事業別	箇所	計画給水区域内 の計画給水人口 (人)	給水区域内 の現在人口 (a) (人)	給水区域内の 現在給水人口 (b) (人)	現在普及率 (b)/(a) (%)	日最大取水実績量		摘 要
						地下水 (m <sup>3</sup> /day)	地表水 (m <sup>3</sup> /day)	
上水道	1	18,800	16,575	16,244	98.0			
簡易水道	18	25,590	21,328	19,072	89.4	1,014	5,390	
専用水道	1	60	26	26	100.0		385	
径	20	44,450	37,929	35,342	95.8	1,014	5,775	



Ⅶ. 2 上水道及び簡易水道地区一覽表 (上水道)

对照 番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計画 給水区 域面積 (ha)	計画 給水 人口 (人)	給水区 域 現在 人口 (a) 人	現在給 水面積 (ha)	現在給 水人口 (a) 人	現況普 及率 $b/a \times 100$ (%)	計画1人 1日当り 給水量 (l/day)	日最大給水能力		日最大取水容積 地下水 m <sup>3</sup> /day	日最大取水容積 地表水 m <sup>3</sup> /day	使用井戸 本数(本)		水利權 水量 m <sup>3</sup> /sec	考 備
												許可済 m <sup>3</sup> /day	現在 m <sup>3</sup> /day			浅 井戸	深 井戸		
1	七 二 (俱知安・岩内) 川	俱知安町北1東 3-3	俱知安町	H 5	39.34	18,800	16,575	39.34	16,244	98.0	402	7,541	7,541					0.08725	
2	七 二 (鶴川・富川) 川	鶴川町字春日 250	鶴川町	S 58	23.66	25,000	6,347	21.00	5,756	90.7	350	8,750	3,500	2,240				0.10650	
3	七 二 (鶴川・富川・ 門別・新和)	門別町富川町 695	門別町	H 7	111.60	13,000	11,058	97.10	9,219	83.4	514	4,348	3,100	3,336			1	0.05030	利水現況 図：管内

### VII. 3 上水道及び簡易水道地区一覽表 (簡易水道)

对照 番号	利水現況図名 (5万分1 地形図名)	所在地	事業主 体者名	計画 目標 年次	計 画 給水 区域 面積 (km <sup>2</sup> )	計 画 給水 人口 (人)	給水区内 現在 人口 (人)	現在給 水面積 (km <sup>2</sup> )	現在給 水人口 (人)	現況率 及 中心 (%)	計画1日 最大 給水 量 l/day	日最大 許可 量 m <sup>3</sup> /day	日最大 給水 能力 現在 公称 m <sup>3</sup> /day	計画日 最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水実績		使用 井戸 本数 (本)	水利權 水 量 m <sup>3</sup> /sec	備 考
															地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day			
1	今(瀬 棚)	北檜山町字丹羽 1	北檜山町	S59	0.79	400	428	0.79	418	97.7	262	105	105	105	77		1		
2	"	" 字渡島 858-1	"	H 1	8.97	4,500	3,805	8.97	3,634	95.5	396	1,780	1,780	1,780	1,270		1	0.02061	
3	(瀬棚・久速)	" 字富里 666-14	"	H 8	34.02	1,850	1,724	34.02	1,677	97.3	483	893	893	893	298			0.01137	
4	(今 金)	今金町字美利河 227-5	今金町	H 1	1.19	170	84	1.19	69	82.1	400	68	68	68	27			0.00087	
5	"	" 字花石園 有林今金事業区 300林班二小班	"	S57	0.77	280	107	0.77	97	90.7	150	42	42	42	42			0.00160	
6	"	" 字糠川 298-12	"	H 7	3.07	450	427	3.07	405	94.8	267	120	120	120	120		1		
7	(今金・瀬棚)	" 字今金 453-2	"	S60	3.10	4,900	4,282	3.10	3,727	87.0	387	1,900	1,900	1,900	1,420		1		
8	"	" 字田代 548-17	"	H 6	22.34	1,110	869	22.34	417	48.0	370	410	410	410	141		1		
9	"	" 字金原55 -5	"	H 3	20.25	680	680	20.25	368	54.1	279	190	190	190	160		1		
10	二七 (二七コ・岩内)	蘭越町250-5	蘭越町	H 5	9.70	1,300	944	9.70	825	87.4	472	613	613	613				0.00709	湧水
11	(二七コ・歌葉)	"	"	H10	31.50	4,600	4,439	31.50	3,583	80.7	304	1,400	1,400	1,400				0.01620	"
12	(二七コ・岩内・ 島古丹・歌葉)	"	"	S63	16.80	1,100	881	16.80	795	90.2	300	330	330	330				0.00382	"
13	(島古丹・歌葉)	"	"	S61	8.70	990	705	8.70	546	77.4	209	207	207	207				0.00240	"
14	(二七コ・岩内)	虹田郡二七コ町 字富士見47	二七コ町	H 6	3.44	660	354	3.44	200	56.5	1,989	1,313	374	1,313	13		2	0.00016	"
15	(二七コ)	"	"	S63	5.44	3,800	2,799	5.44	2,705	96.6	300	1,140	1,100	1,140	1,140			0.01319	"
16	(二七コ・留寿都)	"	"	S59	2.79	200	191	2.79	89	46.6	160	32	32	32	32			0.00038	"
17	(二七コ)	"	"	H 7	9.85	280	257	9.85	195	75.9	400	118	60	118	118			0.00137	地表水: 56m <sup>3</sup> /day
18	(留寿 都)	真狩村字泉203	真狩村	S50	0.50	200	74		74	100.0	150	30	30	30	36			0.00104	"

上水道及び簡易水道地区一覽表 (簡易水道)

対照 番号	種水現況図名 (5万分1 地形図名)	所在地	事業主 体名	計画 目標 年次	計 給水区 地面積 (ha)	計 給水区 人口 (人)	給水区 現在 人口 (人)	現在給 水面積 (ha)	現在給 水人口 (人)	現況普 及率 b/a× 100 (%)	計画1日 1日当り 最大 給水量 L/day	日最大給水能力		許可済 量 m <sup>3</sup> /day	現在称 公 m <sup>3</sup> /day	計画日 最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水実績		使用井戸 本数(本)	水利權 水 量 m <sup>3</sup> /sec	考 備
												許可済 量 m <sup>3</sup> /day	現在称 公 m <sup>3</sup> /day				地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day			
19	二(留寿都)	真狩村字泉7	真狩村	H7	4.20	1,950	1,895		1,703		396	656	656	624		656			1	0.01967	
20	二(留寿都・虹田)	" 203	"	S60	4.20	200	185		131		200	40	40	40		40			2	0.00051	
21	二七コ・喜茂別 (留寿都)	留寿都村字泉川 5-6	留寿都村	H11	6.00	1,780	1,476	6.00	1,446	98.0	1,376	2,450	2,450	700		2,450				0.00666	
22	二(留寿都・虹田)	字黒田 423-2	"	H9	41.00	800	800	41.00	753	94.1	1,066	853	853			938				0.01086	
23	二七コ・喜茂別 (留寿都)	喜茂別町字喜茂 別123	喜茂別町	H11	13.37	2,700	2,156	13.37	2,079	96.4	356	960	960			960				0.01111	
24	喜茂別 (留寿都・双葉)	字双葉 143	"	H10	11.86	1,100	754	11.86	519	68.8	571	628	628	314		628			1		
25	二(俱知安)	京極町字京極 527	京極町	H12	1.07	3,080	2,805	1.07	2,776	99.0	390	1,200	1,200			1,200				0.01389	湧水
26	(俱知安・喜茂別)	"	"	S59	0.09	250	151	0.09	143	94.7	124	31	31			31				0.00067	湧水 1日13h 取水
27	(岩内)	俱知安町字山田 209	俱知安町	S64	1.80	600	522	1.80	510	97.7	2,400	1,440	1,440			1,440				0.01668	
28	日(落高台)	占冠村字上トマ 人	占冠村	H7	12.00	500	524	12.00	524	100.0	4,200	2,310	2,310			2,541				0.28709	
29	(日高・石狩金山)	" 字中央	"	H10	5.00	1,200	1,175	5.00	1,165	99.1	513	616	616			678			1	0.00437	
30	幌尻岳 (總別・紅葉山)	穂別町稲里138- 4	穂別町		180.00	3,430	3,096	180.00	2,900	93.7	466	1,600	1,600			2,505					
31	川 (總別)	富内河川 敷地	"		0.50	400	354	0.50	351	99.2	300	120	120			288					
32	( )	豊田294	"		0.80	420	151	0.80	150	99.3	150	63	63			165					
33	(總別・富川)	仁和302- 6	"		3.40	1,000	738	3.40	737	99.9	250	250	250			376					
34	日(日高・千栄高)	沙流郡塩町字日 高 299-1	日高町	H12	12.72	3,200	2,449	12.72	2,329	95.1	534	1,655	1,655			1,461				0.01860	
35	日(岩知志)	平取町字振内町 41-5	平取町	S62	34.60	2,000	1,532	34.60	1,472	96.1	150	300	300			300				0.00931	
36	(總別)	字辰知内 21-7	"	S61	43.00	200	170	43.00	165	97.1	200	40	40			40				0.00080	

上水道及び簡易水道地区一覽表 (簡易水道)

对照番号	利水現況図名 〔5万分1〕 〔地形図名〕	所在地	事業主体者名	計画目標年次	計画		現在給水面積 (ha)	現在給水人口 (人)	現況普及率 $b/a \times 100$ (%)	計画1人1日当り 最大給水量 l/day	日最大許可 水量 m <sup>3</sup> /day	日最大給水能力		計画日 最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水実績		使用井戸 本数(本)		水利権 水量 m <sup>3</sup> /sec	備考
					給水区域 面積 (ha)	給水人口 (人)						現在 公称 m <sup>3</sup> /day	存在 m <sup>3</sup> /day		地下水 m <sup>3</sup> /day	地表水 m <sup>3</sup> /day	浅井戸	深井戸		
37	川 別)	平取町字荷負82 -6	平取町	S49	12.00	500	12.00	261	88.5	150	75	75	75	71				0.00134		
38	" (富川・種別・ 岩知志・新和)	" 240-6	"	H 9	84.00	700	84.00	650	91.9	381	267	267	267	306	2			0.00125		
39	" (富川)	" 655	"	S62	142.60	770	142.60	551	92.1	283	218	218	218	289	1					
40	" ( " )	" 8	"	H 6	303.00	3,370	332.00	3,105	95.9	331	1,115	1,115	1,115	1,357	1			0.01100	水利権水 量0.0026	

Ⅶ. 4 上水道及び簡易水道地区一覽表 (専用水道)

対照 番号	利水現況図名 (5万分1) 地形図名	所在地	事業者 名称	計画 目標 年次	計画		給水区 内 人口人	現在給 水面積 (ha)	現在給 水人口 (a)人	現況普 及 率 $b/a \times 100$ (%)	計画1人 1日当り 給水量 l/day	日最大給水能力 許可容 積 m <sup>3</sup> /day	日最大給水能力 現在容 積 m <sup>3</sup> /day	計画日 最大 取水量 m <sup>3</sup> /day	日最大取水量 地下水 m <sup>3</sup> /day	日最大取水量 地表水 m <sup>3</sup> /day	使用井戸 本数(本)		水利權 水 量 m <sup>3</sup> /sec	備 考
					給水区 面積 (ha)	給水 人口 (人)											浅 井戸	深 井戸		
1	今 (瀬 喜 二 瀬)	北樽山町字北樽 山266	北樽山町	H10	6.27	95	80	6.27	80	100.0	1.187	113	113	113	95			1	0.00446	中山特選 民セランダ
2	別 瀬)	喜茂別町字喜茂 別123	喜茂別町									385	385	385		385				
3	コ (岩 内)	俱知安町北1東 3-3	俱知安町	S64	0.23	60	26	0.23	26	100.0	10.333	620	620	620					0.00718	

## VII. 5 水道用水の水質検査表

区 分 上 水 道

浄水場名 所在地	年度	硝酸性窒素 亜硝酸性窒 (mg/l)	塩 素 イ オ ン (mg/l)	過マンガン酸 カリウム消費 量 (mg/l)	一般細菌 (個/ml)	銅 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)	pH	残 留 塩 素	色 度	濁 度
字豊岡中野宅 俱知安町字豊岡	S61	0.11	10.3	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.22	0	0
	S62	0.28	10.5	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3	0.22	0	0
	S63	0.43	10.6	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.17	0	0
	H元	0.51	10.0	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.17	0	0
	H2	0.52	9.8	0.7	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3	0.17	0	0
豊岡配水池 俱知安町字豊岡 269	S61	0.12	10.0	1.3	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4		0	0
	S62	0.30	10.7	1.3	2	< 0.01	0.05	< 0.01	6.3		0	0
	S63	0.43	10.3	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3		0	0
	H元	0.58	10.0	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4		0	0
	H2	0.56	10.0	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3		0	0
俱知安町役場 水道部詰所 俱知安町北1条 東3-3	S61	0.10	10.4	1.5	0	0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.20	0	0
	S62	0.29	11.1	1.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.20	0	0
	S63	0.30	11.3	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.18	0	0
	H元	0.43	10.4	1.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.18	0	0
	H2	0.38	10.4	0.9	0	0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.22	0	0
高砂水源地 俱知安町字高砂 344	S61	0.10	10.0	1.5	13	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5		0	0
	S62	0.12	11.2	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4		0	0
	S63	0.37	11.0	1.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4		0	0
	H元	0.38	10.1	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4		0	0
	H2	0.36	9.7	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3		0	0
春日浄水場 鶴川町字春日 250	S61	0.08	12.4	2.9	0	< 0.01	0.07	< 0.01	6.9	0.3	1	0
	S62	0.09	14.6	3.3	0	< 0.01	0.05	< 0.01	7.0	0.4	1	0
	S63	0.07	13.1	2.8	0	0.01	0.08	< 0.01	7.0	0.4	2	0
	H元	0.07	12.0	3.7	0	< 0.01	0.05	< 0.01	6.9	0.4	3	0
	H2	0.10	13.0	3.4	0	< 0.01	0.03	< 0.01	7.0	0.4	1	0
門別町上水道 富川町695	S61	1.12	5.8	0.9	0	0.01	0.12	0.01	6.6		2	0
	S62	0.44	6.9	2.6	1	0.01	0.05	0.01	6.7		2	0
	S63	0.33	6.3	0.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.1	2	0
	H元	1.35	6.2	2.0	0	0.01	0.05	0.01	6.9		0	0
	H2	1.19	6.8	1.9	0	0.01	0.05	0.01	6.4		1	0

# 水道用水の水質検査表

区分 簡易水道

浄水場名 所在地	年度	硝酸性窒素 亜硝酸性窒素 (mg/l)	塩素イオン (mg/l)	過マンガン酸 カリウム消費 量 (mg/l)	一般細菌 (個/ml)	銅 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)	pH	残留 塩素	色度	濁度
丹羽地区 簡易水道 北檜山町字丹羽 1	S61	0.02	19.9	1.9	1	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.8		0	0
	S62	0.06	22.7	1.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.4		0	0
	S63	0.09	22.0	4.4	0	< 0.01	< 0.05	0.01	7.4		0	0
	H元	< 0.02	41.8	2.2	15	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.6		0	0
	H2	0.02	24.1	1.3	11	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.4		0	0
北檜山地区 簡易水道 北檜山町字徳島 858-1	S61	0.02	12.8	< 0.01	50	< 0.01	0.14	< 0.01	6.6		9	11
	S62	0.04	9.2	6.0	350	< 0.01	< 0.05	0.01	7.0		3	1
	S63	0.15	18.4	1.6	5	< 0.01	< 0.05	0.01	6.6		0	0
	H元	0.37	10.6	1.6	20	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4		1	2
	H2	0.08	17.7	2.5	5	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4		0	0
若松地区 簡易水道 北檜山町字富 里666-14	S61	0.17	6.4	1.6	1	< 0.01	0.03	< 0.01	7.1		1	0.3
	S62	0.06	10.6	1.3	30	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.2		0	0
	S63	0.11	12.1	2.5	6	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0		1	0
	H元	< 0.02	11.3	3.8	15	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0		0	0
	H2	0.02	12.1	3.5	5	0.01	< 0.05	< 0.01	7.4		0	0
美利河簡易水道 瀬棚郡今金町字 美利河227-5	S61	0.10	10.21	2.46	0		0.11		6.8	0.25	0	0
	S62	0.07	10.63	2.76	0		< 0.05		6.9	0.2	0	0
	S63	0.06	11.46	1.90	0		0.11		7.1	0.2	0	0
	H元	0.06	10.96	3.12	0		0.06		7.0	0.3	0	0
	H2	0.04	9.73	2.32	0		0.12		7.0	0.5	0	0
花石簡易水道 瀬棚郡今金町 字花石園有林 今金事業区300 林班二小班	S61	1.35	14.41	1.75	0		0.07		6.3	0.3	0	0
	S62	0.79	13.67	1.61	0		0.12		6.5	0.2	0	0
	S63	1.08	13.99	1.55	0		0.19		6.2	0.1	0	0
	H元	0.91	13.17	3.37	0		0.12		6.6	0.2	0	0
	H2	0.32	10.93	1.55	0		0.12		6.5	0.6	0	0
種川簡易水道 瀬棚郡今金町 字種川298-12	S61	< 0.02	18.70	1.58	0		< 0.05		7.4	0.15	0	0
	S62	< 0.02	17.88	1.26	0		< 0.05		7.6	0.3	0	0
	S63	< 0.02	19.25	2.10	0		0.08		7.8	0.3	0	0
	H元	< 0.02	17.53	2.16	0		< 0.05		7.7	0.3	0	0
	H2	0.12	15.19	1.76	0		< 0.05		8.4	0.3	0	0
今金簡易水道 瀬棚郡今金町 字今金453-2	S61	0.54	14.84	1.55	0		< 0.05		7.9	0.1	0	0
	S62	0.40	15.73	1.34	0		< 0.05		8.1	0.1	0	0
	S63	0.42	16.36	1.81	0		0.05		8.1	0.1	0	0
	H元	0.22	16.08	2.37	0		< 0.05		8.4	0.2	0	0
	H2	0.12	15.19	1.76	0		< 0.05		8.4	0.3	0	0
八東簡易水道 瀬棚郡今金町 字田代548-17	S61	0.07	20.53	1.28	0		< 0.05		7.9	0.3	0	0
	S62	0.07	18.78	2.00	0		< 0.05		8.0	0.3	0	0
	S63	0.06	17.88	2.18	0		< 0.05		7.9	0.3	0	0
	H元	0.04	16.64	2.50	0		< 0.05		7.8	0.3	0	0
	H2	0.06	17.23	1.83	0		< 0.05		8.2	0.2	0	0

# 水道用水の水質検査表

区分	簡易水道
----	------

浄水場名 所在地	年度	硝酸性窒素 亜硝酸性窒素 (mg/l)	塩素イオン (mg/l)	過マンガン酸 カリウム消費 量 (mg/l)	一般細菌 (個/ml)	銅 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)	D.H	残留 塩素	色度	濁度
金原・鈴金 簡易水道 瀬棚郡今金町 字金原35-5	S61	0.21	16.48	1.47	0		< 0.05		7.5	0.3	0	0
	S62	0.18	17.36	1.05	0		< 0.05		7.8	0.2	0	0
	S63	0.15	16.70	2.02	0		< 0.05		8.0	0.25	0	0
	H元	0.13	16.24	2.32	0		< 0.05		8.1	0.2	0	0
	H2	0.12	16.07	1.69	0		< 0.05		8.2	0.35	0	0
昆布地区 湯里浄水場 蘭越町字日出 583	S61	0.14	7.2	1.40	0	< 0.01	< 0.07	< 0.01	6.7	0.5	1	0
	S62	0.12	10.2	1.2	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.8	0	0
	S63	0.17	11.3	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.6	0	0
	H元	0.17	9.5	1.2	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.6	0	0
	H2	0.07	10.6	0.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.8	0	0
目名地区 田下浄水場 蘭越町字田下 217-13	S61	0.11	12.6	1.71	0	< 0.01	< 0.01	< 0.01	7.1	0.8	2	0
	S62	0.07	16.3	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0	0.5	0	0
	S63	0.13	8.5	0.9	0	< 0.01	0.05	< 0.01	7.2	0.5	0	0
	H元	0.18	15.4	0.8	0	< 0.01	0.09	< 0.01	7.2	0.8	0	0
	H2	0.13	11.5	1.74	0	< 0.01	< 0.01	< 0.01	8.3	0.8	1	0
蘭越地区 蘭越浄水場 蘭越町字豊国 535	S61	0.10	8.5	0.48	0	< 0.01	0.01	< 0.01	6.7	0.4	1	0
	S62	0.06	10.7	0.9	0	< 0.01	0.05	< 0.01	6.8	0.5	0	0
	S63	0.10	12.0	0.9	0	0.01	0.05	< 0.01	6.2	0.6	0	0
	H元	0.05	10.2	0.7	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.5	0	0
	H2	0.09	10.6	0.7	0	0.02	< 0.05	< 0.01	6.5	0.5	0	0
三和地区 上里浄水場 蘭越町字上里 162	S61	0.10	9.5	1.40	0	< 0.01	< 0.01	< 0.01	7.1	0.6	1	0
	S62	0.06	12.1	0.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.6	0.3	0	0
	S63	0.08	13.4	1.1	0	0.01	< 0.05	< 0.01	7.4	0.4	0	0
	H元	0.04	11.3	0.7	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.8	0.3	0	0
	H2	< 0.02	11.3	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.3	0	0
御成地区 御成浄水場 蘭越町字御成 457	S61	0.09	9.9	2.02	0	< 0.01	< 0.01	< 0.01	7.2	0.5	1	0
	S62	0.06	12.8	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.4	0.3	0	0
	S63	0.10	13.4	1.2	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.4	0.2	0	0
	H元	0.03	12.2	0.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.4	0.2	0	0
	H2	0.09	12.7	0.7	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.1	0.2	0	0
ニセコ地区 ニセコ町	S61	0.10	12.9	1.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.26	0	0
	S62	0.10	12.5	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.20	0	0
	S63	0.16	12.6	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.10	0	0
	H元	0.18	12.4	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.10	0	0
	H2	0.25	12.3	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3	0.21	0	0
市街地区 ニセコ町	S61	0.04	12.9	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.15	0	0
	S62	0.04	12.7	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.20	0	0
	S63	0.13	12.9	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.15	0	0
	H元	0.15	12.4	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.10	0	0
	H2	0.15	12.6	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.16	0	0



# 水道用水の水質検査表

区分		簡易水道										
浄水場名 所在地	年度	硝酸性窒素 亜硝酸性窒素 (mg/l)	塩素イオン (mg/l)	過マンガン酸 カリウム消費 量 (mg/l)	一般細菌 (個/ml)	銅 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)	pH	残留 塩素	色度	濁度
近藤地区 ニセコ町	S61	0.08	12.8	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.15	0	0
	S62	0.07	12.9	1.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.15	0	0
	S63	0.08	12.7	1.2	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.17	0	0
	H元	0.13	12.0	1.3	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.10	0	0
	H2	0.20	12.6	1.3	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.16	0	0
宮田地区 (里見地区) ニセコ町	S61											
	S62	< 0.02	12.1	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.20	0	0
	S63	< 0.02	12.4	1.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.05	6.5	0.16	0	0
	H元	0.09	12.6	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3	0.10	0	0
	H2	0.08	12.0	0.7	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3	0.10		
宮田地区 (小花井地区) ニセコ町	S61	0.02	11.3	1.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.15	0	0
	S62	< 0.02	10.8	1.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.20	0	0
	S63	< 0.02	10.0	1.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.13	0	0
	H元	0.08	10.1	1.4	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.10	0	0
	H2	0.10	10.1	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.10		
真狩村泉地区 簡易水道 真狩村字泉203	S61	0.22	11.3	1.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.2	0	0
	S62	0.14	11.6	1.3	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.2	0	0
	S63	0.5	10.9	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.9	0.25	0	0
	H元	0.83	10.5	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.2	0	0
	H2	0.97	10.5	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.2	0	0
真狩村本村地区 簡易水道 真狩村字泉47	S61	0.15	9.7	1.7	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.9	0.2	0	0
	S62	0.09	10.1	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.2	0	0
	S63	0.16	9.6	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.15	0	0
	H元	0.19	8.8	0.7	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.1	0	0
	H2	0.27	9.1	1.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.1	0	0
真狩村御保内 地区簡易水道 真狩村字泉203	S61	0.25	11.2	1.7	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.18	0	0
	S62	0.16	11.8	1.2	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.2	0	0
	S63	0.55	10.8	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.2	0	0
	H元	0.84	11.0	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.2	0	0
	H2	1.07	10.6	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.15	0	0
留寿都村 簡易水道 留寿都村字留寿 都175	S61	0.05	9.8	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.1	0	0
	S62	0.06	8.4	1.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.2	0	0
	S63	0.05	10.1	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.1	0	0
	H元	0.05	9.5	1.2	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.1	0	0
	H2	0.04	8.5	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.2	0	0
留寿都村南部 地区簡易水道 留寿都村字留寿 都175	S61											
	S62	0.06	9.7	2.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.1	0	0
	S63	0.06	9.1	2.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.1	0	0
	H元	0.04	9.6	2.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.1	0	0
	H2	0.04	9.0	1.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8	0.1	0	0

# 水道用水の水質検査表

区分 簡易水道

浄水場名 所在地	年度	硝酸性窒素 亜硝酸性窒 (mg/l)	塩素 イオン (mg/l)	過マンガン酸 カリウム消費 量 (mg/l)	一般細菌 (個/ml)	銅 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)	pH	残留 塩素	色度	濁度
喜茂別町 市街地区 喜茂別町字喜茂 別123	S61											
	S62											
	S63											
	H元	0.94	16.3	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.1	0	0
	H2	0.87	17.0	0.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.2	0.2	0	0
喜茂別町 双葉地区 喜茂別町字双葉 143	S61											
	S62											
	S63	0.11	6.7	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.1	0	0
	H元	< 0.02	6.5	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.3	0	0
	H2	0.05	9.9	1.4	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4	0.1	0	0
京極地区 簡易水道 京極町字京極 527	S61	0.45	9.9	0.4	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0		0	0
	S62	0.33	8.5	2.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8		0	0
	S63	0.58	9.2	0.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8		0	0
	H元	0.75	8.5	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0		0	0
	H2	0.84	8.5	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8		0	0
南京極地区 簡易水道 京極町字京極 527	S61	0.58	11.2	0.4	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0		0	0
	S62	0.96	12.1	1.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8		0	0
	S63	3.49	12.8	0.6	2	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6		0	0
	H元	2.93	9.2	0.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8		0	0
	H2	3.10	12.0	0.7	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7		0	0
山田簡水配水地 (冷水川) 俱知安町字山田 209	S61	0.14	17.0	1.3	2	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.2		0	0
	S62	0.22	19.1	1.4	13	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.2		0	0
	S63	0.42	18.8	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3		0	0
	H元	0.46	18.0	1.3	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.2		0	0
	H2	0.46	16.3	1.0	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.2		0	0
山田簡水配水地 (親爺川) 俱知安町字山田 209	S61	0.09	10.4	2.4	13	< 0.01	0.08	< 0.01	6.7		0	0
	S62	0.07	10.6	3.0	11	< 0.01	0.08	< 0.01	6.6		0	0
	S63	0.10	10.0	1.5	8	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6		0	0
	H元	0.25	9.7	3.4	13	< 0.01	0.22	< 0.01	6.6		0	0
	H2	0.22	9.0	2.3	5	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5		0	0
字山田ロッジ 浦中 俱知安町山田	S61	0.09	17.4	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.2	0.22	0	0
	S62	0.17	15.8	2.2	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.3	0.20	0	0
	S63	0.39	16.2	1.0	0	0.01	< 0.05	< 0.01	6.3	0.20	0	0
	H元	0.42	15.6	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.2	0.23	0	0
	H2	0.44	14.6	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.2	0.23	0	0
トマム浄水場 勇弘郡 占冠村上トマ ム	S61											
	S62											
	S63	0.03	24.0	2.7	1		0.05		6.6	0.15	0	0
	H元	0.04	16	2.6	1		0.05		6.6	0.15	0	0
	H2	0.05	18	3.0	1		0.05		6.6	0.15	0	0

# 水道用水の水質検査表

区分 簡易水道

浄水場名 所在地	年度	硝酸性窒素 亜硝酸性窒素 (mg/l)	塩素 イオン (mg/l)	過マンガン酸 カリウム消費 量 (mg/l)	一般細菌 (個/ml)	銅 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)	pH	残留 塩素	色度	濁度
中央浄水場 勇払郡占冠村 字中央	S61	1.75	13.38	4.4	2	0	0.04		7.2	0.15	0	0
	S62	2.25	13.22	3.2	7		0.04		7.5	0.1	0	0
	S63	0.08	27.30	3.7	1		0.05		6.7	0.1	0	0
	H元	0.11	13.90	3.5	2		0.05		6.7	0.1	0	0
	H2	0.12	16.00	3.8	0		0.05		6.7	0.15	0	0
富内地区 簡易水道 穂別町富内河川 敷	S61	0.08	12.89	2.26	0.3	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.5		1.3	0
	S62	0.07	12.6	4.7	1	< 0.01	< 0.05	0.03	7.4		1	0
	S63	0.14	14.8	2.5	0	< 0.01	< 0.05	0.06	7.4		4	0
	H元	0.14	12.6	2.8	0	< 0.01	< 0.05	0.09	7.3		2	0
	H2	0.07	14.8	3.7	9	0.02	0.05	0.21	7.4		2	0
穂別地区 簡易水道 穂別町稲里138- 4	S61	0.52	23.0	1.6	0	< 0.01	0.06	< 0.01	6.3		0.5	0
	S62	0.05	24.6	7.9	1	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.2		7	0
	S63	0.15	19.7	6.2	12	< 0.01	0.19	0.01	6.9		7	1
	H元	0.26	12.6	5.3	22	0.01	0.59	0.01	6.8		10	4
	H2	0.09	17.6	5.6	22	< 0.01	< 0.05	0.01	7.1		10	2
豊田地区 簡易水道 穂別町豊田294	S61	0.74	13.98	1.66	0.2	< 0.01	0.08	< 0.01	6.7		1.5	0.1
	S62	1.74	12.6	2.2	0	0.02	< 0.05	< 0.01	6.5		0	0
	S63	0.76	21.1	1.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.1		1	0
	H元	1.30	15.5	2.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4		1	0
	H2	6.22	14.1	2.2	18	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.4		0	0
仁和地区 簡易水道 穂別町仁和302- 6	S61	0.57	19.05	1.84	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.8		0.4	0
	S62	0.47	22.5	3.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0		0	0
	S63	0.58	19.7	1.5	3	< 0.01	< 0.05	0.01	7.1		0	0
	H元	0.61	21.1	2.5	0	< 0.01	< 0.05	0.01	6.8		2	0
	H2	1.52	20.4	2.5	1	0.02	< 0.05	0.10	6.8		0	0
日高町簡易水道 沙流郡日高町 字日高437	S61	0.03	7.6	3.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.5	0.2	0	0
	S62	5	8.3	2.5	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.6	0.3	0	0
	S63	0.09	7.6	2.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.2	0.2	0	0
	H元	0.09	6.7	2.4	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0	0.2	0	0
	H2	0.13	6.8	2.3	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0	0.2	0	0
日高町簡易水道 日高町字千栄 360-6	S61	0.04	6.9	2.2	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0	0.5	0	0
	S62	0.09	8.0	2.3	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.1	0.3	0	0
	S63	0.12	7.5	2.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	7.0	0.2	0	0
	H元	0.18	5.9	1.4	0	0.02	< 0.05	< 0.01	7.0	0.1	0	0
	H2	0.21	6.4	1.2	0	0.02	< 0.05	0.01	6.9	0.1	0	0
振内町簡易水道 平取町字振内町 41-5	S61	0.05	7.21	2.88	0		< 0.05		7.79	0.3	0	0
	S62	0.10	8.27	2.33	0		< 0.05		8.33	0.4	0	0
	S63	0.17	7.13	1.78	0		< 0.05		8.13	0.2	0	0
	H元	0.24	7.07	0.73	0		< 0.05		8.12	0.1	0	0
	H2	0.26	6.77	0.90	0		< 0.05		8.38	0.2	0	0

# 水道用水の水質検査表

区分 簡易水道

浄水場名 所在地	年度	硝酸性窒素 亜硝酸性窒 (mg/l)	塩素イオン (mg/l)	過マンガン酸 カリウム消費 量 (mg/l)	一般細菌 (個/ml)	銅 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)	pH	残留 塩素	色度	濁度
長知内簡易水道 平取町字長知内 21-7	S61	0.08	9.75	11.14	0		< 0.05		7.28	0.1	4.2	0
	S62	0.10	9.90	9.48	0		< 0.05		7.62	0.1	6.2	0
	S63	0.12	9.77	10.09	0		< 0.05		7.47	0.2	6.0	0
	H元	0.15	9.22	8.67	0		< 0.05		7.27	0.1	6.0	0
	H2	0.18	8.72	9.25	0		< 0.05		7.48	0.4	5.0	0
荷負簡易水道 平取町字荷負82 -6	S61	2.95	15.01	2.60	0		< 0.05		6.73	0.3	0	0
	S62	7.57	16.27	2.18	0		< 0.05		6.83	0.3	0	0
	S63	9.90	14.72	1.81	0		< 0.05		6.73	0.3	0	0
	H元	15.60	15.46	0.63	0		< 0.05		6.63	0.3	0	0
	H2	17.10	14.79	0.73	0		< 0.05		6.66	0.4	0	0
質気別簡易水道 平取町字質気別 240-6	S61	0.18	11.18	4.27	0		< 0.05		6.63	0.2	0	0
	S62	0.64	12.83	3.18	0		< 0.05		6.68	0.2	0	0
	S63	1.22	12.48	2.90	0		< 0.05		6.70	0.2	0	0
	H元	1.96	10.88	1.58	0		< 0.05		6.90	0.1	0	0
	H2	1.65	9.89	1.66	0		< 0.05		6.99	0.3	0	0
二風谷簡易水道 平取町字二風谷 655	S61	0.25	9.61	2.53	0		< 0.05		6.83	0.4	0	0
	S62	0.46	10.66	2.16	0		< 0.05		6.91	0.4	0	0
	S63	0.77	9.88	1.87	0		< 0.05		6.83	0.3	0	0
	H元	1.45	9.72	0.68	0		< 0.05		6.63	0.4	0	0
	H2	2.20	8.93	0.88	0		< 0.05		6.58	0.4	0	0
本町簡易水道 平取町字荷葉3- 8	S61	0.13	11.13	3.11	0		< 0.05		6.94	0.3	0	0
	S62	0.27	10.72	3.27	0		< 0.05		7.10	0.2	0	0
	S63	0.49	12.61	2.53	0		< 0.05		7.05	0.3	0	0
	H元	0.81	12.44	1.33	0		< 0.05		6.94	0.3	0	0
	H2	0.82	12.03	1.23	0		< 0.05		6.89	0.3	0	0

## 水道用水の水質検査表

区分	専用水道
----	------

浄水場名 所在地	年度	硝酸性窒素 亜硝酸性窒素 (mg/l)	塩素イオン (mg/l)	過マンガン酸 カリウム消費 量 (mg/l)	一般細菌 (個/ml)	銅 (mg/l)	鉄 (mg/l)	マンガン (mg/l)	pH	残留 塩素	色度	濁度
松岡地区 飲供施設 北檜山町字丹羽 424-7	S61	0.11	14.2	0.8	1	< 0.01	0.03	< 0.01	7.9		0	0.1
	S62	0.05	14.5	0.5	0	< 0.01	0.02	< 0.01	7.9		1	0.1
	S63	0.03	13.8	0.6	0	< 0.01	0.06	< 0.01	7.8		1	0.1
	H元	0.19	13.7	0.8	0	< 0.01	0.04	< 0.01	8.0		1	0.1
	H2	0.14	14.4	0.3	0	< 0.01	0.02	< 0.01	8.0		0	0.0
喜茂別町字川上 (国有林地内)	S61											
	S62											
	S63											
	H元											
	H2	2.36	14.9	0.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.2	0.2	0	0
字花園ロッジ ホワイトワイス 倶知安町字花園	S61	0.05	9.1	1.6	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.21	0	0
	S62	0.09	9.8	1.4	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.20	0	0
	S63	0.19	9.7	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7	0.16	0	0
	H元	0.21	8.7	0.9	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6	0.23	0	0
	H2	0.22	9.1	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.5	0.16	0	0
ワイス飲供 配水池 倶知安町字花園	S61	0.05	9.6	1.5	2	< 0.01	0.05	< 0.01	6.7		0	0
	S62	0.09	9.9	1.5	2	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7		0	0
	S63	0.19	9.6	1.1	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.7		0	0
	H元	0.23	9.7	0.8	1	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6		0	0
	H2	0.24	8.7	0.8	0	< 0.01	< 0.05	< 0.01	6.6		0	0

## Ⅷ 工業用水使用状況資料

Ⅷ. 1	工業用水使用状況（水源別、市町村別）総括表 .....	229
Ⅷ. 2	工業用水使用状況調査一覧表 .....	230



## Ⅷ 工業用水使用状況資料

### Ⅷ. 1 工業用水使用状況（水源別，市町村別）総括表

市町村	事業所数	用途 1日あたりの淡水（平均）実績水量（m <sup>3</sup> /day）						地下水の使用井戸本数	
		工業用水	上水道	地下水	地表水	その他	計	浅井戸	深井戸
北 檜 山 町	1		3				3		
蘭 越 町	1		3				3		
真 狩 村	1		68				68		
喜 茂 別 町	1							1	
京 極 町	1				2,600		2,600		
俱 知 安 町	3		16		6,000		6,016		
鶴 川 町	1		2				2		
穂 別 町	2		101				101		
平 取 町	1		150		200		350	1	
門 別 町	5		20				20		
計	17		363		8,800		9,163	2	



## Ⅷ. 2 工業用水使用状況調査一覧表

水系名	市郡名	主要業種 (中分類)	主要事業所名 と事業所数	1日当たり淡水(平均/最大) 受給水量 (m <sup>3</sup> /day)			地下水の使用井戸本数(本)		備考	
				工業用水道	上水道	地下水	地表水 (状流水を含む)	その他 (回収水を含む)		合計
後志利別川	北樺山町	衣服その他の繊維製品 製造業	1	3				3		
尻別川	蘭越町	"	1	3				3		
"	真狩村	その他	1	68				68		
"	喜茂別町	食料品製造業	1							1
"	京極町	"	1				2,600			2,600
"	倶知安町	衣服その他の繊維製品 製造業、パルプ紙、紙 加工品製造業	3	16			6,000			6,016
鶴川	鶴川町	出版、印刷、同関連産 業	1	2						2
"	穂別町	化学工業、電気機械品 製造業	2	101						101
沙流川	平取町	食料品製造業	1	150			200			350
"	門別町	食料品製造業、木材、 木製品製造業	5	20						20

## IX ダム資料

IX. 1	ダム（主要項目別、水系別）総括表	233
IX. 2	ダム一覧表	234



IX ダム資料

IX. 1 ダム (主要項目別, 水系別) 総括表

主要項目別 水系別	ダム数	有効貯水量 (10 <sup>m</sup> )	経済効果別ダム種別										備考							
			かんがいダム		発電ダム		上水道ダム		工業用ダム		水調整 ダム	筒所		面積 (ha)	筒所	出力 ( $m^3/day$ )	筒所	取水量 ( $m^3/day$ )	筒所	取水量 ( $m^3/day$ )
			筒所	筒所	筒所	筒所	筒所	筒所	筒所	筒所										
沙流川	2	26,560	1	1	2,350	2	2	1	1	5,350	1	1	1	270,000						
鶴川	2	9,360		1	4,121	1	1													
尻別川	1	9,310		1	3,609															
後志利別川	3	20,338	1	3	5,272.9	1	1						4,000							
計	8	65,568	2	6	15,352.9	4	4	1	1	5,350	1	1	1	270,000						

## IX 2 ダム一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分1) 地形図名	ダム名	位置	目的	水系名	該当 河川名	集水面積 km <sup>2</sup>	ダム		竣工年月	貯水量 千m <sup>3</sup>	計 堆砂量 千m <sup>3</sup>	画 堆砂量 千m <sup>3</sup>	実績 堆砂量 千m <sup>3</sup>	洪水 調節 m <sup>3</sup> /sec	水 面積 (ha)	小 規模 (ha)	大 規模 (ha)	電 力 出力 (kw)	上 水道 (日給水量) m <sup>3</sup> /day	工業用 給水量 (日給水量) m <sup>3</sup> /day	使用開 始年月	使用者名	管理者名	備考 (竣工 予定 時期)	
								高さ m	型式																	
1	鶴川 (蘆川)	二風谷	平取町	AF IP W	沙流川	沙流川	1,215.0	31.5	G		26,000	5,500			500	2,350		3,000		270,000			建設省	室蘭開発建設部	H5 (竣工予定)	
2	(岩知志) 尾岳 (紅葉山)	岩知志	日高町	P	"	"	567.0	33.0	G	S33	560	4,480						13,500				S33.7	北海道電力	北海道電力		
3		穂別	穂別町	A	穂川	穂川	70.5	38.2	R	S59	9,060	1,270/60 年		62/7年		4,121						S60.4	穂川水系 七尾改良 区連台	穂川水系 七尾改良 区連台		
4	高 栗 別 香 (倶知安)	双珠別	占冠村	P	"	双珠別 川	128.0	29.0	G	S36	300	1,030						25,000				S36.8	北海道電力	北海道電力		
5	金 美利河	双葉	京極町	A	尻別川	尻別川	63.4	61.4	RA	S62	9,310	1,141				3,609						H2	倶知安土 地改良区	倶知安土 地改良区		
6	金 美利河	美利河	今金町	AF P	後志利 別川	後志利 別川	115.0	40.0	RF	H3	14,500	300/100 年			650	3,000		4,000				H3.5	函館開発建設部	函館開発建設部		
7	瀬 " (瀬)	真駒内	北樽山 町	A	"	真駒内 川	49.5	34.3	R	S62	5,550	890/60年		23/4年		2,230						S62	建設省	函館開発建設部 北樽山土 地改良区	函館開発建設部 北樽山土 地改良区	細地かん がい面積 880ha
8	" ( " )	丹羽生 嶺	"	A	"	武沢川	2.3	15.0	E	S2	248	36/60年		15/64 年		42.9						S2	"	北樽山土 地改良区	北樽山土 地改良区	

## X 水力発電所資料

X. 1	水力発電所（主要項目別，水系別）総括表 .....	237
X. 2	水力発電所一覧表 .....	238



## X 水力発電所資料

### X. 1 水力発電所（主要項目別，水系別）総括表

主要項目別 水系別	発電所数	型式分類			使用水量		発電力		年間発生 電力量 (MWH)	事業者別の数
		ダム式	水路式	ダム水路式	最大 (m <sup>3</sup> /sec)	常時 (m <sup>3</sup> /sec)	最大 (KW)	常時 (KW)		
沙流川	1			1	27.50	5.24	13,500	1,740	69,897	北海道電力 1
鶴川	1			1	15.00	1.73	25,000		100,104	" 1
尻別川	6		6		212.09	90.12	42,530	17,463	267,997	" 4 王子製紙 2
後志利別川	1			1	12.60	3.29	4,000	970	18,882	北海道電力 1
計	9		6	3	267.19	100.38	85,030	(20,173)	456,880	



# X. 2 水力発電所一覽表

対照番号	利水現況図名 (5万分1) (地形図名)	水系名	該河川名	事業者名	発電所名	型式	位置		集水面積 km <sup>2</sup>	使用水量		有効落差		発電力		年間発生 電力量 MWh	貯水(調整)池		水位(EL.m)		発電開始年月日	備考 (竣工 定時期)	
							取水口 (取川名)	放水口		最大 m <sup>3</sup> /sec	常時 m <sup>3</sup> /sec	最大 m	常時 m	最大 kw	常時 kw		高さ m	型式	有効貯水量 千m <sup>3</sup>	取水位 m			放水位 m
1	鶴川 (岩知志)	沙流川	沙流川	北海道電力	岩知志	ダム水路式	沙流川	沙流川	644.0	27.50	5.24	58.95	60.36	13,500	1,740	69,897	33.0	G	560	192,000	126,260	S33 7.24	
2	日高 (日高)	鶴川	双珠別川 五の沢 おひのり川	"	右左府	"	"	128.0	15.00	1.73	193.90	199.24	25,000		100,104	10.1	G	300	469,000	259,400	S36 8.1		
3	ニヤコ (ニヤコ)	尻別川	尻別川	"	蘭越	水路式	尻別川	1,300.0	54.00	25.10	13.00	13.75	5,700	2,700	38,091				29,100	13,924	S26 10.12		
4	"	"	小中の沢 文月の沢 岩屋の沢 湯山別川	"	昆布	"	"	1,094.2	43.00	13.05	25.76	25.76	9,000	2,740	60,173				58,788	29,258	S13 12.31		
5	"	"	尻別川	王子製紙	尻別第2	"	"	1,070.0	33.39	15.86	28.05		8,250	3,909	49,000				90,000	58,910	T15		
6	"	"	"	"	尻別第1	"	"	896.0	29.30	12.60	26.77		6,780	2,914	38,000				125,000	96,640	T10		
7	"	"	中の沢	北海道電力	比羅夫	"	"	823.3	37.10	13.77	37.36	37.36	11,000	4,000	69,471				166,800	125,539	S15 11.26	中の沢 0.15 (補給用)	
8	"	"	尻別川	"	寒別	"	"	613.7	15.30	9.74	16.67	16.67	1,800	1,200	13,262				218,182	199,794	T13 12.10		
9	今金 (倶知安)	後志利別川	後志利別川	"	ピリカ	ダム水路式	後志利別川	115.0	12.60	3.29	38.50	39.20	4,000	970	18,882	40.0	GF	14,500 発電機 用分 9,250	117,000	73,000	H. 2 3.30		

## XI 溜池資料

XI. 1 溜池（市町村別，使用目的別）総括表 .....	241
XI. 2 溜池一覧表（10,000m <sup>3</sup> 以上 100,000m <sup>3</sup> 未満） .....	242



# XI 溜池資料

## XI. 1 溜池（市町村別，使用目的別）總括表

### ① 沙流川水系

目的別 市町村別	農業用溜池			計		
	箇所数		有効貯水量 ( $m^3$ )	箇所数		有効貯水量 ( $m^3$ )
	1万 $m^3$ ~10万 $m^3$	10万 $m^3$ 以上		1万 $m^3$ ~10万 $m^3$	10万 $m^3$ 以上	
日 高 町	1		10,864	1		10,864
計	1		10,864	1		10,864

### ② 後志利別川水系

目的別 市町村別	農業用溜池			計		
	箇所数		有効貯水量 ( $m^3$ )	箇所数		有効貯水量 ( $m^3$ )
	1万 $m^3$ ~10万 $m^3$	10万 $m^3$ 以上		1万 $m^3$ ~10万 $m^3$	10万 $m^3$ 以上	
北 檜 山 町	1		48,000	1		48,000
計	1		48,000	1		48,000

# XI 2 溜池一覽表 (10,000m<sup>3</sup>以上 100,000m<sup>3</sup>以下) (農業用)

整理番号	名称	利水現況図名 (5万分1地形図名)	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的	受益面積 (ha)	堰堤形式	有効貯水量 (m <sup>3</sup> )	堰堤高 (m)	長堤 (m)	溜池の現況	備考
1	下の沢 田中町水池	今 金 (瀬 柳)	北檜山町字西丹羽 582-1	北檜山土地改良区	～S61	北檜山土地改良区	かんがい	3.13	傾斜コア式	48,000	90.90	83.00		
1	千栄第2 温水溜池	日 高 (千 米)	日高町字千栄208	北海道	S42～S43	日高町土地改良区	〃	40.00	重力式コン クリート	10,864	1.2	160		

## XII 下水道資料

XII. 1 下水道一覽表 .....	245
---------------------	-----



# XII 1 下水道一覽表

対照番号	利水現況図名 { 5 万分 1 } 地形図名	水系名	該河川名	排水地点名	事業者 または 事業名	計画 目標 年次	排水区 域面積 (ha)	計画排水 人口 (人)	計画排水量 (m <sup>3</sup> /day)	排水施設		処理場名	処理方法	施設能力		備考
										施設の種	規模			晴天日平均 (m <sup>3</sup> /day)	雨天日平均 (m <sup>3</sup> /day)	
1	ニ (ニセコ)	尻別川	尻別川	未定	蘭越町	H 8	71	1,990	657	自然流下		未定	浮遊生物法	537		蘭越町地区農業集 落排水 H7.6供用開始予定
2	( )	"	"	蘭越町字大谷 187-9	"	H 6	41.5	1,270	419	"	"	"	"	343		蘭越町地区農業集落 排水 H5.6供用開始予定
3	( 倶知安 )	"	"	京極町字三崎15 -2地先	京極町	H13	92	3,400	1,850	"		京極町下水 終末処理場	オキシデーショ ンデイツチ法	2,048		
4	( 倶知安・岩内 )	"	"	倶知安町南山築 真1丁目34	倶知安町	H12	460	19,800	8,020	"		倶知安町下 水終末処理 場 中央浄化セ ンター	標準活性汚泥法	10,200		H 1.9.1 運転開始
5	日 (日 高)	鶴川	双珠別 川	占冠村字中央	占冠村	H11	49.0	2,500	1,040	"			磯間炭酸酸化法	1,040		H 2.5.1 供用開始
6	鶴 (富川・門別)	沙流川	"	門別町字富川町	門別町	H10	263.0	8,200	3,760	"		富川処理場	オキシデーショ ンデイツチ法	940		H 2.9.1 供用開始



1000

## XII 漁業権資料

XII 1 漁業法に基づく漁業権一覧表 .....	249
---------------------------	-----



漁業法に基づく漁業権一覧表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
沙流川	共同漁業権 (内水面)	第5種共同漁業 (ししゃも漁業)	昭和58年9月1日 ～ 平成5年8月31日	1月1日 ～ 12月31日 (周年)	国道235号沙流川橋上流端の線から下流の沙流川本流の区域。及びJR日高線鉄橋から下流のオコタン川本流の区域。	門別町漁業協同組合	沙流郡門別町



漁調第 462号指令

日内共第 1 号

### 共同漁業免許状

住所 沙流郡門別町字本町 107番地  
氏名 (又は名称) 門別町 漁業協同組合

#### 1 免許の内容

漁業種類	裏面記載のとおり
漁業の名称	裏面記載のとおり
漁業時期	裏面記載のとおり
漁場の位置	別紙漁場図のとおり
漁場の区域	別紙漁場図のとおり

#### 2 存続期間

昭和 58年 9月 1日から  
昭和 68年 8月 31日まで

#### 3 制限又は条件

なし

上記のとおり免許する。

昭和 58年 9月 1日

北海道知事 横路 孝



教示 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して60日以内  
農林水産大臣に審査請求をすることができる。

昭和 58年 9月 1日

免許漁業原簿に登録済み





漁業種類	漁業の名称	漁業時期
第五種共同漁業	ししやも 漁業	1.月 1日から 12.月31 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	

以下  
全  
白



# 共同漁業免許漁場図

縮尺：1/25,000

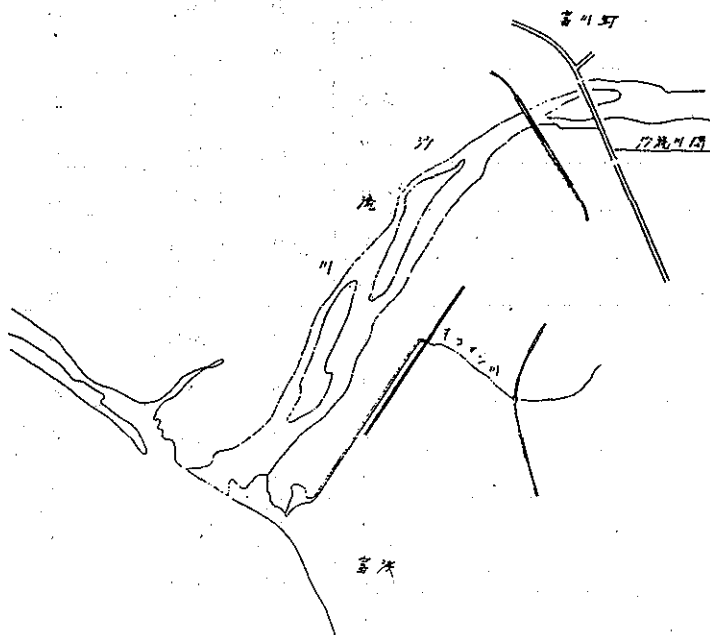
日内共第 1 号

漁場の位置

沙流郡門別町

漁場の区域

国道 235号 沙流川橋上流端の線から下流の沙流川本流の区域及び国鉄  
日高線鉄橋から下流のオタン川本流の区域



漁業法に基づく漁業権一覧表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
鶴川	共同漁業権 (内水面)	第5種共同漁業 (ししゃも漁業)	昭和58年9月1日 ～ 平成5年8月31日	1月1日 ～ 12月31日 (周年)	鶴川町字花岡川西頭首工上流端の渠から 下流の鶴川本流の区域。	鶴川漁業 協同組合	勇払郡鶴川町





胆内 共 第 7 号

# 共同漁業免許状

住所 勇払郡鶴川町字汐見751番地  
氏名 (又は名称) 鶴川 漁業協同組合

## 1 免許の内容

漁業種類	裏面記載のとおり
漁業の名称	裏面記載のとおり
漁業時期	裏面記載のとおり
漁場の位置	別紙漁場図のとおり
漁場の区域	別紙漁場図のとおり

## 2 存続期間

昭和 58年 9月 1日から  
昭和 68年 8月 31日まで

## 3 制限又は条件

なし

上記のとおり免許する。

昭和 58年 9月 1日

北海道知事 横 路 孝



教示 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して60日以内  
農林水産大臣に審査請求をすることができる。

昭和 58年 9月 1日

免許漁業原簿に登録済



漁業種類	漁業の名称	漁業時期
第五種共同漁業	ししやも 漁業	1.月 1日から 12.月 31 日まで
以下 余白	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	

漁業法に基づく漁業権一覧表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
後志利別川	共同漁業権 (内水面)	第5種共同漁業 (あゆ) (やつめうなぎ)	昭和58年9月1日 ～ 平成5年8月31日	1月1日 ～ 12月31日 (周年)	利別川治山ダム上流端の線から下流の後志利別川本流の区域。 J R 瀬棚線第1ハカイマップ鉄橋上流端の線から下流の上ハカイマップ川本流の区域。 下ハカイマップ谷止工上流端の線から下流の下ハカイマップ川本流の区域。 上ハ東頭首工上流端の線から下流のオチヤラップ川本流の区域。 馬場川頭首工上流端の線から下流の馬場川本流の区域。 金原中央頭首工上流端の線から下流のパンケオイチヌベン川本流の区域。 神丘頭首工上流端の線から下流の利別川本流の区域。及び真駒内ダム下流の線から下流の真駒内川本流の区域。	瀬棚郡内水面漁業協同組合	瀬棚郡瀬棚町 " 北檜山町 " 今金町

桧内 共 第 乙 号

### 共同漁業免許状

住所 瀬棚郡北桧山町字北桧山266番地  
氏名 (又は名称) 瀬棚郡内水面漁業協同組合

#### 1 免許の内容

漁業種類	裏面記載のとおり
漁業の名称	裏面記載のとおり
漁業時期	裏面記載のとおり
漁場の位置	別紙漁場図のとおり
漁場の区域	別紙漁場図のとおり

2 存続期間 昭和58年 9月 1日から  
昭和68年 8月 31日まで

3 制限又は条件  
なし

上記のとおり免許する。

昭和58年 9月 1日

北海道知事 横路 孝

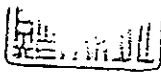


教示 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して10日以内  
農林水産大臣に審査請求をすることができる。

昭和58年 9月 1日

免許漁業原簿に登録済





漁業種類	漁業の名称	漁業時期
第五種共同漁業	あ ゆ 漁業	1月 1日から 12月 31日まで
	やつめうなぎ 漁業	1月 1日から 12月 31日まで
	以下 余白	月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
		月 日から 月 日まで
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		
月 日から 月 日まで		



# 共同漁業免許漁場図

縮尺: 1/200,000

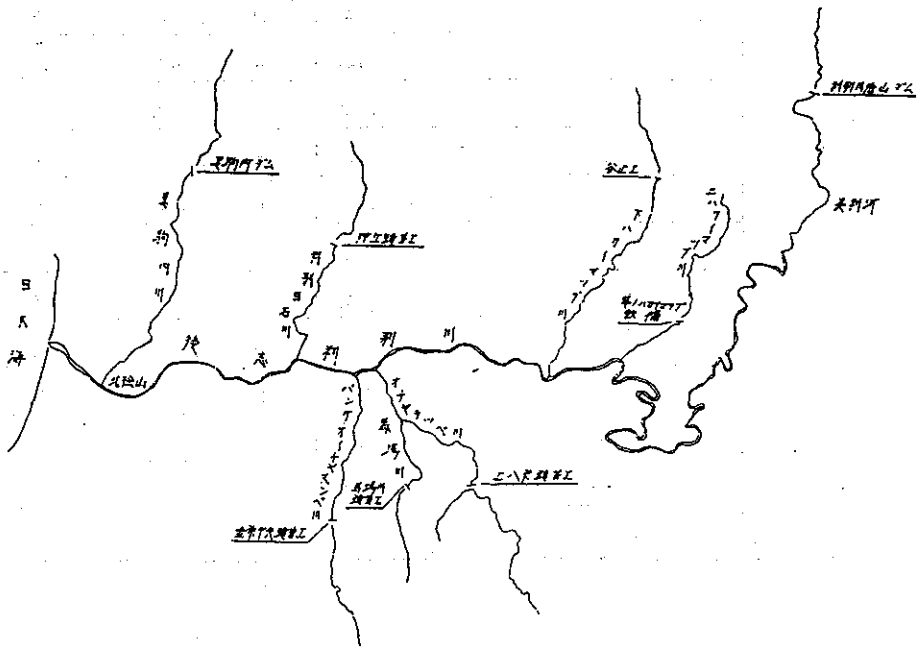
## 桧内共第 2 号

### 漁場の位置

瀬棚郡 瀬棚町、北松山町 及び 今金町

### 漁場の区域

利別川 北山アム上流端の線より下流の 桧内利別川本流の区域、国鉄瀬棚線 茅ノハカイマップ 鉄橋上流端の線より下流の 上ハカイマップ川本流の区域、下ハカイマップ 谷止工上流端の線より下流の 下ハカイマップ川本流の区域、上八束頭首工上流端の線より下流の オチヤラツベ川本流の区域、最場川 頭首工上流端の線より下流の 最場川本流の区域、金帯川 頭首工上流端の線より下流の ハンチオチヤラツベ川本流の区域、神立頭首工上流端の線より下流の 利別川 目石川本流の区域 及び 真駒内アム下流端の線より下流の 真駒内川本流の区域



漁業法に基づく漁業権一覽表

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区 (地元地区)
尻別川	共同漁業権 (内水面)	あゆ漁業 (1月1日～ 12月31日) やつめうなぎ漁業 (1月1日～ 12月31日) 第5種共同漁業	昭和58年9月1日 ～ 平成5年8月31日	1月1日 ～ 12月31日 (周年)	湯山別橋上流端の線から下流の蘭越町港 町と字初田との境界線までの尻別川本流 及び支流の区域。	尻別川漁業 協同組合	磯谷郡蘭越町
尻別川	共同漁業権 (内水面)	やつめうなぎ漁業 (1月1日～ 12月31日) わかさぎ漁業 (1月1日～ 12月31日) 第5種共同漁業	昭和58年9月1日 ～ 平成5年8月31日	1月1日 ～ 12月31日 (周年)	蘭越町港町と字初田との境界線から下流 の尻別川本流の区域。	寿都町漁業 協同組合	磯谷郡蘭越町





漁調第 448号指令

従内共第 4 号

### 共同漁業免許状

住所 磯谷郡蘭越町蘭越町130番地  
氏名(又は名称) 尻別川漁業協同組合

#### 1 免許の内容

漁業種類	裏面記載のとおり
漁業の名称	裏面記載のとおり
漁業時期	裏面記載のとおり
漁場の位置	別紙漁場図のとおり
漁場の区域	別紙漁場図のとおり

2 存続期間 昭和58年 9月 1日から  
昭和68年 8月 31日まで

3 制限又は条件  
なし

上記のとおり免許する。

昭和58年 9月 1日

北海道知事 横路 孝

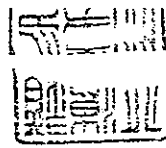


教示 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して60日以内に農林水産大臣に審査請求をすることができる。

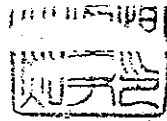
昭和 58年 9月 1日

免許漁業原簿に登録済





漁業種類	漁業の名称	漁業時期
第五種共同漁業	あ ゆ 漁業	1月 / 日から 12月 31 / 日まで
	やつめうなぎ 漁業	1月 / 日から 12月 31 / 日まで
<div data-bbox="440 525 572 917" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: fit-content; margin: auto;">             以下              全              白           </div>	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
	漁業	月 日から 月 日まで
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	
漁業	月 日から 月 日まで	



# 共同漁業免許漁場図

縮尺: 1/200,000

## 後内共第 4 号

### 漁場の位置

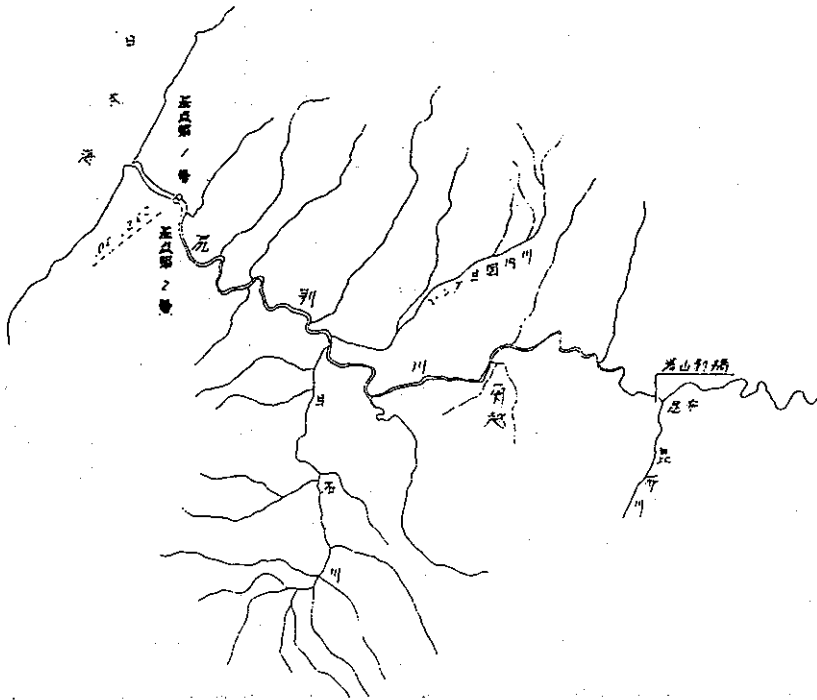
碓谷郡 菊越町

### 漁場の区域

湯山別橋上流直前の線より下流 基点第 1 号と基点第 2 号と結んだ線までの  
尾別川本流及び支流の区域

基点第 1 号 菊越町 登町と茅初田の境界線と尾別川右岸との交点

基点第 2 号 基点第 1 号より 202 度 40 分の線と対岸との交点





漁調第 447 号指令

後内共第 3 号

### 共同漁業免許状

住所 寿都郡寿都町字大磯町20番地先  
氏名 (又は名称) 寿都町漁業協同組合

#### 1 免許の内容

漁業種類	裏面記載のとおり
漁業の名称	裏面記載のとおり
漁業時期	裏面記載のとおり
漁場の位置	別紙漁場図のとおり
漁場の区域	別紙漁場図のとおり

2 存続期間 昭和 58年 9月 1日から  
昭和 68年 8月 31日まで

3 制限又は条件  
なし

上記のとおり免許する。

昭和 58年 9月 1日

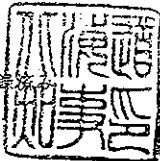
北海道知事 横路

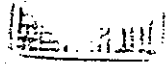
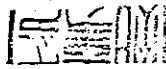


教示 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して30日以内、農林水産大臣に審査請求をすることができる。

昭和 58年 9月 1日

免許漁業原簿に登録





漁業種類	漁業の名称	漁業時期
第五種共同漁業	やつめうなぎ 漁業	/月 /日から 12月 3/日まで
	わかさぎ 漁業	/月 /日から 12月 3/日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで
	以下余白	月 日から 月 日まで

川

川

# 共同漁業免許漁場図

縮尺: 1/25,000

## 後内共第 3 号

### 漁場の位置

磯谷郡 菊越町

### 漁場の区域

次の各点 A、B、C、D、E、F、G、H、I、J、K、L、M、N、O、P、Q、R、S、T、U、V、W、X、Y、Z、AA、AB、AC、AD、AE、AF、AG、AH、AI、AJ、AK、AL、AM、AN、AO、AP、AQ、AR、AS、AT、AU、AV、AW、AX、AY、AZ、BA、BB、BC、BD、BE、BF、BG、BH、BI、BJ、BK、BL、BM、BN、BO、BP、BQ、BR、BS、BT、BU、BV、BW、BX、BY、BZ、CA、CB、CC、CD、CE、CF、CG、CH、CI、CJ、CK、CL、CM、CN、CO、CP、CQ、CR、CS、CT、CU、CV、CW、CX、CY、CZ、DA、DB、DC、DD、DE、DF、DG、DH、DI、DJ、DK、DL、DM、DN、DO、DP、DQ、DR、DS、DT、DU、DV、DW、DX、DY、DZ、EA、EB、EC、ED、EE、EF、EG、EH、EI、EJ、EK、EL、EM、EN、EO、EP、EQ、ER、ES、ET、EU、EV、EW、EX、EY、EZ、FA、FB、FC、FD、FE、FF、FG、FH、FI、FJ、FK、FL、FM、FN、FO、FP、FQ、FR、FS、FT、FU、FV、FW、FX、FY、FZ、GA、GB、GC、GD、GE、GF、GG、GH、GI、GJ、GK、GL、GM、GN、GO、GP、GQ、GR、GS、GT、GU、GV、GW、GX、GY、GZ、HA、HB、HC、HD、HE、HF、HG、HH、HI、HJ、HK、HL、HM、HN、HO、HP、HQ、HR、HS、HT、HU、HV、HW、HX、HY、HZ、IA、IB、IC、ID、IE、IF、IG、IH、II、IJ、IK、IL、IM、IN、IO、IP、IQ、IR、IS、IT、IU、IV、IW、IX、IY、IZ、JA、JB、JC、JD、JE、JF、JG、JH、JI、JJ、JK、JL、JM、JN、JO、JP、JQ、JR、JS、JT、JU、JV、JW、JX、JY、JZ、KA、KB、KC、KD、KE、KF、KG、KH、KI、KJ、KK、KL、KM、KN、KO、KP、KQ、KR、KS、KT、KU、KV、KW、KX、KY、KZ、LA、LB、LC、LD、LE、LF、LG、LH、LI、LJ、LK、LL、LM、LN、LO、LP、LQ、LR、LS、LT、LU、LV、LW、LX、LY、LZ、MA、MB、MC、MD、ME、MF、MG、MH、MI、MJ、MK、ML、MM、MN、MO、MP、MQ、MR、MS、MT、MU、MV、MW、MX、MY、MZ、NA、NB、NC、ND、NE、NF、NG、NH、NI、NJ、NK、NL、NM、NN、NO、NP、NQ、NR、NS、NT、NU、NV、NW、NX、NY、NZ、OA、OB、OC、OD、OE、OF、OG、OH、OI、OJ、OK、OL、OM、ON、OO、OP、OQ、OR、OS、OT、OU、OV、OW、OX、OY、OZ、PA、PB、PC、PD、PE、PF、PG、PH、PI、PJ、PK、PL、PM、PN、PO、PP、PQ、PR、PS、PT、PU、PV、PW、PX、PY、PZ、QA、QB、QC、QD、QE、QF、QG、QH、QI、QJ、QK、QL、QM、QN、QO、QP、QQ、QR、QS、QT、QU、QV、QW、QX、QY、QZ、RA、RB、RC、RD、RE、RF、RG、RH、RI、RJ、RK、RL、RM、RN、RO、RP、RQ、RR、RS、RT、RU、RV、RW、RX、RY、RZ、SA、SB、SC、SD、SE、SF、SG、SH、SI、SJ、SK、SL、SM、SN、SO、SP、SQ、SR、SS、ST、SU、SV、SW、SX、SY、SZ、TA、TB、TC、TD、TE、TF、TG、TH、TI、TJ、TK、TL、TM、TN、TO、TP、TQ、TR、TS、TT、TU、TV、TW、TX、TY、TZ、UA、UB、UC、UD、UE、UF、UG、UH、UI、UJ、UK、UL、UM、UN、UO、UP、UQ、UR、US、UT、UU、UV、UW、UX、UY、UZ、VA、VB、VC、VD、VE、VF、VG、VH、VI、VJ、VK、VL、VM、VN、VO、VP、VQ、VR、VS、VT、VU、VV、VW、VX、VY、VZ、WA、WB、WC、WD、WE、WF、WG、WH、WI、WJ、WK、WL、WM、WN、WO、WP、WQ、WR、WS、WT、WU、WV、WW、WX、WY、WZ、XA、XB、XC、XD、XE、XF、XG、XH、XI、XJ、XK、XL、XM、XN、XO、XP、XQ、XR、XS、XT、XU、XV、XW、XX、XY、XZ、YA、YB、YC、YD、YE、YF、YG、YH、YI、YJ、YK、YL、YM、YN、YO、YP、YQ、YR、YS、YT、YU、YV、YW、YX、YY、YZ、ZA、ZB、ZC、ZD、ZE、ZF、ZG、ZH、ZI、ZJ、ZK、ZL、ZM、ZN、ZO、ZP、ZQ、ZR、ZS、ZT、ZU、ZV、ZW、ZX、ZY、ZZ

基点第 1 号 菊越町港町と茅初田の境界線と尾別川右岸との交点

基点第 2 号 基点第 1 号より 202 度 40 分の線と対岸との交点

